明治三十七年六月増訂

第六版

志賀重昂述

地理學講義

政教社發行

地理學講義

志賀重昂述

地理學ノ必要

地理學ノ定義
必要
醫師ニ必要ナルヿ

地理學トハ地球ニ關セル萬般ノ現象ヲ考究スル學問ナリ想フニ此學ノ必要ナルハ誰レ人ト雖モ悟了セン

若シ夫レ醫師タラシカ大氣ノ乾濕清汚、冷熱、風位、雨量、地質ノ構造、位置ノ高卑、水陸ノ分配、人口ノ疎密、産物、飲料品、人情、嗜好等ノ疾病ニ關スル感應如何ヲ考究セザルベカラズ何故ニ五月雨ノ候ニハ病者多クナリヤ何故ニ貿易風ノ區域ニ入レバ病者些少ナリヤ何故ニミュンヘン市ニテハ疫疾時々盛行スルヤ何故ニテッサリー地方ノ住民ハ平素健全ナラ

ザルヤ。何故ニ東京ニハ脚氣患者ノ多出スルヤ。蓋シ此等ノ事柄ヲ考究スルニハ、是非地理學上ノ材料ニ據ラザルベカラズ。

貿易風ノ區域

貿易風ノ區域ニ入レバ、風ハ恒ニ一定ノ方向、一定ノ速力ヲ以テ吹キ來ル。故ニ水手ノ力ヲ勞スルコト殊ニ少シ。且ツ海波靜穩ニシテ船體ノ動搖モ亦タ甚シカラズ。加之此風ニ依リテ洋海中ノ水蒸氣ハ四方ニ吹キ散ゼラレ、晴雨鍼モ常ニ高度ヲ示シ、船客ノ心氣誠ニ爽快ナリ。

ミュンヘン市

ミュンヘン市ハ獨逸バエルン國ノ首都ナリ。土地極メテ卑濕ナリ。

テッサリー州

テッサリーハ希臘國ノ北部ニ在ル大州ナリ。州内沼地多ク、飲水不良ナリ。

商人ニ必要ナルヿ

若シ夫レ商人タランカ、各國ノ氣候、物產、人民ノ性情、嗜好、職業、貧富、人口ノ多寡、政治、貿易制度、將來ノ趨勢如何ヲ知悉セザルベカラズ。何故ニ日本ト北米合衆國トノ貿易ハ漸次進暢スルノ傾向アリヤ。濠太利トノ貿易ハ將來何等ノ見込ミアリヤ。佛蘭西人ノ嗜好ハ如何。此等ノ事柄ヲ判斷スルニハ、是非地理學上ノ材料ニ據ラザルベカラズ。

米國ノ繁盛

北米合衆國ハ邦土廣大ニシテ、幾多ノ大河其間ニ屈折シ、地質極メテ肥沃ナリ、加之國ノ兩側共ニ大洋(太平洋、太西洋)ニ瀕シ、且ツ内部ニ大湖大河多キヲ以テ、自カラ氣候ヲ整齊シ、四季共ニ溫和ニシテ、最モ農業ニ適ス。各國ノ人民此國ニ移住スル者每年凡ソ五十萬。近時ハミスシッピー河西、ロッキー山東ノ間ニ規模壯大ナル農業ヲ興ス者比々相尋グ。日本ト米國トハ相對セリ。

濠洲ノ繁盛

濠太利ハ金、石炭、綿羊ニ富メリ。近時人口ハ非常ノ速力ヲ以テ增加シ、其數既ニ四百萬ニ上ル。日本ト濠洲トハ赤道線ヲ距テヽ南北相對ス。北半球ト南半球トハ四季ノ順序全ク轉倒シ、我ノ春ハ彼ノ秋、我ノ元旦ハ寒冷ニ、彼ノ元旦ハ炎熱ナリ。故ニ此彼共ニ時候後レノ製造物

佛人ノ性情

軍人ニ必要ナルヿ

日本ハ山岳國支那ニハ平原多シ

ヲ交易シ得ベシ。

佛蘭西人ハ其ノ性情輕快ニシテ、且ツ羅馬ノ開化ヲ飽入セシ者ナレバ、其ノ意匠自カラ美術的ナリ。

若シ夫レ軍人タランカ。軍略上、各國ノ位置、境界、地勢、氣候、地質ノ構造、位置ノ高卑、都邑ノ所在、道路ノ險易、人口ノ多寡、人情、物産等ノ如何ヲ知悉セザルベカラズ。何故ニ日本ニテハ山砲兵ノ發達ヲ促致スベキヤ。何故ニ支那ト事アルニ當リテハ野砲兵必要ナリヤ。ウォートルローノ役、佛軍ノ敗北セシ源因如何。何故ニ歐羅巴大陸ニテハ「對陸戰略」ヲ應用スルヤ。此等ノ事柄ヲ判斷スルニハ、是非地理學上ノ材料ニ據ラザルベカラズ。

日本ハ山岳國ナリ。平坦ナル原野殊ニ少シ。支那本部ノ主要ナル部分ハ黄河、楊子江ニ因リテ起生シタル冲積層ヨリ成立ス。故ニ國内ニハ廣寞ナル平原多シ。滿洲、蒙古ニモ亦タ平原

ウォートルローノ役

「對陸戰略」

航海者ニ必要ナルヿ

多シ。

西暦一千八百十五年六月十七日、佛帝ナポレオン第一、英將ウェリントン公ト大ニウォートルローノ平野ニ戰フ。是ヨリ先キ大雨頻リニ到リ、滿野ノ粘土ハ泥濘ヲ極メ、佛軍砲兵隊ヲ利用スル能ハズ。午前十一時ニ到リ天稍收ルヲ以テ初メテ交戰ス。佛軍爲メニ機ヲ失シ敗北ス。

歐羅巴大陸ニテハ大小ノ強國東西ニ角立シ、虎視眈々ノ形勢ヲナス。故ニ一朝事アレバ、先ンズレバ人ヲ制ステフ旨趣ニ據リ、瞬息ノ間ニ我軍ヲ敵境内ニ進入セシムルヲ主眼トス。是レヲ「對陸戰略」ト云フ。

若シ夫レ航海者タランカ。緯度、經度ニ關スル事柄ヨリ、大氣ノ乾濕、風位、風力、諸般ノ天候、潮水ノ干滿、海流ノ遲速、海水ノ冷熱、深淺、港灣ノ形勢、錨泊場ノ安否、海底地質ノ如何、物産、添備品ノ多寡等ヲ知悉セザルベカラズ。何故ニ日本ヨリ米國ニ渡航スルニ當リハ北緯四十度邊ヲ駛走スル

日本ヨリ米國ヘノ航路
米國ヨリ日本ヘノ航路

ヤ。何故ニ帆走船ノ米國ヨリ日本ニ渡航スルモノ多ク北緯二十度邊ヲ駛走スルヤ。何故ニ赤道近傍ニテハ危險ノ憂慮少キヤ。補蒸氣船ハ無風帶中ニテハ如何ニスベキヤ。蓋シ此等ノ事柄ヲ考究スルニハ、是非地理學上ノ材料ニ據ラザルベカラズ。

日本ヨリ米國ニ渡航スルニハ、獨リ帆走船ノミナラズ、蒸滊船ト雖モ大概北緯四十度邊ヲ駛走ス、何トナレバ日本ヨリ米國ニ到ル距離最近ノ航路即チ「大圏航路」ハ北緯四十度邊ニ在ルヲ以テナリ。又タ日本ヨリ東北ノ方針ヲ取リ北緯四十度邊ニ到レバ、始終黒潮ノ流域ニ隨フモノナリ。然レバ船行極メテ迅速ナリ。又タ帆走船ニシテ北緯四十度邊ニ到レバ西風ヲ利用シ得ベシ、即チ順風ヲ趁フモノトス。

米國ヨリ日本ニ渡航スル帆走船ハ間々北緯二十度邊ヲ駛走ス、何トナレバ此邊ニテハ始終東北貿易風ヲ利用シ得ベク、又タ赤道大潮流

赤道近傍ハ危險少シ
無風帶ニ於ル蒸滊船
歴史家、社會學家、文學家、經濟學家、政治家ニ必要ナリ
少年ニ必要ナルヿ

北路ノ流域ニ隨フモノナレバ、船行特ニ迅速ナルヲ以テナリ。

赤道線ノ南北凡ソ四度ノ間ハ颶風ノ起ルコト殆ンドアルナシ。東北貿易風、東南貿易風ノ相合併スル所ニ到レバ、風力平均シテ消黙ヲナス。此ノ消黙近傍ニハ風無シ。是レヲ「無風帶」ト云フ。補蒸滊船此帶ニ入レバ蒸滊滊罐ノ運轉ヲ開始セザルベカラズ。

其他歴史ヲ考究セントスル者固ヨリ地理學ノ知識無カルベカラズ。社會學家ナリ、文學家ナリ、經濟學家ナリ、政治家ナリ、皆ナ地理學上ノ材料ヲ知悉セザルベカラズ。

獨リ大人ノミナラズ、少年ノ胸裡ヲ開發シ、其ノ知識ヲ啓育シ、兼テ敢爲進取ノ氣慨ヲ奮揮セシメ、萬里遠征ノ壯心ヲ興起セシムルモ、亦タ地理學ノ考究ニ若クモノナシ。地理學ノ必要大ナリト云フベシ。

(一)地理學ノ區分

地理學ノ區分

地理學ヲ大別シテ三トナス。(一)數理地理(二)自然地理(三)政治地理。

數理地理

數理地理ハ星學及ビ數學ト相關係セル地理上ノ解說ヲ考究スルモノニシテ、即チ地球ノ形狀及ビ廣大、運動及ビ其ノ結果ト、及ビ地圖上ニ表ハセル地位ノ測定法ヲ講及ス。

自然地理

自然地理ハ地球ノ表面上ニ呈出セル自然ノ現象ヲ考究スルモノニシテ、即チ水陸自然ノ區分、大氣、氣候及ビ動物、植物、礦物ノ配布ヲ講及ス。

政治地理

政治地理ハ地球ヲ人類ノ棲息所ト假定シ、而シテ諸般ノ解說ヲ考究スルモノナリ。故ニ地球上ニ於ケル人爲ノ區分、人類ノ職業、開化ノ程度、宗教及ビ政治ヲ講及ス。

(二)數理地理

地球ハ行星ナリ

我地球ハ他ノ諸行星ト同ジク大陽ヲ中心トシテ其ノ周圍ヲ運行スル一箇ノ行星ナリ。

(一)地球ノ形狀及ビ廣大

地球ノ形狀及ビ廣大

地球ノ形狀

地球ノ形狀ハ圓體ナリ。然レドモ正圓體ニアラズ。

地球ノ直徑

地球ノ直徑ハ凡ソ八千哩(三千二百七十七里)アリ。

地球ノ周圍

地球ノ周圍ハ凡ソ二萬五千哩(一萬〇二百三十里)アリ。

地球ノ表面

地球ノ表面ハ凡ソ二億方哩(一億一千九百五十五萬八千三百十三方里)アリ。

地軸

地軸ハ最短ナル直徑ニシテ、地球ノ此レニ頼リテ以テ回轉スト想像サレタル線ナリ。

兩極 兩極ハ地軸ノ兩端ヲ云フ。北ニ在ルヲ北極ト云ヒ、南ニ在ルヲ南極ト云フ。

赤道線 赤道線ハ地球ノ最モ擴大セル箇所ヲ周圍スト想像サレタル圏ヲ云フ。

地球ノ運動及ビ其ノ結果

(二)地球ノ運動及ビ其ノ結果

地球運動ノ區分 地球ハ二種ノ運動ヲナス。(一)自轉(二)公轉

自轉即チ日動 地球ハ地軸ニ頼リ絶エズ西ヨリ東ニ回轉シ、凡ソ二十四時間即チ一晝夜ニシテ一回轉シ了ル。是レヲ自轉又タ日動ト云フ。

自轉ノ速力 自轉ノ速力ハ地球上到ル所相等シカラズ。周圍ノ最大ナル箇所即チ赤道線ニテハ速力最大ナリ。兩極ニ近クニ隨ヒ地球ノ周圍漸ク短小トナレバ、隨テ自轉ノ速力モ愈減少シ、遂ニ兩極ニ到リテハ皆無トナル。

公轉 **一年** **年動** 地球ハ地軸ニ頼リテ自轉シツヽ大陽ヲ周グルモノナリ。此ノ運動ヲ公轉ト云フ。之レニ三百六十五日五時四十八分餘ノ時間ヲ要ス。所謂一年トハ此ノ運動ノ時間ヲ指スモノナリ。故ニ又タ年動ト云フ。

軌道 軌道ハ地球ノ公轉スル通路ヲ云フ。其形ハ楕圓狀ヲナセリ。

地球ト大陽トノ距離 此ノ如ク地球ハ楕圓狀ナル軌道ヲ回轉スルモノナレバ、或時ハ大陽ニ遠ザカリ、或時ハ近カザルベカラズ。其ノ平均距離ハ九千三百萬哩(三千七百萬里餘)トナス。

晝夜 地球ノ日動ハ晝夜ヲ生ズ。

四季 地球ノ年動ハ四季ヲ生ズ。

晝夜ノ長短四季ノ變更 地軸ハ軌道ノ平面ニ垂直線ヲナサズシテ、殆ンド二十三度三十分ノ角度ヲナス。故ニ地球ノ日動スルニ當リ晝夜ノ長短ヲ生ズ。故ニ地球ノ年動スルニ當リ四季ノ變更ヲ生ズ。

(三)地圖上ニ表ハセル地位ノ測定法

地位ノ測定法　虚線ヲ畫ス　子午線　緯度　緯線　經度　經線

地球表面上ノ位置ヲ精細ニ測定セン爲メ、地球ノ表面ニ虚線ヲ畫ス。

子午線ハ地球ノ表面上ヲ通行シ、極ヨリ極ニ到ル虚線ヲ云フ。即チ地球ノ南北兩端ヲ通過スル圏ノ一半ナリ。

緯度ハ赤道線ヨリ南北ニ度數ヲ以テ測リタル距離ヲ云フ。

即チ地球ノ表面ヲ横畫セル虚線、所謂緯線ヲ等分シテ三百六十度トナシ、一度ヲ小分シテ六十分トナシ、更ニ一分ヲ分チテ六十秒トナシ、之レヲ地圖上ニ移シテ赤道線ヨリ南北ノ距離ヲ測定ス。

經度ハ一定ノ子午線ヨリ東西ニ度數ヲ以テ測リタル距離ヲ云フ。

即チ地球ノ表面ヲ縦畫セル虚線、所謂經線ヲ等分シテ三百六十度トナシ、一度ヲ小分シテ六十分トナシ、更ニ一分ヲ分チテ六十秒トナシ、

經線ノ基點　日本ノ標準時　二至線　北半球ノ夏至ハ南半球ノ冬至ナリ

之レヲ地圖上ニ移シテ一定ノ箇所ヨリ東西ノ距離ヲ測定ス。

米國ワシントン府ニ開キタル萬國子午線會議ノ決定ニ依リ、經線ノ基點ヲ英國グリニッチ觀象臺ト制定シタリ。

明治二十一年一月一日以降ハ英國グリニッチノ東經百三十五度ノ子午線ヲ以テ日本全國一般ノ標準時ト制定シタリ。

二至線ハ赤道線ト幷行シ、之レガ南北各二十三度半ノ箇所ニ畫セル二圏ヲ云フ。北半球ニ於テハ北ニ在ルヲ(一)夏至線(Tropic of Cancer)ト云ヒ、南ニ在ルヲ(三)冬至線(Tropic of Capricon)ト云フ。

大陽ガ北ノ回歸線即チTropic of Cancerノ上ニ到リテ直射スル時ハ、北半球ニテハ酷熱ノ季節トナル。故ニ之レヲ夏至線ト云フ。南ノ回歸線即チTropic of Capriconノ上ニ到ル時ハ、北半球ニテハ嚴寒ノ季節トナル。故ニ之レヲ冬至線ト云フ。然レドモ北半球ト南半球トハ季節全

兩極圏
帶
北寒帶
北寒帶中ニ在ル地方

ノ相轉倒シ、彼ノ夏ハ我ノ冬ナリ、即チ大陽南ノ回歸線上ニ到リテ直射スル時ハ酷熱ノ季節トナリ、北ノ回歸線ニ到ル時ハ嚴寒ノ季節トナル。故ニ**南半球**ニテハ**Tropic of Capricon**ハ夏至線ニシテ**Tropic of Cancer**ハ**冬至線**ナリ。明治十九年五月中、我軍艦筑波號新西蘭(ニユー、ジーランド)ニ在リ。時ニ氣候寒冷ニシテ、南島ノ諸山ハ白雪ヲ被フリタリキ。

兩極圏ハ赤道線ト并行シ、南北兩極ヨリ各二十三度半ノ箇所ニ畫セル二圏ヲ云フ、北ニ在ルヲ**北極圏**(Arctic Circle)ト云ヒ、南ニ在ルヲ**南極圏**(Antarctic Circle)ト云フ。

帶ハ兩極圏ト二至線トニ依リ地球ノ表面ヲ劃別シタル部分ヲ云フ、帶ヲ區分シテ五トナス、(一)北寒帶、(二)北温帶、(三)熱帶、(四)南温帶、(五)南寒帶。

北寒帶ハ北極圏内ニ在ル部分ヲ云フ。

西比利亞ノ三大河レナ、エニサイ、ヲビノ口ハ北寒帶中ニ在リ。

北温帶
北温帶中ニ在ル地方
熱帶
熱帶中ニ在ル地方
南温帶
南温帶中ニ在ル地方
南寒帶
南寒帶中ニ在ル火山

歐羅巴北部ノ二大島ノヴァゼムブラ、スピッツベルゲンハ北寒帶中ニ在リ。

北温帶ハ夏至線ト北極圏トノ間ニ在ル部分ヲ云フ。

日本、支那、歐羅巴各國ノ過半、北米合衆國ハ北温帶中ニ在リ。

熱帶ハ夏至線ト冬至線トノ間ニ在ル部分ヲ云フ。

シンガポール港、印度、東印度諸島、ナイル河ノ過半、パナマ地峽、濠太利及ビ南亞米利加洲ノ北半、亞弗利加洲ノ過半ハ熱帶中ニ在リ。

南温帶ハ冬至線ト南極圏トノ間ニ在ル部分ヲ云フ。

濠太利及ビ南亞米利加洲ノ南半、即チ濠洲ノシドニー、メルボルン二港、新西蘭、南米ノ智利、及ビ亞弗利加ノ喜望峯ハ南温帶中ニ在リ。

南寒帶ハ南極圏内ニ在ル部分ヲ云フ。

サウス、シェットランド島ニ在ル大火山ハ南寒帶中ニ在リ。

(四)自然地理

地球表面ノ成立

地球ノ表面ハ陸及ビ水トニ依リテ成立ス。

大凡ソ陸四分ノ一、水四分ノ三ノ比例ヨリ成ル。

(一)陸

陸

陸ハ地球ノ乾面ヲ云フ。

◉幅員ニ依リテ陸ヲ區分ス

幅員ニ依リテ陸ヲ區分ス

幅員{大陸 / 島}

大陸

大陸ハ陸ノ最大區分ヲ云フ。

東大陸

東半球ニ在ルヲ東大陸ト云ヒ、亞細亞、歐羅巴、亞弗利加ノ三洲ニ區分ス。

西大陸

西半球ニ在ルヲ西大陸ト云ヒ、北亞米利加、南亞米利加ノ二洲ニ區分ス。

東南大陸

東半球ノ南部ニ在ル濠太利島ハ其ノ幅員廣大ナルヲ以テ、地理學家一大陸ト看做シ東南大陸ト云フ。

島

島ハ四面水ニ依リテ圍繞サレタル陸ヲ云フ。

島ヲ區分シテ二トナス(一)陸島(二)海島。

陸島

陸島ハ大陸ニ附近スル大島ヲ云フ。是レ固ト大陸ヨリ分離シタルモノナレバ、其ノ面積モ亦タ自カラ廣大ニシテ、山河ノ形勢、動物植物等、自然地理ノ狀態大概大陸ニ類似シ、氣候ハ甚ダ大陸ノ感化ヲ享クルモノトス。日本、英吉利ノ如キ是レナリ。

海島

海島ハ絶海中ニ兀立スル孤島ヲ云フ。彼ノナポレヲン第一ノ流謫サレタルセント、ヘリーナ島ノ如キ是レナリ。此種ノ島ハ皆ナ火山的若

海岸　海岸線　高潮線　低潮線　形狀ニ依リテ陸ヲ區分ス　半島　海角　地峽　高度ニ依リテ陸ヲ區分ス

クハ珊瑚的構造ヨリ成ル。

海岸ハ陸ノ洋海ト相接スル部分ヲ云フ。

陸ノ洋海ト相接シ其ノ兩界ヲ限ル不規律ナル線ヲ海岸線ト云フ。

最滿ノ潮水ノ海岸ト相接スル線ヲ高潮線ト云フ。最干ノ潮水ノ海岸ト相接スル線ヲ低潮線ト云フ。

◉形狀ニ依リテ陸ヲ區分ス

- 形狀
  - 半島
  - 海角
  - 地峽

半島ハ大半ハ水ニ依リテ圍繞サレタル陸ノ部分ヲ云フ。

海角ハ海洋中ニ突出セル陸ノ極點ヲ云フ。

地峽ハ陸ノ二大部分ヲ相連絡スル所ノ狹小ナル陸ヲ云フ。

◉高度ニ依リテ陸ヲ區分ス

平原　沙漠　溪谷　高原　山岳　山脈　山系　丘陵　火山

- 高度
  - 低地
    - 平原
    - 溪谷
  - 高地
    - 高原
    - 山岳

平原ハ海面上ヨリ餘リ高崇ナラザル陸ノ平坦ナル部分ヲ云フ。

沙漠ハ沙礫ヨリ成立セル廣寞ナル平原ヲ云フ。

溪谷ハ傍近ノ地面ヨリ低卑セル地方ヲ云フ。

高原ハ海面上ヨリ著シキ高度ニ在ル平原ヲ云フ。

山岳ハ海面上ヨリ著シキ高度ニ在ル地塊ヲ云フ。

山岳ノ連續セルモノヲ山脈ト云フ。

山脈ノ相集リテ同一ノ定向ニ走ルモノヲ山系ト云フ。

海面上二千尺以下ノ山岳ハ丘陵ト云フ。

山岳若クハ丘陵ニシテ烟火灰燒石等ヲ噴出スルモノヲ火山ト云フ。

水　水ノ區分　洋　五大洋　內陸ノ水　洋海ノ區分　海流　灣　海ト海角半島　海峽

(二)水

地球上ノ水ヲ區分シテ洋幷ニ內陸ノ水トナス。

洋ハ地球ヲ圍繞セル鹽水ノ最大ナル部分ヲ云フ。

洋ヲ區分シテ五トナス、(一)太平洋、(二)印度洋、(三)太西洋、(四)北極洋、(五)南極洋。

內陸ノ水ハ陸地ノ內ニ在ル水ヲ云フ。

◉洋海ノ區分

海ハ洋ヨリ小ナル鹽水ノ部分ヲ云フ。

洋海中ニ水ノ絕エズ流駛スルモノアリ。之レヲ海流ト云フ。

灣ハ陸ニ突入セル水ノ部分ヲ云フ。

水ノ灣ハ猶ホ陸ノ海角、若クハ半島ニ於ケルガ如シ。

海峽ハ水ノ二大部分ヲ相連絡スル所ノ狹小ナル水ヲ云フ。

海峽ト地峽　內陸ノ水ノ區分　河　河源　河口　河系　分水脊　排水界　湖　湖ト島　淡湖鹹湖

水ノ海峽ハ猶ホ陸ノ地峽ニ於ケルガ如シ。

◉內陸ノ水ノ區分

內陸ノ水ヲ區分シテ二トナス、(一)河(二)湖。

河ハ內陸ニ流駛スル淡水ヲ云フ。

河流ノ始メテ發スル所ヲ河源ト云フ。

河流ノ洋、海、湖若クハ他ノ川河ヘ注グ所ヲ河口ト云フ。

一河ト之レガ交流トヲ合併シタルモノヲ河系ト云フ。

一河系ト他ノ河系ト相分カルヽ箇所ヲ分水脊ト云フ。

一河系ノ排水スル地方ヲ排水界ト云フ。

湖ハ陸ニ依リテ圍繞サレタル水ヲ云フ。

水ノ湖ハ猶ホ陸ノ島ニ於ケルガ如シ。

湖ノ淡水ナルヲ淡湖ト云フ。湖ノ鹹水ナルヲ鹹湖ト云フ。

以上自然地理ニ關スル諸解說ヲ再看ス

以上諸般ノ解說ヲ再看スレバ左ノ如シ。

地球表面ノ區分

- 陸
  - 幅員
    - 大陸（六大洲）
    - 島
      - 陸島
      - 海島
  - 形狀
    - 半島
    - 海角
    - 地峽
  - 高度
    - 低地
      - 平原
      - 溪谷
    - 高地
      - 高原
      - 山岳
        - 山脈
        - 山系
        - 丘陵
        - 火山
- 水
  - 洋
    - 五大洋
    - 海
      - 海灣
      - 海峽
  - 內陸ノ水
    - 河
      - 本流
      - 支流
      - 河系
    - 湖
      - 淡湖
      - 鹹湖

氣候ト生物ノ關係

(三)氣候

(四)生物界

氣候ハ冷熱乾濕ニ關スル一地方ノ狀態ヲ云フ。

生物ハ動物植物ヲ云フ。

氣候ニ關スル一切ノ狀態ヲ詳知セントセバ、氣象學、地文學等各專門學科ノ原理ニ據ラザルベカラズ。

生物ノ地球上ニ於ケル配布ヲ詳知セントセバ、動物學植物學地文學等各專門學科ノ原理ニ據ラザルベカラズ。

氣候ト生物ノ地球上ニ於ケル配布トハ甚ダ密着ノ關係ヲ有ス。氣候ノ冷熱乾濕ノ狀態ニ因リ、生物ノ狀態モ亦タ之レニ隨ヒテ差異スルモノトス。

熱帶中ノ生物

温帶中ノ生物

此ノ如クナルヲ以テ、此所ニハ唯々熱帶、温帶、寒帶ニ於ケル氣候ノ狀態、及ビ各帶ニ於ケル生物ノ性質名稱ノミヲ表示セントス。

帶	植物	耕作物	動物
熱帶 氣候ハ炎熱ニシテ、濕氣多シ。雨燥ノ二季節ヲ除ク外所謂春夏秋冬ナシ。最高山ノ頂巓ノ外ハ雪ヲ見ズ。晝夜ノ長短ハ大差ナシ。	生長甚ダ迅速ニシテ、枝葉繁茂シ、且ツ鮮綠ニ、絶エズ花ヲ開キ、果ヲ結ブ。主要ナルハ椰樹、棕櫚、蘇樹、芭蕉、檸檬、麵包樹、護謨樹、榕樹、竹。	綿、珈琲、甘蔗、米、煙草、椰樹、芭蕉、檸檬、胡椒、丁子。	動物ノ體格ハ壯大ニシテ、其ノ性質ハ猛烈ニ、且ツ勇敢ナリ。主要ナルハ象、獅子、虎、豹、犀、河馬、猩猩、鰐魚、大蛇、駝鳥。
温帶 氣候ハ温暖ニシテ、春夏秋冬ノ別アリ。晝夜長短ノ差ハ熱帶ニ比スレバ著シ。	温暖ナル地方ニハ橄欖樹、月桂樹、榕樹、竹ヲ產ス。中部ニテハ松、柏、楓、樅、栗、七葉樹、山毛欅、胡桃、楡、杉ヲ產ス。寒冷ナル地方ニテハ蝦夷松、樺、楡ヲ產ス。	五穀、綿、麻、亞麻、甘藷、馬鈴薯、豆類、野菜類、煙草、蜜柑、柿、桃、梨、杏、梅、林檎。	家畜ニハ馬、牛、羊、山羊、豚、驢馬、騾馬、犬、猫。野獸ニハ猪、鹿、猿、狐、狸、木鼠、兎、熊、羆。鳥類、昆虫類多シ。
寒帶 冬ハ嚴寒ニシテ長ク、夏ハ少温ニシテ短シ。兩極ニ近クニ隨ヒ晝夜ノ時間漸ク長ク、遂ニ六ケ月間ノ長晝ト六ケ月間ノ長夜トナル。	其ノ種類甚ダ稀少ナリ。鮮苔ト石耳ノ生ズルアルノミ。	絶無。	白熊、馴鹿、膃肭、海馬、海豹、鯨、海鳥。

寒帶中ノ生物

鑛物界

發熱用

工業用

建築用

(五)鑛物界

鑛物ハ無機物ナリ、生命アル無シ。

人生需用ノ鑛物ヲ區分シテ三トナス。(一)發熱用(二)工業用(三)建築用。

發熱用鑛物ハ石炭ノ如キモノヲ云フ。

工業用鑛物ハ鐵、銅ノ如キモノヲ云フ。

建築用鑛物ハ大理石花崗石ノ如キモノヲ云フ。

人類ノ區分

人種

黃人種

(五)政治地理

(一)人類ノ區分

人類ヲ區分シテ五トナス、(一)黃人種、(二)白人種、(三)黑人種、(四)馬來人種、(五)銅色人種。

人種	外容	代表者	人數
黃人種 一名蒙古人種 又金色人種	皮膚ハ薄ク黑黃シ。顏ハ廣クシテ稍扁平ナリ。頰骨隆シ。眼ハ小ニシテ其位置ハ稍々斜メナリ。頭髮ハ剛硬ニシテ其色極メテ黑シ。髯鬚甚ダ多ラズ。	日本人、支那人、滿洲人、朝鮮人、韃靼人、土耳其人、匈牙利人、芬蘭人、エスキモー人。孔子、アッチラ汗、成吉斯汗、帖木兒、豐臣秀吉。	五億八千萬
白人種 一名カウカシヤ人種 又エリヤン即チ印度歐羅巴人種	皮膚ハ白皙ニシテ淡紅色ヲ帶ブ。頭ハ廣ク長シ。顏ハ細長シ。鼻ハ隆シ。頭髮ハ蕉色ヲ帶ビ概シテ縮レタリ。髯鬚甚ダ多シ。	英國人、米國人、獨逸人、佛蘭西人、伊太利人、露西亞人、希臘人、埃及人、亞拉比亞人、プレトー、シーザー、クロンメル、ワシントン、ナポレオン。	六億四千萬
黑人種 一名エシチヒヤ人種 又亞弗利加人種	皮膚ハ黑色ナリ。額ハ後ニ退ケルガ如キ狀ヲナス。鼻卑ク腮出デ唇厚シ。顏ハ扁平ナリ。頭髮ハ黑色ニ短クメ縮ム。髯鬚少シ。	中央亞弗利加ノ住民、黑奴。	一億九千萬
馬來人種 一名蕉色人種	皮膚ハ蕉色ナリ。外容ハ蒙古人種ノ如シ、然レドモ兩眼ハ傾斜セズ。頭蓋、眼ハ白人種ノ如シ。髯鬚多シ。	マダガスカル島、マラッカ半島、東印度諸島、太平洋群島ノ住民。	五千萬
銅色人種 一名亞米利加印度人種	皮膚ハ銅色ナリ。鼻隆ク、頰骨聳エ、眼ハ長クシテ其眸黑色ナリ。頭髮ハ直立ニメ黑色ナリ。髯鬚少シ。	南北亞米利加ノ印度人。	一千五百萬

白人種

黑人種

馬來人種

銅色人種

(二)人生ノ需用

人類ノ自然ニ需用スルモノヲ區分シテ三トナス、(一)食、(二)衣、(三)住、(四)器。

食

- 動物
  - 獸
    - 家畜—牛、家猪、綿羊、山羊、家兎。
    - 野獸—鹿、猪、野兎、カンガロー、
  - 鳥
    - 家禽—鷄、火鷄、家鴨、鵞鳥、白鳥。
    - 野禽—鳩、雉、雁、鴨、鷺、鶴、鶉、燕巢。
  - 魚
    - 海產—鯛、鰈、鰛、鯡、鰤、鰍、鮍、鮭、鱈。
    - 湖產・河產—鯉、鮒、鯰、鰍、鱺、鱒、鯇、鮭、鱮。
  - 其他節足動物ニ蝦、蟹。軟体動物ニ章魚、烏賊、鰑、鮑、貝類。
  - 棘皮動物ニ海膽、海鼠。圓口類ニ八目鰻。爬蟲類ニ鼈、蠵。
- 植物
  - 根—甘藷、蘿蔔、胡蘿蔔、蕪菁。
  - 莖葉—馬鈴薯、砂糖、茶、菜、甘藍。
  - 穀—米、麥、燕麥、粟、黍、玉蜀黍。
  - 果物—柿、栗、梨、桃、杏、林檎、梅、瓜。

- 無機物
  - 水—飲用水、酒類、ラムネ水。
  - 鹽—食鹽。

衣

- 植物—木綿、麻、亞麻、草木ノ纖維、護謨。
- 動物—羊毛、獸皮、革、絹、象牙、鯨骨、貝、珠。
- 礦物—鐵、鋼鐵、銅、錫、鉛、金、銀、諸寶玉類。

住

- 植物—材木、木皮、竹、藁、紙、木綿、麻、護謨。
- 礦物—瓦、石、煉瓦石、鐵、鉛、銅、玻璃、塗具。
- 動物—獸皮、絹。

器

- 植物—木、木皮、果、竹、藁、紙、木綿、麻、護謨。
- 鑛物—磁器、鐵、銅、錫、鉛、瓦、石、玻璃、塗具。
- 動物—絹、獸皮、及、爪牙、鰐魚ノ皮、海綿。

(三)人類開化ノ程度

人類開化ノ程度

人類開化ノ程度ハ人類ガ社會上ニ於ケル位置ヲ云フ。

區分

人類開化ノ程度ヲ區別シテ三トナス、(一)野蠻(二)半開(三)開明。

野蠻

野蠻ノ人民ハ箇々分離シテ一社會ヲ成立セズ。文學モ無ク、倫理モ知ラズ、唯日夕山林ニ獵シ、湖海ニ漁シ、或ハ野生ノ植物ヲ採掘シテ衣食シ、間アレバ好ミテ相闘爭ス。

半開

半開ノ人民ハ一社會ヲ成立スト雖モ、理想未ダ甚ダ發達セザル者ヲ云フ。此種ノ人民ハ農業ヲ知リ、且ツ文學ヲモ所有ス。

開明

開明ノ人民ハ倫理睿知ノ甚ダ進歩發達セル者ヲ云フ。

(四)宗教

宗教

宗教ノ主要ナルモノヲ四トナス(一)佛教(二)婆羅門教(三)回々教(四)基督教。

佛教

佛教ハ釋迦牟尼ノ教旨ナリ。日本、支那、亞細亞東南部ノ人民之レヲ信仰ス。其ノ教徒ハ全世界人口ノ三分一ヲ占ム。

婆羅門教

婆羅門教ハ婆羅門ガ天地ノ主宰者トシテ信奉スル所ノ教旨ナリ。印度人民ノ大半ハ之レヲ信仰ス。

回々教

回々教ハ豫言者マホメットノ教旨ナリ。亞拉比亞、土耳其、波斯、中央亞細亞、埃及、亞弗利加ノ北岸東岸ノ人民ハ之レヲ信仰ス。

基督教

基督教ハ耶蘇基督ノ教旨ナリ。

基督教ノ區分

基督教ヲ大別シテ三トナス、(一)舊教、(二)新教、(三)希臘教。

舊教

舊教一名天主教、又タ羅馬教ハ羅馬法皇ノ管治ニ屬シ、歐羅巴南部人民ノ大概、獨逸人ノ小半、波蘭、ボヘミヤ、匈牙利、墨西哥、中央亞米利加、南

亞米利加諸國ノ人民之レヲ信仰シ、其數一億九千萬人アリ。

新教

新教ハ羅馬法皇ヨリ分離シ、羅馬教(即チ舊教)ヲ改善シテ興立シタル教旨ニシテ、歐羅巴洲中部人民ノ大概、スカンヂネヴヰヤ半島、北米合衆國、加奈陀、濠太利ノ人民之レヲ信仰シ、其數一億三千萬アリ。

希臘教

希臘教ハ露西亞、希臘ノ人民、バルカン半島人民ノ大概ハ之レヲ信仰シ、其數八千萬人アリ。

猶太人ノ救世主

猶太人ハ救世主ナル者ノ存在スルヲ確信セリ。然レドモ猶太人ノ所謂救世主ハ未來ニ現出シテ人類ヲ救濟スベシト確信スル者ニシテ、基督教徒ノ救世主即チ耶蘇基督ノ業既ニ現出シテ人類ヲ救濟シ了リタリトナスモノトハ大異ス。此ノ如クナルヲ以テ猶太人ハ甚ダ新約全書ヲ排斥ス。

四大教外ノ宗教

以上主要ナル四宗教ノ外、宗教ト名クベキモノ三アリ、(一)拜火教(パーシーズム)、(二)薩滿(シヤマニズム)教、(三)凡物教(フエチシズム)。

拜火教

拜火教ハゾアロスターノ教旨ニシテ、上古ヨリ傳來シタル火ヲ拜崇ス。是レ上古波斯人ノ信仰シタル教旨ニシテ、今日ニ到ルモ印度ニ亡命シテ遂ニ永住シタル古波斯人ノ後裔ハ專ラ之レヲ信仰ス。此ノ教徒ハ清淨ノ徴證トシテ甚ダ白色ヲ尚ブ。

薩滿教

薩滿教ハ吉凶禍福ヲ主宰ストテ無形ナル精靈ヲ拜崇スル教旨ナリ。此ノ精靈ハ吉福ヨリハ寧ロ凶禍ヲ降スコト多キヲ以テ、之レヲ鎭慰セン爲メ間〻妖魔ノ術ヲ執行ス。西比利亞ノ土人ニシテ佛教ヲ信奉セザル者ハ皆ナ此教ニ屬ス。

凡物教

凡物教ハ吉凶禍福ヲ主宰ストテ獸畜、魚、鳥、蛇類、草木、巖石ノ類ヲ拜崇スルモノヲ一概ニ惣稱ス。亞弗利加、南洋諸島ノ土人ハ大概之レニ屬ス。

各宗徒ノ世界ニ散布スル數

各宗敎徒ノ全世界ニ散布スル者左ノ如シ。

佛敎徒	四億八千萬人
婆羅門敎徒	一億九千萬人
回々敎徒	一億八千萬人
基督敎徒	四億萬人
猶太人	七百萬人
偶像拜崇者（拜火、薩滿、凡物敎徒等）	一億七千萬人
不分明ナル者	四千八百萬人

(五)政治

政治　政府

政府ハ一國ノ立法權、司法權、行政權ノ存在スル所ヲ云フ。

政躰ノ區分

政躰ヲ區分シテ二トナス。(一)君主政治、(二)共和政治。

君主政治

君主政治ハ一國主權ノ皇帝若クハ王ニ在ルモノヲ云フ。

君主政治ヲ區分シテ二トナス、(一)立憲君主政治、(二)專制君主政治。

立憲君主政治

立憲君主政治ハ一國ノ憲法ヲ制定シ、人民ヲシテ一國ノ政務ニ參與セシムルモノヲ云フ。日本、英吉利等是レナリ。

專制君主政治

專制君主政治ハ一國ノ政治ハ其ノ君主ノ獨宰ニ出デ、人民ヲシテ之レニ參與セシメザルモノヲ云フ。支那、露西亞等是レナリ。

共和政治

共和政治ハ一國主權ノ其ノ人民ニ在ルモノヲ云フ。

大統領

人民中興望アル者ヲ撰擧シ、有限ノ年月間一國最高ノ官吏タラシム、之レヲ**大統領**ト云フ。北米合衆國、佛蘭西等是レナリ。

羅馬ノ共和政治

昔時**羅馬ノ共和政治**ノ如キハ少數ノ貴族專ラ一國ノ政治ヲ獨宰シタリ。故ニ名ハ共和政治ト雖モ、實ハ大ニ其ノ本旨ニ悖戾セリ。此ノ如キ共和政治ハ寧ロ**寡人政治**、若クハ**貴顯政治**ト云フヲ可トス。

寡人政治　貴顯政治

(六)政治地理考究ノ方針

政治地理ヲ考究ノ大主眼

政治地理ヲ考究セントスル大主眼ハ專ラ考思力ニ在リ記臆力ノ如キハ第二ニ在ルモノナリ例ヘバ日本國ニハ何故ニ大河ナキヤ、露西亞ノ北部ハ稍々高崇ニ南部ハ甚ダ平坦ナリト云フ證明ハ如何、佛蘭西ノ大山脈ナルセヴァンヌノ位置ヲ記臆スル方法ハ如何、北米合衆國ノ農業國タル所由、西班牙人ノ華奢ナル所由、南亞米利加諸國ノ甚ダ振起セザル所由ヲ知悉セントセバ須ラク考思力ヲ要ス。

考思シテ後記憶スベシ

考思シテ後記臆セバ永久忘却スルコトナキモ、唯々暗誦ニノミ是レ依レバ忽チニシテ遺失スベシ。政治地理考究ノ大主眼ハ專ラ考思力ニ在ルコトヲ力メテ腦中ニ鑄銘セザルベカラズ。

日本ニ大河ナキ理由

日本。日本ハ幅狹キ島國ナルガ上、分水脊ヲナス所ノ高山脈ハ蜿蜒トシテ國ノ中央ニ連亘ス、是レ流域ノ長キ川河ノ存在スル能ハザルノ理由トス。又タ此ノ如キ地勢ナルヲ以テ、試ミニ鋸ヲ以テ日本國土ヲ横截セバ鋭尖ナル三角形ヲナスベシ、而シテ川河ノ泉源ハ大概此ノ三角形ノ頂點邊ニ在リテ、此所ヨリ直チニ下瀉シ以テ洋海ニ注グモノナレバ、其ノ流勢ハ甚ダ急劇ナルノミニシテ川河內ニ在ル水ノ分量ハ常ニ多大ナラズ、且ツ流域ノ長カラザルヲ以テ隨テ其間小川流ノ注ギ入ルモノ甚ダ少シ、是レ幅太キ川河ノ存在スル能ハザル理由トス。

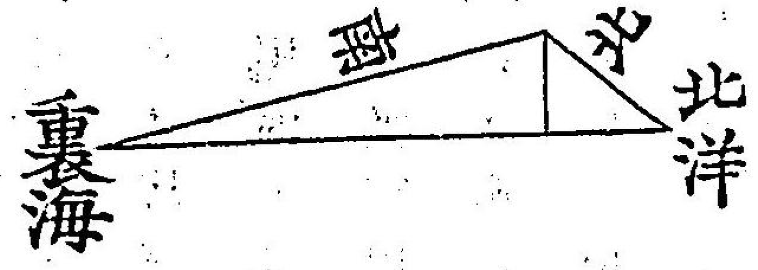
凡ソ川河ハ高崇ナル所ヨリ低卑ナル所ニ向ヒテ流駛スルモノトス。

露西亞ノ北高南低ナル證明

試ミニ歐羅巴大洲ノ地圖ヲ披キ露西亞國ヲ看ヨ。其ノ高崇ナル箇所ハ何レノ邊ニ在ルカ。北洋ニ流駛スル河系ト南ノ方裏海、黒海ニ流駛スル河系ノ相分ルヽ箇所ニ在ルヤ必セリ。然ルニ北流スルモノ即チペッチャラ、メッゼン、ドウヰナ河等ハ短少ニシテ、南流スルモノ即チヴォルガ、

ドン、ニースター、ニーペル河等ハ長大ナリ。即チ第一圖ノ如シ。以テ露西亞北部ノ高崇ニシテ南部ノ低卑ナルヲ證明スベシ。

第一圖



大河ノ存在スル地方ハ大概平坦ナリト云ヘルコトモ亦タ記憶セザルベカラズ。

セヴァンヌ山ノ位置ヲ記憶スル法

前陳ノ如ク凡ソ高崇ナル地方ハ一河系ト一河系トノ間ニ存在セザルベカラズ。歐羅巴大洲ノ地圖ヲ披キ佛蘭西國ヲ看ヨ。ロアー、ガローンノ二大河系ハ西流シテビスケイ灣ニ入リ、ローンノ大河系ハ南流シテ地中海ニ注グ。即チ此等河系ノ間ヲ探索スレバ果シテセヴァンヌノ大山脈アリ。

合衆國ノ農業國タル理由

北米合衆國ハミスシッピーノ大江其ノ中央ニ流駛シ、オハイヨ、ミッスーリー、プラット、アーカンザス、レードノ諸大支流到ル所ニ屈折シ、土壌平坦、地味肥沃、航運利便ナルガ上ニ、氣候温和、邦域廣大而シテ住民ハ寡少ナリ。是レ最モ農業ニ利益アリト知ルベシ。

西班牙人ノ奢侈ナル理由

西班牙ノ人種ハ固ヨリ英吉利人、獨逸人ト異ナリ「ヴヰシゴット」派ニ屬シ、往古羅馬ノ浮薄ナル文化ヲ享ケタル上、其地ノ氣候モ甚ダ暖和ニ、地味モ肥沃ナレバ、自カラ勞働ヲ厭ヒ且ツ奢侈ノ風アリ。其ノ隣國葡萄牙ノ人情モ亦タ西班牙ト大同小異ナリトス。

南米諸國ノ振起セザル理由

南亞米利加洲ノ諸國ハ元ト西班牙若クハ葡萄牙ヨリ移住シタル人民ノ後裔ガ成立シタルモノナレバ、其ノ人情モ亦タ固ヨリ本國ニ類似セリ。是レ到ル所國勢ノ振起セザル所因トス。

獨リ以上ノ如キ大體ニ關スルモノニ止ラズ、一邦國ノ政治地理ト雖モ少シク理想ヲ費セバ悟了スル所尠ラザルモノアリ。予嘗テ「日本人の自然拜崇」「日本の地質と衆議院議員撰擧區」ナル二篇ヲ起シタルコトアリ。

參考ノ爲メ之レヲ左ニ揭グ。

○日本人の自然拜崇

日本は山岳國なり、故に此國に生産したる人民は平常其の雄魁にして且つ幽黯なる形容を視目し、又た風雨晦明、四時の變更萬狀なるを觀察し、自から山岳を以て神靈の窟宅となすの感想を涵養する者なり。然れば畿内の比叡、愛宕、麻耶、七面等の諸山に於ける、東海道の猿投、本宮、七面、身延、富士、箱根、大山、筑波等の諸山に於ける、東山道の日光、榛名、妙義、淺間、巖鷲、月山、羽黒、湯殿、岩木等の諸山に於ける、北陸道の白山、立山、錫杖ヶ岳等に於ける、山陰道の大山等に於ける、山陽道の書寫山等に於ける、南海道の高野、那智、龍門等に於ける、九州の阿蘇、彥山、霧島等に於ける、皆な神若くは佛を祀り、或は巡禮、山伏師の登山して之れを拜崇するは、是れ人民の山岳國に生産成育せし故となす。特に火山は最も雄魁變幻に、自然の大活力を現示するを以て、人民の之れを拜崇する殊に熱熾に、其の富士、淺間、御嶽、榛名、妙儀、岩木、阿蘇、霧島の大權現若くは明神なる者、皆な火山を以て神佛の棲息場の如くに假定するが故のみ。

又た日本は環海國なり、其の人民は生平森茫たる海洋を眺望し且つ之れを航行するに當り、自から自己を擁護擔保(即ち無形上の保險法)する者を索めざるべからず、金比羅、水天宮の如き是れなり、海國人民の之れを拜崇するは偶爾にあらず。特に金比羅に至りては之れを拜崇するの信徒愈熾んに、日本全國の諸神社中第一等の收入を博するのみならず、他の神社佛閣の收入は歲々減少するも、獨り金比羅は益々增殖し、其の讃岐に於ける本社の如き、年々收入を倍蓰し、拜崇の感化は水難救濟事業に及び、歐米の各國皆な國家が水難救濟の費用を負擔するも、本邦に至りては其の經費、勞力等金比羅の信徒より出で、四國、紀州の沿岸は固より、遠く陸前の石卷、後志の小樽に水難救濟所を設置するに至りたるは實に金比羅の勢力なりとす。金比羅の海國人民に於ける關係や此の如く絕大なり。

既に山岳國たり、火山國たり、環海國たり、日本人の自然を拜崇する其故あり。

○日本の地質と衆議院議員選擧區

山惟に峙ちて河惟に駛る。是に於てか流水は多量の渣滓泥土を運搬して漸く幾分を所在に沈積せしめ隨處に冲積質溪谷を化成し來り、尋で海洋に注がんとするや、河口に到れば河水流駛の速力は海潮の爲めに壓倒せられ押し返へされ、其の運搬したる渣滓泥土を海洋中に流出する能はず、遂に河口に冲積す。而して河流は這般冲積せし渣滓泥土に障碍せられ、自由不羈に駛走する能はず、乃ち之れを避けん爲め兩岐して海洋中に入る。是に於てか這般冲積泥土は所謂三稜洲を作る。實に冲積質溪谷と三稜洲とは後近古紀日本の成素なり。既に然り、後近古紀日本は冲積質溪谷と三稜洲とに因りて成れり、冲積質溪谷と三稜洲とは渣滓泥土に因りて成れり、川河の流域に沿ひて延縁せり、即ち肥沃なり、灌漑に便なり、貨物の運搬に利なり、即ち上米の產所なり、富饒なる農家の在所なり、高貴なる地價を所有する者の寓所なり、即ち衆議院議員選擧者の棲所なりとす。

凡そ植物の最良肥料は實に該當植物を成立せる所の物質を供給するに在り、即ち馬鈴薯には馬鈴薯を喰用せし者の排泄物を供給し、米

穀には米穀を喰用せし者の排泄物を供給するを最佳とす。想ふに日本人の主要なる喰用物は米穀なり、故に日本人の排泄物は即ち米穀の肥料に最佳なるもの、日本立國の大經濟たる米產は、日本人の喰料、日本人の排泄物と相互絶大密接なる關係を有つものとす。既に然り、日本の農業世界には牧畜の業未だ啓發せず、故に動物肥料を施用する絶些に、且つや化學的肥料を施用することも絶些に、加ふるに運搬の利便甚だ容易ならざるを以て、魚類肥料を施用することさへ絶些なれば、他の歐米の農業世界と全然肥料を異にし、只管人糞に依賴して耕作物を營養する、是れ當代の現象なりとす。人糞の供給何の所にか饒多なる、人民の繁庶なる所即ち是れなり。人民の繁庶なる所何の邊にか在る、冲積質溪谷の所在と三稜洲の所在即ち是れなり。是に於てか知る、冲積質溪谷の所在と三稜洲の所在とは、獨り天然の幾多利便存するが爲めのみならず、特に米產國たる日本にては、米穀肥料の關係上、富饒なる農家の在所なるを、高貴なる地價を所有する者の寓所なるを、即ち衆議院議員選擧者の棲所なるを。諳を略して謂へば、後近古紀日本は日本當代の衆議院議員選擧者の專有物なり。

太古紀日本、中古紀日本は衆議院議員選擧者の棲所にあらず

太古紀日本、中古紀日本は峨々たり、磊々たり、土壤の生產力は殊に瘦薄たり。勞力を以て生產力の瘦薄を補加せんか、人民は後近古紀日本にのみに聚合して、太古紀日本と中古紀日本とに寡少なるを如何せん。肥料を以て生產力の瘦薄を補加せんか、人糞供給者の寡少なると、動物肥料、化學的肥料の絕尠なると、運搬の利便殊更に容易ならざるを以て魚類肥料の絕尠なるを如何せん。森林を所有せんか、材木を販賣するに市場の隔遠なると、運搬の不利便なるを如何せん。他の歐米諸國に比較すれば材木の價値殊に淺薄にして利潤の豐饒ならざるを如何せん。森林複產物の寡少にして得益の尠少なるを如何せん。是に於てか知る、太古紀日本、中古紀日本は後近古紀日本に比較すれば、富饒ある農家の在所にあらさるを、高貴なる地價を所有する者の寓所にあらざるを、即ち衆議院議員選擧者の棲所にあらざるを。然れども此の地質上より由來せる衆議院議員選擧者配布の不平均何ぞ憂慮するに足らん。將來の間、日本の農業世界に牧畜にして啓發せば太古紀中古紀の兩日本と雖も動物肥料を得べし。理化學にして啓發せば化學的肥料を得べし、森林複產物を多出し得べし。道路の開

墾、鐵道の敷設は運搬の利便を增進し、輙ち魚類肥料を得べし、森林材木の新販路を發見し得べし。以て此等の不平均は漸く消滅せんのみ、何ぞ復た憂慮するに足らん。唯今日地質と衆議院議員選擧區との關係を觀察するも亦た人類地理學上の一考究材料なりとせんか。

此ノ如ク理想ヲ費シテ而シテ後暗誦スルコソ最モ太切ナレ。然レバ政治地理ヲ考究スルニハ是非左ニ逐次敍述スル諸般ノ解説ヲ知悉セザルベカラズ。此等解説ヲ能ク能ク腦中ニ鑄銘スルコト特ニ緊要ナリ。

(一)位置

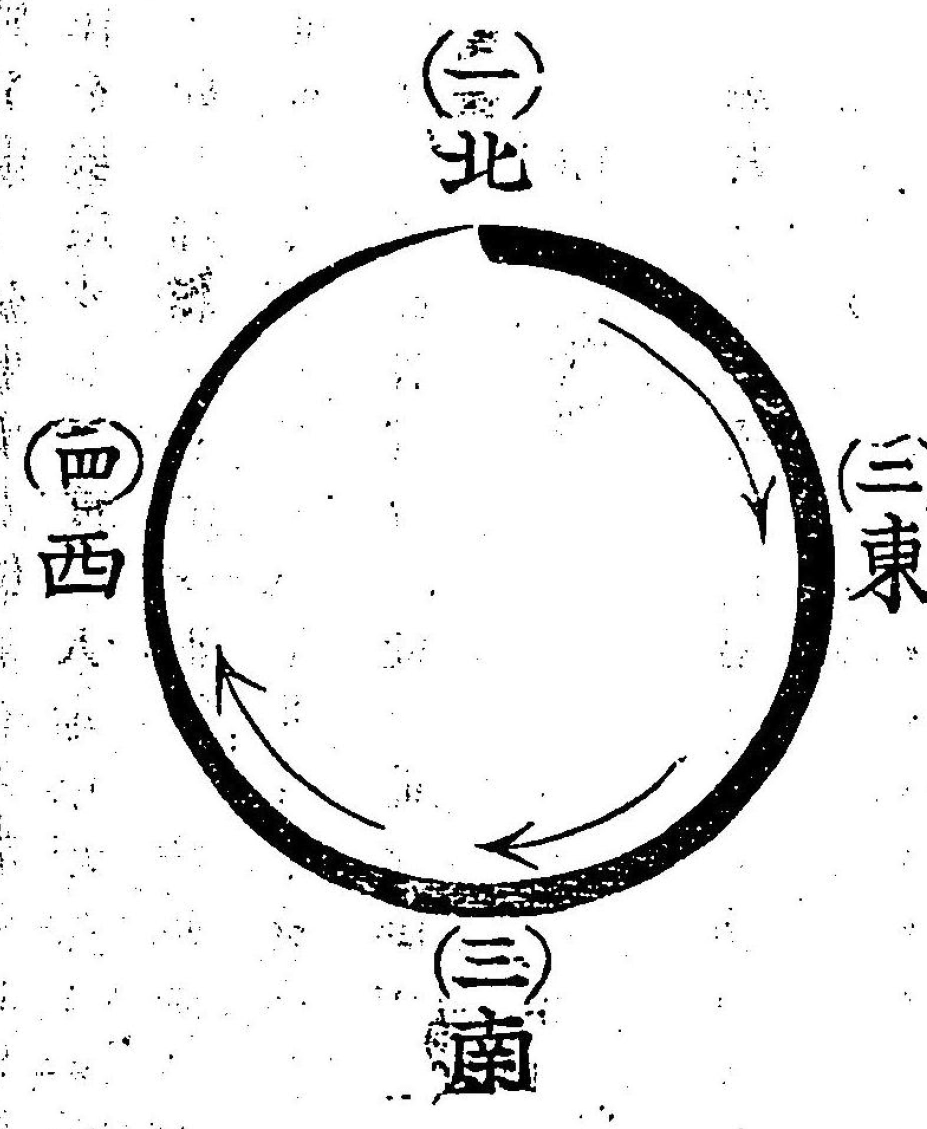
一大洲若クハ一國ヲ境界スルニ、南ヨリ始ムルカト思ヘバ、忽チニシテ西ヲ云ヒ、忽チニシテ東トナリ、北トナルガ如キハ甚ダ錯雜シテ最モ不利便ナリ。故ニ之レヲ境界セントスルハ錯雜セザランコトヲ主眼トス。

然レバ一洲若クハ一國ヲ境界セントセバ、先ヅ其ノ形狀ヲ概定シ、而シ

支那ノ境界

テ後右手ノ天然ナル運動ニ隨ヒテ位置ヲ記スベシ。即チ第二圖ニ示セル如ク、北ヨリ始メ東ニ到リ、夫レヨリ南ニ及ボシ、西ニ到リテ止ムモノトス。

第二圖



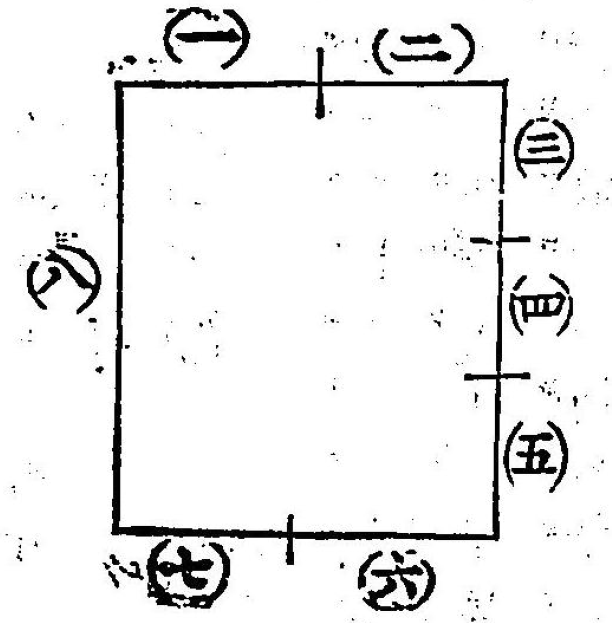
例ヘバ支那ヲ境界セントセバ、北ハ西比利亞、東ハ黄海、支那海、南ハ後印度、前印度、西ハ前印度、土耳其斯坦ト記スベシ。

佛蘭西ノ境界

佛蘭西ヲ境界セントセバ、其ノ方狀ヲ方形ト概定シ、而シテ北邊ヲ二分シ、東邊ヲ三分シ、南邊ヲ二分シ、西邊ハ其儘ニ置キ、而シ後位置スベシ。即チ北邊ノ(一)ハ英吉利海峽、(二)

ハ白耳義、東邊ノ(三)ハ獨逸、(四)ハ瑞西、(五)ハ伊太利、南邊ノ(六)ハ地中海、(七)ハ西班牙、西邊即チ(八)ハビスケイ灣ナリ。

第三圖



(二)面積

甲洲乙洲甲國乙國大小ノ比較ヲ腦中ニ畫スベシ

一大洲若クハ一國ノ面積ニ關シテハ、甲洲ト乙洲、若クハ甲國ト乙國ト面積大小ノ比較ヲ腦中ニ畫クヲ主眼トス。日本ノ面積ハ二萬四千七百九十四方里ナレバ、圓數ヲ取リ二萬五千方里トナシ、之レヲ標準トシ、以テ他邦國ノ大小ヲ概知スベシ。

面積比較ノ標準

濠太利ハ日本ニ二十倍ス

例ヘバ濠太利大陸ノ面積ハ五十萬方里ナレバ、之レヲ二萬五千里ニテ除スレバ、二十トナル。即チ濠陸ハ大略日本ノ二十倍ナルコトヲ概

英方哩ヲ日本方里ニ轉換スル法

荷蘭ハ日本ノ十二分ノ一

知スベシ。

英方哩ヲ日本方里ニ變換セントセバ、五箇寄零九六即チ圓數ヲ取リ六箇ニテ除スベシ。例ヘバ荷蘭ノ面積ハ一萬二千六百四十八方哩ナレバ、之レヲ六ニテ除セバ二千百〇八方里トナル。即チ日本ノ十二分ノ一ナルコトヲ概知スベシ。

海岸線

(三)海岸線

海岸線ノ延長

海岸線ノ延長ナルハ、半島、海角、灣、嶴ノ多々ナルガ爲メナリ。

海岸線ノ短少

海岸線ノ短少ナルハ、半島、海角、灣、嶴ノ稀少ナルガ爲メナリ。

海岸線ノ南長北短

日本ニ於ル例

海岸線ハ概シテ南海岸ニ長ク、北海岸ニ短シ。

例ヘバ日本ニテハ北海岸即チ日本海ニ瀕スル部分ハ殆ンド一直線ヲナシ、其間唯羽後、能登、若狹、丹後、伯耆、出雲ニ屈曲ヲ見ルノミ。然レドモ、南海岸即チ太平洋ニ瀕スル部分ニ到リテハ陸奥、陸中、陸前沿岸ナル無數ノ小屈曲ヨリ、總房ノ半島、東京灣、觀音崎、伊豆半島、駿河灣、御前崎、濱名湖、伊良胡崎、知多岬、伊勢ノ海、紀南ノ大半島、攝泉ノ港灣、瀬戸内海等海岸ノ出入スルモノ擧ゲテ數フベカラズ。此等ノ海角、半島ハ悉ク南方若クハ東南ニ向ヒテ突出セリ。

北半球ノ主要ナル海角、半島ハ南若クハ東南ニ向フ

獨リ日本ノミナラズ、輿地圖ヲ披キ看レバ、北半球ノ主要ナル海角若クハ半島ノ大半ハ必ラズ南方若クハ東南方ニ突出セリ。亞細亞洲ニテハカムサッカ半島、朝鮮半島、臺灣ノ龜壁崎、廣東省ノ雷州、カムボジヤ半島、マラッカ半島、テグレイス海角、印度半島、亞拉比亞半島ノ如シ。歐羅巴洲ニテハスカンデヰネヴヰヤ半島、芬蘭、西班牙半島、伊太利、希臘ノ如シ。北亞米利加洲ニテハグリーンランド、ノヴァスコシャ、フロリダ、下カリフォルニヤノ如シ。

其理由

地球ハ元ト溶液躰ナルガ、二十三度半ノ傾斜ヲナセル地軸ニ依リ日常西ヨリ東ヘ回轉中漸ク凝固シテ現今ノ乾陸ヲ化成シタルモノナリ。故ニ乾陸ハ西ヨリ東、及ビ日轉ノ速力最モ大ナル中央部、即チ南方ニ向ヘリ。是レ北半球ナル海角、半島ノ南若クハ東南ニ向フ所因ナリトス。

海岸線ノ長短ト邦國ノ文野

海岸線ノ延長セルハ海角、半島、灣、澳ノ多々ナルニ理由スルヲ以テ、船舶交通ノ利便ヲ大ニ誘致シ、地方ノ開進發達ヲ促スモノトス。然レバ海岸線ノ長短ハ一國ノ文野ト大關係ヲ有ス。

日本ト六大洲ト海岸線ノ比較

日本ト六大洲ト海岸線ノ長短ヲ比較スレバ、

日本國	面積	一方里六二	ニ付	一里。
歐羅巴洲	面積	一四三方里	ニ付	一里。
北亞米利加洲	面積	二六五方里	ニ付	一里。

濠太利洲	面積	三三二方里	ニ付	一里。
南亞米利加洲	面積	四三四方里	ニ付	一里。
亞細亞洲	面積	四六九方里	ニ付	一里。
亞弗利加洲	面積	八九五方里	ニ付	一里。

繁華ナル海港場ハ南海岸ニ多シ

海岸線ハ南海岸ニ長ク、北海岸ニ短シ。而シテ其ノ長キハ灣、澳ノ多々ナルニ所因スルヲ以テ、繁華ナル海港場ハ南海岸ニ多々ナリ。

其例

日本ノ北海岸ニ在ル海港場ハ船川、酒田、新潟、伏木、敦賀、宮津、境ノ如シ。之レニ反シテ南海岸ニハ鮫、久慈、宮古、山田、釜石、大舟渡、荻之濱、野蒜、石巻ノ諸港、東京灣內、相摸灣內、駿河灣內、衣浦及ビ伊勢海內、紀南半島沿岸、大坂灣內ノ諸港等一々枚擧スルニ遑アラズ、皆ナ熱閙ナル港ナリ。

大島ハ大洲若クハ大半島ノ

凡ソ大ナル島ハ大洲若クハ大半島ノ東頭ニ所在スルモノ多シ。

例ヘバ印度ノ東頭ニ錫蘭島アリ、濠太利ノ東頭ニタスマニヤ島アリ、

東頭ニ所在ス其例

亞弗利加ノ東頭ニマダガスカル島アリ、北亞米利加ノ東頭ニ西印度諸島アリ、南亞米利加ノ東頭ニフォークランド島ノ所在スル即チ是レナリ。是レ地圖上ノ一奇事ニシテ其ノ理由ハ未ダ詳ラズ。

(四)海流

海流ノ生ズル理由

海流ノ起生スル源因タルヤ、南北兩極所在ノ洋水ハ氷雪ノ消解ニ依リ甚ダ淡ナリ。故ニ比重ハ輕シ。之レニ反シテ赤道線近傍ノ洋水ハ赫々タル大陽ノ直射スル所トナリ、多量ノ淡水蒸發シ、隨テ多量ノ鹹水殘留ス。故ニ比重ハ極メテ重シ。然レバ此ノ輕重二水ハ相平均セントシ、赤道線近傍ノ洋水ハ兩極ニ向ヒテ流駛シ、兩極近傍ノ洋水ハ赤道線ニ向ヒテ流駛ス。是レ海流ノ生ズル一大源因ナリ。

海流ノ例

日本ノ黒瀬河即チ黒潮、赤道大潮流、墨西哥灣流、是レナリ。

海流ノ利便其例

海流ハ甚ダ利便ナリ。

日本軍艦ノ生徒練習トシテ米國ニ到ルモノハ、往途ニハ黒潮ニ順ヒ北緯四十度邊ヲ航行シ、歸途ニハ赤道大潮流北路ニ順ヒ、布哇ニ寄港シ、夫レヨリ北緯二十度邊ヲ航行シ、力メテ潮流ヲ利用スルヲ例トス。台灣、フヰリッピン群島ヨリ日本ニ來航スルニハ黒潮ヲ充分ニ利用シ得ベシ。

黒潮ノ速力

黒潮ノ速力ハ紀州大島邊ニテハ二十四時間ニ百里ナリ、沖繩以西ニテハ二十里乃至三十里ナリト云フ。假リニ黒潮ノ力ノミニ依リ帆走船ノ速力毎日平均十里宛駛走スルモノトスルモ、六十日間ニ六百里ヲ駛走ス。即チ尋常ノ帆走船ハ毎一時間ニ平均六里駛走スルモノナレバ、百時間即チ四晝夜餘ノ利得アルモノトス。其ノ貿易航運ニ利便ナルコト少カラズ。

氣候ノ定義
氣候寒熱ノ定則
定則ヲ變化スルモノ
山脊ノ陰陽
土地ノ高低

(五)氣候

氣候ハ冷熱乾濕ニ關スル一地方ノ狀態ヲ云フ。

一般ニ赤道線ヲ距ルヽ愈遠ケレバ氣候ハ益寒冷トナルモノナリ。然レドモ(一)山脊ノ陰陽(二)土地ノ高低(三)風ノ方向(四)洋海トノ遠近(五)海流ノ如何ニ依リテ變化スルモノトス。

(一)山脊ノ陰陽ハ氣候ヲ變化ス。陰部ハ冷カニ、陽部ハ温カナリ。

太陽ノ光線ハ陽部ニハ射映スレドモ、陰部ニハ及ブコト少シ。

(二)土地ノ高低ハ氣候ヲ變化ス。高部ハ冷カニ、低部ハ温カナリ。

太陽ノ光線地面ヲ射ルニ當リ、地面ハ先ヅ其熱ヲ吸收シテ後漸々反射シ、空氣ヲ下層ヨリ次第ニ上層ニ温ム。然レバ山岳ノ頂上ハ太陽ニ近キモ、此ノ反射熱ヲ受クルコト地面ニ比スレバ遙ニ少シ。

南半球ニテハ南冷北温ナリ
洋海トノ遠近
洋海近傍

(三)風ノ方位ハ氣候ヲ變化ス。風南北兩極ヨリ吹キ來ル時ハ其ノ土地冷カニ、赤道線近傍ヨリ吹キ來ル時ハ其ノ土地温カナリ。

日本ニテハ冬中西北風亞細亞大陸ヨリ日本海ヲ經テ吹キ到ル。故ニ北海岸ハ殊ニ寒冷ナリ。

北半球ニテハ北風ハ凜洌ニシテ冬中雹雪ト共ニ來リ、南風ハ夏間ニ吹キ到リ温熱ナリ。然レドモ南半球ニテハ全ク之レト相轉倒シ、南風ハ寒冷ニシテ北風ハ温熱ナリ。「溽暑ナル北風吹ク十二月ハ來レリ」トハ濠太利人ノ稱フ所トス。又タ予嘗テ新西蘭客中ノ句アリ、曰ク、新蘭五月南風冷、訝覩捲天白雪來ト。

(四)洋海ノ遠近ハ氣候ヲ變化ス。洋海ニ附近セル土地ハ夏間冷カニ、冬中ハ温カナリ。

陸地ハ大陽ノ熱ヲ受クレドモ直チニ之レヲ反射ス。之レニ反シテ

洋海ハ熱ヲ反射スルコト甚ダ遲緩ナリ。故ニ洋海ニ附近セル土地ハ夏間殊ニ寒冷ナリ。何トナレバ洋海ハ熱ヲ反射スルコト甚ダ遲緩ナレバ、水面ノ空氣ハ陸上ノ空氣ヨリモ寒冷ナレバナリ。而シテ又タ陸地ハ業既ニ熱ヲ發放シ盡クスモ、洋海ハ尚ホ之レヲ殘存スルヲ以テ、冬間ニ到レバ洋海附近ノ土地ハ温暖ナリ。

(五)**海流ノ如何ハ氣候ヲ變化ス**。南北兩極ヨリ駛走スル海流ニ瀕セル土地ハ其ノ氣候寒冷ニ、赤道線近傍ヨリ駛走スル海流ニ瀕セル土地ハ温暖ナリ。

南北兩極ヨリ駛走スル海流ハ寒冷ニ、赤道線近傍ヨリ駛走スルモノハ温暖ナリ。北海道ノ根室ハ同緯度ノ諸所ト比較スレバ殊ニ寒冷ニ、伊豆、相摸ハ同緯度ノ諸所ト比較スレバ温暖ナリ。是レ全ク海流ノ寒温如何ニ因ル。

(六)地勢

◉川河　川河ノ所在

凡ソ地圖ヲ披キ川河ノ方向ヲ一見スレバ、忽チニシテ所在地方ノ高卑ヲ悟了シ得ベシ。即チ**河源、上流ハ土地隆起シ、下流、河口ハ土地卑低ス**。流動物ハ凡ベテ高キ箇所ヨリ低キ箇所ニ移轉スルモノナリ。墨汁ヲ机上ニ灑ギタランニハ河水流駛ノ理由自カラ分明ナラン。又タ學校ニテ長ク使用スル机ノ表面ニハ間々小刀、鉛筆ナドニテ鑿チタル窪所ナキニアラズ。此ノ如キ机上ニ墨汁ノ滴ルヽアランカ、机ニシテ少シク斜メナリセバ、墨汁ハ輙チ高キ個所ヨリ低キ個所ニ向ヒテ駛走シ、其間窪所ニ至レバ此中ニ入リ悉ク之レヲ充實ス。是レ實ニ川河ノ其ノ流域中ニ間々幅太(フト)マリ若クハ湖ヲ作ス所ナリ。而シテ此ノ窪所

ヲ全ク充實シ了ルヤ復タ低所ニ向ヒテ駛走スルナリ。此時ニ當リ會々鉛筆ヲ把リ之レヲ机上ニ横タヘ置カンカ、墨汁ノ之レニ會フヤ、鉛筆ノ上ヲ超ユル丈ケノ力ナケレバ、輙チ其ノ流向ヲ變ジ鉛筆ニ沿ヒテ駛走ス、是レ實ニ川河ノ山岳ニ會ヘバ其麓ニ沿ヒテ駛走スル所ナリ。而シテ鉛筆ニ沿ヒ其端マデ至リ盡スヤ復タ低所ニ向ヒテ駛走シ、遂ニ机ノ端ニ到レバ此所ニ直角ヲナス所ニ來リタルヲ以テ墨ハ直チニ下瀉スルナリ、是レ實ニ瀑布ナリ。

川河ノ山岳ニ會フ所
川河ノ瀑布ヲ作ス所

隆起セル土地

一河系ト一河系トノ間ハ隆起セル土地ナルコトヲ悟了スベシ。

其例

例ヘバ日本ニテ太平洋ニ流駛スル諸河系ト北海ニ流駛スル諸河系トノ間ハ大山脈ヲナセリ。信濃、飛彈ナドハ此種ノ例ナリ。

川河流域ノ大別

川河ノ流域ヲ大別シテ三トナス、(一)上流、(二)中流、(三)下流。

上流所

川河ハ大概其源ヲ山中ニ發スルヲ以テ、其ノ上流所在ハ嶮峻ニシテ

在ノ地勢

河底ノ勾配急劇ニ、流勢モ亦タ激烈ニシテ、其間瀬湍、瀑布多ク舟行スベカラズ。

中流所在ノ地勢

川河ノ中流所在ハ地勢高崇ナレドモ、漸ク溪谷開ケ來リ、耕地亦タ漸ク多シ。河幅モ漸ク擴大トナリ、流勢モ漸ク緩慢トナルヲ以テ、漸ク舟行シ得。

下流所在ノ地勢

川河ノ下流所在ハ地勢平坦ニ、河底高ク、且ツ流水ノ分量多大ナルヲ以テ處々ニ隄防ヲ築造シ之レガ汎濫ニ備フ。川河ノ下流ハ幅廣シ、又タ大ナル弧形ヲ作シテ屈曲スル所多シ、其間沙洲、島嶼モ亦タ存在ス。

河口ハ港ヲナス

下流ハ固ヨリ舟行ニ利便ニシテ、河口ハ船舶ノ錨泊場トナリ、繁華ナル開港場トナルモノ多シ。

大河ノ所在ハ平坦ナリ

大河ノ流駛スル所在ハ大概平坦ナリ。

其理由

元來流水ハ力メテ障碍物ヲ避クルモノナリ。故ニ山岳ナドニ會セバ、

出來ル丈ケ之レヲ避ケ、力メテ平坦ノ箇所ヲ行クモノナリ。

沖積的平原

獨リ右ノ理由ノミナラズ、河流ハ溪谷ヲ下リ數多ノ支流ヲ集メ多量ノ渣滓泥土ヲ隨處ニ運搬スルモノナリ。此等ノ渣滓物ハ漸ク積層シテ肥沃ナル沖積的平原ヲ化成ス。例ヘバ北海道ノ石狩川平原、陸前ノ北上川平原、濃尾ノ木曾川平原、支那ノ黃河、揚子江平原、北米合衆國ノミスシッピー平原、南米ノアマゾン平原、是レナリ。

三稜洲

又タ河流ノ渣滓物ト共モ海洋ニ注ガントスルヤ、河流ノ速力ハ此所ニ到リテ平靜ナルガ上ニ、又タ海潮ノ爲メニ壓倒サレ押シ返サレ、遂ニ流口ニ沖積層ヲ成ス。是ニ於テカ河流ハ此ノ沖積層ニ障碍セラレ、之レヲ避ケントシ兩岐シテ海洋ニ入ル。故ニ此ノ沖積層ハ三角形ヲ成ス。之レヲ三稜洲(Delta)ト云ヒ、其ノ所在ハ極メテ肥沃ナリ。木曾川、信濃川ノ三稜洲、ナイル、ミスシッピーノ三稜洲ノ如シ。

激流穩流

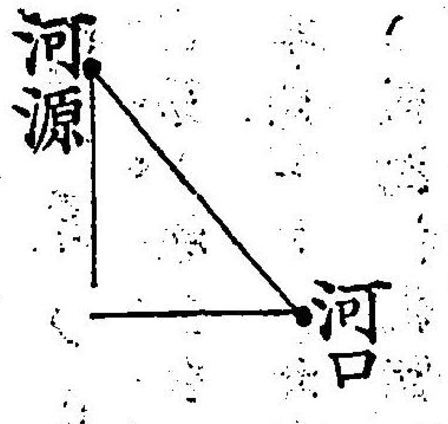
山間ノ流水ハ激ニ、平原ノ流水ハ穩ナリ。短小ナル川河ハ激ニ、長大ナル川河ハ穩ナリ。

川河ハ穩ナリ、激烈ナル河流ハ泝リ難ク、平穩ナル河流ハ航シ易シ。

其理由

其ノ理由ハ第四圖、第五圖ヲ一瞥スレバ自カラ分明ナラン。

第四圖



短小ナルモノ

第五圖

長大ナルモノ

揚子江

支那ノ楊子江ハ大蒸氣船ヲ以テ二百四十里(六百哩)モ泝リ得ラル。

川河ノ屈曲ハ人生ニ利便ナリ

川河ノ屈曲多キモノハ運搬、灌漑ニ利便ナリ。

其理由

屈曲セル川河ハ直線狀ナルモノヨリモ底面ノ傾斜激烈ナラズ、且ツ摩擦力モ多量ナルヲ以テ自カラ平穩ナリ、故ニ航運ニ利便ナリ。

河水屈曲セハ流域モ亦タ自カラ長シ。即チ灌漑ニ利便ナリ。

川河ノ沿域ニハ都邑多シ

川河ノ沿域ニハ都邑多シ。

其例

川河ノ沿域ハ平坦ナリ、肥沃ナリ、航運、灌漑ニ利便ナリ、故ニ都邑多シ。東京ハ隅田川ニ、大坂ハ安治河ニ、倫敦ハテームス河ニ、巴里ハセイン河ニ、伯林ハスプレー河ニ瀕ス。

◉山系ノ所在

山系ノ所在

高嶺峻峰多キ地方

山系ト山系ト相參合スル所在ハ極メテ高嶺峻峰多シ。

其例

日本本州ニテハ北海道ヨリ奥羽ノ間ヲ經テ走ル所ノ二山系アリ。支那ヨリ臺灣沖繩諸島、九州、山陰、山陽ノ間ヲ經テ走ル所ノ一山系アリ。前山系ト後山系トハ本州ノ中央ニ於テ相參合ス。故ニ飛驒、信濃、甲斐、駿河ノ間ニハ高嶺峻峰多シ。

◉溪谷

溪谷

溪谷ノ區分

溪谷ノ起生ヲ大別シテ二トナス、(一)前世界ニ於テ軟弱ナル地皮ガ地壓力ニ依リテ縮皺ヲ作リ以テ生シタルモノ、(二)川河ノ山岳高原ニ當ルヤ、之レヲ磨碎穿鑿シ以テ生シタルモノ。

其例

(一)ノ實例ハ北海道ニ多シ。

(二)ノ實例ハ犀河ノ中流幷ニ木曾川ノ溪谷、是レナリ。

◉平原

平原

平原ノ區分

平原ヲ大別シテ三トナス、(一)一山系ト一山系ト相幷行シテ連亘スル間ニ在ルモノ、(二)川河ニ依リテ化成サレタル沖積層ノ平原、(三)岡陵高臺ノ海濱マデ延長スル間ニ緩慢ナル斜面ヲナスモノ。

其例

(一)ノ實例ハ奥州ノ平原、那須野ケ原、是レナリ。

(二)ノ實例ハ關八州平原ノ南部、是レナリ。

(三)ノ實例ハ越後、越中、加賀ノ瀕岸、是レナリ。

◉湖

湖ノ主要ナル用

湖ノ主要ナル用二アリ、(一)湖ニ注入シタル川河ノ水ヲ清淨ニシテ再ビ之レヲ排出セシムルコト、即チ濾滓用(二)川河ノ爲メニ池潴ト爲リ其ノ水量ノ出入ヲ齊整スルコト、即チ衡平用。

湖ノ區分

湖ヲ大別シテ三トナス、(一)交與湖(二)排出湖(三)受容湖。

交與湖

交與湖ハ川流ヲ受容シ又タ之レヲ排出スルモノヲ云フ。例ヘバ琵琶湖ノ如キ横田川、仁保川、愛知川、姉川、安曇川等ノ川流ヲ受容シ、而シテ又タ宇治川ナル大ナル出口ヲ求メテ攝海ニ注グガ如キ是レナリ。

排出湖

排出湖ハ川流ヲ受容セズ、然レドモ湖底ヨリ泉水湧出シ以テ川河ノ源ヲナスモノヲ云フ。例ヘバ諏訪湖ノ如キ或ハ一二小川流ヲ受容スルモ、其ノ水分ノ大概ハ湖底ヨリ湧出スル泉水ニ由リ、而シテ天龍川ヲ排去スルガ如キ是レナリ。

受容湖

受容湖ハ川流ヲ受容スルノミニシテ出口ナク、之レヲ排去セザルモノヲ云フ。此ノ如キ湖ニテハ淡水ノミ始終蒸發シテ鹽分漸ク殘留シ、幾萬千年ノ久シキ遂ニ鹹湖トナル。アラル海、裏海、死海、北米合衆國ノ鹹湖ノ如キ是レナリ。

所在ニ依リ湖ヲ區分ス

所在ニ依リ湖ヲ大別シテ二トナス(一)山湖(二)平地ニ在ル湖。

山湖

山湖ハ太古氷河ニ因リ穿鑿サレタル窪所ニ、雨水ノ充溜セシモノ、若シクハ鎮火山噴出口ニ雨水ノ充溜セシモノ、若シクハ底ヨリ泉水ノ湧出シテ之レヲ充溜シタルヨリ生ジタルモノ多シ。此種ノ湖ハ大概底深ク、沿岸ハ險峻ニシテ不規律ニ、其形長細ク、所在ノ風光ハ絶佳ナリ。

平地ニ在ル湖

平地ニ在ル湖ハ川河ノ幅太マリタルモノヨリ生ジタルモノ多シ。此種ノ湖ハ大概底淺ク、沿岸ハ緩慢ナル斜面ヲナシ、單一ニシテ規律正シク、其形ハ廣大ニシテ、所在ノ風光ハ佳ナラズ。

(七)人口

◉人口ノ多寡

人口ノ多寡

人口ノ多キ理由

人口ノ寡キ理由

氣候ト人口ノ多寡

氣候ノ

人口ノ多寡ハ隨處等シカラズ。然レドモ平原、溪谷、川河ノ沿域、沖積層ノ地方、海岸ニハ人口多ク、山岳多キ地方、地味ノ瘠薄ナル地方ニハ人口寡シ。

平原、溪谷、川河ノ沿域、沖積層ノ地方、海岸ハ平坦ナリ、肥沃ナリ、航運灌漑ニ利便ナリ、故ニ人民多ク此所ニ繁殖ス。

山岳多キ地方、地味ノ瘠薄ナル地方ハ人生ニ對シ自然ノ不利便ヲ盡ス所ナリ、故ニ人民多ク此所ニ繁殖セズ。

人口ノ多寡ハ所在ノ氣候ト相關係ス。即チ氣候ノ暖熱温和ナル地方ニハ人口多ク、寒冷ナル地方ニハ人口寡シ。

一般ニ熱帶圈ヲ距ルハ愈遠ケレバ人口ハ益寡少トナルモノナリ。即チ暖熱、温和ナル地方ハ人生ニ利便ナルガ上ニ、地味肥沃ニ、物産モ多ク、生物ノ發育甚ダ宜シ。然レドモ寒冷ナル地方ハ全ク之レト相反ス。

人口ノ多寡ニ關係スル理由

予嘗テ「關東の人口と東北の人口」ナル一篇ヲ起シタルコトアリ。參考ノ爲メ之レヲ左ニ掲グ。

關東と東北の人口

○關東の人口と東北の人口

關東の人口多き理由

日本の地勢、西南より東北に趨ると云ふ。然れども地勢より觀るも、同一温線より察するも、四國、中國より武相常總の間に至る殆んど一直線に東方に向ひて駛走し、武相常總の間より始めて直ちに北趨するもの、故に武相常總の間實に兩軸線の會所に當り、而して陽に沖積的の大平原延線し、陰に日本本州の最も膨脹せる部分を負ふ、宜べなり古來人民の東漸する者此所に聚合充溜し來り、源氏以來歷代の興亡を此間に決定したるを。而して一たび此間を出でゝ前向せんか、東漸にあらずして北漸とあり、氣候の變化急劇加ふるに內陸の大平原と稱すべきものは、地下の變遷に因り、表土の下、直ちに深厚なる沙礫層なり、矮少なる槲樹栗樹類の亂生し、蕭條たる草などの繁殖する、宛かも

六十八

東北の人口寡き理由

地味の瘠薄なるを顯示するのみならず亦た水利の便に缺乏す。此の如きもの宇都宮市以北、二本松町以南の形勢なり、陸中、陸奥亦た此の如き不毛の野少しとせず、人民の北漸せずして關東平原に聚合充溜せしもの偶爾にあらず。東北の人口此くて稀少なり、然れども人爲力を以て克く自然力を控制するの今日、東北の野遂に人口稠密の區域となる知るべきのみ。

男女兩性員數ノ比較

◉男女兩性員數ノ比較

多事ナル社會ニハ女男ニ超過ス

緩慢ナル社會ニハ之ト反ス

一國若クハ一地方ノ人口中、**男女兩性ノ員數**相等シカラズ。然レドモ所在社會ノ狀態多事活潑ナル地方ニハ、女性ノ數男性ニ超過ス。而シテ所在社會ノ狀態緩慢ナル地方ニハ、男女兩性ノ數相等シキカ、若クハ男性ノ數女性ニ超過スルモノトス。

其理由

社會ノ狀態多事活潑ナレバ、隨テ危險ナル境遇ニ逢會スルコトモ亦タ多ク、出入往來頻繁ニシテ、之レガ衝ニ當ル者ハ男子ナリ、且ツ諸方ニ行商出稼若クハ移住スル者モ亦タ男子ナリ。故ニ此ノ如キ地方ニ在リテハ、女性ノ數男性ニ超過ス。然レドモ所在社會ノ狀態緩慢ナル地方ニ在リテハ、諸般ノ事情全ク之レト相反ス。

予嘗テ「日本の各地方と男女兩性の比較」ナル一篇ヲ起シタルコトアリ。參考ノ爲メ之レヲ左ニ掲グ。

日本の地方と男女の比較

○日本の各地方と男女兩性の比較

日本本州にて女の男に超過する地方

日本國中、女性の男性に超過する地方は、(一)關東平原、(二)參尾濃の最近世平原より、琵琶湖畔の平地に連り、尋で畿內、兩丹、若狹、越前、加賀、能登に到る所是れなり。(一)、(二)共に最近世の地質構造より成立する所多く、且つ共に日本本州の最も膨脹せる部分を占め、交通往來の最衝路に當り、(二)は西日本の人民が聚合する溜り場所たり、(一)は東日本の人民が聚合する溜り場所たり、共に社會百般に多事多故にして、危險も亦た隨て多く、出入頻繁、而して之れが衝に當る者は男子なり、且つ諸方に行商出稼する者も亦た男子なり。日本本州の兩中心に女性の男性より超過するは歷として社會發達の行路に遵ふもの。其他九州に

六十九

九州にて女の男に超過する地方

在ては、熊本市近傍を中心とし、其の四周に女性は男性より超過す。蓋し熊本平原たる、九州に於ける最舊搆造の兩岩石帶(即ち地味瘠薄)の中間に所在し、熊本、川尻、宇土皆ゐ最新搆造の豐沃なる地層に係り、九州の商業上、社交上、政治上の中心點となり宛として此所に關東平原及び畿内平原を代表す、其の女性の男性に超過する偶爾にわらず。蓋し本邦や、歐米諸邦に比較せば、女性殊に男性に超過せず、其の超過する所實に以上の平原に止り、而して是れ亦た男性千人に付き女性僅々十八の多數(男子の四方に行商するの頻盛なる近江なり)を以て最超過點とゐすに過ぎず。蓋し本邦の東洋の一盡隅に孤立して長へに國を鎖し來り廣く世界に交通せざりしこと、實に總源因をゐすもの。

人情風俗

(七) 人情風俗

地勢ニ依リ區分ス

◉地勢ニ依リテ區分ス

山國ノ人民ハ頑固、質朴、節儉、忍耐ニ、平原國ノ人民ハ自カラ進取、活潑ニ、海國、貿易國ノ人民ハ大概敏捷、怜悧ニシテ亦タ奢侈ナリ。

職業ニ依リ區分ス

◉職業ニ依リテ區分ス

職業ニ依リテ區分スレバ、農業國ノ人民ハ質朴、忍耐ニ、工業國ノ人民ハ意匠緻密ニ、商業國ノ人民ハ敏捷、怜悧ナリ。

氣候ニ依リ區分ス
熱帶地方ノ住民

◉氣候ニ依リテ區分ス

熱帶地方ニテハ赫々タル大陽直射シ、氣候ノ炎熱ナルノミナラズ、亦タ爲メニ多量ノ蒸發氣放出スルヲ以テ、自カラ住民ノ精神肉體ヲ軟弱ナラシム。加之赫々タル大陽ト多量ノ蒸發氣トハ大ニ動植物ノ生育ヲ促シ、住民ハ勞セズシテ容易ニ衣食ノ材料ヲ蒐採シ得ベク、且ツ氣候ノ炎熱ナルガ故ニ亦タ重厚ナル衣服ヲモ要セザルナリ。是レ熱帶地方住民ノ懶惰、無氣力ニシテ甚ダ進取セザル所因ナリトス。

溫帶地方ノ住民

溫帶地方ノ住民ハ適宜ノ氣候ヲ享ケ、且ツ適宜ノ勞力ニ服スル者ナリ。故ニ其ノ性質甚ダ活潑、勇敢ニシテ、理想モ亦タ大ニ發達セリ。

寒帶地方ノ住民

寒帶地方ノ住民ハ嚴酷ナル氣候ヲ享ケ、且ツ衣食ノ材料甚ダ缺乏スルヲ以テ其ノ睿智殊ニ發達セズ。

予嘗テ「東京の人情と西京の人情」ナル一篇ヲ起シタルコトアリ。參考ノ爲メ之レヲ左ニ揭ク。

東京の人情と西京の人情

○東京の人情と西京の人情

東京と西京との人情殊異あるは、蓋し生物發育の定則に遵ふものとす。年少書生の事物に屑々たらず、金錢を看ること土芥の如く一擲し盡すは、適往進取の氣象內に鬱勃たるものあればなり。而して適往進取の氣象漸く銷耗すると共に、儲蓄の念漸く生じ、愈〻老いて益〻此念を增嵩し、且つ事々物々に拘々屑々として小心翼々とあるを例とす。個人此の如し、個人の聚合せる都市なるものも一生物機關にして生命を保有するものなれば、亦た此の如くあらざるべからず。即ち東京は三河武士のこれに移住して創基せしより其の生命未だ三百年に過ぎず、其間武人書生の巢窟となり、他の西京の千百年を齡せる老都と大に異れり。東京と西京と人情の殊異せる其故あり。

歐羅巴各國ノ人情風俗

歐羅巴ノ三大民族

羅甸民族

羅甸ノ開化

◉歐羅巴各國ノ人情風俗

歐羅巴洲各國ノ人情風俗ヲ詳知セントセバ、先ヅ各國ノ民族文明ノ由來ヲ考究セザルベカラズ。凡ソ歐洲所在ノ白皙人種ヲ大別シテ三民族トナス、(一)羅甸民族、(二)「チュートニック」民族、(三)「スラヴォニック」民族是レナリ。

◉羅甸民族

羅甸民族ハ歐洲ノ南部ニ居處スル者ニシテ、伊太利、佛蘭西、白耳義、葡萄牙、羅馬尼（ルーマニヤ）大半ノ人民實ニ之レニ屬ス。羅甸トハ羅馬ノ一名ニシテ此等國民ハ羅馬ノ開化ヲ受納シ、以テ文明ノ域ニ進歩セル者ナリ。然レドモ羅馬人ナル者ハ他國ヲ征服シ掠奪シ以テ大國ヲ創成シタル人民ナレバ、自カラ貴族軍人拔扈シテ平民ノ權力絕エテアル無ク、上流社會ノミ驕奢ヲ極メ、漸ク浮華輕薄ナル風俗ヲ化成シタリ。而シテ歐洲南方ノ諸國ハ氣候ノ和煦溫暖ナル、空氣ノ清淨透明ナル、花鳥ノ優美艷麗ナル、此

戲曲的小說的

等諸般國外物ノ感化ハサナキダニ其ノ人民ヲシテ小說的戲曲的ニ素養シ以テ羅馬ノ開化ヲ播種スルニ業既ニ好田地トナリ居ケル折柄、忽チ羅馬ノ開化ノ輸入ニ會フ焉ンゾ發達セザラン、其ノ人情、風俗、宗教、政治、製造品モ自カラ羅馬的即チ羅甸風ナル怪ムニ足ラザルナリ。

此民族ノ性情

故ニ**羅甸民族諸國人民ノ性情**ハ浮華、輕薄若クハ奢侈懶惰ナリ、看ヨ佛蘭西人何ゾ浮華、輕薄ナルヤ。西班牙人何ゾ奢侈、懶惰ナルヤ。

其宗教

故ニ**羅甸民族諸國ノ宗教**ハ理窟少ク仰々シキ儀式ト飾リ付品等ノ賑カナルモノヲ愛好セリ。故ニ此等ノ國民ハ皆ナ基督舊教即チ天主教ヲ信奉ス。

第六圖

歐羅巴大陸三大民族ノ居處

其政治

故ニ**羅甸民族諸國ノ政治**タル、時ニ或ハ君政トナリ時ニ或ハ民政トナリ、時ニ或ハ貴族政治トナリ、時ニ或ハ僧侶政治トナリ、國中常ニ騷々シク革命一揆比々相踵グ。

其製造品

故ニ**羅甸民族諸國ノ製造品**タル、大概ハ奢美榮耀品ニシテ人生必需ノモノニアラズ。酒類、玻璃細工、敷物、花瓶、粧飾具等ノ著明ナルモノハ皆ナ此等ノ邦國ヨリ出ヅ。

今日ハ衰頽セリ

此等ノ邦國ハ常初激烈ナル感情ニ刺戟セラレ、盛ンニ四方ヲ征伐シ、或ハ發見シ、或ハ探撿シ、或ハ植民シ、絕大ノ版圖ヲ所有シタルモ、今日ニ至リテハ殆ンド悉ク之レヲ失ヒ、當年ノ全盛ハ將ニ影ヲ收メントス。西班牙人、葡萄牙人ヲ看テ知ルニ足レリ。

此民族ノ豪傑

シーザー、ナポレオンハ此ノ民族中ノ豪傑ナリ。其ノ言行錄ヲ一讀セバ、羅甸民族ノ眞面目ハ自カラ了解スベシ。

◉「チットニック」民族

「チットニック」民族

「チットニック」民族一名「チットン」民族ハ歐羅巴洲ノ中部以北ニ居住スル者ニシテ、英蘭、獨逸、荷蘭、丁抹、瑞典、那威ノ人民實ニ之レニ屬ス。此等邦國ノ氣候ハ羅甸民族ノ邦國ニ比スレバ寒冷ニシテ、生物ノ發育モ自カラ遲緩ニ、且ツ物產ノ種類モ亦タ寡少ナリ。

此民族ノ性情

故ニ「チットニック」民族諸國人民ノ性情ハ、忍耐、勉强、質朴、節儉ニシテ浮華、奢美ヲ事トセズ、力メテ生產經濟ニ周旋ス。故ニ其ノ意匠モ緻密ニ自カラ數理的ニシテ、羅甸民族ノ小說的戲曲的ニ反對ス。

數理的

其宗敎

故ニ「チットニック」民族諸國ノ宗敎ハ論理ニモ協ヒ、仰々シキ儀式モ無ク飾付モ賑カナラヌヲ愛好ス。故ニ此等國民ハ皆ナ基督新敎ヲ信奉ス。

其政治

故ニ「チットニック」民族諸國ノ政治タル變化少ク、激烈ナル革命モ比々ラズ、人民各々其業ニ安セリ。

故ニ「チットニック」民族諸國ノ製造品タル人生必需ノモノニシテ奢美榮耀品ニアラズ。羅紗、鐵細工、器械等ハ皆ナ此ノ民族ノ邦國ヨリ出ヅ。要スルニ此種ノ民族ハ甚ダ他人ノ崇敬信用ヲ博シ、貿易通商日ニ月ニ盛大ヲ極ム。ワシントン、ウェリントン公ハ此ノ民族中ノ英雄ナリ。其ノ言行錄ヲ一讀セバ「チットニック」民族ノ眞面目ハ自カラ了解スベシ。

此民族ノ英雄

羅甸民族ノ植民地ト「チットニック」民族ノ植民地

羅甸民族ト「チットニック」民族トノ大差ヲ悟了セントセバ、此等二個ノ民族ガ創造シタル植民地若クハ新邦國ノ狀勢ヲ一看セヨ。北米合衆國、濠太利、新西蘭ハ「チットニック」民族ノ移住シタル所ニシテ、墨西哥、中央亞米利加、南米諸國、ニュー、カレドニヤ島ハ羅甸民族ノ移住シタル所ナリ。此ト彼ト相對照セヨ、自カラ差違ノ其間ニ發見スルモノアラン。予嘗テ「羅甸民族の植民地とチットニック民族の植民地」ナル一篇ヲ起シタルコトアリ。參考ノ爲メ之レヲ左ニ掲グ。

○羅甸民族の植民地とチットニック民族の植民地

羅甸民族の植民政略は貴族派あり、チットニック民族の植民政略は平民派なり。羅甸民族の植民地は好裝流あり、チットニック民族の植民地は營業流なり。羅甸氏族の植民地には政府之れに干涉し、チットニック民族の植民地には人民自から事物を料理す。羅甸民族の植民地には出入の船舶に重稅を課し、チットニック民族の植民地には海關を放開す。羅甸民族の植民地には政府首として軍隊を派遣し、チットニック民族の植民地には民間の會社先づ植民を送出す。羅甸民族の植民地には初めて寺院を建立せば、チットニック民族の植民地には衆議堂を創搆す。羅甸民族の植民地に酒庫を設置すれば、チットニック民族の植民地には道路を開鑿す。羅甸民族の植民地に貴族紳商の間、人を遣りて廣大なる植付場を興起せしむるあれば、チットニック民族の植民地には多數の移住民孜々として田園を新墾す。之れを要するに羅甸民族は植民地を裝飾しチットニック民族は植民地を利用す。即ち羅甸民族は植民地を所有するが故に失費多く、チットニック民族は植民地を所有するが故に利益豐なり。即ち羅甸民族は間〻其の植民地を放棄し、チットニック民族は斷々乎として其の植民地を保守す。羅甸民族植民地の委微として振はず、チットニック民族植民地の日進月就の趨勢ある固より其所たり。

「スラヴォニック」民族此民ノ性情

◉「スラヴォニック」民族

「スラヴォニック」民族一名「スラヴ」民族ハ歐洲ノ東北部ニ住居シ、露西亞人實ニ之レガ代表者タリ。此ノ民族ノ住所ハ茫々タル平原ナルヲ以テ、自カラ其ノ性情太悠、沈毅ニシテ深遠宏渺測ルベカラザルモノアリ。此族ノ

其職業
其宗教

三民族發達ノ區別

三民族性情區別の明解

人民ノ職業ハ大概農耕ナリ。宗敎ハ大概希臘敎ヲ信奉ス。

之レヲ要スルニ羅甸民族ハ先鋒ナリ。「チュトニック」民族ハ中軍ナリ。「スラヴォニック」民族ハ後殿ナリ。羅甸民族ハ業既ニ發達シ盡シタル者ナリ。「チュトニック」民族ハ現時全盛ノ狀況ヲ呈出スル者ナリ。「スラヴォニック」民族ハ今後大ニ發達セントスル者ナリ。予嘗テ「歐洲三民族の性情」ナル一篇ヲ起シタルコトアリ。參考ノ爲メ之レヲ左ニ掲グ。

羅甸民族の事業は花の如し、戯曲の如し、豈に遂に恐るゝに足んや。チュトニック民族ハ商人なり、其の腦裡は算術なり、是れ亦た恐るべくして甚だ恐るべからず。スラヴォニック民族に至りては、其の事業花の如くならず、戯曲の如くならず、商人的にあらず、幽涼にして雄大、沈勇にして宏壯なり。因りて想へば彼のナポレオン第一兵甲五拾萬に將とし、露都モスクワに入る、露人輙ち此府（數百年來の國都にして五六十萬の人口を有てる）を燒き棄てさしもの佛軍を大破したるも、西比利亞萬里不毛の邊境に鐵道を横絶せんとするも、日本國都東京の最高所

人民ノ職業、物産、貿易

人民ノ職業

氣候ニ依リ職業ヲ區分ス

熱帶人民ノ職業

駿河臺に東京第一の建物を築造し、屋上に大鐘を釣りて邊構(あたりかま)はず之れを撞き鳴らすも、流石に其の意匠の雄大壯宏なるスラヴォニック民族の事業と云ふべけれ。露西亞は秦なり、其の眼中豈に六國在らん哉。

右歐洲所在三民族ノ區分幷ニ其ノ性情、風俗、宗敎、政治、製造物、職業等ノ差異アルコトハ須ラク腦中ニ鑄銘スベキモノトス。

(九)人民ノ職業　物産　貿易

人民ノ職業中、主要ナルヲ農業、漁業、航運、伐木、鑛業、製造業、商業トナス。氣候、地勢、人種ノ性情ニ依リテ大概所在人民ノ職業ヲ區分シ得ベシ。

◉氣候ニ依リテ職業ヲ區分ス

熱帶地方ノ人民ハ其ノ氣候ニ順適セル植物即チ綿、咖啡、砂糖、甘蔗、米、煙草、芭蕉、檸檬(レモン)、胡椒、丁字等ヲ培殖シ、殊ニ椰樹ノ莖、葉、實等ヲ利用シ、莖ヲ以テ材木トナシ、丸木船ヲ作リ、葉ヲ以テ家屋ヲ葺キ、席ヲ編ミ、團扇ヲ作リ、

紐ヲ製シ、果實ハ飲食ニ供ス。

温帶人民ノ職業

温帶地方ノ人民ハ五穀、甘藷、馬鈴薯、豆類、野菜類、綿、煙草、蜜柑、林檎、梨等ヲ培殖シ、牛、馬、羊、豚、鷄等ヲ飼養ス。

寒帶人民ノ職業

寒帶地方ノ人民ハ海豹、膃肭、海獺、鯨鯢、羆熊、白狐等ノ獵獲ニ從事ス。

◉地勢ニ依リテ職業ヲ區分ス

平原國人民ノ職業

平原所在ハ農業ニ利益アリ。故ニ平原所在ノ人民ハ農業ニ從事ス。

其例

北米合衆國、露西亞ノ如キ是レナリ。二國共ニ幾多ノ大河域內ニ屈折シ、地勢平坦、土味肥沃ニシテ、且ツ航運、灌漑ニ利便ナリ。是レ二國人民ノ主トシテ農業ニ從事スル所因トス。

大農業

試ミニ一反歩ノ畑ニ一百時間ノ勞力ヲ費シテ小麥三俵ノ收穫アリタリト假定センカ。正比例ノ順則ニ依レバ、一反歩ニ二百時間費セバ六俵ノ收穫アリ、三百時間費セバ九俵、四百時間費セバ十二俵ノ收穫

アル理ナリ。然レドモ一反歩ノ土壤ガ生産力ニハ限リアレバ、百時間費シテ三俵ナレバ、二百時間ニテ四俵半、三百時間ニテ五俵半、四百時間ニテ六俵位ノ收穫アルハ實際上ノ結果ナリ。然レバ此ノ一反ニ百時間ニテ三俵ノ收穫アレバ、之レニ二百時間モ費スコトヲ罷メ、他ノ一反歩ニ復タ百時間ヲ費セバ、此レヨリモ三俵ノ收穫アルベシ。更ニ三百時間ヲ費スモノトセバ、又タ他ノ一反歩ニ百時間ヲ費セバ此レヨリモ三俵ノ收穫アルベシ。譬ヲ易ヘテ謂ヘバ同一ノ一反歩ニ三百時間費スヨリハ畑ヲ廣クシテ三反歩トナシ、一反歩ニ百時間宛費シ、一反歩ヨリ三俵宛ノ收穫、即チ三反歩ヨリ九俵ノ收穫ヲ得ルコソ利策ニアラズヤ。之レヲ大農業ト云フ。之レトテモ土壤限リアリテ地價ノ高貴ナル箇所ニテハ行ハルベカラズト雖モ、米國、露西亞ノ如キ土地廣寛タル邦土ニテハ實施シ得ベシ。

礦業石炭採掘業

伐木

島國、海濱人民ノ職業

工業國

英吉利

工業ノ必要

礦山煤田所在ノ人民ハ礦業、石炭採掘業ニ從事ス。

温帶圏ノ北部（北半球ニテハ）ナル人民ハ伐木ニ從事スル者多シ。

島國若クハ海濱ノ人民ハ漁業、製鹽、航運、貿易ニ從事スル者多シ。

方域狹小ニシテ人口夥多ナル邦國ニテハ製造、工業ニ從事スル者多シ。

英吉利ノ如キ即チ是レナリ。此國ニテハ地味甚ダ瘠薄ナレドモ、大ニ鐵ト石炭ヲ産出ス。此鐵ヲ以テ器械ヲ製造シ、此ノ石炭ヲ以テ蒸氣力ヲ發セシメ、盛ンニ製造工業ニ從事ス。

試ミニ山林ヨリ一株ノ材木ヲ伐リ出シタル時、其價ハ極メテ低シ。之レヲ鋸シテ板トセバ其價ハ稍々貴カラン。再ビ三タビ之レニ鉋シ、或ハ光澤ヲ着ケタランニハ、更ニ價格ヲ増殖セン。則チ天然物ヲ愈々精製スレバ其價ハ益々高貴トナル。是レ製造工業ノ一國ヲ致富スル所因トス。

予嘗テ「日本國の氣候、地位、地勢と人民の職業」ナル一篇ヲ起シタルコトアリ。參考ノ爲メ之レヲ左ニ掲グ。

日本の氣候、地位、地勢と人民の職業

○日本國の氣候、地位、地勢と人民の職業

亞細亞洲の東彊隅に當り、此の大陸を藩屛せる群島國あり、之れを我日本となす。其の地形たるや、細く且つ長く、狹く且つ延ぶ。而して分水脊をなす所の嶮峻たる山系は海岸線に幷行して其の中央に連亘するを以て、假りに天魔を貸し來り巨鋸を把りて日本國土を横截したらんには、其の横截圖は△（三角形）を作すべし。即ち國内に滔々たる大河長江の在る無きは自然の道理なり。大河長江にして果して在る無しとせば、沖積的の豐沃なる大平原の在るも亦た少かるべきなり。然れば斯く沖積的の豐沃なる大平原も亦た少しとせば、果して我日本は農業を以て立國の大根本と成す能はざるなり。

之れを要するに日本は山岳國なり。故に陸軍略の如きは或は野戰砲隊よりも寧ろ山戰砲隊の發達を促致することとなるべし。鐵道略も亦た自から山岳に順適したるものを應用し、隧道、山路開鑿、急湍架橋等なる技術の發育を誘引することとならん。然れば立國の根本たる生産

日本の生産略

略は果して如何にすべきや、如何なる事業を撰ぶべきや。是れ亦た一問題なり。

凡そ一國の生産略は其の自然の地形、地勢に順適したる事業を撰擇するに在り。蓋し廣袤萬里、平原瀰茫、滾々たる大江其の中央を貫き、幾多の支流其間に屈折して到る處に沖積土の沃野を成すものは農耕牧畜の邦國にして、猶ほ南北亞米利加、濠太利大陸の如き是れなり。環海千里、纜を繋ぐべきの港、碇を投ずべきの灣、沿岸に出入し、土地限りありて人口限りなく、勞力賤くして石炭餘りあり、是れ貿易製造の邦國にして、猶ほ英吉利、新西蘭(新西蘭は人口未だ寡少なれば勞力の貫銀も亦た隨て高貴なれども、其の地形地勢上より觀察せば宛として貿易製造國たり。而して新西蘭人も亦た此の如く立論せり)日本の如き是れなり。

日本の地形

然らば則ち我日本は將來果して製造貿易の大國を恢弘するに足るべきや否や。予は即ち積極の應答をなす者なり。其の理由や果して何の邊にか在る。

(一)我日本の地形たるや、細くして且つ長く、狹くして且つ延ぶ、而して其の地位の大概は地平線状に横はらずして縱線状に直立せり。地形の幅狹くして長延ぶものは、幅廣くて長短きものより海岸線特に長し。故に甚だ海運の事業の便宜あり。

日本の地勢

地位の地平線状に横はらずして縱横状に直立するものは、其間に氣候、寒温、乾濕の偏差多く、隨て物産の種類甚だ多し。例へば北海道にては海豹、臘虎、鮭、鱒、鱈、鯡、昆布等の産出物あれば、沖繩若くは小笠原群島にては甘蔗、甘藷、煙草、芭蕉布、棕櫚、椰樹、檸檬、朱欒、鳳梨等の産出物あるが如し。今假りに日本の位置を地平線状に敷延せば、其間の氣候、物産共に單一にして、生産物の種類殊に少し。

(二)我日本の地形たるや、細くして且つ長く、狹くして且つ延ぶ。而して分水脊をなす所の嶮峻たる山脈は海岸線に並行して國の中央に連亘することあれば、假りに日本國土を横截したらんには、鋭尖なる三角形をなすべし。

此の如き三角形の頂邊には半寒帶の植物を生育すべく、底邊には温帶圏の植物を生育すべし。故に物産の種類甚だ多し。

日本の

(三)我日本の地位の大概は地平線状に横はらずして縱線状に直立す

山系

るを以て、其の山系も亦たこれに幷行して縱線的なり。地學の實例に據れば、鑛物は概して横線狀の山系よりも縱線狀の山系に多しと云へり。煤層は國中に延長せり、以て他日製造の事業を隆興するに足れり。

日本の水產

(四)我日本は島國なり。四圍皆な海水を以て環繞す。日本の近海には多く鯨魚、海豹、臘虎等の貴重なる水獸を產し、且つ諸般の海產物に富めり。然れば我邦人にして或はこれが漁獲の事に經營し、或は魚類の繁殖、漁獲法の改良等を計り、或は漁民共同會社、漁民銀行の如きものを組織し、或は漁產の保護に周旋し、特に捕鯨事業に從ふ者を庇輔し、漁業法律、賞與等の方法を制定し(魚產、捕鯨者を保護するは毫も不正當なる干涉にあらず。)兼て外國捕鯨船、

北洋水產物漁獲の中心

臘虎船等の我海岸に寄港して薪水、食品等を添備することゝなれば、日本は將來必らずや北洋水產物漁獲の中心となるべし。

日本の位置

(五)我日本の位置たるや亞細亞、北亞米利加兩大陸の間に在りて、東南に南亞米利加を控え、西南は東印度諸島に對し、且つ陽には濠太利、南洋諸島に面せり。

日本の貿易販路

日本の東隣には殷富を以て宇內を睥睨する北米合衆國あり、是れ我綠茶、雜貨の販賣市場なり。北隣に露領浦鹽斯德、黑龍江領あり、我北海道の農產物を消流販賣すべき將來の好市場なり。西隣に支那あり、是れ我水產物、食鹽の好市場なり。南隣に濠太利、新西蘭あり、我雜貨、絹物を販賣すべき將來の市場なり。且つ將來我物產の新販路を廣く印度、瓜哇、呂宋(マニラ地方)若くば加那陀、布哇、墨西哥に求め、尋でニカラガ運河竣工の後、南米伯剌爾(ブラジル)國、北米合衆國の大西洋岸若くば歐洲西岸の各港と直接の貿易航路を開通するの秋に到れば、日本は實に東洋商業の中心となるべし。

日本より航海と貿易風

(六)日本濠洲間、日本南亞米利加間の航海には往復共に東北東南の二貿易風を利用することを得。貿易風の區域に入れば、風甚だ變更せず、恒に一定の方向、一定の速力を以て吹き來る、是を以て水手の勞を用ひ力を要すること甚だ少し。然れば之れを帆走船にせば危險の憂慮特に少く、且つ船の進力甚だ迅速なり。之れを補蒸氣船にせば、其間濕牖の運轉を中止するも可なり、故に石炭の使用に莫大の減少利得あり。之れを蒸氣船

にせば其間滊力を緩め、總帆を張り、風力を以て滊力を補ふも可なり、是れ亦た石炭の使用に莫大の減少利得あるべし然れども縱し蒸氣罐を緩めざればとて帆力を以て之れを補へば、滊風の二力の爲めに船の進度は特に迅速となる。然れば航海の時間も隨て減少し隨て石炭の使用も減少することゝ知るべし。

日本よりの航海と海流

(七)日本北亞米利加間の帆走船航海には往復共に順風と海流とを利用することを得。

日本より北米合衆國に渡航せんには、先づ東北方に流駛する所の黒潮に乘じ、北緯四十度邊まで航行し、此所にて西風を受け東方に駛走し須臾にして北米に到着すべし。歸途は米國を發出して西南に駛走し、北緯二十度邊にて赤道大海流北路に乘じ、東北貿易風を受け布哇に寄港し、是より帆腹飽滿、順風潮を趁ひて快走し、四旬有餘にして日本に歸航するを得べし。

北南半球季節の轉倒日本

(八)北半球と南半球とは季節相轉倒す。我日本は北半球に在りて濠太利は南半球に在り。

濠太利洲は近く我が南隣に在り。而して日本の春は濠洲の秋となり、彼の夏は我の冬なり。故に日本と濠洲との間に貿易を開通せば、兩國共に時候後れの餘り産物を交換するを得べし。

濠洲間の貿易

日本の風景

(九)我日本は天然の山水に富み、其の風景甚だ優美なり。外國人は日本の國土を歎稱して世界の極樂園と唱呼す。

美蓉の雪、吉野の櫻、此所の山、彼所の水、悉く是れ天然の美を鍾めざるは無し、以て暗々裡に日本國民が美術的感念を涵養發育し來る。

〔鄙著日本風景論參觀〕

日本の美術

(十)我日本國民は美術的の觀念に富めり。

日本人は甚だ美術的の觀念に富めり、縱し此の觀念にして或者の唱ふるが如く從來變則的の發達をなしたりとするも、其の勢力にして消失せざれば、之れを正則的に誘導するを得べし。故に日本國民は將來の間に精妙なる美術家、製造者と化醇するの容量ある者なり。

又タ嘗テ「九州と工業製造地」ナル一篇ヲ起シタルコトアリ。參考ノ爲メ之レヲ左ニ掲グ。

○九州と工業製造地

九州は將來日本の大工業製造地と化醇せん、何を以てか謂ふ、曰く石炭の供給を仰ぐに最も便宜に且つ廉價なる事、曰く製造原料を內外國に仰ぐに最も便宜に且つ廉價ある事、曰く勞力の賃銀低廉なる事、曰く地價の低廉にして工業製造所を擴大するに便宜なる事、曰く大概の所は地盤の堅牢ある事、曰く大概の所にては多量に用水を得べき事、曰く製造品を外國に輸出するに甚だ便宜なる事、是れなり。夫の千壽製紙會社の如き、其初め東京千住に設置せんとせしも、地盤の軟弱、用水の少量なるに悟る所あり、遂に斷然決慮して豐前の小倉に與す起るや、事業頓に舉がり、運氣隆隆、今や先進なる東京王子の製紙業を漸く壓倒せんとする、亦た以て將來に於ける九州の工業製造の運氣を豫卜するに足る、九州の工業製造地に適宜ある は、幾多源因あり。

(十)社會ノ發達、村落、都邑ノ發達

社會、村落、都邑ノ發達

人類發達ノ第一境遇

第一境遇　人類ノ未ダ發達セザルヤ、果物ヲ採收シ、山ニ獵シ、水ニ漁シ以テ生活ス。此ノ如キ國民ハ固ヨリ財產ナルモノヲ所有セズ。

人類發達ノ第二境遇

第二境遇　既ニシテ人類ノ漸ク發達スルヤ、亦タ漸ク自己ノ財產ヲ所有スルニ至ル。所謂財產ヲ所有スル者ニ二アリ、(一)游牧ノ民、(二)土着ノ民。

游牧ノ民

(一)**游牧ノ民**　ハ牛、羊、馬、駱駝ノ如キ財產ヲ所有シ、水草ヲ逐ヒテ移住ス。移住ト稱スルモ僅ニ天幕ヲ其所ニ張ルニ過ギズ。故ニ居ニ恒地定住ナク、隨テ村落、都邑ヲ發達スベカラズ。

土着ノ民

(二)**土着ノ民**　ハ土地ヲ開墾耕作ス。故ニ村落ヲ發達シ、亦タ都邑ヲモ發達スルニ至ルコトアリ。

人類發達ノ第三境遇

第三境遇　既ニ人民ノ土着シテ土地ヲ開墾耕作シ、原料ヲ生產スルヤ、更ニ叡智ヲ應用シ人工ヲ加ヘテ之レヲ**製造物**トナス。所謂製造事業ニ

手工
器械製造
村落、都邑ノ發達
人類發達ノ第四境遇
村落、都邑、開港場ノ發達
人類最高尙ノ發達

二アリ、(一)手工、(二)器械製造。
(一)手工ハ人ノ指先、手力、腕力ヲ以テ物品ヲ製造スルコトヲ云フ。
(二)器械製造ハ器械ヲ作リ、之レニ人力、馬力、水力、風力、火力、空氣力、蒸氣力、電氣力、磁力等ノ一若クハ聯合力ヲ應用シテ物品ヲ製造スルコトヲ云フ。
製造事業ノ發達セル地方ニハ人民ノ相輻輳シ來ルヲ以テ、隨テ村落、都邑ヲ發達シ、其ノ人口ハ長足ノ速力ヲ以テ增殖ス。
第四境遇　既ニ農耕シ又タ製造ス、餘剩アランカ、之レヲ交易シ、甲人ト乙人、甲國ト乙國、相互ニ有無ヲ通ズ。商業、貿易ナルモノ是ニ於テカ起ル。
商業、貿易ノ發達セル地方ニハ人民ノ相輻輳シ來ルヲ以テ、隨テ村落、都邑、開港場ヲ發達シ、其ノ人口ハ甚ダ增殖ス。
第五境遇　既ニシテ技藝、美術、文學、理學發達ス

村落、都邑ノ發達スベキ所
川河ノ沿岸ニシテ橋梁ノ在ル所

◉村落、都邑ノ所在

村落、都邑ノ所在ハ(一)川河ノ沿岸ニシテ橋梁ノ在ル所、(二)煤田ノ在ル所、(三)貿易路ノ相交叉スル所。
(一)川河ノ沿岸ハ平坦ナリ、肥沃ナリ、航運、灌漑ニ利便ナリ。而シテ橋梁ノ在ル所ハ實ニ往還ノ衝路ニ相當ル。故ニ村落、都邑間此所ニ發達ス。前橋、豐橋、栗橋ノ如キ是レナリ。又タ下總國船橋ノ所在ノ如キ、類聚三代格ノ「應造浮橋布施屋并置渡船事(中略)下總國太日河四艘」トアル是レニシテ太日河ハ今日ノ船橋町中ニ在ル大井川是レナリ。英國アヴォン河上ノ橋梁所在ニブリストル市アリ、ブリストルハ上古ブリッヂストート云ヘリ、「ブリッヂ」ハ「橋梁」ノ義、「ストー」ハ「場所」ノ義、即チ「橋梁ノ有ル場所」ノ義ナリ。又タ歐洲ニ「ブルーゲス」(「橋梁」ノ義)ナル名ヲ附セル都邑モ亦タ此例ナリ。

煤田ノ在ル所　貿易路ノ交叉スル所　大都邑ノ在所　大道路ノ交叉スル處ニ在リ

(二)**煤田近傍**ハ石炭ヲ採掘シテ蒸氣力ヲ發シ器械製造業ヲ經營スルニ利便ナリ。故ニ村落、都邑間、此所ニ發達ス。英國及ビ歐洲大陸ノ製造都邑ハ大概煤田近傍ニ發達シタルモノナリ。

(三)**貿易路ノ相交叉スル所**ハ此所彼所ヨリ運搬シ來リタル貨物相聚合輻輳ス。故ニ村落都邑間此所ニ發達ス。即チ世界各國中、**內陸ノ大都邑**ノ在所ハ大概(い)大往還道路ノ相交叉スル所(ろ)大可航河流ノ相交叉スル所(は)鐵道幹線ノ相交叉スル所(に)隊商貿易路ノ相交叉スル所ナリトス。

(い)**大往還道路ノ相交叉スル所**ニ在ルモノ多シ。即チ東京ハ東北諸街道、中仙道街道、東海道街道ノ相交叉スル所ニ在リ。モスクワハ歐羅巴內陸ノ貿易路ト亞細亞內陸西半ノ貿易路ト相交叉スル所ニ在リ。

大河流ノ交叉スル所ニ在リ　鐵道幹線ノ交叉スル所ニ在リ

(ろ)**大可航河流ノ相交叉スル所**ニ在ルモノ多シ。即チ支那內陸ノ大都邑ハ大概一河流ノ楊子江ニ注ギ入ル所ニ在リ、九江、漢口、重慶、叙州皆ナ是レナリ。米國內陸ノ大都邑モ亦タ大概一河流ノミスシッピー河ニ注ギ入ル所ニ在リ、シンシンナチー、セントルイ、ミンチポリス、オマハ皆ナ是レナリ。

(は)**鐵道幹線ノ相交叉スル所**ニ在ルモノ多シ、即チ米國ノピッツバーグ、インデヤナポリス、オマハ、デンヴァー皆ナ是レナリ。英國ノバーミンガム、マンチェスター亦タ是レナリ。

我日本ニテハ鐵道ノ敷設以來月猶ホ淺キヲ以テ之レヲ據證スルニ由ナシト雖モ、因リテ以テ內陸ニ於ケル都邑ノ發達如何ヲ豫想シ得ベシ。予嘗テ岩代國福島町ノ紀事アリ。參考ノ爲メ之レヲ左ニ掲グ。

○福島

福島の町、東西南北孰れに出づるも山岳あり、蓋し太古の湖底。故に往時は交運不便の地、而して今日行政上より觀察するも、福島縣の北隅に僻在し、亦た利便の地となすべからず。而かも東北鐵道一開、直ちに青森、盛岡、仙臺と相通じ、今や鐵道敷設法案議決、此町近傍より山形縣米澤を經て秋田、弘前に鐵道を敷設せんとす、東北全部の物產、一たび此町に到る、福島町民にして自奮爲す有らば爲す有る丈けの報酬あらん。

隊商貿易路ノ交叉スル所ニ在リ

(四)隊商貿易路ノ相交叉スル所ニ在ルモノ多シ。即チ亞細亞土耳其ノダマスカスハ小亞細亞、メソポタミヤ、亞拉比亞、埃及ノ間ヲ貿易スル隊商(カラヴアン)ノ相往還スル衝路ニ在リ。亞弗利加ノチムバクトーモ亦タ北ノ方サハラ大沙漠ヲ超エ來リタル隊商ト、南ノ方太西洋岸ノ諸國ヨリ到リタル隊商ト相會合スル所ニ在リ。

最大都邑ノ所在

一國ノ最大都邑ハ大概農業、製造業、商業ノ中心市場ニ在リ。東京、倫敦、是レナリ。

大都邑ハ開港場所在ニ多シ其例

大都邑ハ亦タ開港場ノ所在ニ在リ。

横濱、神戸、廣東、天津、漢口、リヴァープール、新約克、シカゴ、桑港、シドニー、メルボルン等枚擧スルニ遑アラズ。全世界中、人口十萬以上ヲ保有セル都邑三百五十アリ、内百十ハ開港場ノ所在ニ在リ。

封建時代ニ發達シタル都邑

封建時代ニ發達シタル都邑ハ天然ノ利便ニ逆ヒテ成リタルモノアリ。封建時代ニ在リテ城郭ヲ築クハ攻守要害ノ所ニ於テセザルベカラズ。攻守要害ノ所ハ大概天然ノ利便宜シカラザル邊ニ多シ。而シテ一タビ城郭ヲ築クヤ、人民ハ自己ノ性命、財產ヲ保護セン爲メ相率ヒテ此ノ城郭ノ下ニ移住ス。故ニ此所ニ都邑ヲ發達スルモ、素ト天然ノ利

邦國都邑將來ノ趨勢

便ニ逆ヒテ成リタルモノナレバ、今日ノ經濟世界ニ在リテハ皆ナ衰頹スルノ趨勢アリ。此種ノ實例ハ日本、獨逸ニ多シ。

(十一)邦國都邑將來ノ趨勢

以上ノ諸定則、諸解説ヲ悟了含味シ、所在ノ地位、地勢、氣候、人民ノ性情、職業、物産、社會ノ發達等ヲ熟思熟考シタランニハ、邦國都邑ノ將來ノ趨勢ハ容易ニ豫知シ得ベシ。予嘗テ「支那外なる第二の上海」ナル一篇ヲ起シタルコトアリ。參考ノ爲メ之レヲ左ニ掲グ。

○支那外なる第二の上海

緬甸

佛人安南を取り、銅柱に銘し、紅河(Sana Koi)、滄瀾江(Mekong or Cambodia River)の兩溪谷を經略して、將さに支那南部と內陸貿易の衢路を開通せんとす。英人豈に勃々然たらざらんや。是にかてか故らに師を起し、(伊蘇布物語の狼と小羊との譚の如き理由を以て)、貔貅一軍、緬甸に入り、阿瓦(Ava)の舊都、馬德林(Mandalay)の新京を陷れ、國王を擒にして逆境の間に遠竄し(當時の情況は白樂天が長恨歌中なる「漁陽鼙鼓動地來、驚破霓裳羽衣曲」の二句を以て全班を蔽ふべし)、英領緬甸と緬甸本國との境界線は敢へなくも抹殺されて、彼の「東接眞臘西接東天竺西南墮和羅南屬海北南詔地長三千里廣五千里東北袤長屬羊苴咩城凡屬國十八」と、さしもに繁華と全盛を極盡せし驃の朝廷も異境異種の民人が掌中に入りぬ。之れを明治十八年十一月の事となす。

緬甸全部英人ノ掌中ニ入ル

緬甸の全部は英人の掌中に入りたり。英人は倣理的の人民なり、通商貿易の人民なり、加之ならず其の緬甸を征服したるは、佛人が安南を征服したる返照あり。佛人が支那南部と內陸貿易の衢路を開通するの企圖を先づ制せんとするを以てなり。彼等豈に躊躇せんや。

緬甸鐵道

是に於てか大金沙江(Irawady River 清人は怒江と稱へ、又た直譯して依拉襪底河と云ふ)を沿ひトングに到る一百七十哩の既成鐵道を延長し、馬德林より新街(Bhamo)の間、稻花黃雲を吐き、綿糸白雪を吹き、麻栗樹翠にして滴れんとする處を貫通し、夫れより一は西北に折れて阿薩密(Assam 清人は亞山とも稱ふ)に入り、印度鐵道の計畫線と相連絡し、一

は暹羅王國の西北部に入りシムメ(Ximme)に到り、此所より一線は南伸して暹羅國都盤谷府に達し、一線は支那の西南境なる雲南省普洱府(Pooeul)の思芽廳(Semow)に走らしめんとす。而して英人は業既に大金沙江の右岸プローム府に到る一百七十哩の鐵道線をも敷き了り、且つやトング、馬德林の間は兩極より工事に着手したりと。眞個に曠世の事業なる哉。

緬甸鐵道は遂に成就すべきことなるを確信す。何を以てか確信する。曰く英人即ちチットニック民族の事業なるを以てなり。想ふにチットニック民族の意匠は雄大なり、然れども精緻なり。冒險流なり、然れども老實なり。其の計畫の如きは深夜沈々たる間に千思萬考し、東天將さに白からんとするや、他人に先ち立ところにして着手し、崎嶇間關、竟に克く其の志す所を果たす。緬甸鐵道にして此の民族の手に着けらる、豈に成就せざらんや。世人若し英人が蓄意の深遠なるを怪疑するならば、請ふ郭嵩燾氏が倫敦駐在の清國公使たりし際、李中堂に上りたる書を閱了せんか、

去冬上海を經、格致書院に於て一幅火輪車道圖を見るに印度より直ちに雲南に通じ一は臨安に出で東し廣州に趨き一は楚雄に出でゝ北し四川に趨き折て漢口に達す一は廣州より湘に循ひ湖南に出で漢口に會す又乃ち南京より鎭江に至りて東し上海に出で一枝は折て寧波に出で以て京師に達す之を見て怪咋す念ふ雲南甫めて通商し即ち火輪車路に蔡及するなり倫敦に來るに及び此圖を得る已に十餘年前より出ると知るなり蓋し西人蓄意の深き至らざるなきなり印度の火輪車纔かに阿薩密に及び中國に通ずるや山南山北兩道を分ち北道は阿薩密より直ちに依拉磯底河に抵り南道は緬甸と繞出し折れて東北し依拉磯底河に會して以て騰允に達す豫算此の如し凡一二年の後兩處鐵道必ず興修する者とす

と。然りジョンブル如何ぞ中止すべけんや。

緬甸鐵道の結果何事ぞ。緬甸內地の土產も、暹羅國中の物品も、阿薩密所在の石鹽、石油、石炭も、雲南省中の金、銀、銅、鐵、水銀も、二千餘萬の人口を保有せる四川一省の諸貨物も、天然無量の利源を未だ開發せざる貴州地方の蓄藏も、北は溫帶中より南は熱帶圈裡の物產に到るまで、這般鐵道に賴り、大金沙江の溪谷を南下して其の江口に輻輳すべけん。大金沙江口の傍に港頭あり、ラングーン(Rangoon)と云ふ。海を距ること二十七哩、江水汪々として幾多の大艦巨舶を錨泊せしむべく、モ

ンキー、ポイントの突角は風波を遮斷すべく、其の所在は坦平にして百萬の戸屋を建造するに足れり。是れ豈に竟に第二の上海たらざらんや。

後印度所在なる歐洲各國の植民地にして今後能くラングーンと競爭し得るものを佛領の柴棍港となす。然れども柴棍は竟にラングーンの競爭者たる能はざる者あり。何を以てか確信する、曰く緬甸民族の植民地なるを以てなり、想ふに緬甸民族は小說的なり、戲曲的なり、通商貿易の如きは其の最短所なり。チットニック民族の最長所は緬甸民族の最短所なり。自己の最短所を以て他人の最長所と相競爭せんとす、是れ如何んぞ能くすべけんや。柴棍は佛領なり、緬甸民族の植民地なり、ラングーンは英領なり、チットニック民族の植民地なり。柴棍の竟にラングーンに數歩を讓與する豫言すべきなり。況んや柴棍と支那境界線との距離はラングーンとの距離に二倍するをや。ラングーンは今後必らず後印度所在なる歐洲各國の諸植民地に覇たるべけん。

料るに中央亞細亞なる英露の鐵道線が相連絡するも今より年を期すべく、緬甸鐵道の竣成も亦た今より數年を出でざらんとす。悟了せよ、日本支那の旅客は暹羅國都なる磐谷市若くはラングーンに上陸せば、滊笛一聲、鐵車夢を載せて輙ち歐洲の諸大都に到るべきことを。日本の貨物も亦た這般鐵道に賴りて以て直接に前後の兩印度、中央亞細亞に運搬され得べきことを。日本の水產物も亦た賴りて以て支那の西南部に入り込み得べきことを。語を寄す、浦潮斯德港に注目し、西比利亞鐵道工事を喃喃する人士よ、請ふ轉一轉してラングーン港に注目し、緬甸鐵道工事を喃喃せよ。嗚呼緬甸鐵道「チットニック」民族の道、ラングーン港、第二の上海、宜しく予輩の腦裡に鑄銘すべき哉。

此ノ一篇ハ明治二十二年七月中起草スル所ニ係ル。後二年半、支那新聞ハ報ズ、柴棍ハ日々ニ衰頽シ商舘、銀行ノ倒破スルモノ甚ダ多ク、而シテラングーンハ愈〻繁盛ニ赴クト。

此ノ如ク以上ノ諸定則、諸解說ヲ悟了含味シ、所在ノ地位、地勢、氣候、人民ノ性情、職業、物產、社會ノ發達等ヲ熟慮熟考シタランニハ、邦國都邑ノ將來ノ趨勢ハ容易ニ豫知シ得ベシ。

(十二) 地名

地名ノ記臆法

地理學ヲ考究スルニ當リ、地名ノミハ記臆力ニ賴ラザルベカラズ。然レドモ是レ亦タ記臆力ノミニ賴ラズ、幾分ノ考思ヲ以テセンコトヲ要ス。

◉地名ノ記臆法

支那ノ地名記臆法

支那ノ地名ニ「直隷省」アリ、即チ京師、中央政府ノ所在スル所ナラザルベカラズ。泰山ノ東ニ在ルモノハ「山東省」ナリ、其西ニ在ルモノハ「山西省」ナリ。黄河ノ南ニ在ルハ「河南省」ナリ、楊子江ノ西ニ在ルハ「江西省」ナリ。洞庭湖ノ北ニ在ルハ「湖北省」、南ニ在ルハ「湖南省」ナリ。又タ「天津」「香港」ト云ヘバ一間シテ容易ニ其ノ津港タリ、「九江」ト云ヘバ概チ江(楊子江)上ニ在リ、「上海」ト云ヘバ忽チ海上ニ在ルコトヲ知ルベシ。

「アバッド」

印度ノ都邑ニハイダラアバッド(二一個)、アルラハアバッド、フルカーアバッド、ファイザアバッド、モラダアバッド(皆ナ人口五萬以上ノ大都邑)アリ、印度ノ境界ヲ經テ亞富汗斯坦ニ入レバ有名ナル要害ノ地ジェララアバッドアリ。其他此等ノ方土ニ「アバッド」ト語尾ニ附スル所多シ。「アバット」ハ梵語ノ「居所」「都府」ノ義ナリ、故ニ「アバッド」トアル地名ハ大概有名ナル都府ナリト知ルベシ。

「スタン」

印度以西ナル大地方土ニアフガニスタン、ベルチスタン、トルキスタン、カフィリスタン、ヤギスタン、シールディスタン、ファーシスタン(波斯)ナド「スタン」ト語尾ニ附スルモノ多シ。「スタン」ハ梵語ノ「陸」又タハ「國」ノ義ナリ、故ニ「アフガニスタン」ハ「亞富汗人ノ國」「ベルチスタン」ハ「比爾智人ノ國」「トルキスタン」ハ「土耳其人ノ國」「カフィリスタン」ハ「カフィル人ノ國」「クールディスタン」ハ「クールド人ノ國」「ヤギスタン」ハ「ヤギー人ノ國」「ファーシスタン」ハ「ファーシー」即チ「パーシー」即チ「波斯人ノ國」ナリト知ルベシ。

「ブルグ」

歐羅巴大陸中部以北即チ獨逸、荷蘭、丁抹、瑞典、那威、露西亞、墺匈帝國ノ都

「セスター」、「チェスター」

邑ニ「ブルグ」(Burg、獨逸語ブルヒ、丁抹語ブルグ、露西亜語ブールグ)ト語尾ニ附セル地名殊ニ多ク枚擧スルニ遑アラズ「ブルグ」ハ「城廓」ノ義ナレバ、即チ昔時城廓ノ在リタル所ニシテ今日ノ都邑ナルコトヲ知ルベシ。

英蘭ノ地名ニ「セスター」又タ「チェスター」(Cester, Chester)ト語尾ニ附スル所多シ「セスター」「チェスター」ハ羅馬語ノ「營寨」ノ義ニシテ、昔時羅馬人ガ英蘭ヲ征服所領シタル際ニ營寨ヲ築キタル所ナリ。即チ都邑ノ名ニマンチエスター、チェスターノ如キ、州名ニチェスター、グローセスター、レイセスター、ウォールセスターノ如キアル是レナリ。

「モン」

佛蘭西ノ「モン」(Mont)ハ「山」ノ義ナリ、故ニアルプス大山脈ノ間ニモンブラン(「白山」)、モン、セニーノ如キアリ。

「シエルラ」

西班牙ノ「シエルラ」ハ「鋸」即チ「鋸齒」トシテ鋸狀ノ峰頂ヲ成セル山脈(我邦安房ノ鋸山ノ如キモノ)ノ義ナリ、故ニ西班牙國內ノ山岳、若クハ南北亜米

利加洲內ニ在リテ西班牙人ノ探檢若クハ植民セシ邊ノ山岳ニハシエルラ、ネヴァダ(「雪山」、西班牙及ビ合衆國カリフォルニヤ州ニ此名ノ大山脈アリ)シエルラ、ドガダルラマ、シエルラ、ド、トレードー、シエルラ、ド、モレナ(皆ナ西班牙ニ在リ)シエルラ、マドル(墨西哥、中央亜米利加)ノ如キアリ。

「セルラ」

葡萄牙ニテハ「鋸齒」トシテ鋸狀ノ峯頂ヲナセル山脈ヲ「セルラ」ト云フ、故ニ南米伯剌爾(ブラジル)(舊葡萄牙植民地)ノ大山脈ニセルラ、ド、エスパンナソー、セルラ、ド、マンチクーラアリ。

「リオ」

西班牙、葡萄牙ニテ「河」ヲ「リオ」ト云フ、故ニ西班牙、葡萄牙國內ノ川河、若クハ南北亜米利加州內ニ在リテ兩國人ノ探檢、若クハ植民セシ邊ノ川河ニハリオ、グランド(「大河」ノ義、合衆國、墨西哥ノ境界ニ在リ)リオ、ネグロー(「黒河」ノ義、アマゾン河ノ大支流及ビアルヂェンテネ共和國內ノ大河共ニ此名アリ)、リオ、ラ、プラタ(「銀河」ノ義、南米大陸第二ノ大河)ノ如キアリ。

此ノ如ク簡單ナル字義ヲ記臆セバ、亦タ地名ヲ記臆スルニ資スル所アルベシ。

今地名ヲ記臆センガ爲メ語頭若シクハ語尾ノ意義ヲ知了セントスルニ當リ、其ノ最モ普通ナルモノヲ擧グレバ左ノ如シ。

蝦夷人ノ附シタルモノ

- シリ……陸
- コタン……村、所
- ヌプリ……山
- ヌプ……野
- ピラ……崖
- サタ……砂
- ホロ、ポロ……大ナル
- ベツ……川

カモイシリ（神陸）。ヲクシリ（對岸ノ陸）。ヤンゲシリ（近海ノ陸）。リイシリ（高陸）。レブンシリ（海中ノ陸、即チ島）。

カモイコタン（神ノ居所、印度ノアラアバッド、瑞典ノゴッテンボルグト同意）。シャッコタン（夏ノ所、即チ鮑、煎海鼠ノ如キ夏漁ノ多キ所）。マタコタン（冬ノ所、即チ蝦夷人ノ冬籠リスル大ナル巖洞ノ在ル所）。

北海道中「ヌプリ」ト語尾ニ附セル山岳殊ニ多シ。内地人之レヲ「登」即チ「ノボリ」ト譯ス、實ハ「ヌプリ」ナリ。

ホロヌップ（大野）。

ピラトリ（崖アル地）。フルピラ（崖アル丘陵）。

チータ（チタ、シレッノ訛、砂アル海角）。ヲタル（ヲタルナイノ訛、砂アル流）。「大伐」、「大田原」、「小田原」ハ蓋シ「ヲタパラ」ノ轉訛セシモノ、即チ「広キ砂アル土地」ノ義。

サッポロ（乾キタル大ナル所、石狩平原ノ太古湖底若クハ海底ナリシヲ徴スルニ足ル）。ポロノボリ（大山）。

ホロベツ（大川）。シベツ（本流）。ソウベツ（瀧川）。ウシベツ（漁猟多キ川）。

タルモノ

- ナイ……澤、流
- トウ、ト……湖、沼
- シレト、エツ、ノトロ、ノツ……海角
- モイ……灣
- モシリ……島

ホロナイ（大澤）。其他語尾ニ「ナイ」ト附スル地名殊ニ多シ。

オンネトウ（大沼）。トウモシリ（湖中ノ島）。トコタン（湖ノ在ル所）。「利根川」ハ蓋シ「トナイ」ノ轉訛セシモノ、即チ「沼湖アル川」ノ義。

シレト、シレトコ若クハノトロトノミ稱スル岬角甚ダ多シ、猶ホ喜望峰ヲ單ニ「ケープ」ト稱スルガ如シ。「伊豆」ハ蓋シ「エツ」、「能登」ハ蓋シ「ノツ」ヨリ轉訛セシモノ、即チ共ニ「海角」ノ義。

ホロモイ（大灣）。トカリモイ（海豹灣）。タンネモイ（長キ灣）。

ホロモシリ（大島、西班牙ノマジョルカ島ト同意）。ホンモシリ（小島、西班牙ノミノルカ島ト同意）。

蒙古人ノ附シタルモノ

- カラ、クラ……黑キ
- ダー……山
- ノル……湖
- クル、カル……湖

カラス（黑河）。クラ、ムーレン（黑河、即チ黑龍江）。

カラダー（黑山）（モンテネグロハ羅甸語「黑山」ノ義ナリ、而シテ同國人ハ自國ヲ「カラダー」ト稱ス、即チ異稱同意味）。テングリ、ダー（天山）。

ココ、ノル（靑湖、即チ支那人ノ「靑海」）。テングリ、ノル（天湖）。イケ、ナムル、ノル。ロブ、ノル。ボステン、ノル。ボル、ノル。アヤー、ノル。エビ、ノル。サイラム、ノル。ウーブサ、ノル。シャガン、ノル。

バルカッシュ、クル。サシック、クル。アラ、クル（雜色湖）。イシック、クル（暖湖、即チ支那人ノ「熱海」）。カラ、クル（支那人ノ「龍池」）。バグラッチ、クル。パイ、カル。其他「クル」ト語尾ニ附スル湖ハ亞細亞洲ノ北部ニ枚擧スルニ遑アラズ。

印度人波斯人ノ附シタルモノ	ダリヤ	水	アム、ダリヤ(白水)。シル、ダリヤ(魁首ノ水)。キチル、ダリヤ。
	ゴーツ ゴート	山、山道	ゴーツ山脈。パラゴーツ(ゴーツ山脈ヲ超エテ)。ラムゴート(ラム山道)。
	アッブ アップ	水	パンジュアップ(五個ノ河)。ドアッブ。
	アバッド	都	ハイダラアバッド(獅子ノ都)。アウルングアバッド(莫臥爾創業皇帝アウルングツヰーベノ都)。ファイアバッド(麗都)。アラアバッド(神ノ都)。
	パタム	市	セリンガパタム(セリンガ即チヴヰシュスノ城市)。
	オール	村、市	ヴェロール。ネロール。タンジョール。
	カンド ケンド	國、砲寨	コーカンド。サマルカンド。タシュケンド。
	スタン	國	ヒンドスタン。クールデヰスタン。トルキスタン。
馬來人ノ附シタルモノ	デヰーヴ	島	マルデヰーヴ(千個ノ島)。ラカデヰーヴ(ラカラ群島)。
亞拉比亞人ノ附シタルモノ	グァダ	河、溪谷	グァダルキヴヰル(大河)。グァダルヴヰアル(白河)。グァダラハラ。グァデヰヤナ。(以上皆ナ西班牙ニ在リ、亞拉比亞人即チ「モール」人ガ同國ヲ占有セシ際附名セシモノ)。
	バッブ	院、門口	バビロン(ベルス神ノ院)。バッベルマンデブ(涙ノ門口、即チ此ノ海峽所在ハ船舶ノ難破スルモノ殊ニ多キヲ以テ云フ)。
	カッフヰル	異教徒	亞細亞ノ「カフヰル」土人。亞弗利加ノ「カッフヰル」土人。
ケルト	アー アヤー	水	英吉利、佛蘭西、荷蘭、瑞典、露西亞ノ河流ニ「アー」又タハ「アヤー」ト語頭若クハ語尾ニ附スルモノ多シ。

民族ノ附シタルモノ	ペン、ヴェン	山	ペン、ネヴヰス(雲ヲ冠セル山)。ペン、マクデュー井(黑猪ノ棲ム山)。ペン、ロモンド(禿山)。ペン、デアルグ(赤山)。ペン、レデヰー(神山)。セヴアンヌ。アペニン。
	ドン	低キ	ドン(低キ所)。ドンノー(一名ダニューブ河、低キ所ニ在ル平野ノ意)。
	アヴォン アヴェン	流水	アヴォン(流水)。アヴォンデール(河邊ノ溪谷)。アヴェンブルグ(河上ノ市)。ストラースアーヴェン(仝上)。
	アバー	河口	アバーアヴォン(アヴォン河口ノ所)。アバーデヰン(デヰー河口ノ所)。
	バルト ベルト	海峽	バルチック(海峽多キ海)。ベルト(海峽)。
佛蘭西人ノ附シタルモノ	モン	山	モン、ブラン(白山)。モン、セラー(鋸山)。モン セニー。
	ヴヰーユ	市	ヲーテヴヰユ(高キ市)。アブヴヰーユ(高樹ノ市)。ルーネヴヰユ。
	シァートー	城	シャートーニュー(新城)。シャートー、チーリー。
西班牙葡萄牙人ノ附シタルモノ	セルロ、シエルラ(西班牙) セルラ(葡萄牙)	鋸状ノ山脈	シエルラ、ブランカ(白山)。シエルラ、ネヴァダ(雪山)。シエルラ、モレナ(茶色ノ山)。シエルラ、レオン(獅子山)。セルロ、ゴルド(山峽)。
	リオ	河	リオ、グランド(大河)。リオ、ネグロー(黑河)。リオ、ラ、プラタ(銀河)。
荷蘭人ノ附シタルモノ	ジー	海	ザイデル、ジー(南海)。ジーランド(海陸、即チ瀕海一片ノ土地及ヒ六島ヨリ成ル荷蘭ノ一州。丁抹ニジーランドナル主要ノ一島アリ、亦タ「海陸」ノ義)。
	ダム	堤防	アムステルダム(アムステル河ノ堤上)。ロッテルダム(ロッテル河ノ堤上)。

- **アングロ、サキソン民屬ノ附シタルモノ**
  - イー……島
    アングルシー(アングル人即チ英吉利人ノ島)。ゲルシー(シーザー帝ノ島)。ジャーシー(仝上)。ロムニー(沼多キ島)。
  - ウホック　ウホッチ……市
    ノルウホック(北市)。ウォーウホック(兵備アル市)。ブロムウホッチ。イプスウホッチ。グリネホッチ(綠色ナル市)。
  - フォルド　フルト……津、水ヲ渉ル場所
    ヲックスフォルド(牛ノ渉リ場)。ロングフォルド(長キ渉リ場)。ブラッドフォルド(廣キ渉リ場)。アホッツフォルド(高僧ノ渉リ場)。フランクフルト(自由ナル渉リ場)。
  - ダー……鹿
    ダラム(ダーハム、即チ鹿ノ家)。ダーピー(鹿ノ住家)。ダラースト(ダラハースト、即チ鹿ノ森、以テ昔時英國ニ鹿ノ多カリシヲ徴スルニ足ル)。
- **蘇格蘭民屬ノ附シタルモノ**
  - フリッス　ファース……河口、海峽
    「フリッス」、「ファース」ト附セル地名蘇格蘭ニハ許多アリ。
  - ロク……湖
    ロク、ロモンド(ロモンドノ湖)。ロク、カトリン(カトリンノ湖)。
  - アウ……野
    アウエルバーホ(流水アル野)。アールアウ(水アル野)。
- **獨逸民屬ノ附シタルモノ**
  - バッド……溫泉
    バーデン(バードエン、即チ溫泉多キ所)。バーデン、バーデン(溫泉又溫泉)。カルルスバッド(カルルス即チチャールスノ溫泉)。
  - ブルブ(ブルヒ)　ボルグ……城市
    アウグスブルヒ(アウグスチュスノ都城)。アトルボルグ(跛蹶ノ多キ都城)。ペーテルブルグ(ペーテル大帝ノ都城)。
  - スタット……市
    カルルスタット(カルルス即チチャールスノ市)。フレデリックスタット(フレデリックノ市)。

- **スラヴ民族ノ附セシモノ**
  - ゴロード　グラード……市
    ニウニー、ノウゴロード(下新市)。ベルグラード(白色ナル市)。
  - コエ　スク……露西亞ノ都邑ノ語尾ニ附ス
    トボルスク(トボル河上ノ都)。ルーガンスコエ(ルーガン河上ノ都)。
- **希臘語ヨリ由來セシモノ**
  - ブル、ブル　ポリス……都、市
    コンスタンチノーブル(コンスタンチン大帝ノ都)。アドリヤノーブル(アドリヤン帝ノ都)。セバストポル(セバスチャンノ都)。フヰリポポリス(フヰリップ王ノ都)。インヂヤナポリス(米國インデヤナ州ノ首府)。
  - アンチ……對スル
    アンチ、レバノン(レバノン山脈ニ對スル山脈)。アンチ、トーラス(トーラス山脈ニ對スル山脈)。
- **亞弗利加人ノ附セシモノ**
  - ニヤッサ……湖、內陸ノ海
    ニヤッサ(湖)。ヴヰクトリヤ、ニヤッサ(ヴヰクトリヤ女皇ノ湖)。アルバート、ニヤッサ(アルバート親王ノ湖)。

地名ニ據リ所在ノ狀態ヲ徴ス

◉地名ニ據リテ所在ノ狀態ヲ徴ス

地名ヲ一閱スレバ輙チ其ノ何ノ狀タルヲ徴スベキモノアリ。例ヘバ「黃河」ト云ヒ「黃海」ト呼ブ、輙チ其ノ水色ノ黃ナルヲ知リ、又タ其ノ何故ニ黃キヤ(黃河ハ支那北部ナル大平原ノ間ヲ流駛スルヲ以テ、泙渣泥土多ク注入シ、河水爲メニ黃トナル、又タ黃海ハ黃河ノ注入スルヲ以テ其ノ一部分ハ黃トナル)ヲ知ラントノ觀念ヲ惹起ス。「紅海」ハ水色紅ニ(其ノ海岸

土質ノ赤粘土ナルガ上ニ、海中ニ紅光ヲ放ツ小虫多シ)「黑海」ハ黑ク(其ノ海岸土質黑色ニシテ海水モ爲メニ黑シ)「地中海」ハ歐羅巴、亞弗利加兩陸地ノ中ニ在ルヲ以テ此稱アリ。我邦越後ニ「親不知子不知」ノ難道アリ、ピレネー山中、佛蘭西ヨリ西班牙ニ通ズルノ山道ニモ亦タ直譯シテ「兒不待父、父不待兒」ナル所アリ、一聞以テ其ノ嶮難ナルヲ知ル。此ノ如ク夫レゾレ幾分ノ考思ヲ費シタランニハ、地名ヲ記憶スルコトモ然マデ難事ニアラザズ。

地名ニ據リ所在ノ昔時ノ狀態ヲ徴ス

◉地名ニ據リテ所在ノ昔時ノ狀態ヲ徴ス

地名ニ據リテ其ノ所在ノ昔時何ノ狀タリシヤヲ徴スベキモノアリ。例ヘバ我邦內陸ニ「海」「鹽」「島」「崎」ナドノ語ヲ地名ノ頭若クハ尾ニ附スルモノヽ、一地方ニ聚合セルハ、必ズ昔時其ノ所在ニ海若クハ湖ノ存在セシモノニシテ、信濃ノ川中島平原、但馬ノ出石豐岡平原即チ是レナリ、此等平原ハ昔時ノ湖底ナルコトハ、地學ノ確認スル所タリ。

「舘」

我邦奧羽地方ニ「舘」ト語尾ニ附スル所多シ、是レ皆ナ昔時豪族ノ據リタル城寨ノ在リタル所ニシテ、今日其ノ傍近ヲ捜索スレバ必ズ城寨ノ遺趾アリ。

「ベルヒ」

即チ獨逸ニテ「ベルヒ」(Berg「山」ノ義)ト語尾ニ附セル地名多キガ、是レ皆ナ昔時深林ノ在リタル所ニシテ、今日林木ハ業既ニ伐リ盡シタルモ其ノ遺趾ハ歷トシテ現存スル亦タ此類ナリ。

參河ノ「桑」字ヲ附セル地名

我邦參河ニ桑谷、桑子、桑原(二個所)、桑原田、大桑ナド稱スル地名多シ、而シテ今日同國ハ日本隨一ナル木綿ノ產所ニシテ、養蠶ノ如キハ近年僅カニ興リタルモノニ過ギズ。然レドモ古史ヲ按ズルニ同國ハ昔時製絹ニ名アリテ、上古朝廷大禮ノ節ニハ同國ヨリ獻納セシ絹帛ヲ以テ諸般ノ裝飾ニ用ヒキ、而シテ其ノ養蠶ヲ廢止シタルハ全ク佛教同地方ニ甚ダ隆熾シ僧徒ノ蠶兒ヲ殺スハ非道無慈悲ナリト唱ヘタルニ由レリト。然レバ今日「桑」ノ字ヲ附セル所ハ皆ナ昔

英國ニ「ヴヰンヤード」ノ名アル地

時養蠶ノ發達シタル地方ナリトス。即チ英國ニテハ今日葡萄ヲ產セズ、南部溫暖ノ地方ト雖モ其ノ園中ニ之レアルヲ見ズ、而シテ南部都邑ノ近郊ニ「ヴヰンヤード」(Vineyrad、「葡萄園」ノ義)ノ名アル地多シ、此ハ皆ナ昔時葡萄ノ甚ダ繁殖セシ地方ナリト云フモ亦タ此類ナリ。此ノ如ク地名ニ據リテ其ノ所在ノ昔時何ノ狀タリシヤヲ徵スルニ足ルモノアリ。

古歌古文ニ據リ所在ノ昔時ノ狀態ヲ徵ス

◉古歌、古文、口碑ニ據リテ所在ノ昔時ノ狀態ヲ徵ス

古歌、古文、口碑ニ據リテ其ノ所在ノ昔時何ノ狀タリシヤヲ徵スベキモノアリ。例ヘバ

ふしの

不盡能高嶺者天雲毛伊去波伐加利飛鳥母翔毛不上燎火乎雪以滅落雪乎火
以消通都言不得名不知靈母座神香聞
吾妹子爾相縁乎無駿河有不盡乃高嶺之燒管香將有
妹之名毛吾名毛立者惜社布仕能高嶺燎作渡

ふしのねのならぬ思ひにもえはもえ神だにけたぬむなし煙を
しなのなる淺間の山ももゆなればふしの煙のかひやなからん
田子の浦にもしほもやかぬ五月雨に絕ぬはふしの煙なりけり

人しれす思ひするかのふしのねはわかとかくや山もゆらん
燒人もあらしとおもふふしの山雪のうちよりけふりこそたて
草ふかみまたきつけたる蚊やり火とみゆるはふしの煙なりけり
御文不死のくすりのつぼならべて火をつけてもやすべきよしおほせたまふ所のよしうけたまはりて兵者もあまたくして山へのぼりけるよりなん其山をふしの山とは名つけけるそのけふりいまだ雲の中へたちのぼるさ所いひつたへたる(竹取物語)
山のいたゞきのすこしたひらぎたるよりけふりはたちのぼるゆふくれは火のたつもみゆさ云云(さらしなの記)
ふしのけふりのすゑも朝ゆふたしかに見へし物をいつのさしよりかくなりしさへはさだかにこたふる人だになし
たかかたに靡きはてゝかふしのねの煙の末のみえすなるらん(十六夜日記)
東北千餘里有山名富士亦名蓬萊其山峻三面是海一朵上聳頂有火煙(後周義楚六帖)

富士ハ活火山ナリ

ト云フ。當時富士ノ活火山タリシハ獨リ地學上ノ確認スル所ノミナラズ、此等ノ古歌、古文亦タ一方ヨリ之レヲ據證スルニ足ル。又タ

花さかり末のまつ山かせ吹かはうすくれなゐに波そたちける

末ノ松山ハ瀕海セリ

しらなみのこゆらん末の松やまは花とや見ゆるはるの夜の月
浦ちかくふりくる雪はしらなみのすゑの松山こすかとそ見る
君をおきてあたしこゝろを我もたは末の松やま浪もこえなん
松山とちきりしひとはつれなくて浪越すうてにやとる月かけ
ちきりきなかたみに袖をしほりつゝ末の松山なみこさしとは

ト云フ。當時末ノ松山(陸中)ノ海岸ニ瀕シタルヲ徵スルニ足ル。末ノ松山ハ今ヤ遠ク內陸ニ在リ、然レドモ其ノ昔時海ニ瀕シタルハ地學上ノ確認スル所タリ、而シテ此等ノ古歌亦タ一方ヨリ之レヲ據證スルニ足レリ。

古歌ニ據リ動物ノ昔時ノ配布ヲ徵ス

獨リ地理上ノミナラズ昔時ニ於ケル動物ノ配布モ亦タ古歌ニ據リ徵スベキモノアリ。予嘗テ「宮城野の鹿」ナル一編ヲ起シタルコトアリ。參考ノ爲メ之レヲ左ニ掲グ。

宮城野の鹿

○宮城野の鹿

木の下の林(陸前)の古歌「みやき野の木の下露に立ぬれていく夜か鹿の妻を戀ふらん」と际ず。蓋し太古其の所在に鹿の逍遙したることあらん。宮城野の古歌亦た「宮城野の萩や小鹿の妻ならん花咲しより聲も色なる」「鹿の音も蟲もさまゞゝ聲絕えて霜枯はてぬ宮城野の原」と际ず、愈以て此の所在に鹿の棲息し居りたるを知る、而して人口の增殖、原野の開墾と共に、此種の鹿は漸く跡を立ち去り其の生存を計らん爲め、逃遁して、海峽を超え金華山に入り、遂に今日に至るまで同島にのみ遺存するものあらん。間々「富士の根のならぬ思ひにもはもえ」「末の松山浪も越えなん」等の句に據り太古富士山の噴火、末松山所在の瀕海などを據證することあり。獨り地文學のみならん古歌亦た能く動物の配布を徵するに足るものあり、今の生物學家にして古歌に徵したらんには得る所或は多きを知る。

口碑ニ據リ所在ノ昔時ノ狀態ヲ徵ス

口碑ニ據リテ其ノ所在ノ昔時何ノ狀タリシヤヲ徵スベキモノアリ。例ヘバ何々ノ尊(ミコト)カ蹴裂明神トカ汐引明神トカ阿蘇明神トカヾ劈開シテ流水ヲ引去リタリナドト口碑ニ傳フル所ハ、必ズ昔時ノ海底若シクハ湖底ナリ。即チ信濃ノ川中島平原、甲斐ノ甲府平原、但島ノ豐岡、出石平原、肥後ノ阿蘇谷、是レナリ。歐羅巴洲ノ北部ニモ亦タ此種ノ例甚ダ少ラズ。要スルニ口碑ハ最モ所在地方ノ昔時ノ狀態ヲ徵スルニ足ルモノアリ。

(十三) 比較的考窮

博士メイクルジョン氏(英國聖アンドリュー大學教授、倫敦及エヂンボロ地學協會名譽會員)近ク「比較的新地理學」ナルモノヲ著ハス。之レヲ閱スニ、地理學ヲ考究シ且ツ之レヲ教授スルニハ須ラク比較法ニ據ラザルベカラズトテ、全篇悉ク比較的ノ方針ヲ執レリ。予モ亦タ地理學中一部ノ考究ニ就キテハ之レト同意見ヲ懷抱シタレドモ、メ氏ハ徹頭徹尾比較法ニ據ル者ニシテ、其ノ書中ノ議見ノ如キハ取ルベキモノ殊ニ尠シトセズ。例ヘバ氏ハ歐羅巴洲ノ地理ヲ說キ了リ、亞細亞洲ニ移ルヤ、歐羅巴洲ノ地理ハ業既ニ學者ノ腦裡ニ入リタルヲ以テ直チニ歐羅巴洲ヲ拉シ來リテ亞細亞洲ト比較シ、先ヅ左ノ表ノ如キモノヲ作リ、以テ亞細亞洲地理ノ大體ニ關スル知識ヲ授クルナリ。學者須ラク之ヲ熟慮熟考セヨ、輙チ腦裡ニ悟了スル所アルベシ、再ビ曰フ、學者須ラク之レヲ熟慮熟考セヨト。

歐羅巴洲亞細亞洲相同一ナル所

歐羅巴洲		亞細亞洲
(一)大半島多シ。		(一)甚ダ大ナル半島多シ。
(二)重要ナル半島ハ悉ク南方ニ總フ。		(二)大ナル半島ハ悉ク南方ニ總フ。
(い)西班牙	對	亞拉比亞。
(ろ)伊太利	對	ヒンドスタン。
(は)バルカン半島	對	後印度。
(に)スカンヂナヴィヤ	對	カムサッカ。
(三)東南ニ當リ一大群島ヲ所有ス。		(三)東南ニ當リ一大群島ヲ所有ス。
(い)シシリー島	對	錫蘭島。
(ろ)イージヤン群島	對	スンダ及フィリッピン群島。
(四)高崇ナル土地及ビ高原ハ南部ニ在リ。		(四)最高原ハ南部ニ在リ。
(五)川河ハ一中心ヨリ四方ニ流駛ス。		(五)川河ハ一中心ヨリ四方ニ流駛ス。
(い)ライン河、ローン河、ダニューブ河、其源ハ皆ナ相近接ス		(い)インダス河、安額河、ブラマプートラ河、其源ハ皆ナ相近接ス。
(ろ)ダニューブ河ハ歐羅巴東部ノ大衢路ナリ。		(ろ)揚子江ハ支那東部ノ大衢路ナリ。

歐羅巴亞細亞ノ不同ナル所

歐羅巴洲、亞細亞洲ノ不同ナル所

歐羅巴洲	亞細亞洲
(一)歐羅巴ハ五大洲中ノ最少ナルモノ。	(一)亞細亞ハ五大洲中ノ最大ナルモノ。其ノ面積歐羅巴ニ五倍ス。
(二)歐羅巴大陸ノ地勢ハ甚ダ變化多シ。	(二)亞細亞ノ大陸ハ廣寛ニシテ同一樣ナル高原ヲ以テ成立ス。
(三)歐羅巴大陸ノ本幹ハ甚ダ小。半島ハ全洲面積ノ三分一ヲ占ム。	(三)亞細亞大陸ノ本幹ハ甚ダ大。半島ハ全洲面積ノ五分一ヲ占ム。
(四)歐羅巴ノ海岸線ハ甚ダ長。亞細亞ノ面積ニ比例スレバ三倍ス。	(四)亞細亞ノ海岸線ハ其ノ面積ト比例スレバ短。
(五)歐羅巴ノ山岳ノ高度ハ第二流ニ屬ス。	(五)亞細亞ノ山岳ニハ全世界中最高ノモノアリ。
(六)歐羅巴ニハ雙兒河ナシ。	(六)亞細亞ニハ雙兒河幾對モアリ。
(七)歐羅巴大陸ノ大溪谷ハ亞細亞ニ連リ實ハ亞細亞ヨリ分配ヲ受ケタルモノニ過ギズ。	(七)亞細亞大陸ニハ全世界中ノ最モ廣大ナル溪谷アリ。
(八)歐羅巴ノ氣候ハ全ク洋海的ナリ。	(八)亞細亞ノ氣候ハ大概大陸的ナリ。
(九)歐羅巴ハ其ノ南北ヨリ內陸孰レノ地ヘモ到ルコトヲ得。	(九)亞細亞ハ唯其ノ東西ヨリ內陸ヲ經過シ得ベキノミ。大高原ハ南北ノ交通ヲ遮斷ス。

此ノ如クメ氏ハ比較法ニ據リテ地理學ヲ考究スルコトヲ案出シ、邦國個々、洋海個々、川河個々ニ關シテモ亦タ此ノ方法ヲ執レリ。此ノ如クシテ地理學ヲ考究セシカ、其ノ得ル所尠ヲザルヲ知ル。乃チ試ミニ其ノ方針ニ遵ヒ、日本ノ日本海岸ト太平洋岸トヲ比較スレバ左ノ如シ。

日本海岸ト太平洋岸トノ比較

日本海岸	太平洋岸
(一)日本海岸は傾斜急劇なる所多く、懸崖も多し。	(一)太平洋岸は傾斜緩慢なる所少く、懸崖も少し。
(二)日本海岸は曲屈少し、故に短。	(二)太平洋岸は曲屈多し、故に長。
(三)日本海岸は曲屈少し、故に港、灣、熱鬧なる埠頭少し。	(三)太平洋岸は曲屈多し、故に港、灣、熱鬧なる埠頭多し。
(四)日本海岸には沖積的の平原割合に少し。其の平原と稱するものも岡巒の連瀕まで延長する間に緩慢なる斜面をなす所と云ふもの多し。	(四)太平洋岸には沖積的の平原割合に多し。岡巒の連瀕まで延長する間に緩慢なる斜面をなす所の平原少し。
(五)日本海岸の地質は堅硬なる所多し。	(五)太平洋岸の地質は疎鬆なる所多し。
(六)日本海岸の土地は沈降若くは減少す。	(六)太平洋岸の土地は昇起若くは增加す。
(七)日本海岸には鑛山殊に多し。	(七)太平洋岸には鑛山殊に少し。
(八)日本海岸の風位は律規正し。殊に冬季は西北風のみ吹く。此の西北風は亞細亞大陸より直ちに吹き到る、故に本來甚だ乾燥せるものなれど	(八)太平洋岸の風位は變化あり。然れども夏季は大概東南風吹く。此の東南風は印度洋、支那海を經て吹き到る、故に濕氣あるが上に、印度洋、支

も、日本海を經過する間其の蒸發したる水氣を收納し、之れを俥送して日本本州の分水脊となせる山脈の頂嶺に衝突す、此の水蒸氣は即ち此所に凝結し、分水脊以北なる土地を濕潤模糊たらしむ。故に

冬中曇天多く、雪を降すこと多量。

冬季は濕氣多く、夏季乾燥す。

年内を概するに太平洋岸より晴天少し。

(九)日本海岸は北方に在るが上に、其の氣象は亞細亞大陸の感化を享け、且つ日本海の中央には寒帶海流流駛するを以て、氣候大陸的、寒冷。

(十)日本海岸は冬春の間風濤險惡、船舶の難破するもの多し。

(十一)日本海岸の氣壓は概して太平洋岸より強し。然れども太平洋岸よりも濕氣の多量なる地方多し。

氣壓暑中強。

(十二)日本海の蒸發は太平洋よりも遲緩なり。其の關分は太平洋よりも少量、而して晴天少し。故

那海より時風中の濕氣とも捲へ來り、且つ溫熱なる地方より到るものなれば、其の經過中多量の水蒸氣を收納し來り爲めに梅雨を釀す。又た七八月の候に到れば印度洋を經て大雨暴風の來襲すること多し。

冬中晴天多く、雪を降すこと少量。

夏季は濕氣多く、冬季乾燥す。

年内を概するに日本海岸より晴天多し。

(九)太平洋岸は南方に在るが上に、其の氣象は支那海、印度洋の感化を享け、且つ其の沿岸には赤道海流流駛するを以て、氣候洋海的、溫暖。

(十)太平洋岸は夏秋の間風濤險惡、船舶の難破するもの多し。

(十一)太平洋岸の氣壓は概して日本海岸より弱し。然れども日本海岸よりも濕氣の少量なる地方多し。

氣壓寒中強。

(十二)太平洋の蒸發は日本海よりも急速なり。其の關分は日本海よりも多量。而して晴天多し。故

に製鹽の事業盛ならず。

(十三)日本海に注入する川河は北流す。

(い)石狩川(石狩)……對

(ろ)御物川(羽後)……對

(は)信濃川(信濃、越後)……對

(に)犀川(信濃川の一幹流、信濃)……對

(ほ)神通川(飛驒、越中)……對

(十四)日本海中に在る島嶼は海岸に并行す、即ち海岸に沿ひて横線的に海中に羅列す。此等の島嶼は、火山脈の海中に走りて、低所は海中に沈沒し最高點のみ海上に崛起し以て島を成すものにして隱然二群島を成す。此等の中未だ全く本土より分離せずして島と成らざるもの多し。

(い)富士火山脈の北走して越後の妙高山、米山、彌彥山を經、日本海に入り羽前の飛島を崛起し、尋で羽後國男鹿半島に入り、恐くは尙ほ北走して北海道の大島、小島を崛起するもの。

(ろ)隱岐の島前、島後を崛起し、尋で能登半島

に製鹽の事業甚だ盛なり。

(十三)太平洋に注入する川河は南流す。

十勝川(十勝)

北上川(陸中、陸前)

利根川(上野、武藏、下總、常陸)

天龍川(信濃、遠江)

木曾川(信濃、美濃、尾張)

(十四)太平洋中に在る島嶼は洋岸に并行せず、即ち飛石の如く縱横的に洋中に並列す。此等の島嶼は、火山脈の洋中に走りて、低所は洋中に沈沒し最高點のみ洋上に崛起し以て島を成すものにして陽に二群島を成す。此等は皆な本土より全く分離し悉く眞正の島と成れり。

(い)伊豆七島及小笠原群島。即ち富士火山脈の南走し洋中に入りたるものにして、大島より八丈島を崛起し、小笠原十七島を成し、明治二十四年中新版圖に入りたる硫黃島に至るもの。

(ろ)大隅及沖繩諸島。即ち遠く南洋諸島に起

に入り、燕爪山、鷲巣山、法龍山を經、佐渡と蜒起し、越後の粟生島を蜒起し、遂に海に入りて北走するもの。

(十五)日本海岸には概して砂糖、煙草、藍の類を多産せず。

(十六)日本海岸は在來交通の利便甚だ少し。

(十七)日本海岸は太平洋岸中よりも人口少し。

(十八)日本海岸にては未だ日本歴史中の重要なる事件を演出したることなし。

(十九)日本海岸は未だ發達進暢せず、今日より發達進暢せんとするもの。

(二十)日本海岸は露西亞、滿洲、支那の北部、朝鮮に對するもの。

り、臺灣島を經、沖繩群島を蜒起し、薩摩群島より薩摩に入りて櫻島を蜒起し、霧島山を經て肥後に入るもの。

(十五)太平洋岸には概して砂糖、煙草、藍の類を產出する所多し。

(十六)太平洋岸は交通の利便甚だ多し。

(十七)太平洋岸は日本海岸よりも人口多し。

(十八)太平洋岸にては在來日本歴史中の重要なる事件を演出し、王覇歴代の興亡多くは此所に決せり。

(十九)太平洋岸は甚た發達進暢し、日本の文化は多く此所に聚りたるもの。

(二十)太平洋岸は支那の南部、南洋諸島、濠太利、米國に對するもの。

日本ノ日本海岸ト太平洋岸トハ此ノ如ク甚タ殊異セルヲ以テ、過去幷ニ將來ノ趨勢モ亦タ殊異アルコトヲ悟了スベシ。

日本川河ノ利害

又タ試ミニ日本川河ノ利害ヲ比較スレバ左ノ如シ。

利

(一)川底の勾配極めて急劇、故に大に水車運轉に利用し得べし。

(二)川底甚だ高し。故に水田陸圃に灌漑するの利便多し。特に日本は米產國なるを以て川底の高きは利便なり。

(三)水勢急激なるを以て凍氷するもの少し。

害

(一)川底の勾配極めて急劇、且つ長大なるもの少きを以て甚だ航運の用に資するに足らず。

(二)川底甚だ高し。故に時々洪水隄防を潰決して所在を汎濫し人畜、田畑、財產を殘害す。

(三)長大なるもの少きを以て流域も亦た短少。故に所在に利益を授與すること少し。

此ノ如ク何事ニ依ラズ、始終比較シテ以テ考思シ、而シテ記憶シタランニハ甚ダ遺忘スルコト無キヲ知ル。試ミニ學者自カラ日本、英吉利、新西蘭ノ地形、地勢、山脈、川河、海岸線、海流、氣候、海流及ビ貿易風ノ利用、世界ノ貿易市場ニ對スル位置、都邑及ビ開港場ノ所在ヲ比較シ看ヨ(第八十五頁ヨリ九十二頁ニ至ル「日本國の氣候、地位、地勢と人民の職業」ヲ參考スベシ)、蓋シ得ル所尠ラザルヲ悟了スベシ。

參河の花崗岩

(十四)實地上ノ觀察

地理學ノ考究ニ最モ必須ナルハ實地ニ就キテ山岳、丘陵、原野、溪谷、川河、洋海、村落、都邑及ヒ開港場ノ所在、植物、動物及ヒ鑛物ノ配布、氣候、物產、交通ニ關スル諸件、農業、製造業、商業ノ情況、人民ノ職業、性情、風俗、宗敎、敎育、政治ヲ觀察スルニ在リ。古語ニ日フ「百聞ハ一見ニ若カズ」ト乃チ假令遙遠ノ邦土ニ旅行セザルモ、近郊近郡ヲ探討スルモ尙ホ且ツ得ル所アルヤ多シ。

予嘗テ「參河の花崗石」ナル一編ヲ起シタルコトアリ、參考ノ爲メ之レヲ左ニ揭グ。

○參河の花崗石

東京を去り、東海道滊車に搭じ國府津停車場に到る、大概は第三世紀層岩の粉碎して沖積せし所を過ぐ、故に土壤鮮白ならず。國府津を去るや、鐵路函嶺の裏麓を環遶し、佐野停車場に達すまでは、悉く新火成

白沙青松

花崗岩と月光

岩地(富士岩)を過ぎり、鐵路兩側の石垣に至るまで皆な新火成岩を以て築く。既にして沼津平原に入る、此の平原や素と這般新火成岩の粉碎して沖積せし所多し、土壤故に黯灰色を帶ぶ。駿河、遠江の間に入るも亦た然り、其間第三世紀層ありと雖も是れ亦た黯灰色を帶ぶもの。獨り參河の境に入り、蒲郡停車場を過ぐるや、四圍の山岳皆な花崗岩に係り、其の表面の風化水蝕せしものは分離して白種雲母片となり石英粒となり、玻璃狀なるもの玉珠狀なるもの夕陽殘照と相映じ、茲に眞成の「白沙」を成し青松其間に點綴して初めて所謂「白沙青松」の風光を現じ來る。湘南、駿、遠州の風光や實は灰沙青松たり、海道の眞風光たる「白沙青松」は參河の南部西部に到らずんば能く眺矚すべからず。

　經盡世途險似山。身歸鄉國心自閑。松青沙白參州路。人在平生夢寐間。

岡崎の三方悉く花崗岩の山岳を以て環遶す、而して此の花崗岩や白種雲母を結晶すること多量、故にさなきだに月光の花崗岩に映じ來りて燦々たるもの、雲母に反射して更に一層々の清輝を添ふ。此の如きの趺宕なる月光、此の千軍萬馬の古戰場を照らす、假令詩懷なき者と雖も如何ぞ動かざらんや。

岡崎以北の花崗石(南部の花崗石は多量に雲母を包含して結晶す、故に貝石材をゐさず)細粒若くは中粒にして且つ耐火性なるもの多し、是れ他州に甚だ見ざる所、且つ在來石材を伐り出すに磐石よりするの風あり、是れ最も可なり。異日建築物に、道路の修築に、築港に、鐵道敷設に、其の事業全國に隆起するに當り、且つ相摸石、伊豆石の如き安山岩質、凝灰石質の濕氣深き日本國には竟に建築石材となすに足らざるを知了するの日に到らば、參河の石材は無限の販路を發見せん。唯た今日に當りて最も稽查すべきは運搬賃に在り、運搬賃にして低廉なるを得ば、予は確として豫言す、日本將來の建築石材は常陸、參河二州產のものを以て東西に覇を稱せんと。蓋し今日に到るまで相摸石、伊豆石の東京に覇を稱したるは、(一)安山岩質、凝灰石質なるを以て石伐り器械の不完全なりし時代に在りても容易に之れを伐り出し得たる事、(二)道路、鐵道等の便なく運搬の不完全なりし時代に在りても、其の產地の東京附近に在りたるを以て容易に之れを運搬し得たる事、(三)在來建築上に石材を多用せざりしを以て、花崗石の如き堅硬なるものを多く伐り出すも割の合はざりし事、是れなり、而して今や時

勢一變、花崗石を容易に伐出すの器械は輸入せられ、運搬の利便は日に月に增進し、且つ花崗石を多用するの時代は將さに到らんとす、況んや東京の如き火災頻多なる地、日本の如き濕氣深き國土に在りては、耐火性にして細粒若くは中粒の花崗石にあらずんば、到底建築用となすに足らざるをや。予、相豆の間を過ぎ、新火成岩地を經歴し、以て北條氏五代の覇圖と共に其の末路を憑吊し、參河に歸りて舊火成岩地を踏み、心私に異日の隆興を祝して去る。

(十五)餘意

世ノ所謂「地理學」ナルモノ、畢竟理學ニアラズ、單ニ山川、湖海、溪谷ノ名稱所在、氣候ノ冷熱、生物ノ配布ヲ雜陳スルニ過ギズ、邦國ノ境界、面積、人口、都市、宗教、政躰、風俗、人情ヲ羅列スルニ過ギズ。所謂「地理學」ナルモノ此ノ如シ、其ノ誰人ト雖モ、理想ヲ費サズ考思ヲ以テセズシテ「地理學」ヲ諳熟シ得トナス宜ベナリ。然レドモ眞成ノ地理學豈ニ竟ニ此ノ如キモノナ

地理學ノ第一本領

地理學ノ第二本領

ランヤ。(一)山何ニ因リテ峙ツ、川何ニ因リテ駛ル、湖何ニ因リテ溜ム、海何ニ因リテ展ブ、溪谷何ニ因リテ闢ク、氣候何ニ因リテ冷タリ熱タル、生物ノ配布何ニ因リテ秩然タル、之レヲ探討シ且ツ其ノ結果ヲ推究スル是レ地理學ノ一本領タリ。(二)邦國ノ境界、面積何ニ因リテ今日ノ狀ヲナス、入口何ニ因リテ疎タリ密タル、都市何ニ因リテ興ル、宗教、政躰、風俗、人情何ニ因リテ此ノ如クナル、之レヲ稽査シ且ツ其ノ結果ヲ察知スル是レ地理學ノ一本領タリ。而カモ世ノ所謂「地理學」ナルモノ此所ニ出デズ、單ニ百多ノ事實ヲ雜陳シ乾燥ナル材料ヲ羅列シ、以テ年少ノ徒ニ授ケ、些モ之レガ胸裡ヲ開發スルノ途ニ就カズ、闇誦記憶ノ一片ニノミ依リ來ル、眞ニ地理學ノ爲メニ遺憾トス。況ンヤ地理ノ學タル、獨リ人生ニ効益アルノミナラズ、年少ノ徒ガ胸裡ヲ開發シ、其ノ知識ヲ啓育シ、兼テ敢爲進取ノ氣概ヲ奮揮セシメ、萬里遠征ノ壯心ヲ興起セシムルニハ、之レガ

考究ニ過グルナシ、是レ最モ現代ノ日本年少ヲ陶冶スルニ適フ所ナリ。特ニ當今ノ急務ハ日本國民ノ能フ丈ケ多數ヲシテ「世界ニ於ケル日本ノ位置如何」ヲ悟了セシムルニ在リ、而シテ之レヲ瞭カニ悟了セシムルハ、先ヅ地理學ノ考究ニ在リトス。

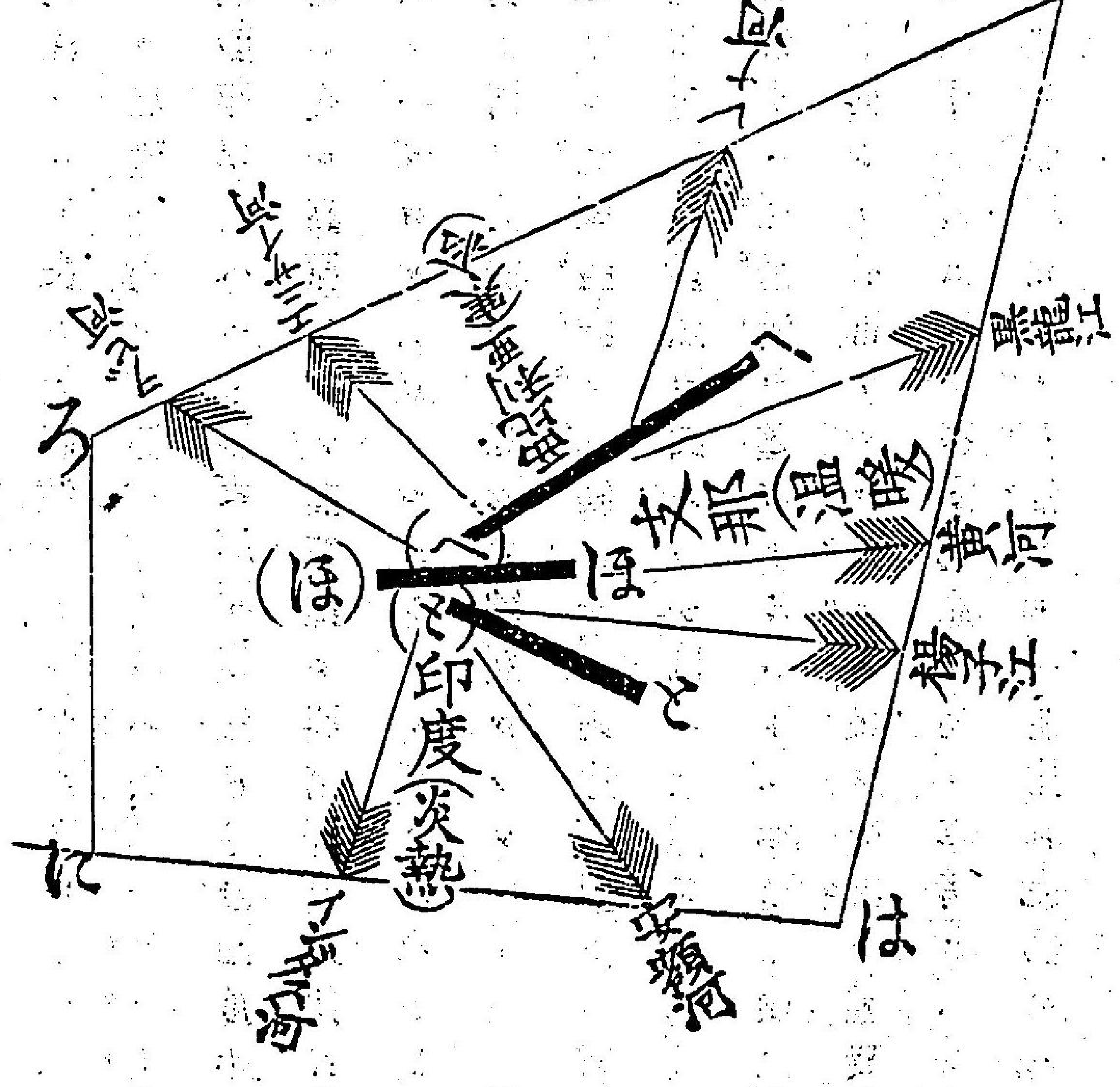
之レヲ要スルニ日本當今ノ風氣ヲ根底ヨリ挽回スルハ實ニ地理學知識ノ普及ニ在リ。地理學ノ日本國將來ノ命運ニ繫ガル此ノ如ク重且大ナリ、乃チ愈々益々此學ヲ考窮セザルベカラザルコトヲ悟了スベシ。

(七)亞細亞洲ノ地理研究ノ方針

以上各項敘述シタル諸解説ヲ應用セバ、亞細亞洲ノ地理ハ容易ニ悟了サルベシ。能ク々々地圖ヲ熟覽熟考シ、而シテ前陳ノ諸解説ト相對照參酌シ深ク理想ヲ費スベシ。

先ツ第一ニ亞細亞洲ノ地勢山川ノ形狀ヲ知ラント欲セバ、其ノ形狀ヲ第七圖いろはにノ如ク略定シ、而シテいろハ北氷洋ニ瀕シ、ろはハ太平洋ニ瀕シ、はにハ印度洋ニ瀕スルモノト略記シ、尋デ其ノ山脈(は)は即チヒンヅークーシュ、崑崙山脈、(へ)へ即チアルタイ山脈、(と)と即チヒマラヤ山脈ヲ略書セヨ。此クセバ亞細亞洲中央ノ地勢甚ダ高崇ナルコトヲ自ガラ悟リ得ベシ。而シテ又タ亞細亞洲ノ大河ノ水源ハ必定此邊ニ存在スルコトヲモ悟リ得ベシ。尋デ(ほ)(へ)へ以北ノ川河ハいろ即チ北氷洋ニ向ヒテ注ギ、へ(へ)(と)とトノ間ニ在ル川河ハろは即チ太平洋ニ向ヒテ注ギ、と(と)(は)以南ノ川河ハはに即チ印度洋ニ向ヒテ注グコトヲモ悟リ得ベシ。此ノ如クシテ而シテ後地圖ト相對照參酌セバ、レナ、エニセイ、オビノ三大河ノ北流シ、黒龍江、黄河、楊子江ノ東流シ、安頷(ガンジス)、インダス二河ノ

第七圖



南流スルハ決シテ偶然ニアラザルヲ悟リ得ベシ。又タ此等大河系ノ流域ヲ熟覧熟考セバ、亞細亞大陸ハ實ニ三個ノ大平原、即チ(一)へ(へ)(は)(西比利亞平原)、(二)へ(へ)(と)と(支那平原)、(三)と(と)(は)(印度平原)ト、一高原即チ(四)(は)以西ニ在ル高原(イラン高原、即チ亞富汗斯坦、比耳智斯坦、波斯、亞細亞土耳共ノ一部)ヨリ成立スルコトヲモ悟リ得ベシ。是ニ於テカ亞細亞洲ノ地勢山河ノ大體ハ一見シテ暸然タラン。

氣候

次ギニ亞細亞洲ノ氣候タル、(一)西比利亞部ハ寒冷ニ(二)支那部ハ溫暖ニ(三)印度部ハ炎熱ニ、(四)イラン部ハ寒熱共ニ極端ナルコトヲ略記シ、以テ

動植物

各部ナル動植物ノ差異アルコトヲ略量シ(第二十三頁「生物界」ヲ參考スベシ)。

亞細亞洲ノ物產
亞細亞洲ノ職業

而シテ各部ナル物產ト人民ノ職業ニ差異アルコトヲ略定スベシ(第八十一頁「人民ノ職業、物產、貿易」ヲ參考スベシ)。

次ギニ亞細亞洲ノ人種タル、(一)西比利亞部ニハ劣等黃色人種ノ棲居シ、

亞細亞洲ノ人種

(二)支那部ニハ高等黃色人種ノ棲居シ、(三)印度部、(四)イラン部ニハ共ニ「カウカシヤ」人種ノ棲居スルコトヲ略記シ、而シテ此ノ如ク地勢ニ大區別アルヲ以テ、人種ノ配布ニモ亦タ此ノ如ク大區別アルコト偶然ニアラザルヲ自カラ悟リ得ベシ。

亞細亞洲ノ宗敎

又タ亞細亞洲人民ノ宗敎タル、(一)西比利亞部、即チ西比利亞人民ハ薩滿敎（シャマニズム）(支那ニ附近セル部分ニハ佛敎ヲ信奉スル者アリ、本國露西亞ニ附近セル部分ニハ希臘敎ヲ信奉スル者アリ)ヲ信奉シ、(二)支那部、即チ支那本部、蒙古、西藏、朝鮮、日本、安南、暹羅、緬甸諸國ノ人民ハ佛敎ヲ信奉シ、(三)印度部、即チ印度人民ハ婆羅門敎(佛敎ヲ信奉スル者モアレドモ、婆羅門敎ヲ信奉スル者ニ比較スレバ殊ニ少シ)ヲ信奉シ、(四)イラン部、即チ中央亞細亞諸國、亞富汗斯坦、比爾智斯坦、波斯、亞拉比亞、亞細亞土耳共一部ノ人民ノ回敎ヲ信奉スルモ亦タ偶然ナラザルコトヲ自カラ悟リ得ベシ。又タ各部ノ地勢、氣候、生物、人民ノ職業、人種、宗敎ノ

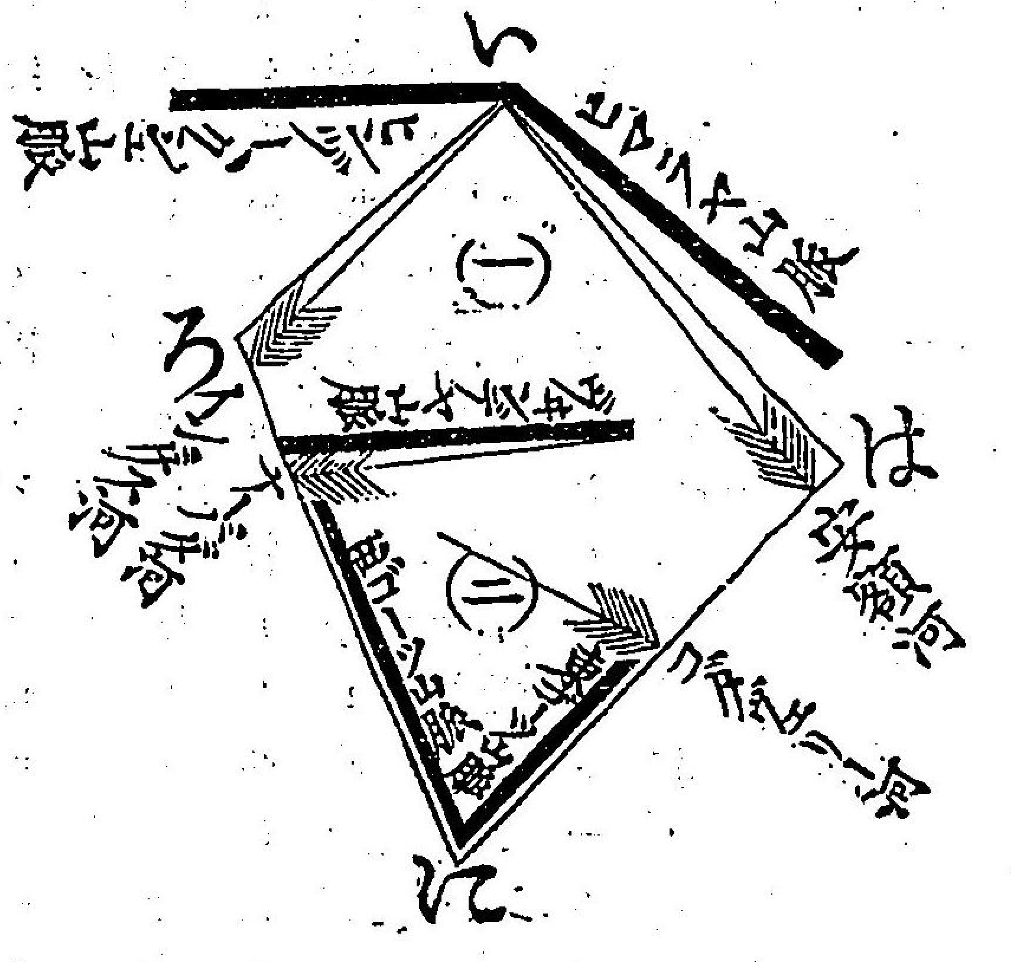
亞細亞洲ノ開化

殊異セル所ヲ相對照比較スレバ、因リテ以テ各部ガ個々特別ナル開化(一)西北利亞ノ劣等ナル開化、(二)支那ノ開化、即チ支那本部ヨリ蒙古、西藏、朝鮮、日本、安南、暹羅緬甸ノ諸國ニ撒布セル開化、(三)印度ノ開化、即チ「サンスクリット」ノ開化、(四)波斯的亞拉比亞的ノ開化ニ回敎ノ旨趣ヲ調和シタル一種ノ開化、ヲ發達シタルコト怪ムニ足ラザルヲ悟リ得ベシ。

印度ノ地理

獨リ大陸ノミナラズ箇々ノ邦國ガ地理ヲ悟了セシニモ、亦タ前陳ノ諸解説ヲ適宜應用スルニ過ギズ。例ヘバ印度ノ地理ヲ考究セントセバ、先ヅ印度ノ形狀ヲ第八圖いろはにノ如ク略定シ、而シテはにハベンガル灣ニ瀕シ、ろにハ亞拉比亞海ニ瀕スルコトヲ略記シ、尋デ所在ノ諸山脈ヒマラヤ、ヒンヅークーシュ、ヴヰンデヤ、西ゴーツ、東ゴーツノ位置ヲ略書セヨ。此クセバ國内ノ大河タルインダス、ナーバダ、ゴダヴェリー、安頷(ゲンジス)ノ水源流域、河口等ニ關スル諸般ハ自カラ悟リ得ベシ、而シテ又タ印度ハ二箇ノ大平原、(一)安頷、インダス河ノ溪谷、(二)デッカン地、ヨリ成立スルコトヲモ悟リ得ベシ。

第八圖



此ノ如クシテ亞細亞洲ノ地理ヲ考究セントセバ、以下ニ挿入セル表中ノ諸項目ヲ前陳ノ諸解説ニ相對照參酌シ、傍ラ地圖ヲ按シテ幾多ノ考思ヲ費スベシ、茫々タル亞細亞大陸ノ形勢モ一日ニシテ輙チ學者ノ腦中ニ納メ入ルコトヲ得ベシ。

●表ニ關スル注意

以下挿ム所ノ亞細亞、歐羅巴、亞弗利加、太洋洲、北亞米利加、南亞米利加六大洲內箇々邦國ノ表ハ獨リ地理學ノ考究若クハ教授ノミナラズ、亦タ他ノ參考ニモ供セントテ編成セルモノナレバ、若シ夫レ地理學ノミヲ考究若クハ教授セン爲メニ此表ヲ仕用セントセバ、表中不必要ノ個所モアルベシ、是レ學者若クハ教師ガ自家腦中ニテ其ノ要不要ヲ判斷シ、而シテ後各資スル所アルベシ。又タ面積、人口等ノ數字ニ到リテモ其ノ詳細ヲ掲出シアレバ、是レ亦タ單ニ地理上ノ記憶ニ資セントナラバ、面積何萬何千何百何十何方里トカ人口何千何百何十何萬何千何百何十何人ナドヽ記憶セズ、圓數ヲ取リ何千何百方里トカ何千何百萬人ナドヽ記憶スルモ可ナリ。數字ヲ一々詳細ニ記憶スルモ可ナリト雖モ、克ク之レヲ記憶シ得ルハ唯ダ其ノ當分ノ間ノミニシテ、少シク時日ヲ經過セバ輙チ遺忘スルコトアルベシ。要スルニ數字ヲ一々詳細ニ記憶センヨリハ、寧ロ圓數ヲ以テ永久ノ間ニ確然ト腦裡ニ記憶スルニ若カズ。

亞細亞

國名	位置	面積人口	地勢	政體
大日本	亞細亞ノ東岸ニ沿ヒ北東ヨリ南西ニ延ケル四個ノ大島ト數多ノ小島ヨリ成リ北緯五〇度五六分ヨリ全二四度六分ニ亘リ全ク北溫帶內ニ在リ東經一五六度三二分ヨリ起リ全一二二度四五分ニ至ル北ハ久留里海峽ヲ隔テ露領堪察加ニ對シ宗谷海峽ヲ隔テ樺太ニ對シ東ハ太平洋ニ瀕シ南西ハ支那海ヲ隔テ支那本部ニ對シ北西ハ日本海ヲ隔テ朝鮮及露領ニ對ス、全國ヲ畿內東海東山北陸山陰山陽西海南海北海ノ九道ニ別チ施政上ニ一廳三府四十三縣ニ區劃ス	全國面積 二四、七九四方里 中部即本州 一四、四九二方里 北海道本地 五、〇五七方里 九州 二、三一二方里 四國 一、一五一方里 千島 一、〇三三方里 沖繩 一五七方里 其他諸島 五九二方里 周圍 七、〇二九里 戶數 七、八一七、五七〇戶 人口 男 二〇、七五二、三六六人 女 二〇、三三七、五七四人 合計 四一、〇八九、九四〇人 一方里ニ付 一、六五七人 一戶ニ付 五人二五六 本州 三一、五一九、三二九人 九州 五、九〇八、七四五人 四國 二、九〇三、三三二人 沖繩 四一八、一六〇人 北海道 三四〇、三七四人	北東ヨリ南西ニ走リ亞細亞大陸ノ海岸ニ沿ヒテ弓形ヲナシ山脈縱走ス、海岸線ハ屈曲甚シク故ニ港灣ニ富ム概シテ日本海岸ハ太平洋海岸ヨリモ屈曲少シ、山脈ハ其起ル所二大山系ニ歸ス一ハ樺太山系ト稱シ北樺太島ヨリ進ミテ北海道ヲ經過シ本州ニ亘レル者一ハ支那山系ト稱シ南西ヨリ入リ本州ノ中央ニ至ル者是ナリ、平原ハ全國八分ノ一ニ居リ關八州、石狩平原ハ其大ナル者ナリ奧羽ニモ原野多シ、川河多々ナレドモ長大ナル者少シ、火山多シ	立憲帝國ニシテ二千五百餘年間皇統連綿トシテ絕エズ是レ日本ノ宇內ニ冠絕スル所ナリ明治廿二年二月十一日ヲ以テ帝國憲法ヲ發布セラレ明治廿三年十一月廿九日ヲ以テ始メテ帝國議會ヲ開設シタリ東洋諸國中立憲政體ノ實ヲ舉ゲタルハ實ニ日本ヲ嚆矢トス、議會ハ上下兩院ヨリ成リ上院ハ皇族華族勅選議員及各府縣多額納稅者ヲ以テ成ル下院ハ三百人ヲ以テ成リ公衆ノ選ブ所タリ被選人ハ三十歲以上ノ男子ニシテ直接國稅十五圓以上ヲ納ムル者トス 當今通商條約ヲ締結セル國々ハ北米合衆國、英吉利、露西亞、荷蘭、佛蘭西、葡萄牙、獨逸、瑞西、白耳義、伊太利、丁抹、瑞典及那威、西班牙、墺太利、布哇、秘露、暹羅、朝鮮、墨西哥ナリトス
朝鮮	日本ト北部支那トノ間ニ斗出スル半島國、京畿忠淸慶尙全羅黃海江原咸鏡平安八道ニ別ツ	一三、七〇〇方里 二、三五六、二六七戶 一〇、五二八、九三七人 南部ハ北部ヨリモ人口稠密	西北ハ山岳多シ白頭山漢挐山九峯山其最ナリ大河ニ豆滿江鴨綠江大同江漢江アリ其岸平坦	君主專制ノ王國ニシテ政事ノ萬機國王ヨリ出テ議政府ノ三大臣之ヲ主リ六曹司憲府承政院之ヲ受ケ制治ス、各道ニハ監司ナル者ア
支那帝國 支那本部	亞細亞大陸ノ東部ヲ占メ北ハ蒙古東北ハ滿洲朝鮮東ハ黃海支那海日本海南ハ佛領亞細亞暹羅緬甸西ハ西藏ニ界ス	本部 二二二、八〇七方里 三八五、〇四七、〇〇〇人 一方里ニ付 一、七二八人 全國 七〇三、〇六七方里 四〇二、六八〇、〇〇〇人	西部北部ハ高原ニシテ東部南部ハ漸ク低シ黃河楊子江ノ二大河系東流シテ其所在ニ平原ヲ延綿シ山脈其間ニ在リ	君主專制政體ノ帝國ニシテ內閣大臣四名(內二名ハ漢人二名ハ滿人)政權ヲ主リ施政ノ方針ハ之レヲ典ニ鑑ム、國ヲ省州縣郡ニ別チ總督巡撫ヲ派遣シ行政司法ヲ委
滿洲(東三省)	興安嶺ノ東ニ在リテ支那本部ノ東北ニ位シ北ハ西比利亞ニ接セリ	六〇、三八五方里 七、五〇〇、〇〇〇人 南部ハ北部ニ比スレバ人口稠密	滿洲ハ水國ナリ黑龍江松花江遼河ノ三大河系縱橫ス、興安嶺脈運ル	盛京、吉林、黑龍江ノ三省ニ別チ支那政府ヨリ各省ニ將軍一人宛ヲ置キ其下ニ副都統等ノ武官ヲ置キテ人民ヲ武治セリ
蒙古	支那本部ト安爾泰山ノ間ニ在テ東ハ滿洲ニ連リ西北亞爾泰山ニ接ス	二一四、六七〇方里 二、〇〇〇、〇〇〇人 人民ハ大概河湖ノ沿岸ニ稠居セリ	土地廣漠、中央戈壁大沙漠アリ其南ヲ內蒙古其北ヲ外蒙古ト區劃ス	支那政府ノ正朔ヲ奉ジ其官吏ノ命ニ服スト云フト雖モ各部落ニ酋アリテ統御ノ權ヲ掌握セリ
西藏	北崑崙山脈ト南ヒマラヤ山脈ノ間ニ在リ東ハ支那本部西印度ニ接ス	一一三、〇〇〇方里 六、〇〇〇、〇〇〇人 人口ノ稠密ハ殆ド天山北路ニ倍ス	地勢大高原ヲナシ南部亞細亞ノ大河源ヲ發ス瀕海ノ地ナク廣漠タリ	支那ヨリ將軍副都統ヲ派遣シ全[illegible]ヲ武治スト雖モ人民宗敎ニ熱心ナルヲ以テ法王ノ權力或ハ之ニ過
天山北路(新疆省)	天山ノ北ニ在リテ北ハ西比利亞東ハ蒙古西ハ露領中央亞細亞ニ界ス	二四、六六〇方里 六〇〇、〇〇〇人 人口概シテ稀疎河湖ノ近傍ハ稠密	北部ハ山脈多クシテ此山脈ハ東西ニ橫斜シ中間斷絕シテ大河流駛ス	近年天山北路ヲ一省トナシ新疆ト名ケ將軍副都統ヲ派遣シテ武ス、土人ノ主長ヲ「ベーグ」ト稱
天山南路(回疆)	天山ノ南ニ在リテ東ハ支那本部南西ハ西藏印度西ハ露領中央亞細亞ニ界ス	七一、九七〇方里 五八〇、〇〇〇人 人口概シテ稀疎タリム河溪稍稠密	北ハ天山南ハ崑崙山連亘シ國境山ヲ以テ包ム內部タリム河溪平坦	天山北路(新疆省)ト合ス
佛蘭西領亞細亞 東京	北支那ニ界シ東ハ東京灣ニ瀕シ南安南ニ接ス	五、七九〇方里 九、〇〇〇、〇〇〇人	西北山岳多ク東部平坦肥沃紅河ノ長江流駛ス	明治十七年佛蘭西ニ占領セラル本國ノ官吏駐在シテ制治ス
安南	北東京、東支那海、南交趾支那、西東埔塞暹羅	一七、七〇九方里 五、〇〇〇、九〇〇人	一方ハ海三方ハ陸ニ連リ平坦狹長ノ地形ナリ	亞細亞有名ナル王國ナリシモ明治十九年佛蘭西ノ保護國トナリタ
交趾支那	東南ハ支那海西ハ暹羅灣ニ瀕シ西北ハ東埔塞	三、八四七方里 二、〇三四、四五三人	三方瀕海內部ハ眉公河系流駛シ土地平坦肥沃	佛蘭西ヨリ太守ヲ派遣シテ制治
東埔塞	交趾支那ノ西北ニ在リ	六、四八〇方里 一、五〇〇、〇〇〇人	西暹羅灣ニ瀕ス內部大河大湖アリテ平坦肥沃	君主專制王國文久三年佛蘭西ノ保護國トナレ
眉公河左岸	北支那雲南省東東京安南南東埔塞西暹羅緬甸	一四、〇〇〇方里 三、〇〇〇、〇〇〇人	北部東部ハ山岳多ク南部西部ハ平坦肥沃ナリ	暹羅ノ所領ナルモ明治二六年十佛蘭西ト條約ヲ訂結シ之ニ讓與
佛領印度	印度ノ五市邑ヨリ成ル	三四方里 二八〇、三〇三人	河溪若クハ沿海ニ在リ	佛蘭西ヨリ太守ヲ派遣シテ制治
暹羅	北緬甸支那東眉公河ヲ隔テ佛領亞細亞ニ接シ南暹羅灣ニ瀕シ馬來半島ニ連リ西緬甸ニ界ス	三四、〇〇〇方里 五、〇〇〇、〇〇〇人 南部ハ人口稠密ナルモ北部ニ到ルニ隨ヒ稀疎トナル	北部ハ山岳多ク南方ハ海ニ瀕シ地勢平坦ニシテ且ツ肥沃、ミーナム河サルウエン河流駛ス	君主專制政體ニシテ政府ヲ七省ニ別チ各大臣ヲシテ之ヲ主ラシム國務會議ナル者アリ大臣皇族六及國王ノ指命スル十餘人ヨリ成
英吉利領亞細亞 海峽植民地	馬來半島ノ內南部ニ在ル三小州ヲ以テ成レリ	二四六方里 五一二、三四二人	小丘到ル所ニ起伏セリ三方共ニ皆海ニ瀕セリ	英國ノ所屬ニシテ英女皇太守ヲ遣ス行政部七人立法部一七人ア
緬甸	東ハ暹羅及ビ佛領亞細亞西ハ溫都斯坦ニ邇ル	(舊王國) 一三、九一二方里 二、九四六、九三三人	北方山多シ、土地肥沃、イラワデー河流駛セリ	亞細亞洲有名ナル王國ナリシモ明治十八年英吉利ノ保護國トナレ
印度	北ヒマラヤ大山脈ヲ隔テ支那ニ界シ東緬甸ニ連リ且ベンガル灣ニ瀕シ西ハ亞拉比亞海、比爾智斯坦、亞富汗斯坦	二八六、一三一方里(下緬甸ヲ合ス) 二八四、二七六、四九八人 人民幾多ノ民族ニ分レ各特異ノ言語ヲ使用ス內溫都斯坦人最モ多ク其數八五、六七〇、〇〇〇アリ	國境及沿岸ハ山脈連亘シ內部ハ平原曠野多ク地味極メテ肥沃ナリヒマラヤ大山脈ゴーツ山脈、印度河安額河	英國女皇ハ即チ印度皇帝ナリ、國ニ印度省ヲ置キ其大臣萬機ヲ決シ又英國女皇總督ヲ派遣ス、行議會アリ一〇人以上ヲ以テ成ル期一〇年代議政體ノ設ケ未ダ無
錫蘭	パーク海峽ヲ隔テヽ印度ニ對スル一大島ナリ	四、二二八方里 三、〇〇八、四六六人	四面海ニシテ土地肥沃內部ニハ山岳甚ダ多シ	英國ノ所屬ニシテ英女皇太守ヲ遣ス行政部五人立法部一七人ア
比爾智斯坦	亞富汗斯坦ノ南ニ在リ南ハ亞拉比亞海ニ面ス	二一、七〇〇方里 五〇〇、〇〇〇人	土地廣漠ナリ、南方沿海ノ地ハ山岳丘陵多シ	英國ノ保護ヲ受クル部アリ又獨ノ部アリ共ニ汗アリテ之レヲ治
亞富汗斯坦	北露領中央亞細亞東印度南比爾智斯坦西波斯	三六、一七〇方里 四、〇〇〇、〇〇〇人	北方東方山岳多シ、ヒンヅークーシュ山高シ	君主專制ニシテ國主ヲ「アミー」ト尊號ス印度政府ノ贈金ヲ受ク
露	北北氷洋、東ベーリング海オホツク海、南滿州蒙古中央亞細亞、西	全部 八〇五、五八三方里 四、五三八、五六一人 [illegible] 一四八、一三八方里	土地廣漠平坦沼澤多ク大河縱橫ス、東部南部ハ安爾泰山系隆起ス、	露西亞皇太子ノ管轄ニ屬シ西西利亞、東西比利亞、黑龍江ノ三ニ別チ總督ヲ派遣シテ各州內ニ

亞細亞洲

支那帝國	支那本部	[illegible]朝鮮東ハ黄海支那海日本海南ハ佛領亞細亞暹羅緬甸西ハ西藏ニ界ス	一方里ニ付 一、七二八人 全國 七〇三、〇六七方里 四〇二、六八〇、〇〇〇人	[illegible]河楊子江ノ二大河系東流シテ其所在ニ平原ヲ延緜シ山脈其間ニ在リ	[illegible]臣四名(內二名ハ滿人二名[illegible])[illegible]政權ヲ主リ施政ノ方針ハ之レヲ[illegible]典ニ鑑ム、國ヲ省州縣郡ニ別チ總督巡撫ヲ派遣シ行政司法ヲ委[illegible]
支那帝國	滿洲(東三省)	興安嶺ノ東ニ在リテ支那本部ノ東北ニ位シ北ハ西比利亞ニ接セリ	六〇、三八五方里 七、五〇〇、〇〇〇人 南部ハ北部ニ比スレバ人口稠密	滿洲ハ水國ナリ黑龍江松花江遼河ノ三大河系縱橫ス、興安嶺脈連ル	盛京、吉林、黑龍江ノ三省ニ別チ支那政府ヨリ各省ニ將軍一人宛ヲ[illegible]キ其下ニ副都統等ノ武官ヲ置[illegible]テ人民ヲ武治セリ
支那帝國	蒙古	支那本部ト安爾泰山ノ間ニ在テ東ハ滿洲ニ連リ西北亞爾泰山ニ接ス	二一四、六七〇方里 二、〇〇〇、〇〇〇人 人民ハ大概河湖ノ沿岸ニ稠居セリ	土地廣漠、中央戈壁大沙漠アリ其南ヲ內蒙古其北ヲ外蒙古ト區劃ス	支那政府ノ正朔ヲ奉シ其官吏ノ[illegible]ニ服スト云フト雖モ各部落ニ酋[illegible]アリテ統御ノ權ヲ掌握セリ
支那帝國	西藏	北崑崙山脈ト南ヒマラヤ山脈ノ間ニ在リ東ハ支那本部西印度ニ接ス	一一三、〇〇〇方里 六、〇〇〇、〇〇〇人 人口ノ稠密ハ殆ド天山北路ニ倍ス	地勢大高原ヲナシ南部亞細亞ノ大河源ヲ發ス湖海ノ地ナク廣漠タリ	支那ヨリ將軍副都統ヲ派遣シ全[illegible]ヲ武治スト雖モ人民宗教ニ熱心ナルヲ以テ法王ノ權力或ハ之ニ過[illegible]
支那帝國	天山北路(新疆省)	天山ノ北ニ在リテ北ハ西比利亞東ハ蒙古西ハ露領中央亞細亞ニ界ス	二四、六六〇方里 六〇〇、〇〇〇人 人口概シテ稀疎河湖ノ近傍ハ稠密	北部ハ山脈多クシテ此山脈ハ東西ニ橫斜シ中間斷絕シテ大河流駛ス	近年天山北路ヲ一省トナシ新疆ト名ケ將軍副都統ヲ派遣シテ武[illegible]ス、土人ノ主長ヲ「ベーグ」ト稱[illegible]
支那帝國	天山南路(回疆)	天山ノ南ニ在リテ東ハ支那本部南西藏印度西ハ露領中央亞細亞ニ界ス	七一、九七〇方里 五八〇、〇〇〇人 人口概シテ稀疎タリム河溪稍稠密	北ハ天山南ハ崑崙山連亘シ國境山ヲ以テ包ム內部タリム河溪平坦	天山北路(新疆省)ト合ス
佛蘭西領亞細亞	東京	北支那ニ界シ東ハ東京灣ニ瀕シ南安南ニ接ス	五、七九〇方里 九、〇〇〇、〇〇〇人	西北山岳多ク東部平坦肥沃紅河ノ長江流駛ス	明治十七年佛蘭西ニ占領セラ[illegible]本國ノ官吏駐在シテ制治ス
佛蘭西領亞細亞	安南	北東京、東支那海、南交趾支那、西東埔塞暹羅	一七、七〇九方里 五、〇〇〇、九〇〇人	一方ハ海三方ハ陸ニ連リ平坦狹長ノ地形ナリ	亞細亞有名ナル王國ナリシモ明治十九年佛蘭西ノ保護國トナリタ[illegible]
佛蘭西領亞細亞	交趾支那	東南ハ支那海西ハ暹羅灣ニ瀕シ西北ハ東埔塞	三、八四七方里 二、〇三四、四五三人	三方瀕海內部ハ眉公河系流駛シ土地平坦肥沃	佛蘭西ヨリ太守ヲ派遣シテ制治[illegible]
佛蘭西領亞細亞	東埔塞	交趾支那ノ西北ニ在リ	六、四八〇方里 一、五〇〇、〇〇〇人	西暹羅灣ニ瀕ス內部大河大湖アリテ平坦肥沃	君主專制王國 文久三年佛蘭西ノ保護國トナレ[illegible]
佛蘭西領亞細亞	眉公河左岸	北支那雲南省東東京安南南東埔塞西暹羅緬甸	一四、〇〇〇方里 三、〇〇〇、〇〇〇人	北部東部ハ山岳多ク南部西部ハ平坦肥沃ナリ	暹羅ノ所領ナルモ明治二六年十[illegible]佛蘭西ト條約ヲ訂結シ之ニ讓與[illegible]
佛蘭西領亞細亞	佛領印度	印度ノ五市邑ヨリ成ル	三四方里 二八〇、三〇三人	河溪若クハ沿海ニ在リ	佛蘭西ヨリ太守ヲ派遣シテ制治[illegible]
	暹羅	北緬甸支那東眉公河ヲ隔テ佛領亞細亞ニ接シ南暹羅灣ニ瀕シ馬來半島ニ連リ西緬甸ニ界ス	三四、〇〇〇方里 五、〇〇〇、〇〇〇人 南部ハ人口稠密ナルモ北部ニ到ルニ隨ヒ稀疎トナル	北部ハ山岳多ク南方ハ海ニ瀕シ地勢平坦ニシテ且ツ肥沃、ミーナム河サルウエン河流駛ス	君主專制政體ニシテ政府ヲ七省ニ別チ各大臣ヲシテ之ヲ主ラシム國務會議ナル者アリ大臣皇族六[illegible]及國王ノ指命スル十餘人ヨリ成[illegible]
英吉利領亞細亞	海峽植民地	馬來半島ノ內南部ニ在ル三小州ヲ以テ成レリ	二四六方里 五一二、三四二人	小丘到ル所ニ起伏セリ三方共ニ皆海ニ瀕セリ	英國ノ所屬ニシテ英女皇太守ヲ遣ス行政部七人立法部一七人ア[illegible]
英吉利領亞細亞	緬甸	東ハ暹羅及ビ佛領亞細亞西ハ溫都斯坦ニ邇ル	(舊王國) 一三、九一二方里 二、九四六、九三三人	北方山多シ、土地肥沃、イラワデー河流駛セリ	亞細亞洲有名ナル王國ナリシモ明治十八年英吉利ノ保護國トナレ[illegible]
英吉利領亞細亞	印度	北ヒマラヤ大山脈ヲ隔テ支那ニ界シ東緬甸ニ連リ且ベンガル灣ニ瀕シ西ハ亞拉比亞海、比爾智斯坦、亞富汗斯坦	二八六、一三一方里 (下緬甸ヲ合ス)二八四、二七六、四九八人 人民幾多ノ民族ニ分レ各特異ノ言語ヲ使用ス內溫都斯坦人最モ多ク其數八五、六七〇、〇〇〇アリ	國境及沿岸ハ山脈連亘シ內部ハ平原曠野多ク地味極メテ肥沃ナリ、ヒマラヤ大山脈ゴーツ山脈、印度河安額河	英國女皇ハ即チ印度皇帝ナリ、國ニ印度省ヲ置キ其大臣萬機ヲ[illegible]又英國女皇總督ヲ派遣ス、行[illegible]議會アリ一〇人以上ヲ以テ成ル[illegible]期一〇年代議政體ノ設ケ未ダ無[illegible]
英吉利領亞細亞	錫蘭	パーク海峽ヲ隔テ、印度ニ對スル一大島ナリ	四、二二八方里 三、〇〇八、四六六人	四面海ニシテ土地肥沃內部ニハ山岳甚ダ多シ	英國ノ所屬ニシテ英女皇太守ヲ遣ス行政部五人立法部一七人ア[illegible]
英吉利領亞細亞	比爾智斯坦	亞富汗斯坦ノ南ニ在リ南ハ亞拉比亞海ニ面ス	二一、七〇〇方里 五〇〇、〇〇〇人	土地廣漠ナリ、南方沿海ノ地ハ山岳丘陵多シ	英國ノ保護ヲ受クル部アリ又獨[illegible]ノ部アリ共ニ汗アリテ之レヲ治[illegible]
	亞富汗斯坦	北露領中央亞細亞東印度南比爾智斯坦西波斯	三六、一七〇方里 四、〇〇〇、〇〇〇人	北方東方山岳多シ、ヒンヅークーシュ山高シ	君主專制ニシテ國主ヲ「アミール」ト尊號ス印度政府ノ贈金ヲ受ク[illegible]
露西亞領亞細亞	西比利亞	北北氷洋、東ベーリング海ヲホツク海、南滿洲蒙古中央亞細亞、西烏拉山脈烏拉河ヲ隔テ歐羅巴露西亞ニ連ル、東北ベーリング海峽ヲ隔テ北米大陸ニ對ス	全部 八〇五、五八三方里 四、五三八、五六一人 黑龍江省 一四八、一三八方里 一九〇、四九一人 薩哈連島(樺太) 四、八八九方里 一九、六四四人	土地廣漠平坦沼澤多ク大河縱橫ス、東部南部ハ安爾泰山系隆起ス、エニサイ河レナ河ヲビ河流駛ス、バイカル湖バルカッシュ湖アリ	露西亞皇太子ノ管轄ニ屬シ西西利亞、東西比利亞、黑龍江ノ三ニ別チ總督ヲ派遣シテ各州內一ノ政務ヲ掌ラシム、是等ノ總督獨リ政權ノミナラズ亦タ兵馬ノ權ヲモ掌握シ甚ダ威力アル者ナリ
露西亞領亞細亞	中央亞細亞	安爾泰山脈ヲ隔テ、支那ニ界シ北方ハ漸ク高マリテ所謂キルギス曠原ニ至ル東方ハ高原連リ南亞富汗斯坦西裏海烏拉山脈ニ接ス	全部 二五八、一三八方里 五、六一九、五九二人 ブハラ 一五、三三四方里 二、五〇〇、〇〇〇人 キヴア 三、七二〇方里 七〇〇、〇〇〇人	西部ハ土地低クシテ概ネ沙漠ナリ東部北部ニ至ルニ隨ヒ漸々高マリ(一)安爾泰山脈トナリ(二)キルギス高原トナル、大河三條アリ	露西亞ノ保護國ナルヲ以テ法律命令悉ク同皇帝ニ服從スル者トス然レドモ在來ノ主長政治行ハル「ブハラ」部ノ主長ヲ「アミール」トシ、キヴア部ノ主長ヲ汗ト云フ、コカンド部ニモ亦タ主長アリ
露西亞領亞細亞	高架西亞	高架西亞大山脈ノ北及南ニ在リ東裏海、南波斯亞細亞土耳其西黑海	三〇、一四一方里 七、八七一、八〇二人 南部ハ北部ニ比スレバ人口稠密	北部平坦南部山岳多キモ物產多シ、高架西山脈アラヽト山マラス河	露西亞ノ所領ナルヲ以テ法律命令悉ク同皇帝ニ服從スル者トス然ドモ酋長アリ自治ノ制能ク行ハ[illegible]
	波斯	北ハ裏海ニ瀕シ露領亞細亞ニ接シ東ハ亞富汗斯坦、比爾智斯坦、南及ビ南西ハ波斯灣、西ハ亞細亞土耳其ニ界セリ	一〇四、七〇〇方里 九、〇〇〇、〇〇〇人 內部ハ大概砂漠ナルガ故ニ人口稀疎ナルモ北部ハ比較的ニ稠密ナリ	內地ハ沙漠ノミニシテ沿海ハ肥沃ナリ又沿海ニハ山脈アレドモ中部ニハ山河共ニ甚ダ少シ	君主專制政體ニシテ萬機悉ク「シヤー」(國王ノ義)ノ意ニ出ヅ政府一五省ニ別レ七大臣ヲシテ行政法ヲ主ラシム、僧徒甚ダ權力ア[illegible]
	亞細亞土耳其	亞細亞洲諸國中最西ニ位シ黑海地中海ニ瀕ス小亞細亞、シリヤ、パレスタイン等ヲ包有セリ	八四、八七二方里 一五、六〇八、〇五五人 人口ハ平均ニ配布セラル、海岸ニハ人口多キ都邑開港場到ル所多シ	內部ニ山岳多ク大河其間ニ縱橫ス、チグリス河ユーフレート河死海ノ近傍ハ地勢平坦肥沃	歐羅巴土耳其ニ合ス
	亞拉比亞	亞細亞大陸ノ西南部ニ突出スル大半島ニシテ東ハ波斯灣、南ハ亞拉比亞海、西ハ紅海ニ瀕ス	全半島 一三四、〇〇〇方里 五、〇〇〇、〇〇〇人 オーマン 一三、七〇〇方里 一、五〇〇、〇〇〇人	內地ハ沙漠ノミニシテ沿海ハ肥沃ナリ又沿海ニハ山脈アレドモ內部ニハ山河共ニ甚ダ少シ	紅海沿岸エーメン地方ハ土耳其ノ[illegible]ニ屬シ同地方サナー市ニ土耳其ノ[illegible]在リ、內部ハ酋長割據ス、オーマン部ネイド部ハ其首要ナル者ナ[illegible]

勢	政體	宗教 教育	人種 人情	國防	財政	氣候
南西ニ走リ亞ノ海岸ニ沿ヒシ山脈縱走線ハ屈曲甚シ灣ニ富ム概シ岸ハ太平洋海屈曲少シ、山ル所二大山系ハ樺太山系ト太島ヨリ進ミチ經過シ本州者一ハ支那山南西ヨリ入リ央ニ至ル者是原ハ全國八分リ關八州、石其大ナル者ナモ原野多シ、チレドモ長大シ、火山多シ	立憲帝國ニシテ二千五百餘年間皇統連綿トシテ絕エズ是レ日本ノ宇內ニ冠絕スル所ナリ明治廿二年二月十一日ヲ以テ帝國憲法ヲ發布セラレ明治廿三年十一月廿九日ヲ以テ始メテ帝國議會ヲ開設シタリ東洋諸國中立憲政体ノ實ヲ擧ゲタルハ實ニ日本ヲ嚆矢トス、議會ハ上下兩院ヨリ成リ上院ハ皇族華族勅選議員及各府縣多額納稅者ヲ以テ成ル下院ハ三百人ヲ以テ成リ公衆ノ選ブ所タリ被選人ハ三十歲以上ノ男子ニシテ直接國稅十五圓以上ヲ納ムル者トス 當今通商條約ヲ締結セル國々ハ北米合衆國、英吉利、露西亞、荷蘭、佛蘭西、葡萄牙、獨逸、瑞西、白耳義、伊太利、丁抹、瑞典及那威、西班牙、墺太利、布哇、支那、秘魯、朝鮮、暹羅、墨西哥ナリトス	佛教ハ其由來已ニ久シキヲ以テ最モ普ク行ハルト雖モ上流社會多數ノ性情ヲ支配スルモノハ實ニ儒教ナリ特ニ國教ト稱スベキモノナシト雖モ神道ハ日本固有ノ教旨ナリ 教育ハ干涉旨義ニシテ國家教育旨義ヲ基トス 帝國大學 分科大學六ヨリ成ル 一 陸海軍大學校 二 專門學校 八八 高等中學校 七 高等師範學校 二 高等女學校 二九 尋常中學校 五七 尋常師範學校 四七 各種學校 一、六八二 小學校 二五、三七五	人種ハ蒙古種ニ屬スト雖モ北海道土人及ビ沖繩縣人ハ其屬ヲ異ニス北海道土人ハ所謂アイノ人ト稱スル者ニシテ容貌風俗大ニ本島人ニ異ナリ其開化ノ程度モ亦未開ニ屬ス近來本島人ノ北海道ニ移住スル者多キニ從ヒ幽奧ノ地ニ避退シ其數モ亦タ漸々減少ス 人情ハ敦厚ニシテ道德ヲ尚ビ皇室ヲ尊崇スルノ念厚シ、又美術的ノ觀念ニ富ミ彫刻繪畫等ノ如キ大ニ神ヲ凝ラス所タリ概シテ勸勉ニシテ各々其業ヲ精勵セリ	陸軍現役 上長官 二二三人 士官 二、二五二人 士官候補生 三六二人 下士 五、五〇六人 卒 五二、五七九人 合計 六〇、九二二人 內憲兵 一、〇二四人 內屯田兵 三、五六四人 野戰砲 三一四門 山戰砲 一五六門 軍馬 八、七九一匹 豫備兵 八九、〇九七人 後備兵 一〇四、四八〇人 陸軍兵備ハ東京仙臺名古屋大坂廣島熊本六師管ニ別チ更ニ東京佐倉仙臺青森名古屋金澤大阪姬路廣島松山熊本小倉ノ十二旅管ニ區劃ス 一等巡航艦五隻二等九隻三等二二 海軍軍人、軍屬 一三、九八七人 橫須賀、吳、佐世保、舞鶴、室蘭ノ五海軍區ニ區劃ス 陸軍費 一二、八一〇、六六四圓 海軍費 五、六三九、九八九圓	歲入 八四、二三五、五九一圓 歲出 八一、八四八、一〇五圓 國債 二八六、三二六、三一六圓 內外國債 三、七四八、八一六圓 整理公債 一五四、四八三、〇〇〇圓 流通紙幣 一九、二〇〇、〇四四圓 流通銀行紙幣 二三、六二三、六五七圓 流通兌換券 一〇〇、二三〇、九六三圓 地方稅 一三、九二四、二一三圓 同支出 一八、〇五五、一八九圓 國富 五、五〇〇、〇〇〇、〇〇〇圓	概シテ氣候ノスル宇內ニ冠ハ半熱帶北端中部ハ溫帶ニ太平洋岸ヲ流以テ南岸ハ溫暖帶潮流ノ爲夏ハ東南風多北風多ク雨量北地ハ冬時積南地ハ降雪每ニ過キズ 人民ノ大多數從事シ主トシ絲、茶、野菜ス從來牧畜ヲ者甚ダ僅少ナ業ニ至リ從事乙多シ水產業工業亦漸ク發
岳多シ白頭山山其最ナリ滿江鴨綠江大アリ其岸平坦	君主專制ノ王國ニシテ政事ノ萬機國王ヨリ出テ議政府ノ三大臣之ヲ主リ六曹司監府承政院之ヲ受ケテ制治ス、各道ニハ監司ナル者アリ	土人ハ儒教民間ハ佛教 學校ハ漢學ヲ主トシ醫科陰陽科律科濟學蒙學倭學女眞學ヲ教授セリ	蒙古人種 人情ハ優游柔和ニシテ且ツ怠惰ナリ、男子ノ權力ハ遙ニ女子ニ過グ	八道ニ十餘城アリ、兵數ハ幾十萬ト號スト雖モ是レ虛稱ノミニシテ其實大概五千人ニ過ギズ近時米國ノ二士官ヲ聘シ洋式ヲモ學バシム	金納 二八六、四〇六貫文 穀納 二〇八、九七七石餘 品納(木綿、麻布類) 三八二、四〇〇匹餘 海關稅 四三八、四一三弗	南方忠淸慶尙ハ氣候中和西洋上二三里ノ 人民ハ農業ニ
ハ高崇ニシテハ漸ク低シ黃ノ二大河系東所在ニ平原ヲ脈其間ニ在リ	君主專制政体ノ帝國ニシテ內閣大臣四名(內二名ハ漢人二名ハ滿人)政權ヲ主リ施政ノ方針ハ之レヲ古典ニ鑑ム、國ヲ省州縣郡ニ別チテ總督巡撫ヲ派遣シ行政司法ヲ委メ	佛教、儒教 古來倫理ノ一科ヲ以テ教育ノ本領トシ儒學ノミヲ課セシガ輓近醫學軍務等ノ諸學堂ヲ設ク	蒙古人種 人民忍難耐勞ノ度量ア備ヘ貨殖ノ念極メテ厚ク之レガ爲メニ動モスシハ卑劣ニ陷ルヿアリ	八旗兵 二〇三、〇〇〇人 內 現役兵(步軍神機營) [illegible] 練軍 [illegible] 綠旗兵 內 [illegible] 練勇兵 [illegible] 一等戰艦一隻二等一隻三等三隻	戶部(中央政府) 歲入(銀) 五一、九四三、七九七兩 (貫米) 八、九五七、二七三石 歲出(銀) 三七、一八三、六七五兩 (貫米) 五、九二一、九一九石 戶部ノ外各省其收入アリ以テ獨立ニ經濟ヲ處理シ戶部ヨリ支出ヲ仰ガズ而シテ京庫送解ト稱シ各省ヨリ其收入ノ幾分ヲ戶部ニ納ム歲入ノ重ナル元業ハ海關稅、鹽稅、地租、米納ナリ、實際人民ヨリ徵收スルハ右ニ揭出スルモノヨリ四倍セリト而シテ此四分ノ三ハ官吏ノ私ニ收ムル所トナルト云ヘリ 外國債 五、〇〇〇、〇〇〇磅	北部ハ夏期溫常ニ晏天又ハ冬時ハ凛冽エズ然レドモ和ナリ人民農
國ナリ黑龍江河ノ三大河系興安嶺脈連ル	盛京、吉林、黑龍江ノ三省ニ別チ支那政府ヨリ各省ニ將軍一人宛ヲ置キ其下ニ副都統等ノ武官ヲ置キ以テ人民ヲ武治セリ	佛教及喇嘛教ヲ信奉スル者アリ喇嘛教ヲ信ズル者アリ教育盛ナラズ	蒙古人種、人情ハ支那本部ト異リ勇悍ニ身体長大北方ノ強ノ稱アリ	盛京省旗兵 一八、三〇〇人 吉林省旗兵 一〇、六二〇人 黑龍江省旗兵 一一、四七〇人		乾燥ニシテ自農耕牧畜ヲ主ハ未ダ發達セ
中央戈壁大其南ヲ內蒙古蒙古ト區劃ス	支那政府ノ正朔ヲ奉ジ其官吏ノ命ニ服スト云フト雖モ各部落ニ酋長アリテ統御ノ權ヲ掌握セリ	佛教 教育不完全ニシテ秩序ナシ	蒙古人種 勇猛狷獷戰鬪ヲ好ムト雖モ此氣象近時稍衰フ	駐在兵 一七、一〇〇人 右ハ支那兵ノ蒙古警備ノ爲メ駐在スル者ニシテ砲銃ハ新舊相混ズ		氣候ハ夏時炎例、人民ハ牧耕ヲ主要ノ業
原ヲナシ南部大河源ヲ發スナク磽瘠タリ	支那ヨリ將軍副都統ヲ派遣シ全部ヲ武治スト雖モ人民宗教ニ熱心ナルヲ以テ法王ノ權力或ハ之ニ過グ	人民ハ喇嘛教ヲ迷信シ法王達賴喇嘛ノ權力ハ政治社交上ニ無限ナリ	蒙古人種人情ハ甚ダ迷信深ク、一家ノ兄弟三四人或ハ一妻ヲ娶ル	步兵 六四、〇〇〇人 騎兵 一四、〇〇〇人 平常ハ軍兵三、〇〇〇人ニ過ギズ	北京政府ニ貢稅スルノ規アレドモ租稅ノ大概ハ法王達賴喇嘛ニ入ル牛馬羊金銀等物產ヲ以テ租稅トス	氣候ハ夏時炎例牧畜ヲ業トク商業ハ甚
脈多クシテ此西ニ橫斜シ中テ大河流駛ス	近年天山北路ヲ一省トナシ新疆省ト名ケ將軍副都統ヲ派遣シテ武治ス、土人ノ主長ヲ「ベーグ」ト稱ス	回教甚ダ盛ナリ佛教徒モ亦アリ	蒙古人種 人情勇悍	常備兵 三三、五〇六人 內 勇丁 二四、九六二人 火勇 一、七四二人 滿帶銃ハ輓近大ニ改良ヲ加ヘタリ	北京中央政府ト合ス	氣候冬時殊ニ人民ハ牧畜世シ內陸貿易
南ハ崑崙山連山ヲ以テ包ムム河淺平坦	天山北路(新疆省)ト合ス	回教[illegible]佛教徒モ亦アリ	蒙古人種 人情勇悍	[illegible]騎兵二〇〇餘、屯田兵アリ駐防トス滿洲兵多シ、支那政府ハ輓近類ニ天山南北兩路ノ兵備ヲ擴張ス	北京中央政府ト合ス	氣候ハ概シ人民農業果樹事シ就中養蠶
所多ク東部平坦ノ長江流駛ス	明治十七年佛蘭西ニ占領セラル、本國ノ官吏駐在シテ制治ス	土人ハ佛教白人基督教 基督舊教徒四〇萬アリ	蒙古人種 土人ハ怠惰忍耐ニ乏シ	佛蘭西駐在兵 一二、〇五五人 土人兵 六、五〇〇人	歲入 一七、三二一、〇〇〇法 歲出 一七、〇三四、六二〇法	氣候炎熱 人民農業採礦
三方ハ陸ニ連長ノ地形ナリ	亞細亞有名ナル王國ナリシモ明治十九年佛蘭西ノ保護國トナリタリ	土人ハ佛教白人基督教 基督舊教徒四二萬アリ	馬來人安南人支那人佛人雜居ス、土人怠惰	佛蘭西駐在兵 一一、四〇〇人 土人兵 一一、八三〇人	東京ト合ス	氣候炎熱 土人ハ農業ヲ
內部ハ眉公河土地平坦肥沃	佛蘭西ヨリ太守ヲ派遣シテ制治ス	土人ハ佛教白人基督教	安南人柬埔塞人居住ス 土人ハ怠惰忍耐ニ乏シ	佛蘭西駐在兵 一、八三〇人 安南土人兵 二、八〇〇人	歲入 三〇、三六六、二〇四法 歲出 三〇、三六六、二〇四法	氣候炎熱 土人ハ農業
ニ瀕ス內部大リテ平坦肥沃	君主專制王國 文久三年佛蘭西ノ保護國トナレリ	土人ハ佛教白人基督教	柬埔塞人安南人居住ス 土人ハ怠惰忍耐ニ乏シ	佛蘭西駐在兵三〇〇人常ニ屯セリ	歲入 三、二七五、〇〇〇法 歲出 三、〇五九、二三六法	氣候炎熱 土人ハ農商
部ハ山岳多ク南平坦肥沃ナリ	暹羅ノ所領ナルモ明治二六年十月佛蘭西ト條約ヲ訂結シ之ニ讓與ス	土人ハ佛教ヲ奉ジ且ツ偶像ヲ拜崇ス	東京人安南人柬埔塞人雜居ス、人情兇惡ナリ	眉公河岸處々ニ佛蘭西ノ營柵アリ暹羅ハ此河ニ軍艦ヲ浮ブスヲ得ズ	歲入 歲出	氣候炎熱兇惡 土人ハ一定ノ
ハ沿海ニ在リ	佛蘭西ヨリ太守ヲ派遣シテ制治ス	土人ハ佛教白人基督教	印度人佛人英人雜居ス 土人ハ怠惰忍耐ニ乏シ	僅少ノ兵卒ポンジシェリ港ニ屯ス	歲入、歲出 二、〇四六、九四四法 負債 三〇〇、〇〇〇法	氣候炎熱 商業
山岳多ク南方ハ地勢平坦ニシ肥沃、ミーナムエン河流駛ス	君主專制政体ニシテ政府ヲ七省ニ別チ各大臣ヲシテ之ヲ主ラシム、國務會議ナル者アリ大臣皇族六人及國王ノ指命スル十餘人ヨリ成ル	大半佛教ニ歸依ス貴族子弟英國ニ遊ビ語學法律海軍ヲ學ブ者アリ國部ニ貴族女學校一アリ	蒙古人種、人情怠惰ナリ天產物多ク且ツ氣候炎熱ナルガ故ニ自カラ勤勉ノ氣象ニ乏シ	常備兵 一二、〇〇〇人 兵器ノ備八萬アリ、男子ハ二一歲ヨリ每年三ケ月間兵役ニ服セシム	歲入 二、〇〇〇、〇〇〇磅 歲出未詳ト雖モ歲入ニ超過セズ 國債ナシ 紙幣ハ近年ニ到テ少シク發行セリ	炎熱陰雨濕健康ニ宜シ 人民ハ多クス一年兩回
所ニ起伏セリ皆海ニ瀕セリ	英國ノ所屬ニシテ英女皇太守ヲ派遣ス行政部七人立法部一七人アリ	白人ハ基督教ヲ信奉ス 教育ハ自由ニ放任セリ	馬來人支那人東印度人英人雜居ス、土人怠惰	巡查(帶劒帶銃) 二、一〇〇人 新嘉坡港ニハ砲臺ヲ築キテ警備ス	歲入 三、六五二、八七七弗 歲出 四、二六五、七八三弗	氣候炎熱、 英人ハ商業
多シ、土地肥沃、ノ河流駛セリ	亞細亞洲有名ナル王國ナリシモ明治十八年英吉利ノ保護國トナレリ	人民最モ佛教ヲ信奉ス 回教徒モ亦在リ	蒙古人種 人情ハ怠惰忍耐ニ乏シ	英領印度ヨリ常ニ些少ノ兵士ヲ派遣シテ各市ニ駐在屯守セシム	歲入(下緬甸) 五〇、八四〇、八七二ルピー 歲出(ヲ合ス) 三九、一四〇、七七四ルピー	氣候炎熱濕 人民ハ農業ニ
沿岸ハ山脈連亙平原曠野多クテ肥沃ナリ大山脈ゴーツ印度河安額河	英國女皇ハ即チ印度皇帝ナリ、本國ニ印度省ヲ置キ其大臣萬機ヲ統ブ又英國女皇總督ヲ派遣ス、行政議會アリ一〇人以上ヲ以テ成ル任期一〇年代議政体ノ設ケ未ダ無シ	婆羅門教ヲ最トス之ニ次グ者ハ回教ナリ佛教徒亦在リ教育ハ自由ニ放任ス大學院五專門學校一三七女學校亦多シ	高架索人種 人情迷信甚クシテ又怠惰ナリ天產物多ク且ツ氣候炎熱ナルガ故ニ自カラ勤勉ノ氣象ニ乏シ	常備兵歐洲兵 七三、九八一人 同 土人兵 一四五、六三六人 甲鐵艦二隻一等水雷艇二隻 軍費 二三、五四八、〇〇〇ルピー 東印度駐在英國軍艦 一〇隻	歲入 九〇、〇〇五、七〇〇ルピー 歲出 九一、六〇〇、八〇〇ルピー 負債 二二二、二六七、一二六ルピー 歲入ノ主ナル者ハ地租、阿片稅、鹽稅ナリ、軍費ハ歲出ノ最ダリ	ヒマラヤ山脈冷ナレドモ平熱ニシテ健康 人民ハ綿米麥業ノ耕作ニ從
シテ土地肥沃山岳甚ダ多シ	英國ノ所屬ニシテ英女皇太守ヲ派遣ス行政部五人立法部一七人アリ	人民ノ三分ノ二弱ハ佛教ヲ奉ズ回教徒モアリ男子ノ三割ハ讀書シ得	高架索人種 人情甚ダ迷信軟弱ナリ	英吉利駐在兵 一、六五三人 志願兵 一、二一七人	歲入 一八、五〇九、一八六ルピー 歲出 一七、七六二、四六五ルピー	炎熱陰雨多 人民多クハ農
僕ナリ、南方沿山岳丘陵多シ	英國ノ保護ヲ受クル部アリ又獨立ノ部アリ共ニ汗アリテ之レヲ治ム	回教徒最モ多シ 教育ノ程度ハ幼稚ナリ	高架索人種 人情ハ勇猛ナリ	常備兵一、二〇〇アリ戰時ニハ一〇、〇〇〇人ノ不規則ナル兵ヲ得	租稅ハ悉ク汗ノ掌中ニ歸ス印度政府ヨリ年々十萬ルピー金ヲ受領ス	氣候炎熱降雨 駱駝、馬ノ飼
山岳多シ、ヒクーシュ山高シ	君主專制ニシテ國主ヲ「アミール」ト尊號ス印度政府ノ贈金ヲ受ク	回教、教育ハ回教聖典ノ趣旨ヲ教授スルノミ	高架索人種 人情ハ勇猛ナリ	陸軍兵數ハ五〇、〇〇〇人ナリト稱スト雖モ甚ダ精確ナラズ	國庫歲出入每年大差アリ印度政府ヨリ年々十八萬ルピー金ヲ受領ス	氣候炎熱、 シ農民ニ五
漠平坦沼澤多ク橫ス、東部南部泰山系隆起ス、ノ河レナ河ナビ	露西亞皇太子ノ管轄ニ屬シ西西比利亞、東西比利亞、黑龍江ノ三省ニ別チ總督ヲ派遣シテ各州內一切ノ政務ヲ掌ラシム、是等ノ總督ハ	土人ハ薩滿教若クハ基督希臘教ヲ信奉シ露人ハ專ラ希臘教ヲ信奉ス 醫科大學(在トムスク)一學生二六二人アリ、	蒙古人種滿洲民族芬蘭民族土耳其民族露西亞人相雜居セリ 土人ノ人情ハ甚ダ怠惰不活潑ニシテ不靜ヲ愛	東西比利亞省 二四、九九三人 西西比利亞省 一〇、七九九人 後貝加爾州哈薩克兵 一、九八三人 黑龍江省哈薩克兵 六五五人 烏蘇里縣哈薩克兵 二四〇人	本國露西亞ニ合ス	冬時ハ氣候夏季ハ稍溫其間ハ極メ 人民ハ農業ニ從事シ且

[illegible]所在ニ平原ヲ[illegible] 山脈其間ニ在リ	[illegible]之レヲ古[illegible]ム、國ヲ省州縣郡ニ別チテ總督巡撫ヲ派遣シ行政司法ヲ委ヌ	[illegible]教育ノ本領トシ儒學ノミヲ課セシガ輓近醫學軍務等ノ諸學堂ヲ設ク	[illegible]ハ貨殖ノ念極メテ厚ク之レガ爲メニ動モスレバ卑劣ニ陷ル了アリ	内 練軍 一三[illegible]〇〇〇人 綠旗兵 五三九、八三〇人 練勇兵 二五九、〇〇〇人 一等戰艦一隻二等一隻三等三隻	歳入[illegible] 貢米 八、九五七、二七三石 歳出(銀 三七、一八三、六七五兩 貢米 五、九二一、九一九石 戸部ノ外各省其收入アリ以テ獨立ニ經濟ヲ處理シ戸部ヨリ支出ヲ仰ガズ而シテ京庫送解ト稱シ各省ヨリ其收入ノ幾分ヲ戸部ニ納ム 歳入ノ重ナル元業ハ海關税、鹽税、地租、米納ナリ、實際人民ヨリ徴收スルハ右ニ揭出スルモノヨリ四倍セリト而シテ此四分ノ三ハ官吏ノ私ニ收ムル所トナルト云ヘリ 外國債 五〇、〇〇〇、〇〇〇磅	常ニ[illegible] 冬時ハ凝冽ナ[illegible] エズ然レドモ[illegible] 和ナリ人民農
國ナリ黒龍江 河ノ三大河系 興安嶺脈連ル	盛京、吉林、黒龍江ノ三省ニ別チ支那政府ヨリ各省ニ將軍一人宛ヲ置キ其下ニ副都統等ノ武官ヲ置キ以テ人民ヲ武治セリ	佛教又喇嘛教ヲ信奉スル者アリ喇嘛教ヲ信ズル者アリ教育盛ナラズ	蒙古人種、人情ハ支那本部ト異リ勇悍ニ身體長大北方ノ強ノ稱アリ	盛京省旗兵 一八、三〇〇人 吉林省旗兵 一〇、六二〇人 黒龍江省旗兵 一一、四七〇人		乾燥ニシテ身 農耕牧畜ヲ主 ハ未ダ發達セ
中央戈壁大 其南ヲ内蒙古 外蒙古ト區劃ス	支那政府ノ正朔ヲ奉ジ其官吏ノ命ニ服スト云フト雖モ各部落ニ酋長アリテ統御ノ權ヲ掌握セリ	佛教 教育不完全ニシテ秩序ナシ	蒙古人種 勇猛猖獗戰鬪ヲ好ムト雖モ此氣象近時稍衰フ	駐在兵 一一七、一〇〇人 右ハ支那兵ノ蒙古警備ノ爲メ駐在スル者ニシテ砲銃ハ新舊相混ズ		氣候ハ夏時炎 例、人民ハ牧 耕ヲ主要ノ業
高原ナシ南部 ノ大河源ヲ發ス ナク廣漠タリ	支那ヨリ將軍副都統ヲ派遣シ全部ヲ武治スト雖モ人民宗教ニ熱心ナルヲ以テ法王ノ權力或ハ之ニ過グ	人民ハ喇嘛教ヲ迷信シ法王達賴喇嘛ノ權力ハ政治社交上ニ無限ナリ	蒙古人種人情ハ甚ダ迷信深ク、一家ノ兄弟三四人或ハ一妻ヲ娶ル	歩兵 六四、〇〇〇人 騎兵 一四、〇〇〇人 平常ハ正兵 三、〇〇〇人ニ過ギズ	北京政府ニ貢税スルノ規アレドモ租税ノ大概ハ法王達賴喇嘛ニ入ル 牛馬羊金銀等物産ヲ以テ租税トス	氣候ハ夏時炎 例牧畜ヲ業ト ク商業ハ甚ダ
山脈多クシテ此 東西ニ横斜シ中 ア大河流駛ス	近年天山北路ヲ一省トナシ新疆省ト名ケ將軍副都統ヲ派遣シテ武治ス、土人ノ主長ヲ「ベーグ」ト稱ス	回教甚ダ盛ナリ佛教徒モ亦アリ	蒙古人種 人情勇悍	常備兵 三三、五〇六人 内 勇丁 二四、九六二人 火勇 一、七四二人 携帯銃ハ輓近大ニ改良ヲ加ヘタリ	北京中央政府ト合ス	氣候冬時殊ニ 人民ハ牧畜農 セ内陸貿易ヲ
南ハ崑崙山連 山ヲ以テ包ム 河溪不坦	天山北路(新疆省)ト合ス	回教甚ダ盛ナリ佛教徒モ亦アリ	蒙古人種 人情勇悍	支那兵三、〇〇〇人、シンガル騎兵二〇〇餘、屯田兵アリ駐防ト稱ス滿洲兵多シ、支那政府ハ輓近天山南北兩路ノ兵備ヲ擴張ス	北京中央政府ト合ス	氣候ハ概シテ 人民農業果樹 事シ就中蠶
多ク東部不坦 ノ長江流駛ス	明治十七年佛蘭西ニ占領セラル、本國ノ官吏駐在シテ制治ス	土人ハ佛教白人基督教 基督教徒四〇萬アリ	蒙古人種 土人ハ怠惰忍耐ニ乏シ	佛蘭西駐在兵 一二、〇五五人 土人兵 六、五〇〇人	歳入 一七、三二一、〇〇〇法 歳出 一七、〇三四、六二〇法	氣候炎熱 人民農業採鑛
三方ハ陸ニ連 長ノ地形ナリ	亞細亞有名ナル王國ナリシモ明治十九年佛蘭西ノ保護國トナリタリ	土人ハ佛教白人基督教 基督教徒四二萬アリ	馬來人安南人支那人佛人雜居ス、土人怠惰	佛蘭西駐在兵 一一、四〇〇人 土人兵 一一、八三〇人	東京ト合ス	氣候炎熱 土人ハ農業ヲ
内部ハ眉公河 土地平坦肥沃	佛蘭西ヨリ太守ヲ派遣シテ制治ス	土人ハ佛教白人基督教	安南人柬埔寨人居住ス 土人ハ怠惰忍耐ニ乏シ	佛蘭西駐在兵 一、八三〇人 安南土人兵 二、八〇〇人	歳入 三〇、三六六、二〇四法 歳出 三〇、三六六、二〇四法	氣候炎熱 土人ハ農業ヲ
ニ瀕ス内部大 リテ平坦肥沃	君主專制王國 文久三年佛蘭西ノ保護國トナレリ	土人ハ佛教白人基督教	柬埔寨人安南人居住ス 土人ハ怠惰忍耐ニ乏シ	佛蘭西駐在兵三〇〇人常ニ屯セリ	歳入 三、二七五、〇〇〇法 歳出 三、〇五九、二三六法	氣候炎熱 土人ハ農業ナ
ハ山岳多ク南 平坦肥沃ナリ	暹羅ノ所領ナルモ明治二六年十月佛蘭西ト條約ヲ訂結シ之ニ讓與ス	土人ハ佛教ヲ奉ジ且ツ偶像ヲ拜崇ス	東京人安南人柬埔寨人雜居ス、人情兇惡ナリ	眉公河岸處々ニ佛蘭西ノ營柴アリ 暹羅ハ此河ニ軍艦ヲ浮ベスヲ得ズ	歳入 歳出 ――	氣候炎熱兇惡 土人ハ一定ノ
沿海ニ在リ	佛蘭西ヨリ太守ヲ派遣シテ制治ス	土人ハ佛教白人基督教	印度人佛人英人雜居ス 土人ハ怠惰忍耐ニ乏シ	僅少ノ兵卒ポンシシェリ港ニ屯ス	歳入、歳出 二、〇四六、九四四法 負債 三〇〇、〇〇〇法	氣候炎熱 商業
岳多ク南方ハ 地勢平坦ニシ 沃、ミーナム ン河流駛ス	君主專制政体ニシテ政府ヲ七省ニ別チ各大臣ヲシテ之ヲ主ラシム、國務會議ナル者アリ大臣皇族六人及國王ノ指命スル十餘人ヨリ成ル	大半佛教ニ歸依ス貴族子弟英國ニ遊ビ語學法律海軍ヲ學ブ者アリ國都ニ貴族女學校一アリ	蒙古人種、人情怠惰ナリ天産物多ク且ツ氣候炎熱ナルガ故ニ自カラ勤勉ノ氣象ニ乏シ	常備兵 一二、〇〇〇人 兵器ノ備八萬アリ、男子ハ二一歳ヨリ毎年三ケ月間兵役ニ服セシム	歳入 二、〇〇〇、〇〇〇磅 歳出未詳ト雖モ歳入ニ超過セズ 國債ナシ 紙幣ハ近年ニ到テ少シク發行セリ	炎熱陰雨濕氣 健康ニ宜シカ 人民ハ多ク農 ス一年兩回ノ
所ニ起伏セリ 沓海ニ瀕セリ	英國ノ所屬ニシテ英女皇太守ヲ派遣ス行政部七人立法部一七人アリ	白人ハ基督教ヲ信奉ス 教育ハ自由ニ放任セリ	馬來人支那人東印度人英人雜居ス、土人怠惰	巡査(帯劍帯銃) 二、一〇〇人 新嘉坡港ニハ砲臺ヲ築キテ警備ス	歳入 三、六五二、八七七弗 歳出 四、二六五、七八三弗	氣候炎熱、土 英人ハ商業ニ
、土地肥沃、 河流駛セリ	亞細亞有名ナル王國ナリシモ明治十八年英吉利ノ保護國トナレリ	人民最モ佛教ヲ信奉ス 回教徒モ[illegible]	蒙古人種 人情ハ怠惰忍耐ニ乏シ	英領印度ヨリ常ニ些少ノ兵士ヲ遣都マンダレー市ニ駐在屯守セシム	歳入(下緬甸 五、〇八四、八七二ルピー 歳出(チ合ス) 三、九一四、七七四ルピー	氣候炎熱濕潤 人民ハ農業ニ
岸ハ山脈連亘 平原曠野多ク テ肥沃ナリ 大山脈ゴーツ 度河安額河	英國女皇ハ即チ印度皇帝ナリ、本國ニ印度省ヲ置キ其大臣萬機ヲ統ブ又英國女皇總督ヲ派遣ス、行政議會アリ一〇人以上ヲ以テ成ル任期一〇年代議政体ノ設ケ未ダ無シ	婆羅門教ヲ最トス之ニ次グ者ハ回教ナリ佛教徒亦在リ教育ハ自由ニ放任ス大學院五專門學校一三七女學校亦多シ	高架索人種 人情迷信甚クシテ又怠惰ナリ天産物多ク且ツ氣候炎熱ナルガ故ニ自カラ勤勉ノ氣象ニ乏シ	常備兵歐洲兵 七三、九八一人 同 土人兵 一四五、六三六人 甲鐵艦二隻一等水雷艇二隻 軍費 二三、五四八、〇〇〇ルピー 東印度駐在英國軍艦 一〇隻	歳入 九〇、〇〇五、七〇〇ルピー 歳出 九一、六〇〇、八〇〇ルピー 負債 二二二、二六七、一二六ルピー 歳入ノ主ナル者ハ地租、阿片税、鹽税ナリ、軍費ハ歳出ノ最ダリ	ヒマラヤ山脈 冷ナレドモ平 熱ニシテ健康 人民ハ綿米麥 茶ノ耕作ニ從
シテ土地肥沃 山岳甚ダ多シ	英國ノ所屬ニシテ英女皇太守ヲ派遣ス行政部五人立法部一七人アリ	人民ノ三分ノ二弱ハ佛教ヲ奉ズ回教徒モアリ 男子ノ三割ハ讀書シ得	高架索人種 人情甚ダ迷信軟弱ナリ	英吉利駐在兵 一、六五三人 志願兵 一、二一七人	歳入 一八、五〇九、一八六ルピー 歳出 一七、七六二、四六五ルピー	炎熱陰雨多ク濕 人民多クハ農業
ナリ、南方沿 山岳丘陵多シ	英國ノ保護ヲ受クル部アリ又獨立ノ部アリ共ニ汗アリテ之レヲ治ム	回教徒最モ多シ 教育ノ程度ハ幼稚ナリ	高架索人種 人情ハ勇猛ナリ	常備兵一、二〇〇アリ戰時ニハ一〇、〇〇〇人ノ不規則ナル兵ヲ得	租税ハ悉ク汗ノ掌中ニ歸ス印度政府ヨリ年々十萬ルピー金ヲ受領ス	氣候炎熱降雨稀 駱駝、馬ノ飼牧
山岳多シ、ヒ シュ山高シ	君主專制ニシテ國主ヲ「アミール」ト尊號ス印度政府ノ贈金ヲ受ク	回教、教育ハ回教聖典ノ趣旨ヲ教授スルノミ	高架索人種 人情ハ勇猛ナリ	陸軍兵數ハ五〇、〇〇〇人ナリト稱スト雖モ甚ダ精確ナラズ	國庫歳出入毎年大差アリ印度政府ヨリ年々十八萬ルピー金ヲ受領ス	氣候炎熱、遊牧 シ農民ニ五種ノ
平坦沼澤多ク ス、東部南部 山系隆起ス、 河レナ河ヲヒ パイカル湖 ニ湖アリ	露西亞皇太子ノ管轄ニ屬シ西西比利亞、東西比利亞、黒龍江ノ三省ニ別チ總督ヲ派遣シテ各州内一切ノ政務ヲ掌ラシム、是等ノ總督ハ獨リ政權ノミナラズ亦タ兵馬ノ權ヲモ掌握シ甚ダ威力アル者ナリ	土人ハ薩滿教者多クハ基督希臘教ヲ信奉シ露人ハ専ラ希臘教ヲ信奉ス 醫科大學(在トムスク)一學生二六二人アリ、小學校一、四四六生徒四九、一一八人アリ	蒙古人種滿洲民族芬蘭民族土耳其民族露西亞人相雜居セリ 土人ノ人情ハ甚ダ怠惰不活潑ニシテ不靜ヲ愛シ勞働ヲ厭フ	東西比利亞省 二四、九九三人 西西比利亞省 一〇、七九九人 後貝加爾州哈薩克兵 一、九八三人 黒龍江省哈薩克兵 六五五人 烏蘇里並哈薩克兵 二四〇人 太平洋艦隊ハ甲鐵艦二非甲鐵艦五	本國露西亞ニ合ス	冬時ハ氣候嚴 夏季ハ稍溫暖 其間ハ極メテ 人民ハ農業及 ニ從事シ且ツ 獵ヲ營ム者亦
低クシテ概 東部北部ニ 漸々高マリ 泰山脈トナ ギス高原ト 三條アリ	露西亞ノ保護國ナルヲ以テ法律命令悉ク同皇帝ニ服從スル者トス、然レドモ在來ノ主長政治行ハル ブハラ部ノ主長ヲ「アミール」ト云ヒ、キヴァ部ノ主長ヲ汗ト云フ、コーカンド部ニモ亦タ主長アリ	回教ヲ奉ズル者最モ多ク其他種々ノ宗教ヲ奉ズル者アリ 教育ハ盛ナラズ總ベテ回教ノ聖典類ニ依テ子弟ヲ教育スル者トス	蒙古人種、土耳其民族ノ產所ニシテ幾多ノ民屬住居スト雖モ大概ハ土耳其民族ナリ又高架索人種ニ屬スル者モアリ 人情ハ概シテ怠惰ナリ	常備兵 三八、四六八人 内 哈薩克兵 四、〇四一人 ブハラ汗國兵 二〇、〇〇〇人 ブハラ汗國ノ兵士ハ同國アミール發フ所ナレモ統治權ハ露皇ニ在リ	本國露西亞ニ合ス	氣候炎熱ニシテ 猛風アリ之ニ 病ヲ生ズ、西部 平濕ニシテ東北 原ハ冬間極メ リ、遊牧ノ土民
部山岳多キ 、高架西山 山マラス河	露西亞ノ所領ナルヲ以テ法律命令悉ク同皇帝ニ服從スル者トス然レドモ酋長アリ自治ノ制能ク行ハル	人民ハ熱心ニ回教ヲ信奉セリ、然レドモ基督教徒亦多シ	高架索人種、男女共ニ最モ佳美 人情甚ダ慓悍武ヲ好ム	歩兵 四大隊 砲騎兵 四中隊 大砲(砲合計) 三二〇門	本國露西亞ニ合ス	氣候溫和ナレド ヨリテ非常ノ差 西部雨多ク東部
ノミニシテ ナリ又沿海 レドモ中部 ニ甚ダ少シ	君主專制政体ニシテ萬機悉ク「シャー」(國王ノ義)ノ意ニ出ヅ政府ハ一五省ニ別レ七大臣ヲシテ行政司法ヲ主ラシム、僧徒甚ダ權力アリ	回教最モ廣ク行ハレ回教ノ聖典可蘭ヲ以テ社會上教育上政治上萬般ノ標準ト規定ス、別ニ小人數ノ拜火教徒アリ	高架索人種 人情ハ想像力ニ富ミ詩歌音樂ヲ愛シテ優美ナルモ亦タ殘酷怠惰ナリ	常備兵 二四、五〇〇人 後備兵 五三、五二〇人 小軍艦 二隻 軍費 一八、〇〇〇、〇〇〇クラン	歳入 五四、四八七、六三〇クラン 歳出 五〇、一〇〇、〇〇〇クラン 歳出中軍費三割六分ヲ占ム之ニ次グ者ハ恩給、親王家ノ經費ナリ	夏時ハ極メテ炎 ドモ冬時ハ又寒 人民ハ多ク遊牧 シ果樹培栽ヲモ
多ク大河其 チグリス ト河死海 勢平坦肥沃	歐羅巴土耳其ニ合ス	國民ノ大半ハ回教ヲ信奉ス基督教徒モ亦アリ 小學校 一四、九七〇 宗教學校 一、四四〇	小亞細亞ニハ土耳其民族希臘民族居住ス、シリヤ、パレスタイン地方ニハ高架索種居住ス	歐羅巴土耳其ニ合ス エルジンジャン市ダマスカス市及バグダッド市ニ土耳其兵ノ鎭臺在リテ亞細亞領内ノ警備ニ充ツ	本國土耳其ニ合ス	氣候溫暖土地肥 シモ山林濫伐ノ ヤ疲弊ス產業ハ
ノミニシテ ナリ又沿海 レドモ内部 ニ甚ダ少シ	紅海沿岸エーメン地方ハ土耳其ニ屬シ同地方サナー市ニ土耳其ノ鎭臺在リ、内部ハ酋長割據ス、オーマン部ネイド部ハ其首要ナル者ナリ	回教ノ本國ナルヲ以テ人民ハ熱心ニ此教ヲ信奉ス、教育ハ專ラ回教ノ趣旨ヲ教授スルノミ	高架索人種 人情ハ想像力ニ富ミ機巧ニ且ツ任俠ナリ然レドモ性質不良ニシテ殘忍	エーメン地方サナー市ニ土耳其ノ鎭臺兵アリ 土人ハ銃射術ニ熟練スト雖モ規律アル常備兵トテハアルナシ	土耳其ノ所屬地ハ土耳其政府ニ貢税スル者トス オーマン部主長ノ歳入ハ一ヶ年凡ソ二〇〇、〇〇〇弗アリト云ヘリ	氣候ハ酷熱ニシ 降雨無ク甚ダ乾 人民ハ穀物菓物 ニ從事シ且通商

政	氣候職業	物產貿易品	交通	都邑開港	度量衡
八四、二三五、五九一圓 八一、八四八、一〇五圓 八六、三二六、三一六圓 三、七四八、八一六圓 五四、四八三、〇〇〇圓 九、二〇〇、〇四四圓 三、六二三、六五七圓 〇〇、二三〇、九六三圓 三、九二四、二一三圓 八、〇五五、一八九圓 〇〇、〇〇〇、〇〇〇圓	概シテ氣候ノ身躰ニ適スル字內ニ冠タリ南端ハ半熱帶北端ハ半寒帶中部ハ溫帶ニ在リ黑潮太平洋岸ヲ流駛スルヲ以テ南岸ハ溫暖北岸ハ寒帶潮流ノ爲メニ寒冷夏ハ東南風多ク冬ハ西北風多ク雨量適宜ナリ北地ハ冬時積雪アレドモ南地ハ降雪毎年二三回ニ過キズ 人民ノ大多數ハ農業ニ從事シ主トシテ米、麥、絲、茶、野菜等ヲ產出ス從來牧畜ヲ業トスル者甚ダ僅少ナリシモ近年ニ至リ從事スル者漸ク多シ水產業發達シ商工業亦漸ク發達シ來ル	農產物 米、麥、繭、茶、豆類、甘蔗、甘藷、煙草、大麻、藍、 水產物 鮑、昆布、干鱈、鰮引鮭、鰊、鯣、鰹、牡蠣、煎海鼠 鑛物 金、銀、銅、石炭、鐵、鉛、錫、アンチモニー、燐礦、砥石、磨石、硫黃、石灰 製造物 生糸、絹布、銅器、陶器、漆器、象牙細工、小間物類、絹、酒 輸出 蠶糸、茶、米、樟腦、雜石炭、銅、水產物、油及蠟、貨、布帛、藥材、甲角類、紙、煙草 輸入 砂糖、毛糸及毛綿布、綿糸及綿、石油、酒、兵器、諸器械、製鐵、雜貨、藥材、染料、彩料、書籍及文房具、衣服材料、諸金屬、玻璃類、糸及麻布、煙草、飲食物 輸出額 八九、七一二、八六四圓 輸入額 八八、二五七、一七一圓	鐵道 一、八八〇哩 電信線路 三、四五六里 國道 二、〇〇〇里 縣道 六、五九六里 馬車鐵道 二〇里 郵便線路(普通道路) 一一、五四四里 電話線路 三九五里 滊船(大小合計) 六四三隻 風帆船 七七八隻 日本形船 一八、一九三隻 日本ヨリ歐洲ニ至ルニハ香港、新嘉坡、錫蘭島、アーデン、スエズ運河ヲ經テ地中海ニ入ル者トス橫濱ヨリ龍動ニ至ル航程一一、二四五浬アリ、米國ニ至ルニハ直ニ桑港ニ向フ者ニシテ四、八八九浬アリ、又近年日本ヨリ英領亞米利加ヴァンクーヴァー港ニ至ル新航路開通シ以テ歐洲ニ至ル利便ヲ甚ダ增加セリ	國都東京、大邑大阪、京都、名古屋、金澤、廣島、仙臺、德島、熊本、富山、和歌山、鹿兒島、岡山、堺、松江、那覇、福井、大港神戶、橫濱、長崎、函館、新潟 一、一八〇、五六九人 四七九、五四六人 三〇八、二六六人 一八八、三五九人 九二、二三九人 九〇、九〇一人 七〇、五五八人 六二、二一八人 五九、〇八九人 五八、七六一人 五六、〇〇三人 五五、九五五人 五五、八一二人 五〇、一一四人 四六、五六六人 四五、五二六人 四四、二八八人 四一、六九九人 一四八、六二五人 一四三、七五四人 六三、〇三八人 六〇、三八三人 四九、八八四人	貨幣(日本金貨標準) 一圓 英貨四シリング 米貨一弗 五圓 英貨一磅 米貨五弗 舊貨幣金一兩 金四步 全金一步 金四銖 全銀一枚 江戶銀四三匁 尺度 一尺 英〇フート九九四一七 佛〇メートル三〇三〇三 一里 英一二八八五ヒート 佛三キロメートル九二七九 地尺 一步 英三ヤード九五三八 佛三サンチアレー三〇五八 容量 一石 英三九ガロン七〇三 佛一八〇リートル三九 重量 一貫 英一〇[illegible] 佛三七五六グラム五三
二八六、四〇六貨文 二〇八、九七七石餘 (麻布類)三八二、四〇〇匹餘 四三八、四一三弗	南方忠淸慶尙全羅三道ハ氣候中和西北ハ極寒洋上二三里ノ間堅氷ス 人民ハ農業ニ從事セリ	物產 金、銀、米、豆、[illegible]類、亞麻、木綿、人參、紙、絹、綵席。輸出 金、牛皮、大豆、明太魚。輸入 金巾、寒冷紗、甲斐絹、銅	仁川京城間ノ鐵道ハ測量中。電線ハ支那ノ北京ヨリ京城ニ至リ又京城ヨリ釜山ニ至ル。道路ハ概シテ險惡ナリ驛馬ノ往ル所ヲ站ト云フ	國都漢城 二五〇、〇〇〇人 仁川、釜山、元山津ハ條約開港場ナリ、又修交條規ニ據リ大同江上ノ平壤ヲモ開港スベシ	常平通寶ト稱スル銅錢ノミ流通ス二種アリ大ハ日本ノ三厘小ハ二厘 一兩 常平通寶百文
(政府)一、九四三、七九七兩 五八、九五七、二七三石 三七、一八三、六七五兩 五、九二一、九一九石 有其收入アリ以テ獨立 理シ戶部ヨリ支出ヲ仰 京庫送解ト稱シ各省ヨ 幾分ヲ戶部ニ納ム ル元素ハ海關稅、鹽稅、 ナリ、實際人民ヨリ徵 ニ揭出スルモノヨリ シテ此四分ノ三ハ官吏 ルノ所トナルト云ヘリ 五、〇〇〇、〇〇〇磅	北部ハ夏明溫暖ニシテ常ニ晴天又ハ降雨多ク冬時ハ凜冽ナル北風絕エズ然レドモ南部ハ中和ナリ人民農商ヲ務ム	物產 麥類、綿、茶、米、生絲、煙草、竹、罌粟、石炭、陶器。輸出 茶、絹、竹細工、米、陶器、漆器、砂糖、煙草、布帛、紙類。輸入 阿片、綿布、乾魚	鐵道ハ北京ノ南北海雜宮間五清里、天津ヨリ古冶ヲ經テ灤州ニ至ル三二五清里アリ又灤州ヨリ直チニ山海關ニ至ル鐵道モ今ヤ竣工開通ス電線ハ滿洲及諸開港ト通ズ 滊船 三四隻	國都北京、大邑山東、大港廣東、天津、漢口、福州 一、五〇〇、〇〇〇人 一、〇〇〇、〇〇〇人 一、六〇〇、〇〇〇人 九五〇、〇〇〇人 八〇〇、〇〇〇人 六三六、〇〇〇人	貨幣 一錢 一六錢一厘 一兩 一圓六一錢 支那ニハ銅貨ノミ流通シ金銀貨ナシ唯銀塊ヲ以テ賣買ノ媒ニ供ス其價格ハ重量ヲ以テ定ム 尺度 一尺(チック) 一尺一寸 一里(リー) 五町六間 容量 一升 三合〇二 一斗 三升〇合三 重量 一兩(リャン) 一〇匁 一斤(カッチ) 一六一匁 一釣 四貫〇[illegible]匁 一擔 一六貫一二八匁 一石 一九貫三五三匁
	乾燥ニシテ身躰ニ適ス農耕牧畜ヲ主トシ商工ハ未ダ發達セズ	物產 木材、貂皮、金、煙草、亞麻、人參、藥材、砂金、魚、鮭。輸出 木材、穀類、藥材、獸皮	吉林鐵道線路ハ工事中。電信ハ六條ノ線路四通五達ス。國道ト稱スル者數多アリ北京ニ至ル者最廣シ	盛京省首府盛京 二五〇、〇〇〇人 吉林省首府吉林 一〇〇、〇〇〇人 黑龍江省齊々哈爾 五〇、〇〇〇人	
	氣候ハ夏時炎熱冬時寒冽、人民ハ牧畜狩獵農耕ヲ主要ノ業トナセリ	物產 馬、駱駝、罌粟、阿片、穀類	鐵道ナシ 電線ナシ 道路ハ不完全沙漠ニハ駱駝ヲ用ユ	首府烏耳俄(ウルガ) 三〇、〇〇〇人 クク、コト 三〇、〇〇〇人	
貢稅スルノ規アレドモ法王達賴喇嘛ニ入ル等物產ヲ以テ租稅トス	氣候ハ夏時炎熱冬時寒冽牧畜ヲ業トスル者多ク商業ハ甚ダ隆盛ナリ	物產 金、銀、硇砂、羊毛、布、麝香、山羊毛。輸入 瓦茶、木綿、絹、紗、藍、美色光澤アル絹	鐵道電線ナシ。首府拉薩ヨリ四川省巴塘、成都府ヲ經北京ニ至ル道路アルモ山岳多キガ故ニ險惡ナリ	首府拉薩(ラッサ) 一五、〇〇〇人 大邑シガツェ及タシルムポ 一四、〇〇〇人	
府ト合ス	氣候冬時殊ニ寒冷ナリ人民ハ牧畜農業ニ從事シ內陸貿易ヲモ經營ス	物產 羊、羊毛、狐皮、犀角、麥類、豆類、石炭、明礬、硝石、銅。輸入 露西亞製更紗、回絨、鐵具	鐵道無シ。電線ハ支那本部甘肅關外ヨリ伊犂ニ達ス。道路ハ支那本部ヨリ伊犂ニ達ス、又伊犂ヨリ露領中央亞細亞ニ達スル新道路アリ	首府固爾札(クルヂャ、新伊犂) 七、六九三人 大邑惡遼(舊伊犂) 一五、〇〇〇人	
府ト合ス	氣候ハ概シテ溫暖ナリ人民農業果樹栽培ニ從事シ就中養蠶ヲ經營ス	物產 麥、葡萄、綿、明礬。中央亞細亞、支那トノ內陸貿易盛ナリ生糸、絹、銅、硝石ヲ輸出ス	天山ノ南山口ヨリ北ニ山ヲ超エ松樹塘ヲ經テ巴里坤ニ至ル山ヲ是レ北路ノ往還ナリ又闢展ニ至ル南路アリ電線ハ吐魯番ト喀什噶爾間架設中	首府喀什噶爾 六〇、〇〇〇人 大邑葉爾羌 六〇、〇〇〇人 和闐(ホタン) 四〇、〇〇〇人	
一七、三二一、〇〇〇法 一七、〇三四、六二〇法	氣候炎熱 人民農業採鑛ニ從事ス	物產 石炭、銅、鐵、米、甘蔗、綿、煙草、胡椒、椰樹油、生糸、石炭	フラン諒山間鐵道六二哩ハ布設中 海防ヨリ香港ニ郵便滊船往來セリ	首府海防(ハイホン、港ヲ兼ヌ) 一五〇、〇〇〇人	貨幣度量衡ハ本國佛蘭西ノ制度ニ同ジ
	氣候炎熱 土人ハ農業ヲ主トセリ	物產 穀類、肉桂皮、綿、砂糖、茶、珈琲、煙草、藍、荳蔻、竹、石炭	首府ヒューエ(港)及沿岸諸港ト海防港トノ間ニ郵便滊船ノ往來アリ	安南王國都順化(ヒューエ) 一〇〇、〇〇〇人	一カン 一六六匁 一ダム 八町六間
三〇、三六六、二〇四法 三〇、三六六、二〇四法	氣候炎熱 土人ハ農業ヲ主トセリ	物產 米、胡椒、水牛	鐵道 五一哩 電信線路 七三六里	首府柴棍(サイゴン、港ヲ兼ヌ) 五〇、〇〇〇人	貨幣度量衡ハ本國佛蘭西ノ制度ニ同ジ
三、二七五、〇〇〇法 三、〇五九、二三六法	氣候炎熱 土人ハ農商ヲ主トセリ	物產 米、砂糖、藍、棕櫚樹、椰樹、綿、竹	內部大河大湖ニ蒸滊船ノ交通アリ 首府ヨリ暹羅國ニ達スル道路アリ	國都フノム、ペン 三〇、〇〇〇人	貨幣度量衡ハ本國佛蘭西ノ制度ニ同ジ
	氣候炎熱瘴癘甚シ 土人ハ一定ノ職業ナシ	物產 金、諸金屬、米、胡椒、木材 天然ノ利源ハ開發セズ	眉公河流ハ小蒸氣船ヲ以テ航行シ得ベシト雖モ中流以北ハ危湍多シ	ルアン、プラバン市ハ眉公上流ノ左岸ニ瀕ス同名ノ王國ノ首府ナリ	
二、〇四六、九四四法 三〇〇、〇〇〇法	氣候炎熱 商業	物產 油種、木綿、米、砂糖、藍	ポンジシェリ港ニ郵便滊船出入ス	首府ポンジシェリ 四一、二五三人	貨幣度量衡ハ本國佛蘭西ノ制度ニ同ジ
二、〇〇〇、〇〇〇磅 歲出歲入ニ超過セズ ニ到テ少シク發行セリ	炎熱陰雨濕氣多シ隨テ健康ニ宜シカラズ 人民ハ多ク農業ニ從事ス一年兩回ノ收穫アリ	物產 米、綿、煙草、胡椒、香料、竹、象牙、荳蔻、砂糖、木材。輸出 米、麻栗、胡椒、錫、家畜。輸入 木綿、阿片、絹、石油	鐵道ハ明治二六年四月始テ國都ト其港パクナム間一四哩ヲ布設ス 電線ハ七一二里アリ緬甸ト通ジ東埔寨ト通ジ又此國ノ北部トモ通ズ	國都バンコック 二〇〇、〇〇〇人 大邑アユチヤ 一〇、〇〇〇人 大港シアンタブン 三〇、〇〇〇人	一チカル 六〇錢五厘 一ソック 三尺三寸二分 一セン 二二間八寸 一カッチー 一六五匁
三、六五二、八七七弗 四、二六五、七八三弗	氣候炎熱、土人ハ農業 英人ハ商業ニ從事セリ	物產 錫、砂糖、珈琲、胡椒、荳蔻、米。輸入 木綿、阿片、鐵具、紗	鐵道 一五四哩 馬車鐵道 一六哩	首府新嘉坡(シンガポール、港ヲ兼ヌ) 一八四、五五四人	貨幣ハ香港造幣局ニテ鑄造セシ銀弗ヲ使用ス
五、〇八四、八七二ルピー 三、九一四、七七四ルピー	氣候炎熱濕潤 人民ハ農業ニ從事セリ	物產 米、砂糖、綿、煙草、麻栗、象牙、竹、胡椒、金、銀、寶石	所謂緬甸鐵道ハ布設中。電線ハ首府ヨリ北境モグーン市ニ達セリ	首府マンダレイ(緬甸舊王國都) 八八、八一五人	貨幣 一アンナ [illegible]錢 一ルピー 五〇錢 一モヒュール 八圓 尺度 一グーズ 三尺 重量 一シャー 二四六匁 一マウント 四〇シャー
九〇、〇〇五、七〇〇ルピー 九一、六〇〇、八〇〇ルピー 二二、二六七、一二六ルピー ル者ハ地租、阿片稅、鹽稅 費ハ歲出ノ最タリ	ヒマラヤ山脈近傍ハ寒冷ナレドモ平原部ハ炎熱ニシテ健康ニ宜ラズ 人民ハ綿米麥藍阿片麻茶ノ耕作ニ從フ者多シ	物產 米、小麥、穀物、砂糖、茶、綿、綿種、藍、煙草、寶石、木綿、阿片、金、銀、硝石、水牛、亞麻、羊毛、馬、牛、木材、羊、脂、香料。輸入 製造器械、鐵具、石炭、鹽	鐵道 一八、〇四二哩 電信線路 一五、四五〇里 電線 四八、〇六四里 沿海弁ニ亞細亞歐洲濠洲諸港トノ蒸滊船往來絕エズ甚ダ頻繁ヲ極ム	首府カルカッタ 八六一、七六四人 中部大邑ハイデラバッド 四一五、三九〇人 大港ボムベイ 八二一、七六四人 マドラス 四五二、五一八人	
一八、五〇九、一八六ルピー 一七、七六二、四六五ルピー	炎熱陰雨多ク濕氣甚シ 人民多クハ農業ヲ營ム	物產 米、穀物、珈琲、茶、椰樹、黑鉛。輸入 鐵、木綿、鹽魚	鐵道 二七〇哩 電線 六二〇里	首府コロムボー 一二六、九二六人 大港ガール 三三、五〇五人	
汗ノ嚢中ニ歸ス印度政府十萬ルピー金ヲ受領ス	氣候炎熱降雨稀少ナリ 騎駝、馬ノ飼牧盛ナリ	物產 羊毛、駱皮、齒、乾菓物、樹香膠、煙草、駱駝、馬	印度ヨリノ鐵道此國ニ達ス電線モ亦印度ヨリ北境クエッタ市ニ達ス	首府ケラット 六、〇〇〇人 大港ソンミーネー	英領印度ノ貨幣流通ス
毎年大差アリ印度政府八萬ルピー金ヲ受領ス	氣候炎熱、游牧ノ民多シ農民ニ五種ノ別アリ	物產 羊毛、牛糸、煙草、乾菓物類、阿魏、茴、マグネシヤ	東方スリマン山脈ヲ超エ印度ニ通ズル山道カイバー陜ノ險アリ	首府カブール 七五、〇〇〇人 大邑カンダハル 六〇、〇〇〇人	ルピー貨流通ス又ブハラ及露國ノ金貨流通ス
ニ合ス	冬時ハ氣候寒冽ニシテ夏季ハ稍溫暖ナレドモ其間ハ極メテ短シ	物產 毛皮、麻布、蔘、燕麥、鐵、金、金剛石、白金、銀、銅、鉛、寶玉、海馬、鯨、臘肭、虎、貂皮、木材、向日	エカテリンブルグ市ヨリチュメン市ニ至ル鐵道 一八七哩 所謂西比利亞鐵道ハ目下露國參謀本部測量中ニ係リ只浦鹽港近傍ニ	黑龍江省首府ブラゴエシェンスク 五四、七二一人 東西比利亞省首府イルクック 五〇、二七四人	

[illegible]一九四三、七九七兩 八、九五七、二七三石 三七、一八三、六七五兩 五、九二一、九一九五石 其收入アリ以テ獨立 理シ戶部ヨリ支出ヲ仰 京庫送解ト稱シ各省ヨ 幾分ヲ戶部ニ納ム ル元素ハ海關稅、鹽稅、 ナリ、實際人民ヨリ徵 ニ掲出スルモノヨリ四 シテ此四分ノ三ハ官吏 ル所トナルト云ヘリ 五、〇〇〇、〇〇〇磅	[illegible]部ハ夏時溫暖[illegible] 常ニ晏天又ハ降雨多ク 冬時ハ嚴冽ナル北風絶 エズ然レドモ南部ハ中 和ナリ人民農商ヲ營ム	物產 米、生絲、煙草、竹、罌粟 石炭、陶器 輸出 茶、絹、竹細工、 米、陶器、漆器、砂糖、煙 草、布帛、紙類 輸入 阿片、綿布、乾魚	[illegible] 天津ヨリ古冶ヲ經テ瀋州ニ至ル三 二五清里アリ又瀋州ヨリ直チニ山 海關ニ至ル鐵道モ今ヤ竣工開通ス 電線ハ滿洲及諸開港ト通ズ 蒸氣船 三四隻	[illegible]北京 一、五[illegible]人 大邑山東 一、〇〇〇、〇〇〇人 大港廣東 一、六〇〇、〇〇〇人 天津 九五〇、〇〇〇人 漢口 八〇〇、〇〇〇人 福州 六三六、〇〇〇人	貨幣 一錢 一六錢一厘 一兩 一圓六一錢 支那ニハ銅貨ノミ流通シ金銀貨ナシ唯銀塊ヲ以テ賣買ノ媒ニ供ス其價格ハ重量ヲ以テ定ム 尺度 一尺(チック) 一尺一寸 一里(リー) 五町六間 容量 一升 三合〇二 一斗 三升〇合三 重量 一兩(リャン) 一〇匁 一斤(カッチ) 一六一匁 一鈞 四貫〇[illegible]匁 一擔 一六貫一二八匁 一石 一九貫三五三匁
	乾燥ニシテ身体ニ適ス 農耕牧畜ヲ主トシ商工 ハ未ダ發達セズ	物產 木材、貂皮、金、 煙草、亞麻、人參、藥材、 阿金魚、鮭、鮫。輸出 木材、穀類、藥材、獸皮	吉林鐵道線路ハ工事中。電信ハ六條ノ線路四通五達ス。國道ト稱スル者數多アリ北京ニ至ル者最廣シ	盛京省首府盛京 二五〇、〇〇〇人 吉林省首府吉林 一〇〇、〇〇〇人 黑龍江省齊々哈爾 五〇、〇〇〇人	
	氣候ハ夏時炎熱冬時嚴 冽、人民ハ牧畜獸獵農 耕ヲ主要ノ業トナセリ	物產 馬、駱駝、罌粟、 阿片、穀類	鐵道ナシ 電線ナシ 道路ハ不完全沙漠ニハ駱駝ヲ用ユ	首府烏耳伽(ウルガ) 三〇、〇〇〇人 クク、コト 三〇、〇〇〇人	
貢稅スル規アレドモ ハ法王達賴喇嘛ニ入ル 等物產ヲ以テ租稅トス	氣候ハ夏時炎熱冬時嚴 冽牧畜ヲ業トスル者多 ク商業ハ甚ダ隆盛ナリ	物產 金、銀、硼砂、羊 毛、布、麝香、山羊 輸入 瓦、茶、木綿、山羊絨 紗、藍、染色光澤アル絹	鐵道電線ナシ。首府拉薩ヨリ四川省巴塘、成都府ヲ經北京ニ至ル道路アルモ山嶽多キガ故ニ險惡ナリ	首府拉薩(ラッサ) 一五、〇〇〇人 大邑シガツェ及タシ、ルムポー 一四、〇〇〇人	
府ト合ス	氣候冬時殊ニ寒冷ナリ 人民ハ牧畜農業ニ從ヒ 又內陸貿易ヲモ經營ス	物產 羊、羊毛、狐皮、 犀角、麥類、豆類、石炭、 明礬、硝石、銅。輸入 露 西亞製更紗、回絨、鐵具	鐵道無シ。電線ハ支那本部甘肅關外ヨリ伊犁ニ達ス。道路ハ支那本部ヨリ伊犁ニ達ス、又伊犁ヨリ露領中央亞細亞ニ達スル新道路アリ	首府固爾札(クルヂャ、新伊犁) 七、六九三人 大邑惠遠(舊伊犁) 一五、〇〇〇人	
府ト合ス	氣候ハ概シテ溫暖ナリ 人民ハ農業果樹栽培ニ從 事シ就中養蠶ヲ經營ス	物產 麥、葡萄、綿、明 礬。中央亞細亞、支那 トノ內陸貿易盛ナリ生 糸、絹、銅、硝石ヲ輸出ス	天山ノ南山口ヨリ北ニ山ヲ越エ松樹塘ヲ經テ巴里坤ニ山ヅ是レ北路ノ往還ナリ又闢展ニ至ル南路アリ電線ハ吐魯番ト喀什噶爾間架設中	首府喀什噶爾 六〇、〇〇〇人 大邑葉爾羌 六〇、〇〇〇人 和闐(ホタン) 四〇、〇〇〇人	
一七、三二一、〇〇〇法 一七、〇三四、六二〇法	氣候炎熱 人民農業採鑛ニ從事ス	物產 石炭、銅、鐵、米、 甘蔗、綿、煙草、胡椒、椰 子油、生糸、石炭	フランス諒山間鐵道六二哩ハ布設中 海防ヨリ香港ニ郵便滊船往來セリ	首府海防(ハイホン、港ヲ兼ヌ) 一五〇、〇〇〇人	貨幣度量衡ハ本國佛蘭西ノ制度ニ同ジ
	氣候炎熱 土人ハ農業ヲ主トセリ	物產 穀類、肉桂皮、絹、 砂糖、茶、珈琲、煙草、藍 豆蔻、竹、石炭	首府ヒューエ(港)及沿岸諸港ト海防港トノ間ニ郵便滊船ノ往來アリ	安南王國都順化(ヒューエ) 一〇〇、〇〇〇人	一カン 一六六匁 一ダム 八町六間
三〇、三六六、二〇四法 三〇、三六六、二〇四法	氣候炎熱 土人ハ農業ヲ主トセリ	物產 米、胡椒、水牛	鐵道 五一哩 電信線路 七三六里	首府柴棍(サイゴン、港ヲ兼ヌ) 五〇、〇〇〇人	貨幣度量衡ハ本國佛蘭西ノ制度ニ同ジ
三、二七五、〇〇〇法 三、〇五九、一二三六法	氣候炎熱 土人ハ農商ヲ主トセリ	物產 米、砂糖、藍、楮 椰樹、椰樹、綿、竹	內部大河大湖ニ滊船ノ交通アリ 首府ヨリ暹羅國ニ達スル道路アリ	國都プノム、ペン 三〇、〇〇〇人	貨幣度量衡ハ本國佛蘭西ノ制度ニ同ジ
――	氣候炎熱兇惡瘴癘甚シ 土人ハ一定ノ職業ナシ	物產 金、諸金屬、米、 胡椒、木材 天然ノ利源ハ開發セズ	眉公河流ハ小蒸氣船ヲ以テ航行シ得ベシト雖モ中流以北ハ危湍多シ	ルアン、プラバン市ハ眉公上流ノ左岸ニ瀕ス同名ノ王國ノ首府ナリ	――
二、〇四六、九四四法 三〇〇、〇〇〇法	氣候炎熱 商業	物產 油種、木綿、米、 砂糖、藍	ポンジシェリ港ニ郵便滊船出入ス	首府ポンジシェリ 四一、二五三人	貨幣度量衡ハ本國佛蘭西ノ制度ニ同ジ
二、〇〇〇、〇〇〇磅 歲出歲入ニ超過セズ ニ到テ少シク發行セリ	炎熱陰雨濕氣多シ固テ 健康ニ宜シカラズ 人民ハ多ク農業ニ從事 ス一年兩回ノ收穫アリ	物產 米、綿、煙草、胡 椒、香料、竹、象牙、籐、 砂糖、木材。輸出 米、 麻栗、胡椒、錫、家畜。輸 入 木綿、阿片、絹、石油	鐵道ハ明治二六年四月始テ國都ト其港パクナム間一四哩ヲ布設ス 電線ハ七一二里アリ緬甸ト通ジ東埔寨ト通ジ又此國ノ北部トモ通ズ	國都バンコック 二〇〇、〇〇〇人 大邑アユチヤ 一〇、〇〇〇人 大港シァンタブン 三〇、〇〇〇人	一チカル 六〇錢五厘 一ソック 三尺三寸二分 一セン 二二間八寸 一カッチー 一六五匁
三、六五二、八七七弗 四、二六五、七八三弗	氣候炎熱、土人ハ農業 英人ハ商業ニ從事セリ	物產 錫、砂糖、珈琲、 胡椒、荳蔻、米。輸入 木綿、阿片、鐵具、羅紗	鐵道 一五四哩 馬車鐵道 一六哩	首府新嘉坡(シンガポール、港ヲ兼ヌ) 一八四、五五四人	貨幣ハ香港造幣局ニテ鑄造セシ銀弗ヲ使用ス
(緬甸)五、〇八四、八七二ルピー 三、九一四、七七四ルピー	氣候炎熱濕潤 人民ハ農業ニ從事セリ	物產 米、砂糖、綿、煙 草、麻栗、象牙、竹、胡 椒、金、銀、寶石	所謂緬甸鐵道ハ布設中。電線ハ首府ヨリ北境モグーン市ニ達セリ	首府マンダレイ(緬甸舊王國都) 八八、八一五人	
九〇、〇〇五、七〇〇ルピー 九一、六〇〇、八〇〇ルピー 一二、二六七、一二六ルピー ル者ハ地租、阿片稅、鹽 費ハ歲出ノ最タリ	ヒマラヤ山脈近傍ハ寒 冷ナレドモ平原部ハ炎 熱ニシテ健康ニ宜ラズ 人民ハ綿米麥藍阿片麻 茶ノ耕作ニ從フ者多シ	物產 米、小麥、穀物、 砂糖、茶、綿、綿種、藍、 煙草、寶石、水牛、阿片、 金、銀、硝石、亞麻、羊、 羊毛、馬、牛、木材、樹 脂、香料。輸入 製造 機械、鐵具、石炭、鹽、器	鐵道 一八、〇四二哩 電信線路 一五、四五〇里 常線 四八、〇六四里 沿海幷ニ亞細亞歐洲濠洲諸港トノ蒸滊船往來絕エズ其ダ頻繁ヲ極ム	首府カルカッタ 八六一、七六四人 中部大邑ハイデラバッド 四一五、三九〇人 大港ボムベイ 八二一、七六四人 マドラス 四五二、五一八人	貨幣 一アンナ 一ルピー 五〇錢 一モヒュール 八圓 尺度 一グーズ 三尺 重量 一シャー 二四六匁 一マウント 四〇シャー
一八、五〇九、一八六ルピー 一七、七六二、四六五ルピー	炎熱陰雨多ク濕氣甚シ 人民多クハ農業ヲ營ム	物產 米、穀物、珈琲、 茶、椰樹、黑鉛。輸入 鐵、木綿、鹽魚	鐵道 二七〇哩 電線 六二〇里	首府コロムボー 一二六、九二六人 大港ガール 三三、五〇五人	
汗ノ掌中ニ歸ス印度政 十萬ルピー金ヲ受領ス	氣候炎熱降雨稀少ナリ 駱駝、馬ノ飼牧盛ナリ	物產 羊毛、獸皮、茜、 乾菓物類、樹香膠、煙草、 藥樹、駱駝、馬	印度ヨリノ鐵道此國ニ達ス電線モ亦印度ヨリ北境クエッタ市ニ達ス	首府ケラット 六、〇〇〇人 大港ソンミーネー	英領印度ノ貨幣流通ス
毎年大差アリ印度政府 八萬ルピー金ヲ受領ス	氣候炎熱、游牧ノ民多 シ農民ニ五種ノ別アリ	物產 羊毛、牛糸、 煙草、乾果物類、阿魏 茜、マグネシヤ	東方スリマン山脈ヲ超エ印度ニ通ズル山道カイバー峽ノ險アリ	首府カブール 七五、〇〇〇人 大邑カンダハル 六〇、〇〇〇人	ルピー貨流通ス又ブハラ及露國ノ金貨流通ス
ニ合ス	冬時ハ氣候嚴冽ニシテ 夏季ハ稍溫暖ナレドモ 其間ハ極メテ短シ 人民ハ農業及鑛物採掘 ニ從事シ且ツ膃肭獸虎 獵ヲ營ム者亦少カラズ	物產 毛皮、麻布、蕃 麥、燕麥、鐵、金、金剛 石、白金、銀、銅、鉛、 寶玉、海馬、鯨、膃肭、 膃虎、貂皮、木材、向日 葵、穀酒、牛、馬、豚、諸 牧畜類 輸入 茶、米、布帛、鐵 具、陶器	エカテリンブルグ市ヨリチュメン市ニ至ル鐵道 一八七哩 所謂西比利亞鐵道ハ日下露國參謀本部測量中ニ係リ只浦鹽港近傍ニ五八哩(內六三哩ハ開通ス)ハ現ニ工事中ナレドモ其他ハ凡テ未定ニ屬シ世人ノ噴々呼號スル者ハ概ネ臆測タルヲ免レズ	黑龍江省首府ブラゴエシェンスク 五四、七二一人 東西比利亞省首府イルクック 五〇、二七四人 西西比利亞省首府オムスク 二〇、二一二人	露西亞ノ所屬ナルヲ以テ貨幣度量衡ハ悉ク本國露西亞ノ制度ニ同ジ
ニ合ス	氣候炎熱ニシテ一種ノ 瘴風アリ之ニ中ル者熱 病ヲ生ズ、西部ハ土地 磽瘠ニシテ東北部ハ富 饒ナリ冬間ハ極メテ寒冽ナ リ、游牧ノ土民多シ	物產 穀物、黍、胡麻、 罌粟、綿、麻、煙草、豆 類、苜蓿、桃、果物、生糸、 家畜類、織物、金銀細工、 革細工、紙、牛皮、馬、 赤毛ノ氈、駱駝、金、石 鹽、明礬、瓜類。輸入 綿茶、砂糖、鐵具、陶器	鐵道 八九〇哩 所謂中央亞細亞鐵道ハ裏海ノ東南岸ウスン、アダ港ヨリ起リ大邑キシル、アルヴァト市メルヴ市シャルジュイ市サマルカンド市ヲ經テブハラ市ニ達シ尙頻ニ延長中ナリ	首府タシュケント 一二一、四一〇人 ブハラ首府ブハラ 一〇〇、〇〇〇人 キヴァ首府キヴァ 四、五〇〇人 コーカンド首府コーカンド 五四、〇四三人	
ニ合ス	氣候溫和ナレドモ處ニ ヨリテ非常ノ差異アリ 西部雨多ク東部ハ少シ	物產 石油、銀、鉛、銅、 明礬、石鹽、石炭、葡萄 綿、煙草、酒。輸入 茶、 砂糖、鐵具、陶器、布帛	鐵道 七八〇哩 高架西亞鐵道會社ハ尙ホ州內各所ニ鐵道ヲ延長セント專ラ計畫セリ	首府チフリス 一四五、七三一人 大港バク(有名ナル石油ノ產出所) 一〇三、〇〇〇人	
五四、四八七、六三〇クラン 五〇、一〇〇、〇〇〇クラン 貢三割六分ヲ占ム之ニ次 ギ、親王家ノ經費ナリ	夏時ハ極メテ炎熱ナレ ドモ冬時ハ又寒冷ナリ 人民ハ多ク遊牧ヲ事ト シ果樹培栽ヲモ業トス	物產 椰樹、貝、穀物、繭 誤、珊瑚、獸物類、絹、 菓物類、眞珠。 輸出 阿片、眞珠、米、 獸物類、絹。 輸入 木綿、茶、藍、羅 紗、石油。	鐵道 二六哩 電信線路 一、七九六里 國內ノ道路ハ甚ダ宜シカラズ車道ハ七三里アルノミ、新道ハ開鑿中	國都テヘラン 二一〇、〇〇〇人 大邑テーブリッズ 一八〇、〇〇〇人 イスパハン 六〇、〇〇〇人 大港ブッシャー 一〇、五〇〇人	一クラン 一二錢六厘 凡ソ三八クランヲ以テ英貨一磅ニ換フ 一ミスカル 一匁二分三厘
其ニ合ス	氣候溫暖土地肥沃ナリ シモ山林濫伐ノ結果今 ヤ疲瘠ス產業ハ頹廢ス	物產 煙草、麥粉、穀物、 菓物、珈琲、染料、絹。 輸出 數物類、屑掛、無 花菓、樹脂、絹、阿片、 羊毛。輸入 砂糖、木綿	鐵道 九七四哩 其他歐羅巴土耳其ニ合ス	大邑スミルナ(港ヲ兼ヌ) 二〇〇、〇〇〇人 ダマスカス 二〇〇、〇〇〇人 バグダッド 一八〇、〇〇〇人	土耳其ノ所屬ナルヲ以テ貨幣度量衡ハ悉ク本國土耳其ノ制度ニ同ジ
所屬地ハ土耳其政府ニ貢 ス 酋主長ノ歲入ハ一ヶ年凡 〇〇〇弗アリト云ヘリ	氣候ハ酷熱ニシテ少 降雨無ク甚ダ乾燥ナリ 人民ハ穀物菓物ノ栽培 ニ從事シ且通商ヲ營ム	物產 米、珈琲、椰樹、棕櫚 駱駝、護謨、珊瑚、眞珠、馬 酋長中英露ト約シテ通 商スル者アリト雖モ一 定ノ通商條約ヲ結バズ	鐵道ナシ 全半島中道路ト稱スベキモノナシ唯ダ北部ニ回教巡禮者ノ往還道路ト南部ニ隊商ノ往還道路アルノミ	大邑マスケット 六〇、〇〇〇人 メッカ 四五、〇〇〇人 メジナ 二〇、〇〇〇人 アーデン(英領) 四一、九一〇人	土耳其領內ハ土耳其制ノ貨幣度量衡ヲ用フ英吉利領內ハ英吉利制ヲ用フ、內部ハ錯雜セリ

(八)歐羅巴洲ノ地理考究ノ方針

歐羅巴洲ノ地理ヲ考究セントト欲セバ、先ヅ此ノ大陸ヲ第六圖ノ如ク勾ノ股ヨリ短キ直角三角形ト略畫スベシ。而シテ後(一)南部、即チ羅甸民族ノ諸國(佛蘭西、伊太利、西班牙、葡萄牙、白耳義、羅馬尼)ハ、地勢高崇ニシテ沼池少ク、氣候温暖ニシテ花果豐熟シ、自然界ノ百事優勝ナルコトヲ略記シ、(二)中部及ビ中部ノ北方、即チ「チウトニック」民族ノ諸國(英吉利、荷蘭、獨逸、丁抹、瑞典及ビ那威)ハ、地勢南部ニ比較スレバ平坦ニシテ沼池若クハ沼ノ遺趾多ク、氣候ハ温和ヨリモ寧ロ寒冷ニ、自然界ノ百事ハ南部ニ劣ルコトヲ略記シ、(三)東北部、即チ「スラヴォニック」民族ノ邦國(露西亞)ハ、地勢甚ダ扁平ニシテ沼湖殊ニ多ク、氣候特ニ寒冷ニ、自然界ノ百事ハ南部、中部ニ甚ダ劣ルコトヲ略記スベシ。

羅甸民族
「チュトニック」民族
「スラヴォニック」民族
歐羅巴ノ宗教、政體、人情、風俗、職業、製造品、物産
葡萄牙
荷蘭
荷蘭ト白耳義

次ギニ(一)南部、即チ羅甸民族、(二)中部及ビ中部ノ北方、即チ「チュトニック」民族、(三)東北部、即チ「スラヴォニック」民族ノ個々邦國ノ間ニ宗教、政體、人情、風俗、人民ノ職業、製造品、物産ノ相各〻殊異スル所ヲ能ク〻〻悟了スベシ(第七十三頁「歐洲ノ三大民族」ノ一項ヲ參考スベシ)。例ヘバ葡萄牙ト云ヘバ、羅甸民族ノ邦國ナルヲ以テ、問ハズシテ其ノ人情ノ浮華、輕佻、其ノ宗教ノ基教舊教ヲ奉ジ、政治上ニ變化騷動多ク、製造品ハ酒(ポルト酒、マディラ酒)、染燿品等ナルコトヲ悟了スベシ。又タ荷蘭ト云ヘバ「チュトニック」民族ノ邦國ナルヲ以テ、問ハズシテ其ノ人情ノ忍耐、節儉ニシテ職業ニ勉强シ、貿易ニ力ムルコトヲ悟了シ、宗教ハ基督新教ニシテ、政治上ニ變化少ク、製造品ハ人生必須ノ物タルコトヲ悟了スベシ。而シテ將來ノ趨勢ニ至リテモ葡萄牙ハ希望少ク、荷蘭ハ愈〻盛大ナルモノト化成スルヤ豫知スベシ。又タ荷蘭ト白耳義トハ共ニ和鄰リ、共ニ小國ニシテ、共ニ地

「小巴理」
歐羅巴ノ一國ニシテ異人種異民族ノ相雜居スルモノ
瑞西

勢平坦ナル方狂ナルモ、甲ハ「チュトニック」民族ノ邦國ナルヲ以テ、人情ハ節儉ニシテ、宗教ハ基督新教ヲ奉ジ、言語、文字ハ獨逸語派ヲ使用スルモ、乙ハ羅甸民族ナルヲ以テ、人情ハ自カラ奢美ニシテ、其國都ブルッセル市ハ自カラ「小巴理」(パリー)ト稱セラレ、宗教ハ基督舊教ニシテ、言語、文字モ亦タ羅甸語派(佛蘭西語)ヲ使用セリ。此等ノ事柄ヲ熟慮熟思シ、且ツ地圖ト能ク〻〻相對照參酌シ以テ歐羅巴洲ノ地理ヲ考究セバ容易ニ悟了スル所アルベシ。

又タ一國ニシテ異人種、異民族ノ相雜居スルモノニ至リテモ、各〻其ノ人種民族特殊ノ性格ヲ保有スルヲ以テ、是レ亦タ容易ニ其ノ諸般ヲ悟了シ得ベシ。例ヘバ端西ノ如キ、其ノ東部ハ獨逸民屬(「チュトニック」民族)棲居シ、西部ハ佛蘭西民屬(羅甸民族)棲居ス。故ニ東部人民ハ忍耐、節儉ニ、宗教ハ基督新教ヲ奉ズル者多ク、言語、文字ハ獨逸語ヲ使用スルモ、西部人民ニ至リテハ東部人民ヨリ奢美ニ、宗教ハ基督舊教ニシテ、言語、文字モ

墺匈帝國、バルカン列國
歐羅巴ヲ西洋婦人ト假定ス
歐羅巴地形ノ特絶

亦タ佛蘭西語ヲ使用セリ。墺匈帝國、バルカン列國ノ如キハ、「チュートニック」民族「スラヴォニック」民族、羅甸民族及ビ黄色人種ノ相雜居スルモノナレドモ是レ亦タ少シク考思ヲ以テセバ容易ニ其ノ諸般ヲ悟了シ得ベシ。然ルニ又タ歐羅巴大陸ヲ西洋婦人ナリト假定シ西班牙半島(西班牙葡萄牙)ハ其ノ頭部、ピレネー山系ハ頸、佛蘭西、白耳義、荷蘭、獨逸、丁抹ハ背部、伊太利ハ腕ヲ伸ベタル狀、墺匈帝國、バルカン列國、土耳其ハ腹部、露西亞ハ洋袴ヲ履キタル狀ト想像スベシ。更ニ想像ヲ逞フセバ葡萄牙ハ頭(西班牙)ヲ被フ所ノ帽子、佛蘭西ノブレターニュ半島ハ肩ヲ聳シタル狀、英吉利、愛蘭ハ肩ニ擔ヒタル荷物ニシテ、シシリー島ハ腕(伊太利)ヲ伸ベテ把ラントスル物品、瑞典及ビ那威ハ足ヲ滿シ後ニ蹴上ゲタル所ト看做スベシ。又タ地圖ノ上ニ相對照スルニ當リ歐羅巴洲ノ半島、海角、灣、島嶼ノ特ニ多ナルコト即チ海岸線ノ長キコトヲ能ク々參考スベシ。

「チュートニック」民族ノ植民地ト羅甸民族ノ植民地

(九)亞弗利加洲、太洋洲、亞米利加洲ノ地理考究ノ方針

亞弗利加洲、太洋洲、亞米利加洲ノ自然地理ヲ考究スルニハ亞細亞洲、歐羅巴洲ノ地理ヲ考究セシガ如ク地圖ト相對照參酌シ、學者ノ腦中ニテ適宜ニ外形ヲ略定シ、即チ亞弗利加、北亞米利加、南亞米利加ハ各南方ニ斜傾セル三角形、濠太利ハ長方形ト略畫シ、而シテ後「政治地理考究ノ方針」中ナル諸項ニ據リ熟慮熟考シ、且ツ別表ト二據リ悟了スル所アルベシ。

次ギニ「チュートニック」民族ノ移住シテ成立セシ邦國及ビ植民地ト羅甸民族ノ移住シテ成立セシ邦國及ビ植民地トハ諸般ニ大差アルコトヲ悟了スベシ。例ヘバ喜望峰植民地、濠太利ノ各州、新西蘭(ニュージーランド)、北米合衆國ニハ「チュートニック」民族ノ移住セシ所ナリ。故ニ生産貿易繁盛ニシテ、人情モ質朴、活潑ニ、

歐洲各國植民政略ノ舞臺

宗教ハ基督新教ヲ信奉シ、政治上ニ變亂少ク、將來ノ趨勢モ亦タ多望ナルコトヲ悟了スベシ。之レニ反シテ「ニユーカレドニヤ」墨西哥、中央亞米利加ノ各國、南亞米利加ノ各國ハ羅甸民族ノ移住セシ所ナリ。故ニ生産貿易繁盛セズ、人情浮華輕佻ニシテ、宗教ハ基督舊教ヲ信奉シ、政治上ニ變亂多ク、將來ノ趨勢ニ至リテモ亦タ希望少キコトヲ悟了スベシ。

又タ地圖ト相對照スルニ當リテハ、近世紀以來、歐羅巴各國ノ植民政略甚ダ熾盛ニシテ、各國ノ占領地月ニ歳ニ増加スルコトヲ記憶セザルベカラズ。南北亞米利加三洲ハ往時羅甸民族(西班牙、葡萄牙、佛蘭西)ト「チュートニック」民族(英吉利)トノ競爭上ノ舞臺ナリキ、後此ノ舞臺ハ太洋洲ニ向ヒテ移動シ、太洋洲ハ「チュートニック」民族(英吉利、獨逸)ト羅甸民族(西班牙、佛蘭西、葡萄牙)トノ競爭上ノ舞臺トナリシモ、羅甸民族ハ二舞臺上共ニ失敗ノ狀ヲ呈シ今ヤ最新ノ舞臺タル亞弗利加洲ハ競爭中ナリトス。

亞弗利加洲

國名	位置	面積人口	地勢	政體	宗教教育	人種人情	國防	財政	
バルバリー諸國 モロッコ	北ヂブラルタル海峽及地中海東アルヂェリー南サハラ大漠西大西洋	三六、五〇〇方里 五、〇〇〇、〇〇〇人 沿海ハ內部ニ比スレバ人口稠密	西北一帶大西洋ニ面シ北部アトラス山脈連リ南部ドラハ河系流駛ス	名義上土耳其ニ屬スト雖モ其實獨立ノ君主アリ六大臣アリテ政務ヲ補贊シ君主ハ之レヲ專制ス	回教 教育ハ回教ノ主旨ニ據ル云フニ足ルナシ	亞拉比亞人黑人多シ、人民ノ職業ハ農ヲ主トシ又沿海貿易ニ從事ス	陸軍訓練兵 一〇、四〇〇人 不規律ナル騎兵 二〇、〇〇〇人 英佛伊ヨリ士官ヲ聘シテ練兵セリ	歲入 五〇〇、〇〇〇磅 歲入ハ甚ダ詳カナラザレドモ悉ク 君主ノ掌理ニスル、租税甚ダ苛重	北 農 ア
バルバリー諸國 アルヂェリー	北地中海、南方サハラ大沙漠、西モロッコ國	三〇、七四六方里 四、一二四、七三二人	アトラス山脈東西ニ走リ大河シェリフ西流ス	佛蘭西ノ所領地太守ヲ派遣ス、本國議會ニ上院三人下院六人ヲ出ス	土人ハ回教白人基督教 大學院一、高等學校三	亞拉比亞人佛人多シ、土人ハ猛勇ナリ	陸軍常備兵 五四、〇〇〇人 軍馬 一五、〇〇〇頭	歲入 四六、三三〇、八九八法 歲出 四二、九二八、七三一法	氣 及
バルバリー諸國 チュニス	亞弗利加ノ北端北及東地中海西アルヂェリー	七、五〇〇方里 一、五〇〇、〇〇〇人	北及東ハ地中海ニ瀕シ東北シシリー島ニ臨ム	佛蘭西ノ保護國ナレドモ半獨立ノ君主アリ、君主ヲ「ベイ」ト尊號ス	回教 小學校四七	亞拉比亞人黑人多シ、人情ハ不良ニシテ猛勇	佛蘭西駐在兵 一、一三〇〇人	歲入 五三、二三一、〇〇〇スピヤト 歲出 二三、一五三、八五〇スピヤト 國債 五、七〇二、〇〇〇磅	氣 及
バルバリー諸國 トリポリ	北地中海東埃及南サハラ大漠西アルヂェリー	六六、四五六方里 一、三〇〇、〇〇〇人	沿海ハ山岳連レドモ內部ニ至レバ土地漸ク平坦	名義上土耳其ニ屬スト雖モ其實獨立ノ君主アリ	回教 教育ハ云フニ足ルナシ	亞拉比亞人黑人多シ、人情ハ不良ニシテ猛勇	國防ハ不規律ニシテ云フニ足ラズ	土耳其ト合ス	氣 及
埃及	亞弗利加大陸ノ東北部ニ位シ地中海ノ南紅海ノ西ニ在リテ昔時富強繁榮ヲ極メタル國ナリ	一、七八三方里 人民居住所 六、四八〇、六〇〇人 無定住ノ民 二四五、七七九人 外國人 九〇、八八六人	中央及北部ハ所謂ナイル河ノ平原ニシテ肥沃、東部山岳連ル、西部ハ大沙漠ニ連リ土地磽确	名義上土耳其ニ屬スト雖モ其實獨立ノ君主アリ、普通選擧ニ基キタル議會樣ノ如キモノアリテ立法ノ顧問ニ充ツ、英國ヨリ財政顧問官ヲ聘シ大小其協贊ヲ經ルモノトス	バール教ハ固有ノ宗教ナリシモ當今ハ回教ヲ信奉スル者最モ多シ 國立專門學校一五小學校四、一三二一	古埃及人亞拉比亞人等居住ス、昔時文明ヲ以テ世界ニ稱セラレシモ今日ハ萎微シテ振ハズ	陸軍常備兵 一三、〇〇〇人 英國士官ヲ傭聘セリ 英吉利駐在兵 三、一〇三人 海軍ハ新式軍艦ナク云フニ足ラズ	歲入 一〇、〇一〇、〇〇〇磅 歲出 九、五五〇、〇〇〇磅 國債消却高 四、三五八、八六三磅 各國ニ對スル國債多額ニ詳ナラズ	炎 每 土 圭 回
アビシニヤ	埃及領ヌビヤ地方ノ南東ニ在ル內陸ノ國ナリ	三一、七〇〇方里 五、〇〇〇、〇〇〇人	山岳高原多ク土地肥沃ブルー、ナイル河流ル	君主專制政體ニシテ封建制度行ハル、近年伊太利ノ保護國トナレリ	基督教、回教、教育ハ唱歌宗教譚等ニ過ギズ	黑人種 人情甚ダ不良	國防ハ不規律ニシテ云フニ足ラズ	租税ハ君主若クハ各酋長ノ掌理ニ入ル	地 烈
東海岸	アーデン灣ヨリ南ノ方英領喜望峰植民地ノ最東北端トンガランド領ニ至ル大凡ソ一、四〇〇里ノ間ヲ亞弗利加洲ノ東海岸ト稱ス、其ノ主要ナル區分ハ實ニ左ノ如シ (一) ソマリ　アーデン灣ノ南ニ沿ヒ亞弗利加洲ノ最東端ガルダフヰ海角ヨリ南ノ方ジューバ河ニ至ル人跡甚ダ至ラザル地方ヲ云フ。アーデン灣ノ南沿岸ハ英國ノ保護ヲ受ケ英領アーデン港ノ知事之ヲ管理ス面積五、〇〇〇方里 里人口六〇〇、〇〇〇ハ伊太利ノ保護ヲ受ク。此等地方ノ土人ハ回教ヲ奉ズ、氣候炎熱、物產ハ護謨、獸皮、駝鳥羽、珈琲 (二) ザンヂバル國　此國ハ亞拉比亞マスケット市ノ一酋長ノ征服シタル所ナルモ明治二三年英國ノ保護國トナル、面積一六四方里人口二〇〇、〇〇〇アリ、國都ザンヂバル市ハ開港場ヲ兼ネ人口一三〇、〇〇〇人アリ、人民ハ回 (三) 英領東亞弗利加及獨逸領東亞弗利加　英領ハ北ソマリ地方ニ接シ東印度洋ニ瀕シ沿海一六〇里西北方深ク內部ニ入リ南緯十度ニ至ル面積一六七、〇〇〇方里亞弗利加ノ最高山ケニヤ此內ニ在リ、モムバサ港ヲ中心市場トス 〇、〇〇〇人アリ。此等地方ノ物產ハ象牙、護謨 (四) 葡萄牙領東亞弗利加　獨逸領東亞弗利加ノ南ニ當リテ印度洋沿岸凡ソ六四〇里ノ間ヲ云フ、南端ハ英領ズールーランド地方ニ接ス、面積四三、六一七方里人口一、五〇〇、〇〇〇人アリ、有名ノ長江モザンビック流駛ス、領內ヲ								
南亞弗利加共和國	リムポポ河南ニ在リ北オレンジ共和國ニ界ス	一一八、九四〇方里 白人 一一九、一二八人 土人 三六八、三二九人	土地高崇海ニ瀕セズ、ヴァール河南境ニ流ル	立憲共和政體ニシテ議會ハ兩院ヨリ成リ議員各二四人大統領任期五年	基督新教 中學校一、大學院新設ノ計畫アリ	荷蘭植民地ニシテ人情獨立ヲ欲シ自由ヲ愛ス	常備兵ノ設ナク唯少許ノ騎砲兵アルノミ戰時ニハ國人擧テ軍ニ從フ	歲入(半年) 八一二、六九九磅 歲出(半年) 五〇五、四〇八磅	氣
オレンジ自由國	南亞弗利加共和國ノ南ニ在リ南喜望峰ニ界ス	八、〇五四方里 白人 七七、七一六人 土人 一二九、七八七人	東部土地高崇北境ヴァール河南境オレンジ河	立憲共和政體ニシテ議會ハ一院ヨリ成リ五七人白人ノミ選擧權ヲ有ス	基督新教 政府ハ國民ノ教育ヲ奬勵ス、高等專門學校一	荷蘭植民地ニシテ人情獨立ヲ欲シ自由ヲ愛ス	國民軍 一七、三八一人 砲兵 三五七人 大砲 一二門	歲入 三八六、六四八磅 歲出 三八五、六五六磅	氣
喜望峰殖民地	亞弗利加ノ最南端ニ在リ不等邊三角形ヲ成シ北邊ハ陸兩邊ハ瀕海	三六、八八五方里 一、五二七、二二四人 北部ハ人口稀疎ニシテ南部稍稠密	高原多ク牧羊ニ適ス、スノー山脈全國ヲ橫過シ北境オレンジ河流ル	英國女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院二二人下院七六人上院議員任期七年下院議員五年	基督新教 教育ハ能ク普及シ首府ニ大學院一アリ	元荷蘭植民地ナリシガ中世英國ノ植民地トナリシヲ以テ荷蘭人多シ	常備騎銃騎兵 七六五人 義勇兵 五、三六九人 喜望峰及西亞弗利加艦隊、一五隻	歲入 五、五七〇、八六七磅 歲出 六、三七一、二二〇磅 州債 二六、〇〇六、一一六七磅	氣
南亞弗利加英國領	喜望峰植民地オレンジ自由國及ビ南亞弗利加共和國ノ近傍ナタル、ヅールーランド、バストランド及ベチュアナランド等ニシテ地勢平原多ク概シテ農牧ニ利アリ。ナタル面積三、四一〇方里人口五四三、九一三。ヅールーランド 情未開ナリ然レドモヅールーランド領ノ土人ハ氣象甚ダ勇敢ニシテ容貌亦タ壯、氣候溫和ニシテ人躰ニ適ス、人民ノ多クハ農牧ヲ業トシ從テ農產物、藕粉、アンゴラ毛、獸皮、砂糖、羊毛、玉蜀黍、牛、金剛石等ヲ產シ木綿、毛織								
西海岸	南ノ方オレンジ河口ヨリ北方凡ソ一、四〇〇餘里北緯二度ニ至ルノ間ヲ亞弗利加大陸ノ西海岸ト稱ス。オレンジ河以北クネネ河ニ至ル凡ソ三七二里面積五七、〇〇〇方里、人口二五〇、〇〇〇ハ獨逸ニ屬ス。クネネ河以北コンゴ 五、〇〇〇、〇〇〇ハ佛蘭西ニ屬ス。此等地方ノ南部及ビ東部ハ土地磽确ニシテ不毛ナリ、中部牧畜ニ適スルノ地多ク羊毛ヲ產ス、其他礦物、農產物ノ多少ヲ輸出スト雖モ未ダ盛ンナラズ從來大ニ希望アルモノヽ如シ、佛領ノ物								
リベリヤ	亞弗利加ノ西岸ニ在リテ太西洋ニ瀕スル小國	二、三九三方里 一、〇六八、〇〇〇人	土地平坦ニシテ海岸線凡ソ二〇〇里アリ	立憲共和政體ニシテ議會ハ兩院ヨリ成リ上院議員八人下院議員一三人	基督新教ヲ奉ズル者多シ教育ハ云フニ足ラズ	米國ニ勞働セシ黑人ノ歸來セシ者此國ヲ成ス	一六歲ヨリ五〇歲ニ至ル男子ハ悉ク戰時ニ兵卒トナル。小砲艇一隻	歲入 三五、〇〇〇磅 歲出 三三、〇〇〇磅	
コンゴ自由國	コンゴ河口ヨリ此河系ノ諸谿谷ヲ包括ス	一五〇、〇〇〇方里 一四、〇〇〇、〇〇〇人	コンゴ河系縱橫ニ流駛シ土地甚ダ肥沃	白耳義國皇帝ノ主權下ニ屬シ一切ノ政務ハ白耳義國都ニ於テ處理ス	土人ハ偶像ヲ拜崇セリ	黑人種 人情甚ダ蠻野	陸軍土人兵 三、五二〇人 八隊ニ分チ歐洲士官八〇人アリ	歲出 五、四四〇、六八一法	
中部海岸	長江ナイガー河口ヨリ長江セネガル河口ニ至ル海岸ヲ主要ナル產物ニ因リテ區分シ、奴隷岸、金岸、象牙岸、穀岸ト稱ス ナイガー河口ノ東西ヨリ深ク河ヲ溯リ英領オイル河保護國アリ。奴隷岸ニ英領ラゴス、佛領ベニン灣植民地、獨逸領トゴ、ランド在リ。金岸ハ悉ク英ニ屬ス。象牙岸ハ佛ニ屬ス。穀岸ニ英領シルラ、レオン在リ。シルラ、レオン以北ハ佛								
スーダン	北サハラ大沙漠ヨリ南ハ北緯大約五度ニ至ルノ間亞弗利加大陸ノ中央ヲ橫絕セル大地方ヲ總稱ス、地勢ハ大概平坦ニシテ降雨多ク植物能ク繁生ス、北部チャッド湖アリ、中部シャリ河系縱橫屈折ス。此地方ノ中部ニ在ル主要ナル 〇〇。(三)バッルミー國面積一一、八〇〇方里人口一、五〇〇、〇〇〇。(四)埃及領スーダン面積一六〇、〇〇〇方里人口一〇、四〇〇、〇〇〇。ダホメー王國ハ奴隷岸ニ接シ面積七〇〇方里人口二五〇、〇〇〇アリ、有名ナル女								

亞弗利加洲

（前頁ヨリ続ク）	南サハラ大漠西大西洋沿海ノ内部ニ比スレハ人口稠密		南部ハ[illegible]河系流駛ス	補賛シ君主ハ之レカ專制ス	[illegible]云フニ足ルナシ	又沿海貿易ニ從事ス	英佛伊ヨリ士官ヲ聘シテ練兵セリ	君主ノ掌理ニ入ル租税甚ダ苛重ナリ	
バルバリー諸國 アルゼリー	北地中海、南方サハラ大沙漠、西モロッコ國	三〇、七四六方里 四、一二四、七三二人	アトラス山脈東西ニ走リ大河シエリフ西流ス	佛蘭西ノ所領地太守ヲ派遣ス、本國議會ニ上院三人下院六人ヲ出ス	土人ハ回教白人基督教 大學院一、高等學校三	亞拉比亞人佛人多シ、土人ハ猛勇ナリ	陸軍常備兵 五四、〇〇〇人 軍馬 一五、〇〇〇頭	歳入 四六、三三〇、八九八法 歳出 四二、九二八、七三一法	氣候及ビ
チュニス	亞弗利加ノ北端北及東地中海西アルゼリー	七、五〇〇方里 一、五〇〇、〇〇〇人	北及東ハ地中海ニ瀕シ東北シシリー島ニ臨ム	佛蘭西ノ保護國ナレドモ半獨立ノ君主アリ、君主ヲ「ベイ」ト尊號ス	回教 小學校四七	亞拉比亞人黑人多シ、人情ハ不良ニシテ猛勇	佛蘭西駐在兵 一一、三〇〇人	歳入 五三、二三一、〇〇〇法 歳出 二三、一五三、八五〇法 國債 五、七〇二、〇〇〇磅	氣候及ビ
トリポリ	北地中海東埃及南サハラ大漠西アルゼリー	六六、四五六方里 一三、〇〇〇、〇〇〇人	沿海ハ山岳連レモ内部ニ至レハ土地漸ク平坦	名義上土耳其ニ屬スト雖モ其實獨立ノ君主アリ	回教 教育ハ云フニ足ルナシ	亞拉比亞人黑人多シ、人情ハ不良ニシテ猛勇	國防ハ不規律ニシテ云フニ足ラズ	土耳其ト合ス	氣候及ビ
埃及	亞弗利加大陸ノ東北部ニ位シ地中海ノ南紅海ノ西ニ在リテ昔時富強繁榮ヲ極メタル國ナリ	一、七八三方里 人民居住所 六、四八〇、六〇〇人 無定住ノ民 二四五、七七九人 外國人 九〇、八八六人	中央及北部ハ所謂ナイル河ノ平原ニシテ肥沃、東部山岳連ル、西部ハ大沙漠ニ連リ土地磽确	名義上土耳其ニ屬スト雖モ其實獨立ノ君主アリ、普通選擧ニ基キタル議會樣ノ如キモノアリテ立法ノ顧問ニ充ツ、英國ヨリ財政顧問官ヲ聘シ大小共協賛ヲ經ルモノトス	パール教ハ固有ノ宗教ナリシモ當今ハ回教ヲ信奉スル者最モ多シ 國立專門學校一五小學校四、一三二	古埃及人亞拉比亞人等居住ス、昔時文明ヲ以テ世界ニ稱セラレシモ今日ハ萎微シテ振ハズ	陸軍常備兵 一三、〇〇〇人 英國士官ヲ備聘セリ 英吉利駐在兵 三、一〇三人 海軍ハ新式軍艦ナク云フニ足ラズ	歳入 一〇、〇一〇、〇〇〇磅 歳出 九、五五〇、〇〇〇磅 國債消却高 四、三五八、八六三磅 各國ニ對スル國債多額ニ詳ナラズ	炎熱 毎年 土地 主業 圓ノ
アビシニヤ	埃及領ヌビヤ地方ノ南東ニ在ル内陸ノ國ナリ	三一、七〇〇方里 五、〇〇〇、〇〇〇人	山岳高原多ク土地肥沃プルー、ナイル河流ル	君主專制政體ニシテ封建制度行ハル、近年伊太利ノ保護國トナレリ	基督教、回教、教育ハ唱歌宗教譚等ニ過ギズ	黑人種 人情甚ダ不良	國防ハ不規律ニシテ云フニ足ラズ	租税ハ君主若クハ各酋長ノ掌理ニ入ル	地勢 烈ナ
東海岸	アーデン灣ヨリ南ノ方英領喜望峰植民地ノ最東北端トンガランド領ニ至ル大凡ソ一、四〇〇里ノ間ヲ亞弗利加洲ノ東海岸ト稱ス、其ノ主要ナル區分ハ實ニ左ノ如シ （一）ソマリ　アーデン灣ノ南ニ沿ヒ亞弗利加洲ノ最東端ガルダフヰ海角ヨリ南ノ方ジュ－バ河ニ至ル人跡甚ダ至ラザル地方ヲ云フ。アーデン灣ノ南沿岸ハ英國ノ保護ヲ受ケ英領アーデン港ノ知事之ヲ管理ス面積五、〇〇〇方里人 里人口六〇〇、〇〇〇ハ伊太利ノ保護ヲ受ク。此等地方ノ土人ハ回教ヲ奉ズ、氣候炎熱、物産ハ護謨、獸皮、駝鳥羽、珈琲 （二）ザンジバル國　此國ハ亞拉比亞マスケット市ノ一酋長ノ征服シタル所ナルモ明治二三年英國ノ保護國トナル、面積一六四方里人口二〇〇、〇〇〇アリ、國都ザンジバル市ハ開港場ヲ兼ネ人口一三〇、〇〇〇人アリ、人民ハ回教 （三）英領東亞弗利加及獨逸領東亞弗利加　英領ハ北ソマリ地方ニ接シ東印度洋ニ瀕シ沿海一六〇里西北方深ク内部ニ入リ南緯十度ニ至ル面積一六七、〇〇〇方里亞弗利加ノ最高山ケニヤ此内ニ在リ、モムバサ港ヲ中心市場トス、 〇、〇〇〇人アリ。此等地方ノ物産ハ象牙、護謨 （四）葡萄牙領東亞弗利加　獨逸領東亞弗利加ノ南ニ當リテ印度洋沿岸凡ソ六四〇里ノ間ヲ云フ、南端ハ英領ズールーランド地方ニ接ス、面積四三、六一七方里人口一、五〇〇、〇〇〇人アリ、有名ノ長江モザンビック流駛ス、領内ヲ二								
南亞弗利加共和國	リムポポ河南ニ在リ北オレンジ共和國ニ界ス	一八、九四〇方里 白人 一一九、一二八人 土人 三六八、三二九人	土地高崇海ニ瀕セズ、ヴァール河南境ニ流ル	立憲共和政體ニシテ議會ハ兩院ヨリ成リ議員各二四人大統領任期五年	基督新教 中學校一、大學院新設ノ計畫アリ	荷蘭植民地ニシテ人情獨立ヲ欲シ自由ヲ愛ス	常備兵ノ設ナク唯少許ノ騎砲兵アルノミ戰時ニハ國人擧テ軍ニ從フ	歳入（半年） 八一二、六九九磅 歳出（半年） 五〇五、四〇八磅	氣候 農工業
オレンジ自由國	南亞弗利加共和國ノ南ニ在リ南喜望峰ニ界ス	八、〇五四方里 白人 七七、七一六人 土人 一二九、七八七人	東部土地高崇北境ヴァール河南境オレンジ河	立憲共和政體ニシテ議會ハ一院ヨリ成リ五七人白人ノミ選擧權ヲ有ス	基督新教 政府ハ國民ノ教育ヲ奬勵ス、高等專門學校一	荷蘭植民地ニシテ人情獨立ヲ欲シ自由ヲ愛ス	國民軍 一七、三八一人 砲兵 三五七人 大砲 一二門	歳入 三八六、六四八磅 歳出 三八五、六五六磅	氣候 人民
喜望峰殖民地	亞弗利加ノ最南端ニ在リ不等邊三角形ヲ成シ北邊ハ陸兩邊ハ瀕海	三六、八八五方里 一、五二七、二二四人 北部ハ人口稀疎ニシテ南部稍稠密	高原多ク牧羊ニ適ス、スノー山脈全國ヲ橫過シ北境オレンジ河流ル	英國女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院二二人下院七六人上院議員任期七年下院議員五年	基督新教 教育ハ能ク普及シ首府ニ大學院一アリ	元荷蘭植民地ナリシガ中世英國ノ植民地トナリシヲ以テ荷蘭人多シ	帶施條銃騎兵 七六五人 義勇兵 五、三六九人 喜望峰及西亞弗利加艦隊 一五隻	歳入 五、五七〇、八六七磅 歳出 六、三七一、二二〇磅 州債 二六、〇〇六、一六七磅	氣候 人民 採礦
南亞弗利加英國領	喜望峰植民地オレンジ自由國及ビ南亞弗利加共和國ノ近傍ナタル、ズールーランド、バストランド及ベチュアナランド等ニシテ地勢平原多ク概シテ農牧ニ利アリ。ナタル面積三、四一〇方里人口五四三、九一三。ズールーランド面 猶未開ナリ然レドモズールーランド領ノ土人ハ氣象甚ダ勇敢ニシテ容貌亦タ壯、氣候溫和ニシテ人跡ニ適ス、人民ノ多クハ農牧ヲ業トシ從テ農産物、鑛粉、アンゴラ毛、獸皮、砂糖、羊毛、玉蜀黍、牛、金剛石等ヲ産シ木綿、毛織物								
西海岸	南ノ方オレンジ河口ヨリ北方凡ソ一、四〇〇餘里北緯二度ニ至ルノ間ヲ亞弗利加大陸ノ西海岸ト稱ス。オレンジ河以北クネネ河ニ至ル凡ソ三七二里面積五七、〇〇〇方里、人口二五〇、〇〇〇ハ獨逸ニ屬ス。クネネ河以北コンゴ河 五、〇〇〇、〇〇〇ハ佛蘭西ニ屬ス。此等地方ノ南部及ビ東部ハ土地磽确ニシテ不毛ナリ、中部牧畜ニ適スルノ地多ク羊毛ヲ産ス、其他鑛物、農産物ノ多少ヲ輸出スト雖モ未ダ盛ンナラズ從來大ニ希望アルモノ、如シ、佛領ノ物産								
リベリヤ	亞弗利加ノ西岸ニ在リテ大西洋ニ瀕スル小國	二、三九三方里 一、〇六八、〇〇〇人	土地平坦ニシテ海岸線凡ソ二〇〇里アリ	立憲共和政體ニシテ議會ハ兩院ヨリ成リ上院議員八人下院議員一三人	基督新教ヲ奉ズル者多シ教育ハ云フニ足ラズ	米國ニ勞働セシ黑人ノ歸來セシ者此國ヲ成ス	一六歳ヨリ五〇歳ニ至ル男子ハ悉ク戰時ニ兵卒トナル。小砲艇一隻	歳入 三五、〇〇〇磅 歳出 三三、〇〇〇磅	氣候 人民
コンゴ自由國	コンゴ河口ヨリ此河系ノ諸谿谷ヲ皆包括ス	一五〇、〇〇〇方里 一四、〇〇〇、〇〇〇人	コンゴ河系縱橫ニ流駛シ土地甚ダ肥沃	白耳義國皇帝ノ主權下ニ屬シ一切ノ政務ハ白耳義國都ニ於テ處理ス	土人ハ偶像ヲ拜崇セリ	黑人種 人情甚ダ蠻野	陸軍土人兵 三、五二〇人 八隊ニ分チ歐洲士官八〇人アリ	歳出 五、四四〇、六八一法	氣候 農産
中部海岸	長江ナイガー河口ヨリ長江セネガル河口ニ至ル海岸ヲ主要ナル産物ニ因リテ區分シ、奴隷岸、金岸、象牙岸、穀岸ト稱ス ナイガー河口ノ東西ヨリ深ク河ヲ溯リ英領オイル河保護國アリ。奴隷岸ニ英領ラゴス、佛領ベニン灣植民地、獨逸領トゴ、ランド在リ。金岸ハ盡ク英ニ屬ス。象牙岸ハ佛ニ屬ス。穀岸ニ英領シルラ、レオン在リ。シルラ、レオン以北ハ佛領								
スーダン	北サハラ大沙漠ヨリ南ハ北緯大約五度ニ至ルノ間亞弗利加大陸ノ中央ヲ橫絕セル大地方ヲ總稱ス、地勢ハ大概平坦ニシテ降雨多ク植物能ク繁生ス、北部チャッド湖アリ、中部シャリ河系縱橫屈折ス。此地方ノ中部ニ在ル主要ナル邦 〇〇。（三）バジルミー國面積一一、八〇〇方里人口一、五〇〇、〇〇〇。（四）埃及領スーダン面積一六〇、〇〇〇方里人口一〇、四〇〇、〇〇〇。ダホメー王國ハ奴隷岸ニ接シ面積七〇〇方里人口二五〇、〇〇〇アリ、有名ナル女兵								
サハラ大沙漠	不毛ナル沙土ノ大平原ニシテ亞弗利加大陸ノ四分ノ一ヲ包括ス、沙漠中水草アリ植物生長シ人民住居スル箇所ヲ「ヲアシス」ト稱ス沙漠ヲ橫過スル隊商此所ニ至リテ休憩ス、物産ハ椰樹、駝鳥羽、護謨ニ過ギズ、居民モ僅ニ一〇〇、								
マダカスカル	モザンビック海峽ヲ隔テ、西ノ方亞弗利加大陸ニ對スル一大島ナリ	三八、〇八三方里 三、五〇〇、〇〇〇人	險峻ナル山岳島ヲ縱絕ス隨テ大河大平原ナシ	君主專制政體ニシテ佛蘭西ノ保護ヲ受ク佛國派遣ノ太守常ニ駐在ス	基督新教能ク行ハル宣教師教育ヲ奬勵ス	馬來人種特ニ多ク其他ノ人種モ亦雜住ス人情怠惰	陸軍常備兵 二〇、〇〇〇人 砲艇 二隻	歳入ノ主要ナル要素ハ海關稅ナリ 歳出入ノ統計未詳	氣候 人民
モーリシャス	マダカスカル島ノ東凡二百里印度洋中ニ在リ	一一八方里 三七一、六五五人	一小火山島ナレバ自カラ大山大河ノ在ルナシ	英國ノ植民地ニシテ英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ一〇人ヨリ成ル	白人ハ基督舊教印度人ハ婆羅門教ヲ信奉ス	東印度人及白人居住ス 舊佛國ノ植民地ナリキ	陸軍常備兵 八三四人 ルイ港ニ堅固ナル二砲臺ヲ築ケリ	歳入 七、四七三、〇二九留比 歳出 八、〇二四、四八四留比	氣候 職業

體	宗教 教育	人種 人情	國防	財政	氣候 職業	物産貿易品	交通	都邑 開港	度量衡
耳其ニ屬スト雖モ其實獨 アリ六大臣アリテ政務ヲ 主ハ之レヲ專制ス	回教 教育ハ回教ノ主旨ニ據 ル云フニ足ルナシ	亞拉比亞人黑人多シ、人民ノ職業ハ農ヲ主トシ又沿海貿易ニ從事ス	陸軍訓練兵 一〇、四〇〇人 不規律ナル騎兵 二〇、〇〇〇人 英佛伊ヨリ士官ヲ聘シテ練兵セリ	歲入 五〇〇、〇〇〇磅 歲入ハ甚ダ詳カナラザレドモ悉ク君主ノ掌握ニ入ル、租税甚ダ苛重	北部温暖南部炎熱 農耕牧畜ハ稍見ルベキアレドモ商工ハ振ハズ	物産 豆類、玉蜀黍、椰樹實、蠟。輸出 豆類、菓物、護謨、羊毛。輸入 木綿、砂糖、羅紗、茶、絹	鐵道ナシ 道路ハ甚ダ不完全ナリ人民沿海貿易ニ從事スルヲ以テ商船多シ	國都フェーズ 一四〇、〇〇〇人 大邑メグヰネーズ 八六、〇〇〇人 大港タンヂェール 三〇、〇〇〇人	一ミッカル 六錢五厘 一ロタル 一斤六八 一ドラー 一尺八三
所領地太守ヲ派遣ス、本 上院三人下院六人ヲ出ス	土人ハ回教白人基督教 大學院一、高等學校三	亞拉比亞人佛人多シ、土人ハ猛勇ナリ	陸軍常備兵 五四、〇〇〇人 軍馬 一五、〇〇〇頭	歲入 四六、三三〇、八九八法 歲出 四二、九二八、七三一法	氣候炎熱、人民ハ農業及ビ沿海貿易ニ從事ス	物産 麥類、葡萄酒、橄欖油、煙草、羊毛、鐵鑛、銀、鉛、銅、錫	鐵道 二、〇五〇哩 電信線路 一、七二四里 商船 五九七隻	首府アルヂール 七四、七九二人 大港オーラン 六七、六八一人	貨幣度量衡ハ悉ク本國佛蘭西ノ制度ニ同ジ
保護國ナレドモ半獨立ノ 、君主ヲ「ベイ」ト尊號ス	回教 小學校四七	亞拉比亞人黑人多シ、人情ハ不良ニシテ猛勇	佛蘭西駐在兵 一一、三〇〇人	歲入 五三、二三一、〇〇〇法 歲出 二三、一五三、八五〇法 國債 五、七〇二、〇〇〇磅	氣候炎熱、人民ハ農業及ビ沿海貿易ニ從事ス	物産 橄欖油、麥類、樹脂、羊毛、毛布、海綿、製紙料ノ草、魚類	鐵道 二六〇哩 電信線路 八〇〇里	首府チュニス 一四二、五〇〇人 內 歐洲人 二〇、〇〇〇人	一ピヤストル 一三錢 佛伊ノ金銀貨流通セリ
耳其ニ屬スト雖モ其實獨 主アリ	回教 教育ハ云フニ足ルナシ	亞拉比亞人黑人多シ、人情ハ不良ニシテ猛勇	國防ハ不規律ニシテ云フニ足ラズ	土耳其ト合ス	氣候炎熱、人民ハ農業及ビ沿海貿易ニ從事ス	物産 麥類、橄欖、葡萄、家畜、羊、革類	鐵道ナシ 道路ハ概シテ不完全ナリ	首府トリポリ(港ヲ兼ヌ) 三〇、〇〇〇人	土耳其ノ制ヲ用フレドモ甚ダ錯雜ス
土耳其ニ屬スト雖モ其實獨 主アリ、普通選擧ニ基キタ 院ノ如キモノアリテ立法ノ 九ツ、英國ヨリ財政顧問官 人小其協贊ヲ經ルモノトス	ベール教ハ固有ノ宗教ナリシモ當今ハ回教ヲ信奉スル者最モ多シ 國立專門學校一五小學校四、一三二	古埃及人亞拉比亞人等居住ス、昔時文明ヲ以テ世界ニ稱セラレシモ今日ハ萎微シテ振ハズ	陸軍常備兵 一三、〇〇〇人 英國士官ヲ傭聘セリ 英吉利駐在兵 三、一〇三人 海軍ハ新式軍艦ナク云フニ足ラズ	歲入 一〇、〇一〇、〇〇〇磅 歲出 九、五五〇、〇〇〇磅 國債消却高 四、三五八、八六三磅 各國ニ對スル國債多額ニ詳ナラズ	炎熱ニシテ降雨稀ナリ 毎年ナイル河汎濫シテ土地ヲ肥腴ナラシム 主業ハ農ニシテ一年三回ノ收穫アリ	物産 綿、綿種、砂糖、豌豆、小麥、玉蜀黍、米、獸皮、葱、護謨 輸入 木綿、絹、石炭、石油、木材、珈琲、酒、煙草、器械、鐵	鐵道 一、二五五哩 電信線路 三、八八八里 スエズ運河經過船數 英二、五八一 獨逸二九二 蘭一七七 佛二七四 伊七四 那威二六 墺六一 土四三 西二六 葡二三 露二二 日本三 支那二 米國二	首府カイロー 三六八、一〇八人 大港アレキサンドリヤ 二〇八、七五五人 ダミータ 三四、〇四六人 ポルト、サイド 一六、五六〇人 スエズ 一〇、九一三人	一磅 四圓九二錢 一ナポレオン 三圓八六錢 一オケ 三四二匁 一ジラー 二尺一寸
制政體ニシテ封建制度行ハ 伊太利ノ保護國トナレリ	基督教、回教、教育ハ唱歌宗教譚等ニ過ギズ	黑人種 人情甚ダ不良	國防ハ不規律ニシテ云フニ足ラズ	租税ハ君主若クハ各酋長ノ掌裡ニ入ル	地勢高燥ナレバ炎熱酷烈ナラズ降雨甚ダ多シ	物産 綿、甘蔗、煙草、珈琲、菓物、護謨、象牙	國中山岳多キヲ以テ道路嶮惡ナリ	アムハラ部 首府ゴンダル 六、〇〇〇人	土人ノ度量衡ハ錯雜ス

〇〇里ノ間ヲ亞弗利加洲ノ東海岸ト稱ス、其ノ主要ナル區分ハ實ニ左ノ如シ

ューバ河ニ至ル人跡甚ダ至ラザル地方ヲ云フ。アーデン灣ノ南沿岸ハ英國ノ保護ヲ受ケ英領アーデン港ノ知事之ヲ管理ス面積五、〇〇〇方里人口二四〇、〇〇〇、歲入一八四、二〇二ルピー輸出二七一、二七四磅。ノグル河ヨリ東岸一帶ジューバ河ニ至ル面積五〇、〇〇〇方

候炎熱、物産ハ護謨、獸皮、駝鳥羽、珈琲

二三年英國ノ保護國トナル、面積一六四方里人口二〇〇、〇〇〇アリ、國都ザンジバル市ハ開港場ヲ兼ネ人口一三〇、〇〇〇人アリ、人民ハ回教ヲ奉ズ、歲入二二〇、〇〇〇磅、常備兵一、〇〇〇人皆スナイドル銃ヲ携帶ス、物産ハ象牙、護謨、獸皮、丁子、香料、輸入ハ木綿類

沿海一六〇里西北方深ク內部ニ入リ南緯十度ニ至ル面積一六七、〇〇〇方里亞弗利加ノ最高山ケニヤ此內ニ在リ、モムバサ港ヲ中心市場トス、物産ハ丁子、象牙、護謨、椰樹實、獸皮。獨逸領ハ英領東亞弗利加ノ南ニ在リテ深ク內地ニ入リ面積六七、〇〇〇方里人口二、九〇

間ヲ云フ、南端ハ英領ズールーランド地方ニ接ス、面積四三、六一七方里人口一、五〇〇、〇〇〇人アリ、有名ノ長江モザンビック流駛ス、領內ヲ二大州ニ分チ葡萄牙政府太守ヲ派遣シ總轄セシム、デラゴワ灣ヨリ一三七哩ノ鐵道起ル、物産ハ椰樹油、樹脂、護謨、象牙、輸入ハ綿布、酒

體	宗教 教育	人種 人情	國防	財政	氣候 職業	物産貿易品	交通	都邑 開港	度量衡
和政體ニシテ議會ハ兩院ヨリ 員各二四人大統領任期五年	基督新教 中學校一、大學院新設ノ計畫アリ	舊荷蘭植民地ニシテ人情獨立ヲ欲シ自由ヲ愛ス	常備兵ノ設ナク唯少許ノ騎砲兵アルノミ戰時ニハ國人擧テ軍ニ從フ	歲入(半年) 八一二、六九九磅 歲出(半年) 五〇五、四〇八磅	氣候温暖 農工牧畜ヲ勉メ採金ノ業盛ンナリ	物産 羊毛、金、諸金屬、家畜、獸皮、駝鳥羽、象牙、穀物類	鐵道 二〇〇哩 電信線路 六七二里	國都プレトリヤ 五、〇〇〇人 大邑ヨーハンネスブルグ 四萬人	度量衡ハ英制ヲ用フ
和政體ニシテ議會ハ一院ヨリ 七人白人ノミ選擧權ヲ有ス	基督新教 政府ハ國民ノ教育ヲ奬勵ス、高等專門學校一	舊荷蘭植民地ニシテ人情獨立ヲ欲シ自由ヲ愛ス	國民軍 一七、三八一人 砲兵 三五七人 大砲 一二門	歲入 三八六、六四八磅 歲出 三八五、六五六磅	氣候温暖 人民ハ農耕牧畜ヲ勉ム	物産 羊毛、獸皮、金剛石、石炭、駝鳥羽、農産物、家畜、山羊	鐵道 一二〇哩 電信線路 六〇〇里	國都 ブローエムフォンタイン 白人 二、〇七七人 土人 一、三八二人	度量衡ハ英制ヲ用フ
太守ヲ派遣ス、議會ハ兩 成リ上院二二人下院七六人 員任期七年下院議員五年	基督新教 教育ハ能ク普及シ首府ニ大學院一アリ	元荷蘭植民地ナリシガ中世英國ノ植民地トナリシヲ以テ荷蘭人多シ	帶施條銃騎兵 七六五人 義勇兵 五、三六九人 喜望峯及西亞弗利加艦隊 一五隻	歲入 五、五七〇、八六七磅 歲出 六、三七一、二二〇磅 州債 二六、〇〇六、一六七磅	氣候温暖 人民ハ農業牧畜業商業採礦業ニ從事ス	物産 麥類、玉蜀黍、葡萄、酒類、羊、馬、牛、煙草、菓物、駝鳥。輸出 銅礦、駝鳥羽、獸皮、革類	鐵道 二、二五二哩 電信線路 二、一九三里 商船 三〇隻	首府ケープ、タウン(港ヲ兼ヌ) 八三、七一八人 大港エリザベス 二三、二六六人	貨幣度量衡ハ悉ク本國英吉利ノ制度ニ同ジ

ストランド及ベチュアナランド等ニシテ地勢平原多ク概シテ農牧ニ利アリ。ナタル面積三、四一〇方里人口五四三、九一三。ヅールーランド面積一、五〇〇方里人口凡ソ一六〇、〇〇〇。此等ハ皆英國ノ植民地ナルヲ以テ英人多ク居住シ其他ハ東印度人、カッフル人等ニシテ人

ニシテ人躰ニ適ス、人民ノ多クハ農牧ヲ業トシ從テ農産物、穀粉、アンゴラ毛、獸皮、砂糖、羊毛、玉蜀黍、牛、金剛石等ヲ産シ木綿、毛織物、裝飾品、革、馬具、鐵、製造貨物、麥酒等ハ輸入ノ主タル者ナリ、宗教ハ基督新教ヲ奉ズル者多シ、ナタル領ノ外教育甚ダ發達セズ

西海岸ト稱ス。オレンジ河以北クネネ河ニ至ル凡ソ三七二里面積五七、〇〇〇方里、人口二五〇、〇〇〇ハ獨逸ニ屬ス。クネネ河以北コンゴ河口ニ至ル一〇〇、〇〇〇方里、人口一〇、〇〇〇、〇〇〇ハ葡萄牙ニ屬ス、鐵道一五〇哩アリ。コンゴ河以西四三、一〇三方里、人口

リ、中部牧畜ニ適スルノ地多ク羊毛ヲ産ス、其他鑛物、農産物ノ多少ヲ輸出スト雖モ未ダ盛ンナラズ後來大ニ希望アルモノヽ如シ、佛領ノ物産ハ象牙、黑檀、護謨、椰樹油

體	宗教 教育	人種 人情	國防	財政	氣候 職業	物産貿易品	交通	都邑 開港	度量衡
和政體ニシテ議會ハ兩院ヨリ 院議員八人下院議員一三人	基督新教ヲ奉ズル者多シ教育ハ云フニ足ラズ	米國ニ勞働セシ黑人ノ歸來セシ者此國ヲ成ス	一六歲ヨリ五〇歲ニ至ル男子ハ悉ク戰時ニ兵卒トナル。小砲艇一隻	歲入 三五、〇〇〇磅 歲出 三三、〇〇〇磅	氣候炎熱甚シ 人民ハ商業農業ヲ營ム	物産 珈琲、椰樹實、砂糖、象牙、棕櫚油 輸入 木綿、鐵器	鐵道ナシ 道路ハ沿岸所在ノミ稍〻完全ナリ	國都モンロヴヰヤ 五、〇〇〇人 大港ハーパー 八、五五〇人	度量衡ハ英制ヲ用ユ 米合衆國ノ貨幣ヲ用フ
國皇帝ノ主權下ニ屬シ一切 ハ白耳義國都ニ於テ處理ス	土人ハ偶像ヲ拜崇セリ	黑人種 人情甚ダ蠻野	陸軍土人兵 三、五二〇人 八隊ニ分チ歐洲士官八〇人アリ	歲出 五、四四〇、六八一法	氣候炎熱 農商工共ニ未ダ振ハズ	物産 棕櫚油、護謨、象牙、椰樹油。輸入 布帛、煙草、銃器、火藥、酒類	鐵道 二五哩 コンゴ河ハ河口ヨリ四百里遡リ得尤モ其間ニ急湍アリ	貿易市場 バナナ、ボマ、マタデ、ルクンガ、レオポルドヴヰユ等	土人ノ度量衡ハ錯雜ス

隷岸、金岸、象牙岸、穀岸ト稱ス

佛領ベニン灣植民地、獨逸領トゴ、ランド在リ。金岸ハ盡ク英ニ屬ス。象牙岸ハ佛ニ屬ス。穀岸ニ英領シルラ、レオン在リ。シルラ、レオン以北ハ佛領深ク內地ニ入リ廣寞延緣サハラ大漠ヲモ包羅ス。佛領ノ間葡萄牙領英領交錯ス。此地方ハ棕櫚油、椰樹油、護謨、象牙、獸皮、金、銀ヲ産ス

ヲ總稱ス、地勢ハ大概平坦ニシテ降雨多ク植物能ク繁生ス、北部チャッド湖アリ、中部シャリ河系縱橫屈折ス。此地方ノ中部ニ在ル主要ナル邦國ハ(一)ボルヌ國面積八、四〇〇方里人口五、〇〇〇、〇〇〇、物産象牙。(二)ワダイ國面積二八、六六〇方里人口二、六〇〇、〇

ーダン面積一六〇、〇〇〇方里人口一〇、四〇〇、〇〇〇。ダホメー王國ハ奴隷岸ニ接シ面積七〇〇方里人口二五〇、〇〇〇アリ、有名ナル女兵四、〇〇〇人アリ未ダ公表セザルモ佛蘭西ノ保護ヲ受ク、物産ハ棕櫚油。此等ノ地方ニ政治上ノ實力ヲ掌握スル者ハ亞剌比亞人ナリ

[illegible]〇〇〇、近年其西部ハ佛蘭西領ニ歸シ佛人大西洋ノ水ヲ引キテ沙漠中ニ注入シ雨ヲ降ラシ此所ヲ沃土ト化成セント計畫スル者アリト

チ專制ス
ル云フニ足ルナシ
シ又沿海貿易ニ從事ス
英佛伊ヨリ士官チ聘シテ練兵セリ
君主ノ掌裡ニ入ル、租税甚ダ苛重
アレドモ商工ハ振ハズ
菜物、護謨、羊毛。輸入ハ木綿、砂糖、羅紗、茶、絹
易ニ從事スルチ以テ商船多シ
大港ダンヂェール 三〇、〇〇〇人
一ドラー 一尺八三

守チ派遣ス、本下院六人チ出ス
土人ハ回教白人基督教 大學院一、高等學校三
亞拉比亞人佛人多シ、土人ハ猛勇ナリ
陸軍常備兵 五四、〇〇〇人 軍馬 一五、〇〇〇頭
歳入 四六、三三〇、八九八法 歳出 四二、九二八、七三一法
氣候炎熱、人民ハ農業及ビ沿海貿易ニ從事ス
物産 麥類、葡萄酒、橄欖油、煙草、羊毛、鐵鑛、銀、鉛、銅、錫
鐵道 二、〇五〇哩 電信線路 一、七二四里 商船 五九七隻
首府アルヂール 七四、七九二人 大港オーラン 六七、六八一人
貨幣度量衡ハ悉ク本國佛蘭西ノ制度ニ同ジ

レドモ半獨立ノ「ベイ」ト尊號ス
回教 小學校四七
亞拉比亞人黑人多シ、人情ハ不良ニシテ猛勇
佛蘭西駐在兵 一一、三〇〇人
歳入 五三、二三一、〇〇〇法 歳出 二三、一五三、八五〇法 國債 五、七〇二、〇〇〇磅
氣候炎熱、人民ハ農業及ビ沿海貿易ニ從事ス
物産 麥類、橄欖油、樹脂、羊毛、毛布、海綿、製紙料ノ草、魚類
鐵道 二六〇哩 電信線路 八〇〇里
首府チュニス 一四二、五〇〇人 内 歐洲人 二〇、〇〇〇人
一ピヤストル 一三錢 佛伊ノ金銀貨流通セリ

スト雖モ其實獨
回教 教育ハ云フニ足ルナシ
亞拉比亞人黑人多シ、人情ハ不良ニシテ猛勇
國防ハ不規律ニシテ云フニ足ラズ
土耳其ト合ス
氣候炎熱、人民ハ農業及ビ沿海貿易ニ從事ス
物産 麥類、橄欖、葡萄、家畜、羊、革類
鐵道ナシ 道路ハ概シテ不完全ナリ
首府トリポリ(港チ兼ヌ) 三〇、〇〇〇人
土耳其ノ制チ用フレドモ甚ダ錯雜ス

スト雖モ其實獨 通選擧ニ基キタ ノアリテ立法ノ ヨリ財政顧問官 チ經ルモノトス
ール教ハ固有ノ宗教ナリシモ當今ハ回教チ信奉スル者最モ多シ 國立專門學校一五小學校四、二三二
古埃及人亞拉比亞人等居住ス、昔時文明チ以テ世界ニ稱セラレシモ今日ハ萎微シテ振ハズ
陸軍常備兵 一三、〇〇〇人 英國士官チ傭聘セリ 英吉利駐在兵 三、一〇三人 海軍ハ新式軍艦ナク云フニ足ラズ
歳入 一〇、〇一〇、〇〇〇磅 歳出 九、五五〇、〇〇〇磅 國債消却高 四、三五八、八六三磅 各國ニ對スル國債多額ニ詳ナラズ
炎熱ニシテ降雨稀ナリ 毎年ナイル河汎濫シ土地チ膏腴ナラシム 主業ハ農ニシテ一年三回ノ收穫アリ
物産 綿、綿種、砂糖、豌豆、小麥、玉蜀黍、米、獸皮、葱、護謨 輸入ハ木綿、絹、石炭、石油、木材、珈琲、酒、煙草、器械、鐵
鐵道 一、二五五哩 電信線路 三、八八八里 スエズ運河經過船數 英二、二五八 一獨逸二九二閣一七七佛二四伊 七四那威二六六墺六土四二三 衛二三露二六二日本三支那二米國二
首府カイロー 三六八、一〇八人 大港アレキサンドリヤ 二〇八、七五五人 ダミータ 三四、〇四六人 ポルト、サイド 一六、五六〇人 スエズ 一〇、九一三人
一磅 四圓九二錢 一ナポレオン 三圓八六錢 一オケ 三四二匁 一ジラー 二尺一寸

テ封建制度行ハ 保護國トナレリ
基督教、回教、教育ハ唱歌宗教譚等ニ過ギズ
黑人種 人情甚ダ不良
國防ハ不規律ニシテ云フニ足ラズ
租税ハ君主若クハ各酋長ノ掌裡ニ入ル
地勢高崇ナレバ炎熱酷烈ナラズ降雨甚ダ多シ
物産 綿、甘蔗、煙草、珈琲、菜物、護謨、象牙
國中山岳多キチ以テ道路嶮惡ナリ
アムハラ部 首府ゴンダル 六、〇〇〇人
土人ノ度量衡ハ錯雜ス

チ亞弗利加洲ノ東海岸ト稱ス、其ノ主要ナル區分ハ實ニ左ノ如シ
ニ至ル人跡甚ダ至ラザル地方チ云フ。アーデン灣ノ南沿岸ハ英國ノ保護チ受ケ英領アーデン港ノ知事之チ管理ス面積五、〇〇〇方里人口二四〇、〇〇〇、歳入一八四、二〇二ルピー輸出二七一、二七四磅。ノグル河ヨリ東岸一帶ジューバ河ニ至ル面積五〇、〇〇〇方
産ハ護謨、獸皮、駝鳥羽、珈琲
國ノ保護國トナル、面積一六四方里人口二〇〇、〇〇〇アリ、國都ザンジバル市ハ開港場チ兼ネ人口一三〇、〇〇〇人アリ、人民ハ回教チ奉ズ、歳入二二〇、〇〇〇磅、常備兵一、〇〇〇人皆スナイドル銃チ携帶ス、物産ハ象牙、護謨、獸皮、丁子、香料、輸入ハ木綿類
〇里西北方深ク内部ニ入リ南緯十度ニ至ル面積一六七、〇〇〇方里亞弗利加ノ最高山ケニヤ此内ニ在リ、モムバサ港チ中心市場トス、物産ハ丁子、象牙、護謨、椰樹實、獸皮。獨逸領ハ英領東亞弗利加ノ南ニ在リテ深ク内地ニ入リ面積六七、〇〇〇方里人口二、九〇
南端ハ英領ズールーランド地方ニ接ス、面積四三、六一七方里人口一、五〇〇、〇〇〇人アリ、有名ノ長江モザンビック流駛ス、領内チ二大州ニ分チ葡萄牙政府大守チ派遣シ總轄セシム、デラゴワ灣ヨリ一三七哩ノ鐵道起ル、物産ハ椰樹油、樹脂、護謨、象牙、輸入ハ綿布、酒

議會ハ兩院ヨリ 大統領任期五年
基督新教 中學校一、大學院新設ノ計畫アリ
荷蘭植民地ニシテ人情獨立チ欲シ自由チ愛ス
常備兵ノ設ナク唯少許ノ騎砲兵アルノミ戰時ニハ國人擧テ軍ニ從フ
歳入(半年) 八一二、六九九磅 歳出(半年) 五〇五、四〇八磅
氣候温暖 農工牧畜チ勉メ採金ノ業盛ンナリ
物産 羊毛、金、諸金屬、家畜、獸皮、駝鳥羽、象牙、穀物類
鐵道 二〇〇哩 電信線路 六七二里
國都 プレトリヤ 五、〇〇〇人 大邑 ヨーハンネスブルグ 四萬人
度量衡ハ英制チ用フ

議會ハ一院ヨリ ミ選擧權チ有ス
基督新教 政府ハ國民ノ教育チ獎勵ス、高等專門學校一
荷蘭植民地ニシテ人情獨立チ欲シ自由チ愛ス
國民軍 一七、三八一人 砲兵 三五七人 大砲 一二門
歳入 三八六、六四八磅 歳出 三八五、六五六磅
氣候温暖 人民ハ農耕牧畜チ勉ム
物産 羊毛、獸皮、金剛石、石炭、駝鳥羽、農産物、家畜、山羊
鐵道 一二〇哩 電信線路 六〇〇里
國都 ブローエムフォンタイン 二、〇七七人 白人 一、三八二人 土人
度量衡ハ英制チ用フ

道ス、議會ハ兩 二人下院七六人 下院議員五年
基督新教 教育ハ能ク普及シ首府ニ大學院一アリ
元荷蘭植民地ナリシガ中世英國ノ植民地トナリシチ以テ荷蘭人多シ
帶施條銃騎兵 七六五人 義勇兵 五、三六九人 喜望峯及西亞弗利加艦隊 一五隻
歳入 五、五七〇、八六七磅 歳出 六、三七一、二二〇磅 州債 二六、〇〇六、一六七磅
氣候温暖 人民ハ農業牧畜業商業採礦業ニ從事ス
物産 麥類、玉蜀黍、葡萄、酒類、羊、馬、牛、煙草、菜物、駝鳥。輸出 銅鑛、駝鳥羽、獸皮、革類
鐵道 二、二五二哩 電信線路 二、一九三里 商船 三〇隻
首府ケープ、タウン(港チ兼ヌ) 八三、七一八人 大港エリザベン 二三、二六六人
貨幣度量衡ハ悉ク本國英吉利ノ制度ニ同ジ

及ベチュアナランド等ニシテ地勢平原多ク概シテ農牧ニ利アリ。ナタル面積三、四一〇方里人口五四三、九一三。ヅールーランド面積一、五〇〇方里人口凡ソ一六〇、〇〇〇。此等ハ皆英國ノ植民地ナルチ以テ英人多ク居住シ其他ハ東印度人、カッフル人等ニシテ人
ニ適ス、人民ノ多クハ農牧チ業トシ從テ農産物、穀粉、アンゴラ毛、獸皮、砂糖、羊毛、玉蜀黍、牛、金剛石等チ産シ木綿、毛織物、装飾品、革、馬具、鐵、製造貨物、麥酒等ハ輸入ノ主タル者ナリ、宗教ハ基督新教チ奉ズル者多シ、ナタル領ノ外教育甚ダ發達セズ
ス。オレンジ河以北クネネ河ニ至ル凡ソ三七二里面積五七、〇〇〇方里、人口二五〇、〇〇〇ハ獨逸ニ屬ス。クネネ河以北コンゴ河口ニ至ル一〇〇、〇〇〇方里、人口一〇、〇〇〇、〇〇〇ハ葡萄牙ニ屬ス、鐵道一五〇哩アリ。コンゴ河以西四三、一〇三方里、人口
畜ニ適スルノ地多ク羊毛チ産ス、其他鑛物、農産物ノ多少チ輸出スト雖モ未ダ盛ンナラズ後來大ニ希望アルモノ、如シ、佛領ノ物産ハ象牙、黒檀、護謨、椰樹油

議會ハ兩院ヨリ 下院議員一三人
基督新教チ奉ズル者多シ教育ハ云フニ足ラズ
米國ニ勞働セシ黑人ノ歸來セシ者此國チ成ス
一六歳ヨリ五〇歳ニ至ル男子ハ悉ク戰時ニ兵卒トナル。小砲艇一隻
歳入 三五、〇〇〇磅 歳出 三三、〇〇〇磅
氣候炎熱甚シ 人民ハ商業農業チ營ム
物産 珈琲、椰樹實、砂糖、象牙、棕櫚油 輸入 木綿、鐵器
鐵道ナシ 道路ハ沿岸所在ノミ稍〻完全ナリ
國都モンロヴヰヤ 五、〇〇〇人 大港ハーパー 八、五五〇人
度量衡ハ英制チ用ユ 米合衆國ノ貨幣チ用フ

陛下ニ屬シ一切 部ニ於テ處理ス
土人ハ偶像チ拜崇セリ
黑人種 人情甚ダ蠻野
陸軍土人兵 三、五二〇人 八隊ニ分チ歐洲士官八〇人アリ
歳出 五、四四〇、六八一法
氣候炎熱 農商工共ニ未ダ振ハズ
物産 棕櫚油、護謨、象牙、椰樹油。輸入 布帛、煙草、銃器、火藥、酒類
鐵道 二五哩 コンゴ河ハ河口ヨリ四百里遡リ得尤モ其間ニ急湍アリ
貿易市場 バナナ、ボマ、マタデ、ルクンガ、レオポルドヴヰユ等
土人ノ度量衡ハ錯雜ス

、象牙岸、穀岸ト稱ス
葡植民地、獨逸領トゴ、ランド在リ。金岸ハ盡ク英ニ屬ス。象牙岸ハ佛ニ屬ス。穀岸ニ英領シルラ、レオン在リ。シルラ、レオン以北ハ佛領深ク内地ニ入リ廣莫延緜サハラ大漠チモ包羅ス。佛領ノ間葡萄牙領英領交叉ス。此地方ハ棕櫚油、椰樹油、護謨、象牙、獸皮、金、銀チ産ス
地勢ハ大概平坦ニシテ降雨多ク植物能ク繁生ス、北部チャッド湖アリ、中部シャリ河系縱橫屈折ス。此地方ノ中部ニ在ル主要ナル邦國ハ(一)ボルヌ國面積八、四〇〇方里人口五、〇〇〇、〇〇〇、物産象牙。(二)ワダイ國面積二八、六六〇方里人口二、六〇〇、〇
一六〇、〇〇〇方里人口一〇、四〇〇、〇〇〇。ダホメー王國ハ奴隷岸ニ接シ面積七〇〇方里人口二五〇、〇〇〇アリ、有名ナル女兵四、〇〇〇人アリ未ダ公表セザルモ佛蘭西ノ保護ヲ受ク、物産ハ棕櫚油。此等ノ地方ニ政治上ノ實力チ掌握スル者ハ亞剌比亞人ナリ
居スル箇所チ「チアシス」ト稱ス沙漠チ横過スル隊商此所ニ至リテ休憩ス、物産ハ椰樹、駝鳥羽、護謨ニ過ギズ、居民モ僅ニ一〇〇、〇〇〇、近年其西半ハ佛蘭西領ニ歸シ佛人大西洋ノ水チ引キテ沙漠中ニ注入シ雨チ降ラシ此所チ沃土ト化成セント計畫スル者アリト

テ佛蘭西ノ保護 太守常ニ駐在ス
基督新教能ク行ハル 宣教師教育チ獎勵ス
馬來人種特ニ多ク其他ノ人種モ亦雜住ス 人情怠惰
陸軍常備兵 二〇、〇〇〇人 砲艇 二隻
歳入ノ主要ナル要素ハ海關税ナリ 歳出入ノ統計未詳
氣候炎熱 人民ハ農工牧畜チ營ム
物産 金、銅、鐵、珈琲、砂糖、角、獸皮 輸入 木綿、酒、器具
電信線路 七二里 鐵道郵便商船ノ設ケナク道路險惡
首府アンタナーナリーヴォ 一〇〇、〇〇〇人
各國ノ貨幣雜用サル 度量衡ハ佛制ニ同ジ

テ英女皇太守チ 〇人ヨリ成ル
白人ハ基督舊教印度人ハ婆羅門教チ信奉ス
東印度人及白人居住ス 元佛國ノ植民地ナリキ
陸軍常備兵 八三四人 ルイ港ニ堅固ナル二砲臺チ築ケリ
歳入 七、四七三、〇二九ルピー 歳出 八、〇二四、四八四ルピー
氣候炎熱極メテ甚シ 職業ハ製糖チ主トス
物産 砂糖、藥料、椰樹油、麻布。輸入 木綿、石炭、鐵、器械、布帛
鐵道 九二哩 郵便電信ノ制度ハ完全ニ行ハル
首府ポルト、ルイ(港チ兼ヌ) 六〇、九五五人
一ルピー 八圓 度量衡ハ佛制チ用フ

太洋洲

國名	位置	面積人口	地勢	政體	宗教教育	人種人情	國防	財

マイクロ子シヤ

日本小笠原島以南マリヤナ群島カロリン群島マルシャル群島ギルバート群島等ヲ云フ、是等ノ島ハ皆々彈丸黑子ノ如キモノニシテ火山的若クハ珊瑚的構造ヨリ成立ス。マリヤナ群島カロリン群島ハ西班牙ニ屬ス
アプラ港アリ人口二、〇〇〇、土人ハ馬來人種ニ屬スル者アリ又ポリネシヤ人種ニ屬スル者アリ又日本人ノ後裔ト稱フ者アリ西班牙人亦移住セリ。カロリン群島ハ北方マリヤナ群島ニ連リ其範圍東西凡ソ八〇〇里
ノ建築シタルヤハ方今人種學家ノ一問題タリ。マルシャル群島ハ西カロリン群島ニ連リ大小四六ノ島嶼ヨリ成リ面積二五方里人口一六、〇〇〇、主島ヤルイト島ニ獨逸ノ知事駐在ス。キルパート群島ハ一六ノ珊瑚

マレイシヤ

亞細亞大陸ノ東南部ト濠太利トノ間ニ在リテ熱帶中ニ星羅碁布スル大小夥多ノ島嶼ヲ云フ、此等群島ハ自然地理上チムール群島ヲ除クノ外亞細亞洲ニ屬入スベキモノニシテ所謂太洋洲ハ其實チムール群島ヨリ起
二九七九、九四六八アリ、島ノ東部ハ甚ダ平坦肥沃、シヤック河パレムバング河共ニ洪大ナリ、土人ハ馬來種ニ屬ス、(ろ)瓜哇、蘇門答剌ノ東南ニ在リ荷蘭ニ屬ス、マヂューラ島ヲ合シ面積八、四七五方里人
八、九九〇、サマラン人口七一、四四一アリ、(は)チムール群島、瓜哇以東凡ソ四八〇里ノ間ニ連亘スル諸島嶼ヲ云フ、フローリス群島チムール島チムールラウト群島等此内ニ在リ、チムール島最モ大ナリ其
區分ノ便宜上ヨリ此群島モ亦マレイシヤ中ニ編入スト雖モ自然地理上ヨリセバ其實メレネシヤ中ニ屬スベキモノトス。(二)フヰリピン群島、ルスン、ミンダナオ、パラワン、パネー、サマール等ノ諸島ヨリ成リ
三五〇、七九四ペソ、首府マニラ人口二七〇、〇〇〇、鐵道一一九哩、電信線二八八里アリ。スールー群島、フヰリピン群島ト婆羅ノ北部ノ間ニ在リテ面積一五八方里人口七五、〇〇〇アリ。(三)フヰリピン群島
部ノ沿岸ニ英領北婆羅及英人ブルック氏ノ創立シタル獨立國サラワーク在リ又内部ニハ土人獨立シテ所々ニ割據ス。(ろ)セレベス、婆羅ノ東ニ在ル海角四射セル一島ニシテ荷蘭ニ屬ス面積一一、八五八方里人
ヲ云フモノニシテ荷蘭ニ屬シ面積七、〇七〇方里人口三六四、三六六アリ、群島中バンダ島ハ面積殊ニ些少ナレドモ世界最上等ノ荳蔲ヲ産ス。此等ノ諸群島ハ氣候炎熱濕潤ニシテ草木繁生シ山林ニハ黑檀、麻栗、鄂

メレ子シヤ

ニュー、ギニー島ビスマルク群島ソロモン群島サンタ、クルーズ群島ニュー、ヘブリッヅ群島ニュー、カレドニヤ島ロヤルチー群島フヰジー群島ヲ云フ。ニュー、ギニー島ハ面積五二、一一六方里アリ、内(い)西部
里人口三五〇、〇〇〇ハ英吉利ニ屬ス。ビスマルク群島(アドミラリチー群島ネウ、ポムメルン島ネウ、メクレンブルヒ島ネウ、ラウエンブルヒ群島)面積三、一六七方里人口一九〇、〇〇〇アリ。ソロモン群島ハ北半ハ
成リ面積八五一方里人口一一〇、〇〇〇アリ、此群島ハ英佛久シク其所領權ヲ爭ヒ其間日本ヨリモ探檢員ヲ派遣セシコトアリシカドモ明治二五年竟ニ英吉利ノ版圖ニ入ル。ニュー、カレドニヤ島ハ佛蘭西ニ屬シ面
里アリ佛蘭西ノ植民地ナリ。フヰジー群島ハ面積一、二九〇方里人口一二五、四四二アリ英國太守ヲ派遣シ之ヲ總轄ス首府スヴァ大港レヴカ、歐人ノ此群島内ニ在ル者二、二八一アリ。是等諸島ハ火成的構造ノモ

濠太剌利亞洲

國名	位置	面積人口	地勢	政體	宗教教育	人種人情	國防	財
新南ウェールス	濠太利大陸ノ東部ニ在リ北クヰンスランド南ヴヰクトリヤ州ニ界ス	五一、七八三方里 一、一九七、六五〇人 沿岸ハ人口稠密ナレモ内地ハ稀疎	東岸ハ太平洋ニ面シ良港灣多シ、ブルー山脈以外肥沃以内平坦磽确	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ七三人下院ハ一四一人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉旨義ナリ、大學院二	英國植民地 人情活潑敏捷ナルモ亦温厚ナリ	常備兵 六二五人 志願兵後備兵 九、八六六人 シドニー港内ニ堅固ノ砲臺ヲ築ク	歳入 一〇、 歳出 一〇、 州債 五四、
ヴヰクトリヤ	新南ウェールス州ノ南ニ在リテ濠太利大陸ノ東南端ニ位セル小州	一四、六四七方里 一、一六七、八二八人 濠太利中人口最モ稠密ナル州ナリ	州内山岳多シ、南岸ハ海峽ニ瀕シ良港灣ニ富ム、土地肥沃	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ四八人下院ハ九五人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉旨義ナリ、大學院一	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	常備兵志願兵 七、三六〇人 甲鐵艦 一隻 鋼鐵製砲艇 二隻 砲艇 四隻	歳入 六、 歳出 八、 州債 四七、
クヰンスランド	濠太利大陸ノ東北部ニ位シ新南ウェールス州ノ北ニ在リ東北瀕海ス	一一四、四一六方里 四二一、二九七人 近來移住民ノ到來スル者益々多シ	海岸屈曲多ク随テ港灣ニ富ム、海岸ニ沿フ所山岳多シ、土地肥沃	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ三七人下院ハ七二人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉旨義ナリ、中學一〇	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 四、六四六人 砲艇 二隻 水雷艇 一隻	歳入 三、 歳出 三、 州債 二九、
南濠州	濠太利大陸ノ中部ヲ縱絶シ西ハ西濠州ニ連ル大州ナリ南北瀕海ス	一五〇、六一五方里 三三一、七二一人 中部殊ニ寂寥ニシテ南部人口多シ	北アラフラ海南印度洋ニ瀕ス内部ハ平坦磽确ニシテ南部ハ肥沃	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ二四人下院ハ五四人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉旨義ナリ、大學院一	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 二、四八六人 アデレイド港頭ニ二砲臺ヲ築キ港内ニ軍艦ヲ繋ギテ以テ緩急ニ備フ	歳入 二、 歳出 二、 州債 二一、
西濠州	濠太利大陸ノ三分ノ一ヲ占メタル最大州ニシテ南濠州ノ西ニ在リ	一六二、六五三方里 四九、七八二人	西岸印度洋ニ瀕シ沿岸山岳多ク内部全ク不毛	英女皇太守ヲ派遣ス、明治二三年始メテ憲法ヲ發布ス議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ一五人下院ハ三〇人アリ、下院議員ノ任期四年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉旨義ナリ、州立小學校九六	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 五八三人 之ニ關スル歳費 七、四一七磅	歳入 歳出 州債 二、
タスマニヤ	濠太利大陸ノ東南バッス海峽ヲ隔テ、孤立セル島ナリ	四、三六九方里 一四六、六六七人	島中山岳多ク河湖亦多シ、風景殊ニ優美ナリ	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ一八人下院ハ三六人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉旨義ナリ專門校一四	英國植民地 人情活潑敏捷ナリ只ダ女子ノ節操堅固ナラズ	常備兵 一八人 志願兵 六〇一人	歳入 七、 歳出 州債
新西蘭	濠太利大陸ノ東微南五二〇里ノ洋上ニ在ル南北ノ二大島ト一小島ヨリ成ル	一七、四一二方里 六九二、四二六人 内濠太利土人四一、九九三アリ	北島ニハ火山温泉多ク海角四射ス、南島西部ハ大山脈連リ氷田アリ	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ四六人下院ハ七四人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ特ニ能ク行ハル、大學校三學生六九五	英國植民地 人情活潑敏捷且ツ進ミテ爲ス有ルノ氣象アリ	常備兵 一三四人 志願兵 八、五二〇人 水雷兵 六六人	歳入 四、 歳出 四、 州債 三九、
布哇	太平洋ノ中央北緯一九度ヨリ二二度西經一五五度ヨリ一六一度間ニ散在セル八島ヨリ成ル	一、一〇七方里 八〇、五七八人 土人ハ漸々減少シ外國ヨリ移住スル者益々多シ就中日本人現ニ二二、〇〇〇人在留ス次ニ支那人多シ	各島皆火山的構造ナリ四面海ニ瀕スルニモ拘ハラズ良港ニ乏シ土地豐饒肥沃ナリ大河ナシ	立憲王國ナリシモ明治二六年一月在留ノ米人外國人ヲ煽動シテ革命ヲ起シ女王ヲ廢シ假政府ヲ組織ス議會ハ上下兩院各二四人ヨリ成ル	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、普通教育能ク行ハレ小學校生徒一〇、七一二人	土人ポリネシヤ種ニ屬ス、人情輕快ニシテ怠惰ニ耐忍力ニ乏シ男女共ニ甚ダ淫佚猥褻ナリ	現假政府ハ常備兵二五〇人ヲ有ス皆布哇人ニアラズシテ外國人ナリ	歳入 二、 歳出 二、 歳計豫算ハ二ケ年 國債 二、

ポリ子シヤ

西太平洋中ニ星羅碁布スル夥多ノ小群島ヲ云フ。(一)トンガ群島、トンガ、ハーパイ、ヴァヴァウ等ノ諸島嶼ヨリ成リ面積六二方里人口一九、二五〇内歐洲人二五〇アリ、政體ハ立憲王政ニシテ國王ジョルヂ、チュボ
ア群島、ウポル、サヴァイ、チュチュイラ等一四ノ火山的島嶼ヨリ成リ面積二八四方里人口三六、〇〇〇(ウポル島一六、六〇〇、サヴァイ島一二、五〇〇、チュチュイラ島三、七五〇)、全島内ニ歐米人三三〇アリ
ス、輸出ハ椰樹ノ乾實、綿、珈琲等三六、三五六磅輸入六七、三一八磅アリ明治二五年中大船舶一〇四隻アピヤ港ニ入ル、英國米國獨逸ノ貨幣皆島内ニ流通ス。(三)サヴェーヂ島ハ英國ニ屬ス。(四)ハーヴェー群島
島ニ居住セリ土人ハ悉ク基督新教ヲ信奉ス。(五)ダイチー群島、サモア群島ノ西微南ニ位シ數一一アリ面積七六方里人口一一、一八一アリ佛蘭西ニ屬ス最大島ダイチー島面積六九方里アリ首府パピテー港亦此島
磅。(六)マーケサ群島、佛國ニ屬ス面積八〇方里人口五、一四五土人ハ基督舊教ヲ信奉ス。(七)チュワモチュ及ガムビエー群島、佛國ニ屬ス面積六五方里人口六、五三六、此等諸群島ハ椰樹實及纖維、芭蕉實、綿

太　洋　洲

マイクロ子シヤ

日本小笠原島以南マリヤナ群島カロリン群島マルシャル群島ギルバート群島等ヲ云フ、是等ノ島ハ皆々彈丸黑子ノ如キモノニシテ火山的若クハ珊瑚的構造ヨリ成立ス。マリヤナ群島カロリン群島ハ西班牙ニ屬ス。マル
アプラ港アリ人口二、〇〇〇、土人ハ馬來人種ニ屬スル者アリ又ポリネシヤ人種ニ屬スル者アリ又日本人ノ後裔ト稱フ者アリ西班牙人亦移住セリ。カロリン群島ハ北方マリヤナ群島ニ連リ其範圍東西凡ソ八〇〇里ノ廣キ
ノ建築シタルヤハ方今人種學家ノ一問題タリ。マルシャル群島ハ西カロリン群島ニ連リ大小四六ノ島嶼ヨリ成リ面積二五方里人口一六、〇〇〇、主島ヤルイト島ニ獨逸ノ知事駐在ス。キルバート群島ハ一六ノ珊瑚環礁ヨリ

マレイシヤ

亞細亞大陸ノ東南部ト濠太利トノ間ニ在リテ熱帶中ニ星羅碁布スル大小夥多ノ島嶼ヲ云フ、此等群島ハ自然地理上チムール群島ヲ除クノ外亞細亞洲ニ編入スベキモノニシテ所謂太洋洲ハ其實チムール群島ヨリ起ルモノ
二、九七九、九四六人アリ、島ノ東部ハ甚ダ平坦肥沃、シャック河、パレムバング河共ニ洪大ナリ、土人ハ馬來種ニ屬ス、（ろ）瓜哇、蘇門答剌ノ東南ニ在リ荷蘭ニ屬ス、マヂューラ島ヲ合シ面積八、四七五方里人口二四、
八、九九〇、サマラン人口七一、四四一アリ、（は）チムール群島、瓜哇以東凡ソ四八〇里ノ間ニ連亘スル諸島嶼ヲ云フ、フローリス群島チムール島チムールラウト群島等此內ニ在リ、チムール島最モ大ナリ其東半ハ葡
區分ノ便宜上ヨリ此群島モ亦マレイシヤ中ニ編入スト雖モ自然地理上ヨリセバ其實メレネシヤ中ニ屬スベキモノトス。（二）フヰリピン群島、ルソン、ミンダナオ、パラワン、パネー、サマール等ノ諸島ヨリ成リ面積一九
三五〇、七九四ベリ、首府マニラ人口二七〇、〇〇〇、鐵道一一九哩、電信線二八八里アリ。スールー群島、フヰリピン群島ト婆羅ノ北部ノ間ニ在リテ面積一五八方里人口七五、〇〇〇アリ。（三）
部ノ沿岸ニ英領北婆羅及英人ブルック氏ノ創立シタル獨立國サラワーク在リ又內部ニハ土人獨立シテ所々ニ割據ス。（ろ）セレベス、婆羅ノ東ニ在ル海角四射セル一島ニシテ荷蘭ニ屬ス面積一一、八五八方里人口九二
ヲ云フモノニシテ荷蘭ニ屬シ面積七、〇七〇方里人口三六四、三六六アリ、群島中バンダ島ハ面積殊ニ些少ナレドモ世界最上等ノ荳蔻ヲ產ス。此等ノ諸群島ハ氣候炎熱濕潤ニシテ草木繁生シ山林ニハ黑檀、麻栗、椰樹ヲ產

メレ子シヤ

ニユー、ギニー島、ビスマルク群島、ソロモン群島、サンタ、クルーズ群島、ニユー、ヘブリッズ群島、ニユー、カレドニヤ島、ロヤルチー群島、フヰジー群島ヲ云フ。ニユー、ギニー島ハ面積五二、一二六方里アリ、內（い）西部面積二一
里人口三五〇、〇〇〇ハ英吉利ニ屬ス。ビスマルク群島（アドミラリチー群島、ネウ、ポムメルン島、ネウ、メクレンブルヒ島、ネウ、ラウエンブルヒ群島）面積三、一六七方里人口一九〇、〇〇〇アリ。ソロモン群島ハ北半ハ獨逸ニ屬
成リ面積八五一方里人口一一〇、〇〇〇アリ、此群島ハ英佛久シク其所領權ヲ爭ヒ其間日本ヨリモ探檢員ヲ派遣セシコトアリシカドモ明治二五年竟ニ英吉利ノ版圖ニ入ル。ニユー、カレドニヤ島ハ佛蘭西ニ屬シ面積一、〇
里アリ佛蘭西ノ植民地ナリ。フヰジー群島ハ面積一、二九〇方里人口一二五、四四二アリ英國大守ヲ派遣シ之ヲ總轄ス首府スヴァ大港レヴカ、歐人ノ此群島內ニ在ル者二、二八一アリ。是等諸島ハ火成的構造ノモノ多ク

濠太剌利亞洲・布哇

	位置	面積・人口	地勢	政治	宗教・教育	人情	兵備	財政
新南ウエールス	濠太利大陸ノ東部ニ在リ北クヰンスランド南ヴヰクトリヤ州ニ界ス	五一、七八三方里 一、一九七、六五〇人 沿岸ハ人口稠密ナレモ內地ハ稀疎	東岸ハ太平洋ニ面シ良港灣多シ、ブルー山脈以外肥沃以內平坦磽确	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ七三人下院ハ一四一人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ 教育ハ干渉主義ナリ、大學院二	英國植民地 人情活潑敏捷ナルモ亦溫厚ナリ	常備兵 六二五人 志願兵後備兵 九、八六六人 シドニー港內ニ堅固ノ砲臺ヲ築ク	歲入 一〇、五〇一、 歲出 一〇、五三六、 州債 五四、四七三、
ヴヰクトリヤ	新南ウエールス州ノ南ニ在リテ濠太利大陸ノ東南端ニ位セル小州	一四、六四七方里 一、一六七、八二八人 濠太利中人口最モ稠密ナル州ナリ	州內山岳多シ、南岸バッス海峽ニ瀕シ良港灣ニ富ム、土地肥沃	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ四八人下院ハ九五人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉主義ナリ、大學院一	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	常備兵志願兵 七、三六〇人 甲鐵艦 一隻 鋼鐵製砲艇 二隻 砲艇 四隻	歲入 六、九六三、 歲出 八、一八三、 州債 四七、一四四、
クヰンスランド	濠太利大陸ノ東北部ニ位シ新南ウエールス州ノ北ニ在リ東北瀕海ス	一一一、四一六方里 四二一、二九七人 近來移住民ノ到來スル者益々多シ	海岸屈曲多ク隨テ港灣ニ富ム、海岸ニ沿フ所山岳多シ、土地肥沃	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ三七人下院ハ七二人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉主義ナリ、中學一〇	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 四、六四六人 砲艇 二隻 水雷艇 一隻	歲入 三、四四五、 歲出 三、五五七、 州債 二九、四五七、
南濠州	濠太利大陸ノ中部ヲ縱絕シ西ハ西濠州ニ連ル大州ナリ南北瀕海ス	一五〇、六一五方里 三三一、七二一人 中部殊ニ寂寥ニシテ南部人口多シ	北アラフラ海南印度洋ニ瀕ス內部ハ平坦磽确ニシテ南部ハ肥沃	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ二四人下院ハ五四人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉主義ナリ、大學院一	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 二、四八六人 アデレイド港頭ニ二砲臺ヲ築キ港內ニ軍艦ヲ繫ギテ以テ緩急ニ備フ	歲入 二、四五九、 歲出 二、六六〇、 州債 二一、二三〇、
西濠州	濠太利大陸ノ三分ノ一ヲ占メタル最大州ニシテ南濠州ノ西ニ在リ	一六二、六五三方里 四九、七八二人	西岸印度洋ニ瀕シ沿岸山岳多ク內部全ク不毛	英女皇太守ヲ派遣ス、明治二三年始メテ憲法ヲ發布ス議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ一五人下院ハ三〇人アリ、下院議員ノ任期四年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉主義ナリ、州立小學校九六	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 五八三人 之ニ關スル歲費 七、四一七磅	歲入 五四三、 歲出 五五〇、 州債 二、二六一、
タスマニヤ	濠太利大陸ノ東南バッス海峽ヲ隔テヽ孤立セル島ナリ	四、三六九方里 一四六、六六七人	島中山岳多ク河湖亦多シ、風景殊ニ優美ナリ	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ一八人下院ハ三六人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ干渉主義ナリ專門校一四	英國植民地 人情活潑敏捷ナリ只ダ女子ノ節操堅固ナラズ	常備兵 一八人 志願兵 六〇一人	歲入 七七五、 歲出 八五四、 州債 七、三九九、
新西蘭	濠太利大陸ノ東微南五二〇里ノ洋上ニ在ル南北ノ二大島ト一小島ヨリ成ル	一七、四一二方里 六九二、四二六人 內濠太利土人四一、九九三アリ	北島ニハ火山溫泉多ク海角四射ス、南島西部ハ大山脈連リ氷田アリ	英女皇太守ヲ派遣ス、議會ハ兩院ヨリ成リ上院ハ四六人下院ハ七四人アリ、下院議員ノ任期三年	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、教育ハ特ニ能ク行ハル、大學校三學生六九五	英國植民地 人情活潑敏捷且ツ進ミテ爲ス有ルノ氣象アリ	常備兵 一三四人 志願兵 八、五二〇人 水雷兵 六六人	歲入 四、三八九、 歲出 四、〇四四、 州債 三九、一九一、
布哇	太平洋ノ中央北緯一九度ヨリ二二度西經一五五度ヨリ一六一度間ニ散在セル八島ヨリ成ル	一、一〇七方里 八〇、五七八人 土人ハ漸々減少シ外國ヨリ移住スル者益々多シ就中日本人現ニ二二、〇〇〇人在留ス次ニ支那人多シ	各島皆火山的構造ナリ四面海ニ瀕スルニモ拘ハラズ良港ニ乏シ土地豐饒肥沃ナリ大河ナシ	立憲王國ナリシモ明治二六年一月在留ノ米人外國人ヲ煽動シテ革命ヲ起シ女王ヲ廢シ假政府ヲ組織ス議會ハ上下兩院各二四人ヨリ成ル	信仰ハ自由ナレモ基督新教徒多シ、普通教育能ク行ハレ小學校生徒一〇、七一二人	土人ポリネシヤ種ニ屬ス、人情輕快ニシテ怠惰ニ耐忍力ニ乏シ男女共ニ甚ダ淫佚猥褻ナリ	現假政府ハ常備兵二五〇人ヲ有ス皆布哇人ニアラズシテ外國人ナリ	歲入 二、七七〇、 歲出 二、七六八、 歲計豫算ハ二ケ年ヲ以テ 國債 二、三一四、

ポリ子シヤ

西太平洋中ニ星羅碁布スル夥多ノ小群島ヲ云フ。（一）トンガ群島、トンガ、ハーパイ、ヴァヴァウ等ノ諸島嶼ヨリ成リ面積六二方里人口一九、二五〇內歐洲人二五〇アリ、政體ハ立憲王政ニシテ國王ジョルヂ、チュボウ國都ヌ
ア群島、ウポル、サヴァイ、チュチュイラ等一四ノ火山的島嶼ヨリ成リ面積二八四方里人口三六、〇〇〇（ウポル島一六、六〇〇、サヴァイ島一二、五〇〇、チュチュイラ島三、七五〇）、全島內ニ歐米人三三〇アリ、政體ハ
ス、輸出ハ椰樹ノ乾實、綿、珈琲等三六、三五六磅輸入六七、三一八磅アリ明治二五年中大船舶一〇四隻アピヤ港ニ入ル、英國米國獨逸ノ貨幣皆島內ニ流通ス。（三）サヴェージ島ハ英國ニ屬ス。（四）ハーヴェー群島、サモ
島ニ居住セリ土人ハ悉ク基督新教ヲ信奉ス。（五）タイチー群島、サモア群島ノ西微南ニ位シ數一一アリ面積七六方里人口一一、一八一アリ佛蘭西ニ屬ス最大島タイチー島面積六九方里アリ首府パピテー港亦此島ニ在リ
砂、（六）マークサ群島、佛國ニ屬ス面積八〇方里人口五、一四五土人ハ基督舊教ヲ信奉ス。（七）チュワモチュ及ガムビエー群島、佛國ニ屬ス面積六五方里人口六、五三六、此等諸群島ハ椰樹實及纖粹、芭蕉實、綿、砂糖、

皆々彈丸黑子ノ如キモノニシテ火山的若クハ珊瑚的構造ヨリ成立ス。マリヤナ群島カロリン群島ハ西班牙ニ屬ス。マルシャル群島ハ獨逸ニ屬ス。マリヤナ群島一名ラドローン群島ハ大小一五ノ島嶼ヨリ成リ面積七〇方里人口一〇、一七二、其最大島グワム島ノ沿岸
本人ノ後裔ト稱フ者アリ西班牙人亦移住セリ。カロリン群島ハ北方マリヤナ群島ニ連リ其範圍東西凡ソ八〇〇里ノ廣キニ至ルト雖モ面積九三方里人口三六、〇〇〇ニ過ギス最大島ポナピ島ハ長サ六里幅五里人口五、〇〇〇アリ此島ニ有名ナル石壁ノ古跡アリ何人種
島嶼ヨリ成リ面積二五方里人口一六、〇〇〇、主島ヤルイト島ニ獨逸ノ知事駐在ス。キルバート群島ハ一六ノ珊瑚環礁ヨリ成リ面積二八方里人口三六、八〇〇、明治二五年英國之ヲ占領ス。是等諸群島ノ物產ハ椰樹、椰樹油、麵包樹、芭蕉實、糀、里芋、鼈甲、乾海鼠、眞珠

島ハ自然地理上チムール群島ヲ除クノ外亞細亞洲ニ編入スベキモノニシテ所謂太洋洲ハ其實チムール群島ヨリ起ルモノトス、然レドモ政治地理ノ便宜上悉ク太洋洲ニ編入シ別チテ三トス。(一)スンダ群島、(い)蘇門答剌、荷蘭ニ屬シ面積一二四、九二六方里人
人ハ馬來種ニ屬ス、(ろ)瓜哇、蘇門答剌ノ東南ニ在リ荷蘭ニ屬ス、マヂューラ島ヲ合シ面積八、四七五方里人口二四、一三三、六八五アリ土人ハ馬來種ニ屬ス荷蘭人支那人亦多シ、首府バタヴィヤ人口六五、〇二六アリ荷蘭ノ太守駐在ス、大港ソエラバヤ人口一
宜スル諸島嶼ヲ云フ、フローリス群島チムール島チムール、ラウト群島等此內ニ在リ、チムール島最モ大ナリ其東半ハ葡萄牙ニ屬ス、此群島ハ土地痔瘠ニシテ植物ノ生育モ繁茂ナラズ動物モ亦マレイシヤ中ノ他ノ諸群島ニ異リ且ツ其種類モ稀少ナリ、故ニ政治地
屬スベキモノトス。(二)フヰリピン群島、ルスン、ミンダナオ、パラワン、パネー、サマール等ノ諸島ヨリ成リ面積一九、〇五四方里人口七、〇〇〇、〇〇〇アリ。土人ハ馬來種及其他幾多ノ雜種ヨリ成リ支那人西班牙人亦多シ歲入一二、八九九、五四六ペソ、歲出一三
群島、フヰリピン群島ト婆羅ノ北部ノ間ニ在リテ面積一五八方里人口七五、〇〇〇アリ。(三)フヰリピン群島及スンダ群島ノ間ニ在ル諸島嶼、(い)婆羅、面積四七、九七〇方里アリ即チ濠太利及ニユー、ギニー島ニ亞ゲル大島ナリ此島ノ四分ノ三ハ荷蘭ニ屬シ北
テ所々ニ割據ス、(ろ)セレベス、婆羅ノ東ニ在ル海角四射セル一島ニシテ荷蘭ニ屬ス面積一一、八五八方里人口九二五、八九三アリ、(は)モラッカス群島、セレベス島及ニユー、ギニー島ノ間ニ在ル群島ギロロ、モーロー、スルラ、ボエロー、アムボイナ、セラム等
些少ナレドモ世界最上等ノ荳蔻ヲ產ス。此等ノ諸群島ハ氣候炎熱濕潤ニシテ草木繁生シ山林ニハ黑檀、麻栗、椰樹ヲ產シ大島ノ深林中ニハ象、虎、犀、水牛、猿、毒蛇多シ、物產ハ米、珈琲、砂糖、麻、煙草、丁子、鑛物

カレドニヤ島ロヤルチー群島ソヰシー群島ヲ云フ。ニユーハギニー島ハ面積五二、一二六方里アリ、內(い)西部面積二五、一二六方里人口二〇〇、〇〇〇ハ荷蘭ニ屬シ(ろ)東北部一二、〇〇〇方里人口一一〇、〇〇〇ハ獨逸ニ屬シ、(は)東南部面積一五、〇〇〇方
メクレンブルヒ島ネウ、ラウエムブルヒ群島)面積三、一六七方里人口一九〇、〇〇〇アリ。ソロモン群島ハ北半ハ獨逸ニ屬シ南半ハ英吉利ニ屬ス。サンタ、クルーズ群島ハ未ダ確然ト公表セズト雖モ英吉利ノ版圖內ニ在リ。ニユー、ヘブリッズ群島ハ大小二〇ノ島嶼ヨ
檢員ヲ派遣セシコトアリシカドモ明治二五年竟ニ英吉利ノ版圖ニ入ル。ニユー、カレドニヤ島ハ佛蘭西ニ屬シ面積一、〇〇〇方里人口六二、七五二、首府ヌーメア人口四、〇〇〇アリ、白銅ハ主產物ニシテ日本人其採掘ニ從事スル者多シ。ロヤルチー群島面積一二六方
遣シ之ヲ總轄ス首府スヴァ大港レヴカ、歐人ノ此群島內ニ在ル者二、二八一アリ。是等諸島ハ火成的構造ノモノ多ク土地肥沃ニ氣候炎熱濕潤草木能ク成長シ椰樹、芭蕉、里芋、砂糖等ヲ產ス

體	宗教 教育	人種 人情	國防	財政	氣候 職業	物產 貿易品	交通	都邑 開港	度量衡
、議會ハ兩院 人下院ハ一四 ノ任期三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉旨義ナリ、大學院一	英國植民地 人情活潑敏捷ナルモ亦〆溫厚ナリ	常備兵 六二五人 志願兵後備兵 九、八六六人 シドニー港內ニ堅固ノ砲臺ヲ築ク	歲入 一〇、五〇一、一〇四磅 歲出 一〇、五三六、八二〇磅 州債 五四、四七三、四三三磅	氣候溫暖、ブルー山脈以內ハ降雨少シ農工牧羊採炭隆盛ナリ	物產 穀類、羊毛、石炭、凍氷肉。輸出 羊毛、銅、服、石炭、革。輸入 製鐵、布帛、木綿、茶	鐵道 二、三五一哩 電線 一〇、五七七里 馬車鐵道 四一九哩 蒸氣船 四六隻	首府シドニー(港ヲ兼ヌ) 四一一、七一〇人 大港ニューカッスル (三、五〇〇人	
、議會ハ兩院 人下院ハ九五 任期三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉旨義ナリ、大學院一	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	常備兵志願兵 七、三六〇人 甲鐵艦 一隻 鋼鐵製砲艇 二隻 砲艇 四隻	歲入 六、九六三、二九二磅 歲出 八、一八三、七五二磅 州債 四七、一四四、五六二磅	氣候溫和ニシテ身體ニ適ス。工業發達シ農業牧羊採金業隆盛ナリ	物產 金、羊毛、牛、革、麥粉、服、凍氷肉 輸入 石炭、綿、鐵、砂糖	鐵道 二、九〇三哩 電信線路 二、八四〇里 蒸氣船 二五〇隻	首府メルボルン(港ヲ兼ヌ) 四九〇、八九六人 大邑バルラット 四六、〇三三人	
、議會ハ兩院 人下院ハ七二 任期三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉旨義ナリ、中學一〇	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 四、六四六人 砲艇 二隻 水雷艇 一隻	歲入 三、四四五、九四三磅 歲出 三、五五七、六二〇磅 州債 二九、四五七、一三四磅	北部ハ炎熱ナルモ南部ハ溫暖ナリ。人民ハ主トシテ農業牧羊砂糖業ヲ營ム	物產 金、錫、羊毛、凍氷肉、砂糖、眞珠、玉蜀黍、獸皮類。輸入 鐵、木綿、粧飾品、布帛、酒	鐵道 二、四〇六哩 電信線路 三、九九八里 蒸氣船 九三隻	首府ブリスベン(港ヲ兼ヌ) 四八、七三八人 大邑ロッカムトン 一一、六二九人	
、議會ハ兩院 人下院ハ五四 任期三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉旨義ナリ、大學院一	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 二、四八六人 アデレイド港頭ニ二砲臺ヲ築キ港內ニ軍艦ヲ繫ギテ以テ緩急ニ備フ	歲入 二、四五九、九〇五磅 歲出 二、六六〇、九九三磅 州債 二一、二三〇、七〇〇磅	北部內部ハ殊ニ炎熱南部ハ溫和ナリ農耕牧畜採銅採金ノ事業隆盛ナリ	物產 小麥、葡萄酒、馬、羊、銅、銀、諸製造物。輸出 羊毛、銅、麥粉。輸入 鐵、織物類、木綿	鐵道 一、八一〇哩 電信線路 二、一九七里 蒸氣船 九〇隻	首府アデレイド 一三六、七六六人 大邑ムーンタ 五、〇〇〇人 大港アデレイド 四、〇〇〇人	英吉利ノ植民地ナルヲ以テ貨幣及量衡ハ悉ク本國ノ制度ニ同ジトス
、明治二三年 議會ハ兩院 下院ハ三〇人 期四年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉旨義ナリ、州立小學校九六	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 五八三人 之ニ關スル歲費 七、四一七磅	歲入 五四三、八八九磅 歲出 五五〇、六一六磅 州債 二、二六一、五六三磅	北部內部ハ炎熱南部ハ溫和。農業ヲ主トス	物產 羊毛、眞珠、香橙、木、木材。輸入 酒類、鐵、布帛、器械、獸皮	鐵道 六五一哩 電信線路 四六五里 蒸氣船 八隻	首府パース 一〇、〇四〇人 大港フレマントル 八、〇〇〇人	
、議會ハ兩院 人下院ハ三六 任期三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉旨義ナリ專門校一四	英國植民地 人情活潑敏捷ナリ只ダ女子ノ節操堅固ナラズ	常備兵 一八人 志願兵 六〇一人	歲入 七七五、五四五磅 歲出 八五四、二七九磅 州債 七、三九九、〇〇〇磅	氣候溫和南半球ノ健康所ト稱ス。人民農業果樹栽培ヲ力ム	物產 羊毛、金、穀物、獸皮、果物、蓚草。輸入 布帛、鐵、器械類	鐵道 四七五哩 電信線路 八八九里 蒸氣船 五七隻	首府ホバート(港ヲ兼ヌ) 二四、九〇五人 大港ランセストン 一七、一〇八人	
、議會ハ兩院 人下院ハ七四 任期三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ特ニ能ク行ハル、大學校三學生六九五	英國植民地 人情活潑敏捷且ツ進ミテ爲ス有ルノ氣象アリ	常備兵 一三四人 志願兵 八、五二〇人 水雷兵 六六人	歲入 四、三八九、二五一磅 歲出 四、〇四四、六九〇磅 州債 三九、一九一、五一九磅	氣候溫和ニシテ身體ニ適ス降雨亦適量ナリ人民ハ農牧航運ヲ營ム	物產 羊毛、金、穀類、麥粉、凍氷肉、松材、石炭、護謨、獸皮類。輸入 毛織物、鐵、砂糖、茶、木綿、粧飾品	鐵道 二、〇三六哩 電信線路 二、一九二里 電話線 一、二六四里 蒸氣船 一七九隻	首府ウエリントン(港ヲ兼ヌ) 三三、二二四人 大港オークランド 五一、一二七人	
治二六年一月 煽動シテ革命 政府ヲ組織ス 四人ヨリ成ル	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、普通教育能ク行ハレ小學校生徒一〇、七一二人	土人ポリネシヤ種ニ屬ス、人情輕快ニシテ怠惰ニ耐忍力ニ乏シ男女共ニ甚ダ淫佚猥褻ナリ	現假政府ハ常備兵二五〇人ヲ有ス皆布哇人ニアラズシテ外國人ナリ	歲入 二、七七〇、二八二弗 歲出 二、七六八、〇五四弗 歲計豫算ハ二ケ年ヲ以テ一期トス 國債 二、三一四、〇〇〇弗	氣候炎熱ナレドモ貿易風絕エズ吹キテ之ヲ和ゲ健康ニ可ナリ。人民ハ製糖業農業ニ從フ	物產 砂糖、米、珈琲、獸皮、羊毛、鯨油及鯨骨。輸入 諸雜貨、諸食料品、諸織物類、諸器械類、木材、木綿、鐵器	鐵道 五六哩 電信線路 一〇〇里 蒸氣船 二隻 ホノルル・市ニ電話交換盛ニ行ハル	國都ホノルル(オワヒュー島ニ在リ、布哇國中唯一ノ港ナリ) 二二、九〇七人 其他小市アリト雖モ云フニ足ラズ	度量衡ハ米合衆國ノ制度ヲ用フ、布哇ノ國貨ハ一弗ノ銀錢アルノミ

諸島嶼ヨリ成リ面積六二方里人口一九、二五〇內歐洲人二五〇アリ、政體ハ立憲王政ニシテ國王ジョルヂ、チュボウ國都ヌクアロファ港ニ居住ス歲入一二六、二四六弗歲出九五、三六八弗輸出五一、四三三磅輸入四〇、六二二磅、輸出ノ主要ナルハ椰樹ノ乾實ナリ。(二)サモ
〇〇〇(ウポル島一六、六〇〇、サヴァイ島一二、五〇〇、チュチュイラ島三、七五〇)、全島內ニ歐米人三三〇アリ、政體ハ王政ニシテ國王マリエトア國都アピヤ港ニ居住ス、土人ポリネシヤ種ニ屬シ土人ハ他ノ諸群島ノ土人ヨリモ其容貌甚ダ優美ナリ悉ク基督教ヲ信奉
隻アピヤ港ニ入ル、英國米國獨逸ノ貨幣皆島內ニ流通ス。(三)サヴェージ島ハ英國ニ屬ス。(四)ハーヴェー群島、サモア群島ノ東南凡ソ二八〇里ニ在ル六個ノ珊瑚的若クハ火山的島ヲ主トシ大小一五ノ島嶼ヨリ成リテ人口九、〇〇〇內三、〇〇〇ハ最大島ラロトンガ
一アリ面積七六方里人口一一、一八一アリ佛蘭西ニ屬ス最大島タイチー島面積六九方里アリ首府パピテー港亦此島ニ在リ人口二、八〇〇內歐米人八〇〇アリ佛國太守此所ニ駐在ス、歐人土人共ニ基督教ヲ信奉ス、輸出ハ眞珠、椰樹ノ乾實、綿等ニシテ一六二、八九〇
ワモチュ及ガムビエー群島、佛國ニ屬ス面積六五方里人口六、五三六、此等諸群島ハ椰樹實及纖緯、芭蕉實、綿、砂糖、珈琲、眞珠等ヲ產出ス

彈丸黑子ノ如キモノニシテ火山的若クハ珊瑚的構造ヨリ成立ス。マリヤナ群島カロリン群島ハ西班牙ニ屬ス。マルシャル群島ハ獨逸ニ屬ス。マリヤナ群島一名ラドローン群島ハ大小一五ノ島嶼ヨリ成リ面積七〇方里人口一〇、一七二、其最大島グロム島ノ沿岸
ノ後裔ト稱フ者アリ西班牙人亦移住セリ。カロリン群島ハ北方マリヤナ群島ニ連リ其範圍東西凡ソ八〇〇里ノ廣キニ至ルト雖モ面積九三方里人口三六、〇〇〇ニ過ギス最大島ポナピ島ハ長サ六里幅五里人口五、〇〇〇アリ此島ニ有名ナル石壁ノ古跡アリ何人種
ヨリ成リ面積二五方里人口一六、〇〇〇、主島ヤルイト島ニ獨逸ノ知事駐在ス。キルバート群島ハ一六ノ珊瑚環礁ヨリ成リ面積二八方里人口三六、八〇〇、明治二五年英國之ヲ占領ス。是等諸群島ノ物產ハ椰樹、椰樹油、麵包樹、芭蕉實、稻、里芋、鼈甲、乾海鼠、眞珠

自然地理上チムール群島ヲ除クノ外亞細亞洲ニ編入スベキモノニシテ所謂太洋洲ハ其實チムール群島ヨリ起ルモノトス、然レドモ政治地理ノ便宜上悉ク太洋洲ニ編入シ別チテ三トス。(一)スンダ群島、(い)蘇門答剌、荷蘭ニ屬シ面積二四、九二六方里人口二
馬來種ニ屬ス、(ろ)瓜哇、蘇門答剌ノ東南ニ在リ荷蘭ニ屬ス、マヂューラ島ヲ合シ面積八、四七五方里人口二四、一三三、六八五アリ土人ハ馬來種ニ屬ス荷蘭人支那人亦多シ、首府バタヴィヤ人口六五、〇二六アリ荷蘭ノ太守駐在ス、大港ソエラバヤ人口一二
ル諸島嶼ヲ云フ、フローリス群島チムール島チムール、ラウト群島等此內ニ在リ、チムール島最モ大ナリ其東半ハ葡萄牙ニ屬ス、此群島ハ土地瘠薄ニシテ植物ノ生育モ繁茂ナラズ動物モ亦マレイシヤ中ノ他ノ諸群島ニ異リ凡ツ其種類モ稀少ナリ、故ニ政治地理
ベキモノトス。(二)フヰリピン群島、ルスン、ミンダナオ、パラワン、パネー、サマール等ノ諸島ヨリ成リ面積一九、〇五四方里人口七、〇〇〇、〇〇〇アリ。土人ハ馬來種及其他幾多ノ雜種ヨリ成リ支那人西班牙人亦多シ歲入一二、八九九、五四六ペソ、歲出一二、三
フヰリピン群島ト婆羅ノ北部ノ間ニ在リテ面積一五八方里人口七五、〇〇〇アリ。(三)フヰリピン群島及スンダ群島ノ間ニ在ル諸島嶼、(い)婆羅、面積四七、九七〇方里アリ即チ濠太利及ニューギニー島ニ亞ゲル大島ナリ此島ノ四分ノ三ハ荷蘭ニ屬シ北
々ニ割據ス、(ろ)セレベス、婆羅ノ東ニ在ル海角四射セル一島ニシテ荷蘭ニ屬ス面積一一、八五八方里人口九二五、八九三アリ、(は)モラッカス群島、セレベス島及ニューギニー島ノ間ニ在ル群島ギロロ、モーロー、ズルラ、ポエロー、アムボイナ、セラム等
ナレドモ世界最上等ノ荳蔻ヲ產ス。此等ノ諸群島ハ氣候炎熱濕潤ニシテ草木繁生シ山林ニハ黑檀、麻栗、椰樹ヲ產シ大島ノ深林中ハ象、虎、犀、水牛、猿、毒蛇多シ、物產ハ米、珈琲、砂糖、麻、煙草、丁子、鑛物

ドニヤ島ロヤルチー群島ファジー群島ヲ云フ。ニューギニー島ハ面積五二、一二六方里アリ、內(い)西部面積二五、一二六方里人口二〇〇、〇〇〇ハ荷蘭ニ屬シ(ろ)東北部一二、〇〇〇方里人口一一〇、〇〇〇ハ獨逸ニ屬シ、(は)東南部面積一五、〇〇〇方
レンプルヒ島ネウ、ラウエムブルヒ群島)面積三、一六七方里人口一九〇、〇〇〇アリ。ソロモン群島ハ北半ハ獨逸ニ屬シ南半ハ英吉利ニ屬ス。サンタ、クルーズ群島ハ未ダ確然ト公表セズト雖モ英吉利ノ版圖內ニ在リ。ニューヘブリッズ群島ハ大小二〇ノ島嶼ヨリ
貝ヲ派遣セシコトアリシカドモ明治二五年竟ニ英吉利ノ版圖ニ入ル。ニュー、カレドニヤ島ハ佛蘭西ニ屬シ面積一、〇〇〇方里人口六二、七五二、首府ヌーメア人口四、〇〇〇アリ、白銅ハ主產物ニシテ日本人其採掘ニ從事スル者多シ。ロヤルチー群島面積一二六方
シ之ヲ總轄ス首府スヴア大港レヴカ、歐人ノ此群島內ニ在ル者二、二八一アリ。是等諸島ハ火成的構造ノモノ多ク土地肥沃ニ氣候炎熱濕潤草木能ク成長シ椰樹、芭蕉、里芋、砂糖等ヲ產ス

議會ハ兩院 院ハ一四 期三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉主義ナリ、大學院一	英國植民地 人情活潑敏捷ナルモ亦ダ溫厚ナリ	常備兵 六二五人 志願兵後備兵 九、八六六人 シドニー港內ニ堅固ノ砲臺ヲ築ク	歲入 一〇、五〇一、一〇四磅 歲出 一〇、五三六、八二〇磅 州債 五四、四七三、四三三磅	氣候溫暖、ブルー山脈以內ハ降雨少シ農工牧羊採炭隆盛ナリ	物產 穀類、羊毛、石炭、凍冰肉。輸出 羊毛、銅、服、石炭、革。輸入 製鐵、布帛、木綿、茶	鐵道 二、三五一哩 電線 一〇、五七七里 馬車鐵道 四一九哩 蒸氣船 四六隻	首府シドニー(港ヲ兼ヌ) 四一一、七一〇人 大港ニューカッスル (三、五〇〇人)	英吉利ノ植民地ナルヲ以テ貨幣ト量衡ハ悉ク本國ノ制度ニ同ジトス
議會ハ兩院 院ハ九五 期三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉主義ナリ、大學院一	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	常備兵志願兵 七、三六〇人 甲鐵艦 一隻 鋼鐵製砲艇 二隻 砲艇 四隻	歲入 六、九六三、二九二磅 歲出 八、一八三、七五二磅 州債 四七、一四四、五六二磅	氣候溫和ニシテ身躰ニ適ス。工業發達シ農業牧羊採金業隆盛ナリ	物產 金、羊毛、牛、革、麥粉、服、凍冰肉。輸入 石炭、綿、鐵、砂糖	鐵道 二、九〇三哩 電信線路 二、八四〇里 蒸氣船 二五〇〇隻	首府メルボルン(港ヲ兼ヌ) 四九〇、八九六人 大邑バルラット 四六、〇三三人	
議會ハ兩院 院ハ七二 期三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉主義ナリ、中學一〇	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 四、六四六人 砲艇 二隻 水雷艇 一隻	歲入 三、四四五、九四三磅 歲出 三、五五七、六二〇磅 州債 二九、四五七、一三四磅	北部ハ炎熱ナルモ南部ハ溫暖ナリ。人民ハ主トシテ農業牧羊砂糖業ヲ營ム	物產 金、錫、羊毛、凍冰肉、砂糖、眞珠、玉蜀黍、獸皮類。輸入 鐵、木綿、粧飾品、布帛、酒	鐵道 二、四〇六哩 電信線路 三、九九八里 蒸氣船 九三隻	首府ブリスベン(港ヲ兼ヌ) 四八、七三八人 大邑ロッカムトン 一一、六二九人	
議會ハ兩院 院ハ五四 三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉主義ナリ、大學院一	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 二、四八六人 アデレイド港頭ニ二砲臺ヲ築キ港內ニ軍艦ヲ繫ギテ以テ緩急ニ備フ	歲入 二、四五九、九〇五磅 歲出 二、六六〇、九九三磅 州債 二一、二三〇、七〇〇磅	北部內部ハ殊ニ炎熱南部ハ溫和ナリ農耕牧畜採銅採金ノ事業隆盛ナリ	物產 小麥、葡萄酒、馬、羊、銅、銀、諸製造物。輸出 羊毛、銅、麥粉。輸入 鐵、織物類、木綿	鐵道 一、八一〇哩 電信線路 二、一九七里 蒸氣船 九〇隻	首府アデレイド 一三六、七六六人 大邑ムーンタ 五、〇〇〇人 大港アデレイド 四、〇〇〇人	
治二三年 ハ兩院ヨ ハ三〇人 年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉主義ナリ、州立小學校九六	英國植民地 人情活潑敏捷ニシテ且ツ甚ダ獨立心ニ富ム	志願兵 五八三人 之ニ關スル歲費 七、四一七磅	歲入 五四三、八八九磅 歲出 五五〇、六一六磅 州債 二、二六一、五六三磅	北部內部ハ炎熱南部ハ溫和。農業ヲ主トス	物產 羊毛、眞珠、香檀木、木材。輸入 酒類、鐵、布帛、器械、獸皮	鐵道 六五一哩 電信線路 四六五里 蒸氣船 八隻	首府パース 一〇、〇四〇人 大港フレマントル 八、〇〇〇人	
會ハ兩院 院ハ三六 三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ干涉主義ナリ專門校一四	英國植民地 人情活潑敏捷ナリ只ダ女子ノ節操堅固ナラズ	常備兵 一八人 志願兵 六〇一人	歲入 七七五、五四五磅 歲出 八五四、二七九磅 州債 七、三九九、〇〇〇磅	氣候溫和南半球ノ健康所ト稱ス。人民農業果樹栽培ヲ力ム	物產 羊毛、金、穀物、獸皮、果物、莽草。輸入 布帛、鐵、器械類	鐵道 四七五哩 電信線路 八八九里 蒸氣船 五七隻	首府ホバート(港ヲ兼ヌ) 二四、九〇五人 大港ランセストン 一七、一〇八人	
會ハ兩院 院ハ七四 三年	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、教育ハ特ニ能ク行ハル、大學校三學生六九五	英國植民地 人情活潑敏捷且ツ進ミテ爲ス有ルノ氣象アリ	常備兵 一三四人 志願兵 八、五二〇人 水雷兵 六六人	歲入 四、三八九、二五一磅 歲出 四、〇四四、六九〇磅 州債 三九、一九一、五一九磅	氣候溫和ニシテ身躰ニ適ス降雨亦適量ナリ人民ハ農牧航運ヲ營ム	物產 羊毛、金、穀類、麥粉、凍冰肉、松材、石炭、護謨、獸皮類。輸入 毛織物、鐵、砂糖、茶、木綿、粧飾品	鐵道 二、〇三六哩 電信線路 二、一九二里 電話線 一、二六四里 蒸氣船 一七九隻	首府ウエリントン(港ヲ兼ヌ) 三三、二二四人 大港オークランド 五一、一二七人	
六年一月 シテ革命 ヲ組織ス ヨリ成ル	信仰ハ自由ナレドモ基督新教徒多シ、普通教育能ク行ハレ小學校生徒一〇、七一二人	土人ポリネシヤ種ニ屬ス、人情輕快ニシテ怠惰ニ耐忍力ニ乏シ男女共ニ甚ダ淫佚猥褻ナリ	現假政府ハ常備兵二五〇人ヲ有ス皆布哇人ニアラズシテ外國人ナリ	歲入 二、七七〇、二八二弗 歲出 二、七六八、〇五四弗 歲計豫算ハ二ケ年ヲ以テ一期トス 國債 二、三一四、〇〇〇弗	氣候炎熱ナレドモ貿易風絕エズ吹キテ之ヲ和ラゲ健康ニ可ナリ。人民ハ製糖業農業ニ從フ	物產 砂糖、米、珈琲、獸皮、羊毛、鯨油及鯨骨。輸入 諸雜貨、諸食料品、諸織物類、諸器械類、木材、木綿、鐵器	鐵道 五六哩 電信線路 一〇〇里 蒸氣船 二隻 ホノルヽ市ニ電話交換盛ニ行ハル	國都ホノルヽ(オワヒュー島ニ在リ、布哇國中唯一ノ港ナリ) 二二、九〇七人 其他小市アリト雖モ云フニ足ラズ	度量衡ハ米合衆國ノ制度ヲ用フ、布哇ノ國貨ハ一弗ノ銀錢アルノミ

ヨリ成リ面積六二方里人口一九、二五〇內歐洲人二五〇アリ、政躰ハ立憲王政ニシテ國王ジョルヂ、チュボウ國都ヌクアロファ港ニ居住ス歲入一二六、二四六弗歲出九五、三六八弗輸出五一、四三三磅輸入四〇、六二二磅、輸出ノ主要ナルハ椰樹ノ乾實ナリ。(二)サモ
ア(ウポル島一六、六〇〇、サヴァイ島一二、五〇〇、チュチュイラ島三、七五〇)、全島內ニ歐米人三三〇アリ、政躰ハ王政ニシテ國王マリエトア國都アピヤ港ニ居住ス、土人ポリネシヤ種ニ屬シ土人ハ他ノ諸群島ノ土人ヨリモ其容貌甚ダ優美ナリ悉ク基督教ヲ信奉
ピヤ港ニ入ル、英國米國獨逸ノ貨幣皆島內ニ流通ス。(三)サヴェージ島ハ英國ニ屬ス。(四)ハーヴェー群島、サモア群島ノ東南凡ソ二八〇里ニ在ル六個ノ珊瑚的若クハ火山的島ヲ主トシ大小一五ノ島嶼ヨリ成リテ人口九、〇〇〇內三、〇〇〇ハ最大島ラロトンガ
面積七六方里人口一一、一八一アリ佛蘭西ニ屬ス最大島タイチー島面積六九方里アリ首府パピテー港亦此島ニ在リ人口二、八〇〇內歐米人八〇〇アリ佛國太守此所ニ駐在ス、歐人土人共ニ基督舊教ヲ信奉ス、輸出ハ眞珠、椰樹ノ乾實、綿等ニシテ一六二、八九〇
ュ及ガムビエー群島、佛國ニ屬ス面積六五方里人口六、五三六、此等諸群島ハ椰樹實及纖維、芭蕉實、綿、砂糖、珈琲、眞珠等ヲ產出ス

六大洲ノ表ニ就テ

予ハ六大洲ノ位置、面積、人口、政躰、宗敎、敎育、人種、人情、國防、財政、氣候、職業、物產、貿易品、交通、都邑、開港場、度量衡ノ表ニ到リテハ復タ故サラニ掲示セザルベシ、何トナレバ六大洲內ナル邦國箇々ノ表ヲ掲示シタレバ、學者ハ宜シク自家ノ腦中ニテ此等箇々邦國ノ表ヲ總合鹽梅シ、對照參酌シ、以テ他人ノ力ヲモ假リズニ能ク大體ニ關スル表ヲ作リ得ベキ筈ニシテ亦タ作ルベキコトヲ希望スレバナリ。然レバ唯ダ六大洲ノ面積人口ヲ示スノミニシテ予ノ講義ヲ終ルベシ。

六大洲ノ人口面積

大洲	面積（方里）	人口
亞細亞洲	二、八三〇、〇〇〇	七八〇、〇〇〇、〇〇〇
歐羅巴洲	六三〇、〇〇〇	三六〇、〇〇〇、〇〇〇
亞弗利加洲	一、九二〇、〇〇〇	一七〇、〇〇〇、〇〇〇
大洋洲	七二〇、〇〇〇	三八、五〇〇、〇〇〇

北亞米利加洲	一、三三〇、〇〇〇	八九、〇〇〇、〇〇〇
南亞米利加洲	一、一七〇、〇〇〇	三六、〇〇〇、〇〇〇
合計	八、六〇〇、〇〇〇	一、四七三、五〇〇、〇〇〇

世界ニ於ケル我日本ノ位置如何ハ地理學ヲ考究講明シテ而シテ後瞭カニ之レヲ悟了スルヲ得ベシ既ニ世界ニ於ケル我日本ノ位置如何ヲ悟了シタル柄ニハ愈益地理學ヲ考究講明セザルベカラザルコトヲ悟了スベシ。

地理學講義終

明治廿[illegible]年八月[illegible]日出版
明治廿三年[illegible]月[illegible]日再版
明治廿三年四月七日三版
明治廿三年六月十日四版
明治廿五年七月一日五版
明治廿七年六月廿五日六版印刷
明治廿七年六月廿八日發行

版權所有

定價金三拾五錢

講義兼發行者 愛知縣士族 志賀重昂
東京市芝區芝公園地内第五號地貳番

印刷者 滋賀縣士族 熊田宜遜
東京神田區錦町三丁目廿五番地

印刷所 熊田活版所
東京市神田區錦町三丁目廿五番地

發行所 政教社
東京市神田區錦町三丁目一番地

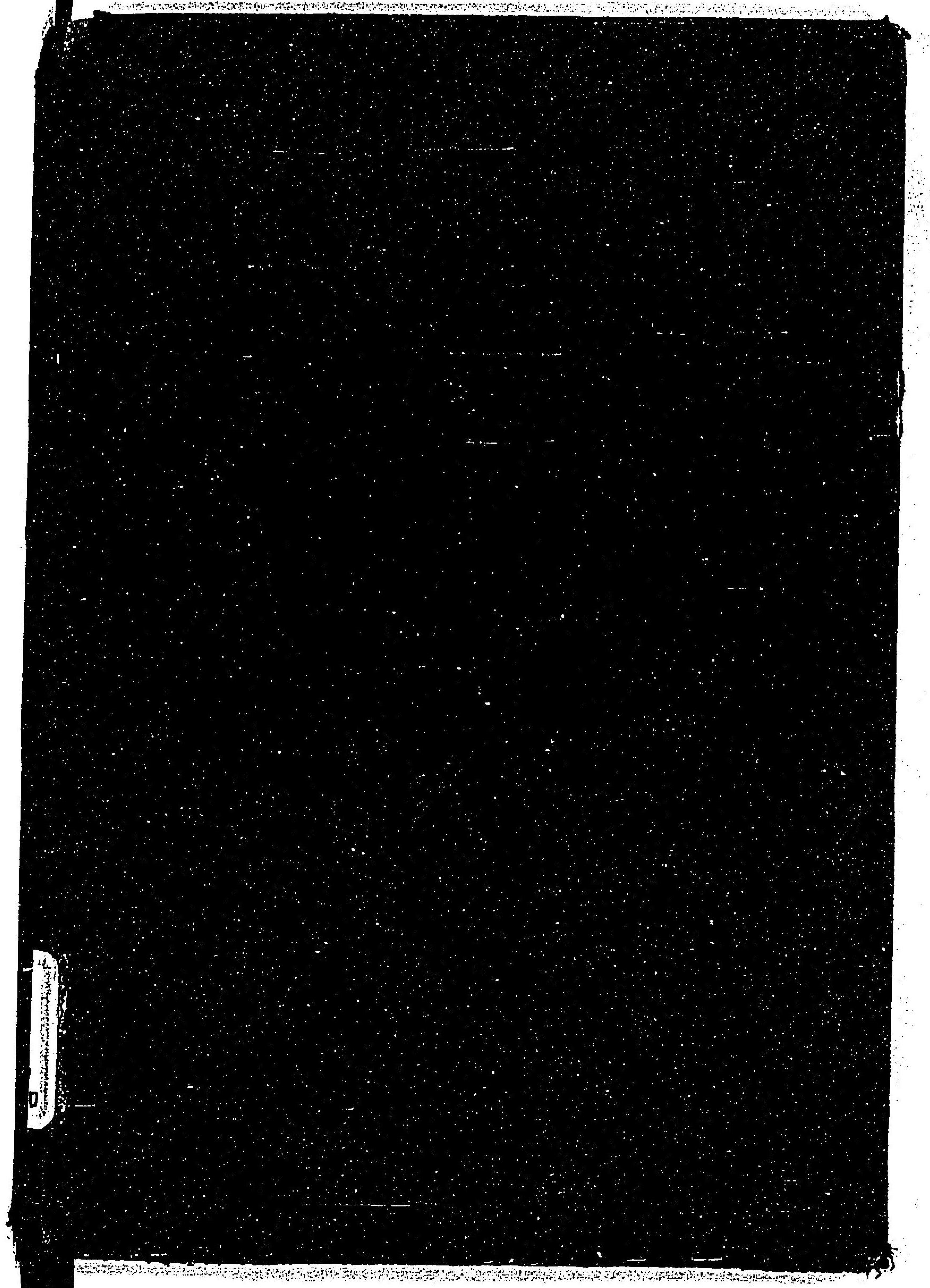
地理學講義第五版

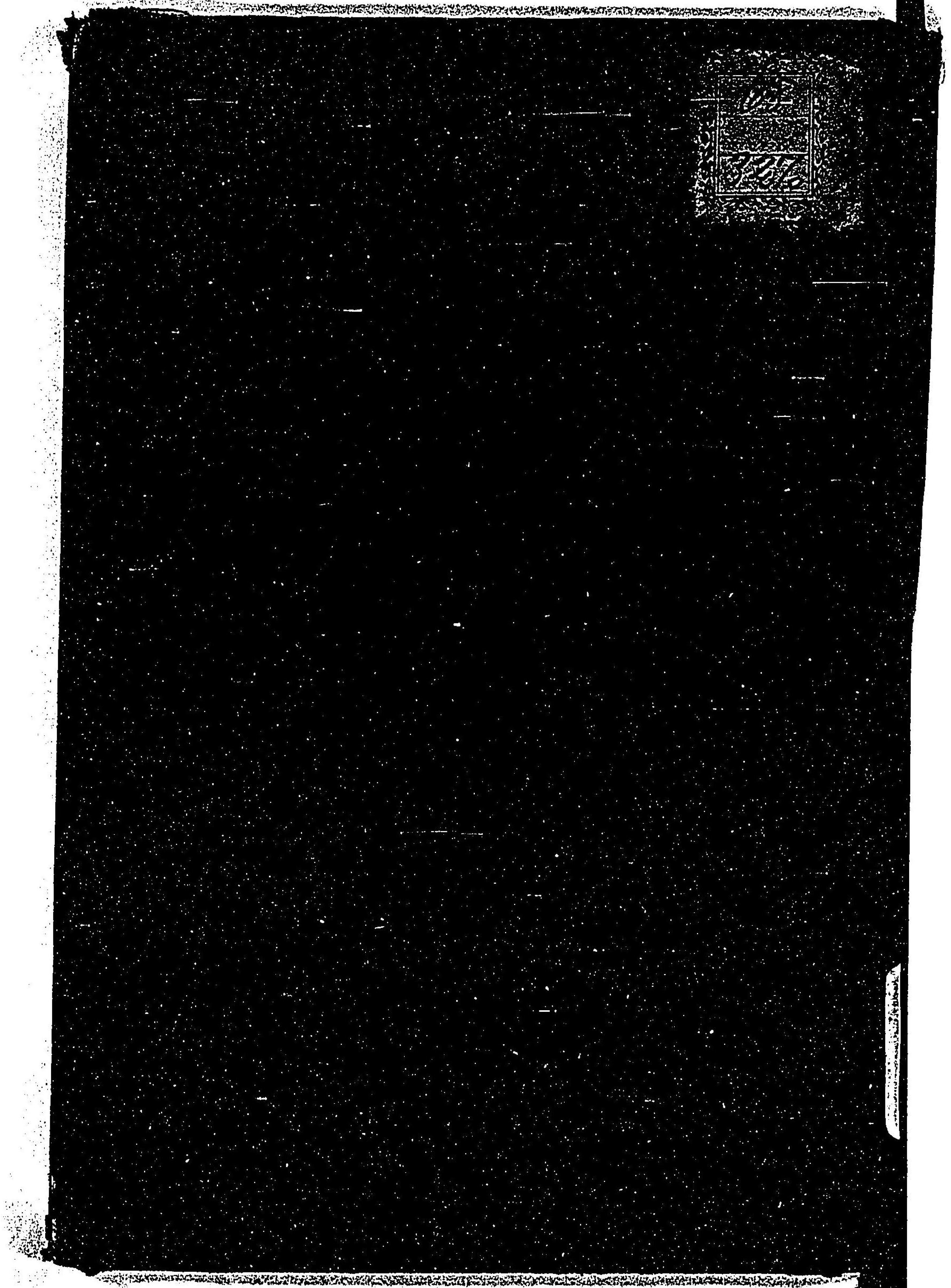
ジャパン、メイル新聞批評

A JAPANESE GEOGRAPHER.

THE Keigyosha, a well-known publishing firm in Tokyo, has just brought out a fifth edition of the "*Chiri-gaku Kōgi*" (Lectures on Geography) by Mr. Shiga, editor of the *Kokkai* and joint editor of the *Ajiya*. Mr. Shiga is a born geographer. Passionately fond of travel, he brings keen and quick powers of observation to bear upon everything met with in his journeys. His "*Nan-yō Jiji*" (Current Events in the South Sea), embodying the results of flying visits to Australia and the South Pacific seven or eight years ago, established his reputation as a successful traveller; and the little volume now before us conclusively shows that he is no less a success in the broader field of Geography. The work grew out of lectures delivered by the writer in the interval of his editorial labours before the students of the Tokyo Eigo Gakko, now the Nippon Chu-gakko. It is written in the fresh and charming style of which Mr. Shiga is a master. Its popularity may be judged by the fact that it has reached its fifth thousand in a space of three years, a reception not extended to many works in Japan. Perhaps the most noteworthy feature of the book is its general plan of arrangement. The author aims not at hammering dry facts into the students' heads, but at awakening in them an interest to study Geography, and at pointing out to them the method in which they can most usefully pursue the study. He constantly enjoins upon his readers the importance of relying more upon the power of reasoning than upon that of memory, and he illustrates every general direction by reference to facts with which most students are familiar. Moreover, in several places the book is enlivened by the insertion of very attractive essays bearing on various topics connected with Geography. Not the least interesting and useful feature is a comparative table at the end of the volume showing the position, area, population, general geographical features, political system, education and religion, race and character, fighting capacity, finance, climate and occupation, products and merchandize, means of communications, chief towns and ports, and weights and measures of the principal countries of the world.—The *Japan Mail*.

68
327





022140−000−5

68−327

地理学講義

志賀　重昂／著

M27

ADA−0543